

同盟旬報

(No. 15) 第五十號 第一卷

(昭和十二年十一月十號)

主要目次

支那事變	浦東掃蕩完了……………五	九國會議	帝國再招請拒否……………六
南翔鎮占領……………八	南市掃蕩完了……………八	各國動向……………六	對日宣言全文……………六
嘉定城占領……………二	陸軍白茆口上陸……………二	大本營設置……………五	物價對策委員會答申……………四
大倉城占領……………二	津浦線軍黃河肉迫……………五	昭和十三年度豫算査定……………四	フランコ政權承認決定……………四
崑山城占領……………六	南京遷都……………三	稅制調查會答申……………五	中央防空委員會設置……………四
支那業界停戰論……………三	國民黨改組……………三	賀屋藏相演說……………五	結城日銀總裁……………四
英下院北支情勢答辯……………三	興城占領……………五	北支事業開發……………七	小串鑛山慘事……………七
各國公館漢口移轉……………九	熱・蘇州占領……………七	英米通商協定……………五	英伊會談……………六
支那法幣發行高……………九	租界赤化排日取締要求……………三	佛・秘密武裝團陰謀……………六	英獨會談……………六
福山鎮占領……………三	兩軍損害概數……………三	ソ聯・獨伊領事館閉鎖……………六	米國議會……………六
外紙論調……………三	航空遮斷狀……………三	フランコ政權承認問題……………六	ブラジル・クーデター……………六
		(縣賞漫畫當選發表……………六)	

部門別目次

Table with 2 columns: Department Name (e.g., 支那事變, 九國條約會議) and Page Number (e.g., 一, 三, 六).

昭和十二年十一月十日

重要日誌

十一月十一日

- ◆小串嶺山地の慘事、埋没犠牲者三百名に及ぶ。
◆京漢線軍、大名及び河郭嶺占領。
◆江蘇線軍、白驛港嶺、北橋嶺、安亭嶺占領。
◆上海浦東掃蕩完了。
◆海軍機南京を襲ひ及び花山列島附近に連出せる敵二機を撃墜。
◆松井司令官、外國記者團と會見し、軍の眞意を表明。
◆上海邦人小學校開校。
◆英伊國交調整交渉、ローマで開始。
◆ブラジル内閣總辭職、ヴァルガス獨裁完成。
◆獨逸鳥人ウルスター、陸上機速度世界記録樹立(六〇二・二キロ)。

同 十二日

- ◆北支陸軍將兵に勸語を賜ふ。
◆皇后陛下、陸軍病院に行啓あらせらる。
◆臨時物價對策委員會、管申案可決。
◆帝國、九國條約會議再招請拒否を回答。
◆對英同志會結成。
◆津浦線軍、鹽山及び武定占領。
◆江蘇線軍、南翔占領。
◆上海南市掃蕩完了。
◆海軍、黃浦江啓開作業に成功。
◆愈鴻鈞、上海告別の辭を發表し、プレスコンファレンス廢止。
◆ソ聯、ウズリ地方在住鮮人を驅逐。
◆ソ聯機關紙イズヴェスチア主筆ニコライタール氏罷免。

同 十三日

- ◆陸軍補充令改正公布。
◆陸軍機、西安を襲ふ。
◆京漢線軍、廣平及び南和占領。

- ◆江蘇線軍、嘉定占領。
◆陸軍部隊、白茆口上陸。
◆津浦線軍、臨邑及び西河占領。
◆江蘇線軍、太倉、支塘嶺、平望嶺、金家港占領。
◆浙江線軍、乍浦、平湖に進出。
◆佛議會再開。

同 十五日

- ◆京漢線軍、邱縣占領。
◆津浦線軍、禹城、晏城、齊河、大莊、鶴山占領、黃河に渡す。
◆江蘇線軍、崑山占領。
◆九國條約會議、當軍國の直接交渉否認の對日宣言採擇。
◆米議會開會、農業法案、中立法案論議中。

同 十六日

- ◆航空母艦「飛龍」運水。
◆京漢線軍、威縣掃蕩完了。
◆江蘇線軍、福山要塞占領。
◆浙江線軍、平湖占領。
◆國民政府、電臺に遷都決定、南京穴動搖。
◆米巡洋艦ウィチタ號進水。
◆英商船カーデウム號、地中海を襲はる。

同 十七日

- ◆皇后陛下、海軍病院に行啓あらせらる。
◆中央防空委員會設置。
◆江蘇線軍、謝家港嶺、眞善嶺占領。
◆國民政府、黨部改組、官吏八割を解雇し、政府系銀行漢口に移轉、蔣、南京死守を豪語す。
◆慈上海市長、香港に逃避。
◆佛、支那向武裝輸送中止。

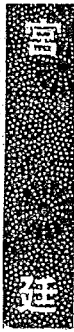
- ◆英樞相ハリファックス卿訪獨、兩國交調整に關しヒ總議以下と懇談を遂ぐ。
◆ソ聯、獨逸領事館五箇所を閉鎖す。
◆十八日
◆大本營令公布、戰時大本營條例廢止。
◆驅逐艦「霞」進水。
◆江蘇線軍王家樓、猛將廟、唯亭嶺占領。
◆浙江線軍、嘉興占領。
◆英米新通商協定交渉開始言明。

同 十九日

- ◆帝國フランコ政權承認決定。
◆水上機母艦「千代田」進水。
◆江蘇線軍、常熟、蘇州占領。
◆浙江線軍、南潯占領。
◆駐支各國公館、漢口に移轉。
◆佛秘密武裝團歸國、取締法案議官通過。
◆米國ユタ州で自動車速度世界記録樹立(三二一・四哩)。

同 廿日

- ◆上海方面陸軍將兵、並に、聯合總隊司令長官、支那方面總隊司令長官に勸語下賜。
◆宮中、大本營を設けらる。
◆支那沿岸航行遮斷指揮官を、支那方面艦隊司令官長谷川中將に變更さる。
◆津浦線軍、臨清占領。
◆江蘇線軍、福山嶺占領。
◆浙江線軍、雙陽嶺、双板嶺、揚家江占領。
◆閩北上海總領事及び大使館附原田少將、フェッセンデン工部局事務總長に對し、租界内に於ける赤化並に抗日取締を要求し、我軍の租界通過容認さる。
◆支那側、上海に於ける電報機關廢止。
◆國民政府、南京遷都宣言發表。
◆ソ聯、伊太利領事館五箇所閉鎖發表。
◆パリ、サイゴン間新記録計畫メンチ機出發。



明治神宮歌詠歌披露式

【二二】明治天皇の御遺徳を欽仰し奉る恒例の明治神宮歌詠歌披露式は秩父宮妃殿下を始め皇族御九方にも御歌詠あり七千五百餘首に達し明治御當日神宮に奉奠十一日午後一時より大前に於て披露式が行はれた。一般歌詠者中北村春子氏以下七名、學生歌詠者中大阪府立富田林高女生早川翠子さん以下三名が選歌の光榮に浴した。皇族の御歌は左の如く(選歌並に學校生徒歌詠選歌は略す)である

曉霧

秩父宮妃殿下
ますらをのかといてをくるよろつよの
聲にはれゆくあかつきの霧
高松宮妃殿下
つはものかこまをならへてあかつきの
霧またふかき山をこえゆく
東伏見宮大妃殿下
目のまへのくさ木はぬれて高原を
つゝみはてたり曉のきり

北川宮大妃殿下
きりこめし宮居おほるにふしをかむ
あかつきかたのいとゞしつけき
北川宮妃殿下
玉砂利の音のみさえてあかつきの
きりに影なしもうてゆく人

竹田宮大妃殿下
あけやらぬ曉かたのきりの中を
はや神かき人にのまらつる
竹田宮妃殿下
ほのほのと八重たつきりのかなたより
あくる大空うつくしくして

李鍾妃殿下
あかつきのきり立ちこめて大空は
たゝすすへにの色そにははる

張國務總理に御陪食

【二二】天皇陛下には十日入京した滿洲國國務總理大臣張景惠氏に對し十一日午餐の御陪食を賜つた。光榮に感激の張總理は既滿洲國大使同伴總務廳次長神吉正一氏以下十名を従へ坂下門から參内鳳凰間に於て天皇陛下に謁見仰付けられ治外法權撤廢並に滿鐵附屬地行政權移讓に對し御言葉を言上これに隨陛下には優渥なる御言葉を賜ひ更に隨員一同に對しても謁見仰付けられた。終つて陛下には豐明殿に出御東久遠宮殿下にも御臨席張總理、阮大使を中心に湯淺内府、松平宮相、廣田外相、百武侍從長、宇佐美武官長以下側近等も召され一同に午餐御陪食仰付けられた。次で牡丹間に於いて茶菓を賜ひつゝ種々御談話日滿親善に御意義深き一時を過ぎせ給ひ二時過ぎ入御張總理一行は感激して宮中を退下した

北支將兵に勅語を賜ふ

【二三】北支及び内蒙方面に作戦中の陸軍將兵に對し左の勅語を賜つた
△十二日午後七時半陸軍省發表
天皇陛下に於てせられた北支及び内蒙方面に作戦中の陸軍將兵に對し本十二日午前十一時參謀總長宮殿下を召させられ優渥なる勅語を下賜あらせられた

勅語
北支及内蒙方面に作戦セル軍ノ將兵ハ峻嶮ヲ度リ瀏濫ヲ蹈ミ克ク異域ノ野ヲ征キテ困苦ト缺乏トニ堪ヘ長驅邁進向フ所敵陣ヲ擊碎シ皇威ヲ中外ニ宣揚セリ朕深ク其忠烈ヲ佳尚ス思フテ敵丸ニ瘡レ病瘵ニ厲レタル者ニ及ハズ定ニ忉忉ニ勝ヘス

李錮公妃殿下
あかつきのきり立ちこめて大空は
たゝすすへにの色そにははる

皇后陛下陸軍病院行啓

【二三】皇后陛下には十二日午後午込若松町の東京第一陸軍病院並に陸軍々醫學校に行啓三千二百二十五名の戰傷將兵を親しく御見舞遊されたこの日皇后陛下には自動車隨從に竹屋女官長御陪食廣幡大夫以下を隨へさせられ午後一時宮城御出門同十五分杉山陸相、原田第一陸軍病院院長其他陸軍將星等奉迎裡に病院支團に着御、便殿にて杉山陸相多田參謀次長小泉警務局長、藤江憲兵司令官、阿南人事局長、第一陸軍病院長原田豐軍醫大佐等に拜謁仰付けられ杉山陸相、原田院長より入院傷病兵の治療經過を御聽取原田病院長の御先導にて先づ第五外科分室に入らせられ上海北支戰線の勇士を親しく御慰問次いで十四病室を一時間半の長きに亘り御見舞を遊された陛下には續いて陸軍軍醫學校に行啓校長寺師義信軍醫中將、松村桓軍醫少將に賜謁言上を聞し召され各病室を順次御慰問更に三階陳列室にて戰傷治療、戰力増進等に關する各種參考品を台覽四時十五分諸員奉送裡に宮城へ還遊遊ばされた。尙馬場英夫大佐以下戰傷將兵に對し御慰問を賜つたが此の日世田ヶ谷の東京第二陸軍病院にも津經女官を御差遣の御沙汰あり同女官は同病院に收容中の將兵に對し有難きお言葉枕頭に慰問優しく見舞つた

高松宮殿下御歸京

【二三】御西下中の高松宮殿下には十二日午後七時四十分急行にて佐世保より門司に御着直ちに門鏡汽艇見丸で御渡峽下關驛長室に御少憩の後同八時半發特

急富士で御歸京遊ばされた
秩父宮妃殿下御轉地
【二三】御外遊中の御病氣御餘後御靜養のため赤坂區表町の御殿に御引籠り遊ばれてゐた秩父宮妃殿下には英氣に向ふ折柄御大事をとらせられ今冬は葉山御別邸に御滞在の御豫定と承はるが十三日は午前九時四十分御參内、天皇、皇后兩陛下に御對面大儀並に御機嫌を奉伺あらせられ正午すぎ佐川老女を隨へさせられ自動車にて葉山に成らせられた

高松宮殿下御歸京
【二三】御西下中の高松宮殿下には十二日午後七時四十分急行にて佐世保より門司に御着直ちに門鏡汽艇見丸で御渡峽下關驛長室に御少憩の後同八時半發特

皇太子殿下御參内

【二四】皇太子殿下には十四日曜日午前十時半石川傳官、伊地知御養育掛等供奉申上り東宮御所御出門御久方振りに宮城に行啓天皇、皇后兩陛下の御許に榮しく御過し遊ばされ午後三時半宮城御出門還遊遊ばされた

秩父宮殿下御西下

【二四】秩父宮殿下には十二日午後十時五分新橋驛御發車、今村別當、前田事務官、山口御附武官等を従へさせられ御西下あらせられ十三日午前九時八分山田驛御着十時分御休所御發伊勢神宮に御參拜英皇陛下下の御冠式に御名代宮として御參列輝やかしく御使命を果させられた旨御奉告更に奈良に向はせられ檀原神宮、敬傍山陵御參拜十四日伏見桃山御陵、月輪陵に御參拜あらせられ同儀御奉告遊ばされて十四日午後一時廿六分京都驛御發午後九時東京驛御着御歸京あらせられた

東宮殿下著袴の御儀御延期
【二三】赤坂東宮假御所に御元氣に御成遊遊ばされた皇太子殿下には今年御五歳に浴せられ今秋は晴れの御儀著袴の式を擧げさせ給ふ御吉例であらせられたが今年には御都合により御取り止め明年以後に御延期遊ばされることに御決定になつた

小串嶺山慘事に御救恤
【二三】畏き邊りでは十一日群馬縣吾妻郡小串嶺山に於ける山崩れの爲多数の死傷者を出だし被害甚からざる處聞きされ罹災者の上を思召されていたく御軫念に御立出遊ばされ百五十臺からなる機械化部隊の地軸をゆるがしての壯烈な行進を御内見あらせられこの光榮に眞實總監安岡少將始め將兵は何れも恐慄感激申上げた

△宮内省發表

本月十一日群馬縣吾妻郡小串嶺山崩れの爲多数の死傷者を出だしたる悲聞に召され御救恤として天皇皇后兩陛下より金一封を同縣へ下賜せられたり

戦車隊の行進を天覽

【二四】市民の血を湧した機械化部隊は代々木練兵場に於て連合演習を終つた後機軸も勇ましく二隊に分れて市中行進を行ひ十四日午後一時半頃より相前後して二重橋前廣場に到着午後二時五分頃整列を了するや畏くも天皇陛下には宮城内に御立出遊ばされ百五十臺からなる機械化部隊の地軸をゆるがしての壯烈な行進を御内見あらせられこの光榮に眞實總監安岡少將始め將兵は何れも恐慄感激申上げた

安岡少將始め將兵は何れも恐慄感激申上げた

皇太后陛下女子學習院行啓

【二〇五】皇太后陛下には十五日午前九時五分大宮御所御出門大谷大夫以下供奉申上げ青山の女子學習院へ行啓あらせられた。長屋院長以下奉迎に御齋院長以下に賜賜照官長順官長(孝宮様には御微恙御療養の爲御休養)を始め各姫宮様方に御對面御先着の高松宮妃殿下と御共に長屋院長の御先導で高等科並に幼稚園の各教室を御遊覽中期二年南緬御在學の照官様の御教室前期一年南緬御在學の順宮様の御教室では殊に御感深く拜され更に屋外の體操を御興深く台觀御書齋を召され御熱心に御巡遊遊ばされ午後二時卅分同院御出門御機嫌遊はしく大宮御所に還啓遊ばされた

波國大使に御陪食を賜ふ

【二〇六】天皇、皇后兩陛下には十五日午後零時半ポロランド國初代大使タウス・ロメル氏同夫人を官中豐明殿に召されて午餐會を御催あらせられ李總公同如兩殿下を召され湯淺内府、松平宮相、廣田外相に御陪食を賜つた。終つて牡丹間に於て茶菓を賜つたが兩陛下には大使夫妻を中心に種々御歡談等あらせられて午後二時頃入御大使は光榮に感激して官中を退下した

皇府陛下海軍病院行啓

【二〇七】皇府陛下には十七日横須賀海軍病院に行啓遊ばされた。この日皇府陛下には廣瀬大夫、竹屋女官長以下を隨へさせられ午前十一時卅分官城御出門米内海相供奉申上げ同十一時四十分東京驛御出車午後零時五十分横須賀驛に御着岩村横須賀參謀長以下各幕僚の奉迎を受けさせられ自動車にて海軍病院に向はせられた國母陛下を迎へ奉る軍港は各戸國旗を掲げ碇泊中の各軍艦は滿艦飾を行ひ股々たる皇禮砲は軍港を壓し全艦乗組員は登艦禮を行ひ感激に滿ちて奉迎申上げた。かくて陛下には午後零時五十七分百武横須賀司令官以下病院職員等の奉迎を受けさせられて海軍病院に御着米内海相、百武司令官、島田軍令部長、海軍省高杉醫務局長、安藤東京醫務司司令官、半井神奈川縣知事、鈴木横須賀市長等に單獨拜謁を賜り終つて高杉軍醫中將より戰傷病兵の收容状態、治療の經過等の言上を聽し召された後懇しく戰傷者の各病室を御巡覽全院感激の裡に御慰問をなさせられ米内海相は將兵に代り謹みて御禮を言上陛下には午後二時四十分病院を御發再び各艦の皇禮砲轟き渡る中を同二時五十分横須賀驛御發同四時東京驛に御着車宮城に還啓あらせられた

故久瀨宮五十日祭に勅使御差遣

【二〇八】故久瀨宮多嘉王五十日祭に際し長き邊りでは勅使久松侍從、皇后宮使小出事務官、皇太后宮使西邑事務官を權合祭並に墓所祭に御差遣拜禮せしめられる旨仰出された。尙三陛下には盛菓子御禮を賜はる御禮に承はる

各宮殿下御下

【二〇九】故久瀨宮多嘉王殿下御五十日祭御參列のため十八日御下四時久瀨宮朝親王妃同大妃兩殿下には午後四時廿五分久瀨宮朝親王殿下には同八時卅二分、梨本宮守正王殿下には同八時四十分、朝香宮鳩彦王殿下には同一時四十五分京都驛御着都ホテルに御宿泊あらせられた

故多嘉王殿下御五十日祭

【二一〇】故久瀨宮多嘉王殿下の御五十日祭の儀は十九日午前九時より河原町荒神口の御別邸で執行はせられた。權舎には高倉司祭長、鳥羽副司祭長以下奉仕、喪主家彦王、故王妃諱子殿下、若宮、久瀨宮大妃、久瀨宮朝親王、同妃各殿下をはじめ各皇族方御參列、高倉司祭長の祭詞あり

上海將兵に勅語下賜

△廿日午後七時大本營陸軍部發表上海方面に作戦中なる陸軍將兵に對し十一月廿日午後二時卅分幕僚長の宮殿下を召させられ優渥なる勅語を下賜あらせられたり

勅語

上海方面ニ作戦セル軍ノ將兵ハ克ク海軍ト協力シ敵軍ト抵抗トシテ奮然シテ敵軍ノ間ニ勇奮激闘果敢力攻寔兵能ク揚セリ朕深ク其ノ忠烈ヲ嘉ニス其ノ敵ヲ一掃シテ深ク其ノ忠烈ヲ嘉ニス思ヒ及ハハ憫愍殊ニ深ク惟ニ派兵ノ目的ヲ達シ東洋長久ノ平和ヲ確立セムコト前途尙遠遠ナリ爾等益々志氣ヲ添厲シ艱難ヲ克服シ以テ朕ノ信倚ニ對ヘヨ

海軍將兵に勅語下賜

△廿日午後七時大本營海軍報道部公表本日午後二時卅分軍令部總長殿下を召させられ聯合艦隊司令長官及支那方面艦隊司令長官に對し各左の勅語を賜はりたり

聯合艦隊司令長官ニ賜ハリタル勅語

聯合艦隊ハ久シキニ互リテ親睦ヲ凌キ制海ノ實權ヲ掌握シテ敵ノ交通ヲ遮斷シ克ク陸軍ト策應シテ敵軍ヲ擊碎シ皇威ヲ中外ニ宣揚セリ朕深ク其ノ忠烈ヲ嘉ニス爾等益々奮勵ヲ加ヘ以テ朕ノ信倚ニ副ハムコトヲ期セヨ

支那方面艦隊司令長官ニ賜ハリタル勅語

支那方面艦隊ハ堅忍力闘軍變發生ノ際ニ善處シ克ク陸軍ト協力シテ上海方面ニ敵軍ヲ擊破シ或ハ長驅敵ノ要地ヲ衝キテ其ノ航空機ヲ殲滅シ其ノ諸陣營ヲ擊碎シ或ハ支那沿海ヲ擧壓シテ敵ノ交通ヲ遮斷シ以テ皇軍ノ威武ヲ中外ニ宣揚セリ朕深ク將兵ノ忠烈ヲ嘉ニス願ミテ其ノ死傷者ニ及ハハ莫ニ仲恤ニ勝ヘス惟フニ前途尙遠遠ナリ爾等益々奮勵ヲ加ヘ以テ戰果ヲ完クセムコトヲ期セヨ

畏し、御繁忙の聖上陛下

【二一一】東亞永遠の平和のため舉國一致聖戰に當りつゝあるとき大元帥陛下には最高の統帥部として宮中に大本營を設置あらせられた。畏くも天皇陛下には事機以來宮中に在はして日夜軍務を始め萬機御親裁に御精勵あせ給ふにかゝらばり至體難々御倦やかに渉らせられ早且は御禮奏上等務はすことも屢々と承はるが御日常朝は部下各新聞を始め内外の新聞雜誌を御取寄せ遊ばされ日々御覽ニユースを始め内外の動向に關して御一覽あらせられたるのち表御座所に出御山積された戰況奏上、御裁可書類等御親裁あらせられ又隨時開院、伏見南極長官近衛首相、陸海軍大臣等に賜賜殊に戰況に關しては晝夜の別なく刻々の奏上及び侍從武官府からの書類捧呈は深更に及ぶことも屢々であるがその都度地圖を擴げさせられて一々詳しく御聽取細かな御下問もあらせられると承る、毎週の御日程は水曜日(の樞密院本會議に親臨あらせられる)は御進講、御茶の會等は事變以來總て廢止せられ一時は御運動さへも御取り止め遊ばしたが最近では玉體を御案じ申上ぐる側近よりの奏請に依り月に三度の御乘馬を遊ばすと承はる、毎日の供御、御身の廻り等も極めて御實業に渉らせられる由であるがこれも皇軍將兵の勞苦、遺家族を始め統帥長官の上を深く思召される聖慮と拜承するも畏き極みでさきには製菓會又明治節賀宴を御取り止めあらせられたが皇太子殿下晴れの御儀を傍らせられ御延期になり既に獵期にも入り例年行はせられる各國使臣、國務大臣を始め文武顯官等御優遇の思召に依る鴨獵も今冬は御取り止め遊ばされた。この國家非常時に際し國軍統帥のため特に大本營を設置せられ唯唯のこと更に一層御多端を加へさせられたることは拜察するだに恐懼の極みである

伊國皇帝に御祝電

【二一二】天皇陛下には十一日伊國皇帝陛下御誕辰日につき御親軍なる御親電を御發送あらせられた

白國皇帝へ御祝電

【二一三】天皇陛下には十五日白國皇帝陛下御命各祝日につき御丁寧なる御祝電を御發送あらせられた

宮内省豫算會議

【二一四】昭和十三年度皇室豫算は皇室御費御節約の異き聖旨を奉體して緊縮方針を以て約の内閣案で編成中であつたが十一日午前十時から會議室に於て松平宮相豫算委員長白根次官以下出席豫算會議を開き更に十二日午後四時から再開して審議を終了次で西園寺、一木、牧野各帝室經濟顧問に諮り御裁可を奏請する事となつた。尙明年度豫算は時局に鑑み新規要求は殆んどなく御救恤、御獎勵等の思召に依る御下賜金は年々御増加遊ばされてゐるので相當額を計上されて居る

支那事變

十一月十一日

北支支勢

日本研究熱益々旺盛
 北京【二・二】 硝煙の中から滲み出した「日本を知れ」の聲がいつしか全北支インテリの聲となり最近の北京は「日本研究熱」の潮に押し流されさうな勢ひだ、

この「日本及び日本語」への要求に應じ北京近代科學圖書館では去る九月七日北京放送局の日本語放送を利用して日本語講習會を開き非常な成功裡に十一日終了した、要求により更に十三日から師範大學教授河政和、北京、清華兩大學教授錢稻孫といふ一流の日本語學者を講師として開講するが定員四十人のところへ希望者百六十五名といふ盛況である、一方日本語教科書の編纂も必要となつたので去る十月十七日華僑後最初の試みとして北京治安維持會文化委員審定の初級日本教科書卷一を出版し即日初版一千部を賣盡し二版三版と矢繼早に増刊してゐるが需要に應じ切れぬ状態である

神式慰靈祭舉行
 天津【二・二】 全國神職會から北支に派遣された朝鮮神宮阿知波宮司以下皇軍慰問慰靈使一行は十二日午後四時天津において慰靈祭を催した、本祭は天津における最初の神式によるものであり軍部、領事館その他内外人多數參列盛大を極めた

太原城内外人救出
 太原【二・二】 太原城内に支那兵の爲め

監禁されてゐた第三國人は本日までに殆ど全部我軍の手により救出保護を受けてゐるが救出された外國人は英人九名、瑞西人八名、獨乙一人計十八名である

北支押收兵器(第二回)

- 【二・二】(陸軍省發表) 支那事變八月中旬より十月下旬迄の北支方面の戦闘で我軍の押收兵器第二回分の合計左の如く十一日陸軍省より發表された
- 小銃 四、五、銃 劍 一、二、區
 - 輕機關銃 同豫備銃身 五
 - 青龍刀 三三三 軍刀 七
 - 步兵砲 一 迫擊砲 六
 - 戰車 一 小銃筒包 二、三、重
 - 自動貨車 六 擲彈筒包 七
 - 重機關銃 二 騎銃短銃 九
 - 拳銃 二 三山砲 三
 - 野砲 三 飛行機 一
 - 野砲彈藥車 一 乘用自動車 三
 - 裝甲自動車 一 乘用自動車 三
 - ガズ彈 一 機關銃筒包 二、三、重
 - 輕機關銃 一三三 三平式機關銃筒包 一
 - 迫擊砲彈 一六六 擲彈筒包 六、七、重
 - 擲彈筒筒彈 六、七、重 鉛彈 七、八、重
 - 器具類(十種) 空三 筒擲彈 一〇一
 - 拳銃筒包 三、四、八 手榴彈 四、五、重
 - 野砲彈 四、五、重 山砲彈 五
 - 投下擲彈 九 信管筒筒類(三種) 八
 - 地雷 三
- 尙被服の押收せるもの五十二種中重なるもの左の如し
- 軍帽 二、三、六個 灰色夏軍服 一、二、三、四個
 - 藍軍衣 一、二、三、四個 灰色綿軍衣 三、四、五個
 - 布領襪 二、三、四個 合靴 一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百
 - 軍衣袴 三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百
 - 靴 三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

北支戰況

京漢線
 石家莊【二・二】 舊魏縣に於ける約二ヶ師の敵を擊破し破竹の勢で東方に殺到した

我〇〇部隊は十一日午後二時頃から砲兵部隊の猛烈な掩護射撃の下に大名附近一帶に陣地を構築せる敵に攻撃を加へつゝあつたが同午後七時十分頃遂に坂西部隊は砲撃によつて作られた突撃路により大名城西北角より突入之を占領した、大名による敵は廿九軍の敗殘兵約一箇師であつた

▲赤の騎士が占領の住人 大名【二・二】 十一日夜の大名攻撃において岩倉部隊より選抜された石川准尉の率ゐる八名の城壁破壊班と相馬准尉の率ゐる十一名の城壁登陸隊とは味方の一齊射撃を合圖に突撃に移つたが城壁の眞下には幅二間の河があり敵の猛射は益々烈しさを加へて來た、この時石川班の石澤泰治(中)上等兵(長野縣上伊那郡出身は「俺について來い」と叫ぶやサツと水中に身を躍らし決死隊の先頭を切つたが不幸敵彈に倒れた石澤上等兵は俺に拘はらせ進め」と叫んであつたがそのまゝ悲壯な最期を遂げた、間もなく砲彈のため城壁の一ヶ所を抉り取られ四發の擲彈を以て城壁を爆破せし漸く突撃路が開かれたのである、石澤上等兵こそ長野縣の小學校教員で嘗て全國の教育界に大問題を惹起した赤の騎士だつたのである、長野に一年東京に二年合計三年の親命生活は石澤上等兵に轉向の機會を與へたのであつた

天津【二・二】 第廿九軍の敗殘兵約五千

は大名に屯集して曲周、廣平方面に蠢動しつゝあつたがその根據地たる大名に向つて進撃中の我坂西部隊は十一日午後大名城を攻撃午後七時十分城内外西北角を占據して北門、南門を更に午後九時完全これを占領し約五千を殲滅せしめた、敵は宋哲元、滿治安慶下の第卅七師、第卅八師、第卅九師、騎兵第九師等の敗殘兵である

石家莊【二・二】 十二日我軍によつて占據された大名は戸數六千、人口三萬を有し高さ十米、幅六米の城壁と外圍に圍まれた大名縣政府の所在地であると共に第廿九軍の駐屯地であつて河北省南部に於ける軍事政治上の重要都市である、城外の西北側には練兵場がありその北隅は二ヶ所に兵營があつて常に抗日戰爭を目標に猛訓練を行つてゐた、なほ兵營の東北は外人居住の學校などがあり主要物産としては高粱、落花生、小麥、棉花、麥、黍稷、真田等で天津、北京、青島方面を取引を爲し經濟上も亦重要な土地である

▲廿九軍損害 平原【二・二】 敗戦の汚名を一舉に回復せんとした廿九軍最後の據點たる大名も忽ちにして陥落し敵の一箇師は殆んど全滅したが師團長何基豐も戦死したこと判明した、何基豐は滿治安の直系であり北支事變勃發の當時は旅長として宛平縣一帶の部隊を指揮我軍と事を得た元兇であつた、なほ敵の損害左の通り

- 死體八百 捕虜五百五十五 輕機小銃二百
- 同彈藥一萬三千 重機關銃十一 迫擊砲六 手榴彈五千五百 迫擊砲彈二百 馬十二

河郭鎮占領 石家莊【二・二】 我工藤部隊は八日來平漢線順德東方河郭鎮(南和の西方七キロ)

の敵と對峙し之に猛撃を加へつゝあつたが敵は意外に頑強に抵抗し十日からは數回に亘つて逆襲したので遂に之を擊退十一日午後八時十分同地附近陣地を完全に占領した、河郭鎮附近に頑強な抵抗を續けた敵の部隊は騎兵第九師第四百十三、第四百十五兩旅で多數の屍體、兵器彈藥を遺棄して東方へ潰走した

敗殘兵殲滅
 天津【二・二】 南苑の戦闘以來津浦線及び津浦、京漢兩線の間地區で我軍のたゞめ潰滅的打撃をうけた第廿九軍の敗殘兵一萬餘は平原中央の濕地帯に遁入して匪賊化し土匪を交へて蠢動しつゝあつたが河北の皇軍は斷乎これ等の肅正工作を開始し十一日南方根據地たる大名城を占領して後方聯絡を遮斷敵五千を殲滅し又鹽城、晉縣、辛集附近の敵約二千名を更に平郷、南和地帯の三千を夫々殲滅して京漢、津浦線中間の敗殘兵を殆んど掃蕩した、同中間地帯の治安は之により急速に回復して河北の肅正は完璧となりつゝある

北京【二・二】(午前十一時軍發表) 廿九軍敗殘兵は最近至る處土匪を糾合し京漢、津浦兩線の間地帯を彷徨しありしが敗殘兵が良民に與へる影響勞しからざるに依り我軍は斷乎之を肅滅せり、即ち十一日午前十一時に鹽城、晉縣、辛集附近に於て凡そ二千を、平郷、南和附近に於て約二、三千を、舊魏縣、大名附近に於て四、五千を夫々擊滅せり

山東

濟南飛行場其地爆發
 天津【二・二】 我空軍部隊は津浦、京漢兩線の間地區に蠢動する廿九軍等の殘敵に對して十一日島田、立花、中富の各

南京空襲

上海【二二】十一日午後二時頃漢洋精銳部隊は長驅南京を襲ひ大校場飛行場その他各軍事機關に巨彈を浴せ又千田部隊の〇〇機は之と相呼應して南京市内外の各重要機關を擧撃した

上海【二二】(第三艦隊報道發表)海軍航空隊は本日午後二時長驅して滁縣及び南京を空襲大校場飛行場を擧撃敵に多大の損害を與へたり

洛陽空襲

〇〇【二二】本日河南省洛陽飛行場に敵機ありとの情報を手にする〇〇根據地では直ちに島谷、武田、近藤の各部隊は大舉出動銀翼を連れて長驅洛陽を奇襲し正午を過ぎる廿分正に飛行場を飛び出さんとするコルセア機十機日かけて爆彈の雨を降りし之を爆破し更に大格納庫二棟を粉砕全機無事歸還した

敵機二機海中に墜落

上海【二二】我海軍航空隊は本日早朝揚子江口外花鳥山島附近において敵ノースロツ三機と交戦し内二機を海中に墜落した

【二二】(鎮海要港司令部十一日午後四時廿分發表)本日〇〇艦隊よりの通報に依れば敵飛行機三機揚子江沖に現はれ東航するを認め我航空隊は直ちにこれを追撃し馬鞍群島上空に於て之を墜落せり

【二二】(海軍省訓官談、十一日午後二時半發表)本朝十時半頃珍しくも揚子江口沖合にノースロツ型と認めらるゝ支那軍飛行機三機姿を現したるを以て我が〇〇機は直ちにこれを追撃してその二機を墜落し残り一機を擧撃した

【二二】(西部防衛司令部發表)

一 十一日午前杭州灣馬鞍群島附近に敵機三機現はれ我飛行機これを追撃これを墜落せり

二 これがため一部に警戒警報を發令午後二時二分西部防衛司令部全地區に亘り警戒警報を發令せり

【二二】(西部防衛司令部發表)午後五時警戒警報を解除せり

浦東掃蕩完了

上海【二二】陸軍津浦部隊は陸軍隊先導の下に本日午前四時頃郵船倉庫附近より浦東側に上陸を敢行し浦東の敗殘兵を掃蕩しつゝ南浦東の爲め西南方に向つて猛進中である

海上戦況

上海【二二】津浦部隊の先発となつて今晩浦東に上陸を敢行した陸軍隊は吉田中佐指揮の下に、樋口兩部隊で陸軍と協力し浦東の殘留する敵砲兵並に便衣隊の掃蕩を續々進行せしめ午前十時半に早くも南浦東岸白蓮港灣に到達南浦東攻撃を開始した此の上海側よりの浦東上陸は上海戦開始以來最初の事であり之により久しい間邦人居留地區を悩ました浦東の敵は一兵も剩さず掃蕩された譯である

上海【二二】砲敵を逐つて浦東進軍中の陸軍隊は午後一時南浦十六鋪對岸の招商局碼頭を占領同家屋屋上高く海軍旗を飄へした

上海【二二】陸軍津浦部隊及び海軍陸戰隊安田部隊の上陸意圖に驚愕した浦東の殘敵は敗退に際し各村落に放火したため三井物産棧橋以東一帯に火災を生じ延焼中

上海【二二】(上海軍正午發表)津浦部隊は本未明海軍陸戰隊の一部と協力し租界南地方區より浦東に上陸浦東市街の殘敵掃蕩中なり

敵掃蕩中なり

上海【二二】(上海軍午後七時發表)浦東に上陸せる津浦部隊は陸戰隊と協力して所在の敵を掃蕩し浦東一帯の地區を平定せり

南市掃蕩

上海【二二】日曜路クリークを挟んで對峙の敵を撤した我砲兵隊は今拂艦を期し砲門を開き南市の殘敵の立籠る建築物、機關に對し砲撃を開始した

上海【二二】南市敗殘兵に對し我軍は四方より北部部隊が日曜路クリークを挟んで南方より津浦部隊及び陸戰隊が浦東側から砲銃口を向け又後方より砲艦が攻撃しつゝあり、今早朝來三方より間斷なき猛射に敵は全く屏息建物深く隠れて居る

上海【二二】南市敗殘兵に對する空陸よりの砲撃は今早朝より正午まで繼續され敵に多大の損害を與へたが午後零時半愛甲、松本兩部隊は南市前方に到着クリークに肉薄し機銃、小銃、手榴彈など猛烈なる近接戦を演じつゝ漸次戦果を擴大しつゝある

上海【二二】南市の國立中山醫院附近家屋には敵の遺棄した彈藥が充満してあるが十一日午前十一時半我方爆撃の震動により自然發火し猛烈な自爆とともに附近家屋に延焼して居るが同所は佛租界境界線近くの事と佛租界當局は租界への延焼を極力防止中

上海【二二】我工兵部隊は強力なる砲兵の掩護射撃の下に敵陣を貫し脇坂部隊前面のクリークに架橋午後零時廿七分木下〇隊は一齊に敵前渡河を敢行して南市に突入陸軍最初の上海市街戦が演ぜられる

上海【二二】本日午後零時卅分南市の

▲報道班公報 上海【二二】(第三艦隊

敵機は續々ジャンクにて黃浦江上流に潰走を開始した

一 我地上部隊はこれに兩岸から銃砲撃を加へ海軍航空隊はその上空より爆撃並に機銃掃射を行ひ片端から殲滅しつゝあり、南市附近黃浦江上はジャンクにて充満周章狼狽の敵軍により大混亂を呈してゐる

上海【二二】(上海軍正午發表)川並、鷹森兩部隊は陸海軍飛行隊の擧撃及び砲彈の協力と相俟ち午前十一時頃南市に對する進撃を開始せり

上海【二二】(上海軍午後七時發表)實力を以つて南市の掃蕩を開始せる川並、鷹森の各部隊は頑強なる敵の抵抗を排除しつゝ前進中にして戦鬪有利に進捗しつゝあり

上海【二二】(上海軍午後十一時發表)南市掃蕩部隊は夜に入るも攻撃を續行し夜半に至り概ね陣地の掃蕩を完了せり

▲第三國の權益維護 上海【二二】我軍は南市々民の生命財產保護の見地から抗日分子並に同團體の撤退を要求中であつたが彼等は我方の意圖を解せずこれを拒否し却つて抗戰的態度に出たので遂に昨日午後より爆撃及び砲撃を以つてこれら抗日分子の眞實たる南市の建築物を粉砕中であるが同地域は佛租界に接し第三國の權益も附近に存在するので我軍は輕氣球及び飛行機の精密なる觀測の下に萬全を期して攻撃を行つてゐる

▲空陸海の三位一體戰 上海【二二】本早朝來の南市包圍戰は空からの徹底的反覆擧撃と陸上よりする砲兵隊の砲撃と歩兵部隊の突入と黃浦江よりする砲艦〇隻艦砲猛射等陸海三方よりする立體的近代戰の粹を遺憾なく發揮して日支事變戰史に輝かしい一頁を加へた、即ち午前中の砲撃擧撃に引續き正午からは南

市西方からと對岸浦東よりする陸軍地上

▲報道班公報 上海【二二】(第三艦隊

報道班午前十時發表

一 海軍陸戰隊は本黎明より浦東側に上陸を開始し陸軍部隊と協力敵を掃蕩中である

二 海軍航空隊は南市の殘敵に對し機撃を敢行中なり

上海【二二】(上海軍正午發表)川並、鷹森兩部隊は陸海軍飛行隊の擧撃及び砲彈の協力と相俟ち午前十一時頃南市に對する進撃を開始せり

上海【二二】(上海軍午後七時發表)實力を以つて南市の掃蕩を開始せる川並、鷹森の各部隊は頑強なる敵の抵抗を排除しつゝ前進中にして戦鬪有利に進捗しつゝあり

上海【二二】(上海軍午後十一時發表)南市掃蕩部隊は夜に入るも攻撃を續行し夜半に至り概ね陣地の掃蕩を完了せり

▲第三國の權益維護 上海【二二】我軍は南市々民の生命財產保護の見地から抗日分子並に同團體の撤退を要求中であつたが彼等は我方の意圖を解せずこれを拒否し却つて抗戰的態度に出たので遂に昨日午後より爆撃及び砲撃を以つてこれら抗日分子の眞實たる南市の建築物を粉砕中であるが同地域は佛租界に接し第三國の權益も附近に存在するので我軍は輕氣球及び飛行機の精密なる觀測の下に萬全を期して攻撃を行つてゐる

▲空陸海の三位一體戰 上海【二二】本早朝來の南市包圍戰は空からの徹底的反覆擧撃と陸上よりする砲兵隊の砲撃と歩兵部隊の突入と黃浦江よりする砲艦〇隻艦砲猛射等陸海三方よりする立體的近代戰の粹を遺憾なく發揮して日支事變戰史に輝かしい一頁を加へた、即ち午前中の砲撃擧撃に引續き正午からは南

市西方からと對岸浦東よりする陸軍地上

▲報道班公報 上海【二二】(第三艦隊

部隊並に海軍陸戰隊の猛攻と相呼應して爆弾、砲彈、機銃、小銃の音はビルディングに響いて上海市民の心膽を寒からしめた、近接區域の佛共同租界高層建築物の屋上は何處も見物の各國同盟支社の奇觀を呈し愛多亞路三四號の同盟支社の屋上に煙に包まれたが、飛行動機隊の砲撃がうなりを生じて眼刺を飛び行きそれ等の炸裂する轟音轟煙を天に捲き上げる、南市に十數ヶ所、浦東に廿七、八ヶ所も燃え續がつた火事は黒煙濛々として大上海の空を蔽ふてゐる

上海情勢

松井司令官外人記者團と會見
 上海【二二】松井軍司令官は十一日午前十一時より市政府南方の實験小學校に於て上海外人記者團に對し最初の共同會見を許しロイター(英國)、ユビー、エイビ、T.N.S(以上米國)、ハヴァス(佛國)、ステファニ(伊太利)、デー・ユン・ペー(獨逸)の各國通信記者七名を引見記者團の質問に答へ約一時間半に亘り極めて大膽卒直に我軍の眞意を闡明した、松井司令官は先づ

數日來上海も漸く明朗となり御同慶に堪へない、諸君の仕事もし易くなつたらう、諸君の提出した質疑事項の多くは政略の問題であつて軍司令官たる自分から悉く回答すべき時期でない、自分の考へは屢々聲明その他により既に明白で何等變りはない、實は自分が東京を出發する際上海の治安維持については列國とよく提携してやつて行かうと考へてゐるのであるが現地に來て既に二ヶ月半を経過しこの間ゼネヴァ、ロンドン、ワシントン、ブラッセル等における情勢の次第に變化したことを勿論

だが上海における列國の態度に對しても甚だ失望した、自分は列國を協力して上海の治安を維持することは困難なりとの結論に到達した、斯る事は寔に將來の爲不幸な事だが軍の任務達成上から言へばまた已むを得ないものと信ず

と述べ次いで上海に於ける列國の權益と日本の軍事行動との問題を中心に左の如き一問一答を行つた

問 事變は何時片づくか
 松井 そんな事は蔣介石にきいて呉れ、何れ五、六年も續くと言ふかも知れぬが或はそんな事になるかも知れない

問 南京を攻略するには何れだけかかるか
 松井 蔣介石の抵抗如何、出機次第であつて自分は豫言者でも神様でもないから言ふ事は出来ない、蘇州や嘉定あたりを片附けるだけでも二ヶ月位はかかるだらうぢやないか

問 南市は如何するか
 松井 今南市でも支那側が抵抗を續けてゐる事は果して支那軍將士の意志なりや否やと疑ふのであるが實のところ全く氣の毒に堪えない、自分も斯うして無辜の民を傷ける事は欲しなかつたが故に一晝夜に亘り反省を促したのである、彼にはその誠意がないので遂に攻撃するに至つた、自分としては世界の人人が松井の言葉を冷静に考へて貰ふ事を希望する

問 各國の守備區域に就てはどう考へるか
 松井 各國の守備分擔區域のこれを全部日本軍に於てやるかどうかは勿論將來の問題だが日本軍の欲するところは要するに列國をして其の守備と保護を全たからしめると云ふに外なし、然し現に便衣隊や共產黨員等が租界内に跋扈してゐる有様では列國の權益を完全に守るのは困難だと言はねばならない、一體諸君は列國が完全に中立の義務を履行してゐると思ふか何うか、若し然らざれば外は任務上思ふ通りにやつて行くより外に仕方がないではないか

問 軍事行動を共同租界にまで及ぼすか何うか
 松井 現に日本が軍事行動を租界に於て執つてゐるではないか、共同租界の事は問題ではない、又軍事行動に關しても蘇州河の以北を以て何等區別があるものとは思はぬ、以上述べた自分の考へは佛租界に及ぶか何うかといふ問題になるが自分は勿論然りと答へ度い

こゝで松井軍司令官は更めて記者團の顔面を眺め廻し

諸君は私の問に對し少しも答へられぬが諸君の如き世界平和の爲活動して居られる人はもつと大膽に自分の意思によつて公正なる世界の輿論を指導して行く様に努力して貰ひ度い

と諭すやうに述べ更に質問應答を續ける

問 目下支那側によつて行はれつゝある通信檢閲權を日本側に於て行ふ様になるか何うか
 松井 それは一に作戰上の必要如何に基くものと該承されたい、勿論斯くの如き事は必要已むを得ない場合にのみ起り得る事で自分としては出来るだけ諸君が將來自由に通信任務に盡し得られる様に努力する

問 稅關問題は如何なるか
 松井 稅關の接收等については當方から諸君の意見を聞き度いのであつて今自分からかれこれ云ふべきではないと思ふ

斯くて最後に將軍は

まあ日本は馬鹿正直の國だから君達に

とりそんな不利益には取扱はぬから安心して居給へ

と答へて會見を終つた

英警備兵我が輸送艇阻止
 上海【二二】十一日午後四時頃軍事供給品を積載せる我輸送艇一隻が蘇州河を溯航すべくガーデン、ブリッヂに差境つた際同處を警備中の英國兵は無辜にも武力をもつてこれを阻止した事件發生我方は直ちに領事館を通じて目下英國側に嚴重抗議中である

英人記者流彈で即死
 上海【二二】本日の南市攻撃戰の状況を境界線近くの佛租界内にある水道タンクに上つて觀戰中のデイリー・テレグラフ・アンド・モーニング・ポスト特派員イギリス人ペンブローク・ステイブンス氏は午後三時頃流彈を頭部と脚部に受けて即死、同所にあつた外人二名も重傷を負つた、外人記者の遭難は今大變で始めてである

日本軍の砲撃正確に外人驚嘆
 上海【二二】南市避難民收容所國際管理委員會の外人オヴザヴァーは十一日夕刻左の如く發表日本軍の砲撃及擲彈の正確さを稱讚した

十一日の日本軍の南市總攻撃に際し南市一部に設けられたる避難民收容區域に支那兵が接近せる爲非常に危險に瀕したが日本軍の擲彈も砲撃も極めて正確にしてあれ程澤山の砲彈擲彈のうち避難民收容區域には一發も落下せず三十萬の避難民は生命の安全を保つ事を得た

上海金融市場不安
 上海【二二】爲替市場は午前中は我軍の南市方面擲彈の驟然たるなかに比較的平靜を保つてゐたが後場に至つて俄に買氣旺盛となり對英十二月物は一志二片三十二分の一賣、二片二度賣、對米十二月物は二十九分十六分三乃至八分一賣、二十九分十度賣に騰落し市場は買物ばかりで賣物は全く跡を絶つに至つた、右は日本軍が上海全市を包圍すると共に中央銀行はじめ各政府銀行、稅關その他政府の各機關を接收するかも知れぬとの懸念が急激に外人の間にも昂まり争つて先物を買ふ傾向があるためである

戦火下、休戦記念式
 上海【二二】世界大戰休戦記念日に當る今日當地では南市攻防戰の銃砲聲轟く裡に午前八時半バンド平和記念塔に於て

日支を除く列國軍隊代表列席の下に記念式が舉行された

小學校開校
 上海【二二】上海は一日と明朗化して行く、居留邦人の子供達に待ち待つてゐた小學校も十一日萬國平和記念日を期して再び開校した、八月十三日以來實に三ヶ月振りである、上海には在留邦人の子供達を收容する日本小學校は北部、中部、東部、西部の四校あつたが事變勃發後兒童達殆ど全部引揚げ今日まで預張つてゐたのは僅かに男女小學生合せて五十人足らずである、校舍には彈痕がまざく／＼と残つてゐる、正式開校は十二月一日、商業學校と女學校は明春一月から開校と發表された

勢情支南
 廣東軍動搖
 香港【二二】上海戰線支那軍の潰走と同戰線に動した廣東軍二ヶ師半が全滅したとの報が確認されたので廣東軍内部には日本軍に對する恐怖が増大してゐる、十月末廣東軍第百五十八師の二個大隊が逃亡したのを皮切りに十一月に入つてからは負傷兵の廣東送還による上海

戦に於ける支那軍敗退の真相が愈々明確となり兩三日來軍隊の動搖激しく余漢謀は之が防止に努めつゝあるも動搖の阻止は全く不可能で近く前線に出動することゝなつてゐる新編一個師約二萬の廣東軍中より逃亡兵續出しつゝある

戰死將校氏名

帝國

【二二】(原隊發表) 〇〇方面に於ける戰死將校左の如し
▲倉林部隊 少尉 滋野基賢
同 布施誠一
同 徳永 潔
同 星野 清
同 野津勝英

【二二】(原隊發表) 上海戦線に活躍中戰死せる將校左の如し
▲加納部隊 見習士官 遠山 史郎

西本願寺から慰問品

【二二】西本願寺では第一線の皇軍將士の肌着下と襪を送るため全國一萬の未寺から晒毛綿を募集中であつたが既に五千三百餘反の寄贈があつたので本山婦人會京都女學校、大阪相愛女學校等より肌着下四千枚、襪一萬二千枚作成十五日北京、上海各西本願寺を経て前線將士に送る事となつたが同時に給五千人分を發送せる外「報國バッチ」七萬個の賣上り利益中よりベッド百套を製作して十一日大阪津村別院に送り献納手續きをつた

米人の獻金

【二二】米國シカゴ市サウス・ルーシス・ストリート九〇三三ステフエン・シヌワルト氏は最近來朝目下新瀉方面を旅行中だが同氏は日支事變に於ける皇軍の活躍に感激して十一日百圓を恤兵金として陸軍省に獻金した、尙見學のため來朝中の滿洲國新京産業部農林技術員養成所林科生三十四名も十一日五十圓を陸軍に獻納した

海外動向

若杉總領事放逐 ニューヨーク【二二】ニューヨーク駐在帝國總領事若杉要氏は十一日午後八時四十五分より十五分間 W M C A 放送局を通じて「戰爭宣傳の魔力」なる題下に放逐、支那側遊宣傳の正體を痛烈に曝いて大要左の如く述べた

我々は米國人諸君が支那側の虚構且つ一方的な報道を根據として極東の事態を判断し以て不知不識の裡に誤つた認識を持つて居ることを遺憾に思ふものである、一例を擧げて見ると嘗て廣東に於て日本軍の空爆により非戦闘員三千名が殺戮されたと報せられたがその實は軍事行動地域に居残つた人達の中百名足らずの被害である事が判明した、斯かるデマが飛ぶ一方上海で支那軍が勝手に日本の紡績工場を破壊したり東亞同文書院に放火したりした事に付いては何等報道されなかつたではないか、北支に於ける瀟海橋事件、上海に於ける大山大尉事件等すべて支那軍の挑戰的行爲に依り惹起されたものである、ニューヨーク・タイムス、ヘラルドトリビューン及びクリスチヤン・サイエンス・モニター等の諸新聞も日本は上海に於て再び戦端を開くを好まず極力事端擴大を避けんとしたに拘らず支那側は上海で戦端を開くに列強を紛争の禍中に捲き込めんとする意圖なるやに見えたと論じてゐるの既に御承知の事である、日本に侵略者なる汚名を着せるのは正當ではない、日本は支那の一般民衆と戦つてこれを征服しやうなどは考へてゐない、唯面倒なのは支那の軍閥將領連で彼等は自己の政治的目的を達する手段として反日感情を煽り共産主義的煽動を盛んにした、我が日本の願ふ所は恒久的平和に對する日支協力に存するのである、この目

倫敦財界の觀測

ロンドン【二二】日本軍が上海及び北支に於て壓倒的勝利を獲得したとの報道に接しロンドンの政界及び財界では今後の極東情勢につき種々の觀測が行はれてゐるが十一日ロイテ爾通信社の報道によれば「シチー」方面では戦局の決定的進展により平和恢復も遠くはあるまいと樂觀してゐる、この氣分を反映してか極東證券市場は最近賣物少く目先強調を呈してゐる、尤も一方には悲觀說も相當行はれてゐるが十一日のフアイナンシャル、ニユース紙はこの間の消息につき次の如く報道してゐる

日本側では和平を希望して居るらしく又支那の和平派も上海に於ける大敗に刺戟されて一層和協への努力を開始するだらうと一般に信ぜられて居る、之と反對に支那の軍人も一般國民も事茲に至つては日本との和協に耳を傾けなざらうから此際和平工作などを企圖すれば支那に革命が起るだらうといふ者もある、そのいづれが眞なりやは目下の處斷し得ない

メキシコ労働者日貨排斥

メキシコ・シテイ【二二】メキシコ労働者同盟は十一日所屬労働者全部に對し日貨ボイコットを指令した

十一月十一日

北支戰況

張蘭鎮敗走兵擊滅 石家莊【二二】正大線方面の戦闘に快速を謳はれた我岡崎部隊の一部は十二日同蒲線平遙西南約五里の張蘭鎮附近を敗走する敵を追撃同驛構内にて機關車二輛を鹵獲した

山西

京漢線

大名城入城 石家莊【二二】十一日午後七時大名城に突入した坂西部隊、吉野部隊は共に十二日午前に至り漸く殘敵の掃蕩を終り同正午には坂西部隊長以下我將兵は歩武堂々大名城に入城した

逆襲軍擊退

石家莊【二二】十二日午前二時頃約四百の敵が京漢線及滹陽河鐵橋を夜襲し來つたが何れも我軍守備隊及び鐵道警備隊の反撃を受け死體五十、小銃彈、手榴彈多數を遺棄して遁走した、我が方及び鐵道には被害なし

石家莊【二二】十二日午前一時頃追撃砲を有する約三百の敵は京漢線磁縣縣に又同時頃約百の敵は光祿鎮に向つて夜襲を爲し來つたが何れも我軍警備隊の奮戦によつてこれを撃退した、敵は約五十の死體を遺棄して潰走した

彰德【二二】彰德を追はれた敵はその南方二十里の地方及び西北方治水鎮に集結し殆んど連日夜襲及砲撃を續けるので島田〇隊長は二十八名の兵を率ひ二臺の自動車に分乘して十日午前八時彰德を出發治水鎮に向つて進行中突如前方二百米の部落に機關銃三挺を有する敵約三百名現はれ道路に丸太棒を横たへ自動車進行を阻止し機關銃と小銃の猛射を浴せかけて來た、我部隊は直ちに下車機瓦壁を楯として應戦したが敵は右翼の棉畑より百五十名、左翼より五十名肉薄して來たので天皇陛下萬歳を三唱し肉彈戦に入つたが附近村落偵察に出かけて、負傷した萩尾正三曹長、富田嶺男上等兵が危急を目撃身の負傷をも忘れて本隊に急行報告したので友軍部隊出動頑敵に猛撃を加へた結果敵は遂に多數の屍體を遺棄して潰走した、此の間約一時間目に餘る敵と交戦したが沈着果敢最後迄持ちこたへた勇戰をたゞへられてゐる

山東

山東攻勢體勢成る 天津【二二】山東省東北地區に進出武定を占領した我が石田部隊は敵の右翼に向つて強襲を加へ鳳凰店を占領せる赤柴部隊、張莊より禹城を壓しつゝある福榮部隊、津浦線西方梁村に進出せる桑田部隊と相應して山東北部に於ける皇軍は今や全面に亘つて體勢を整へ黄河下流六十餘里に亘り韓復榘軍及び中央軍の敵戦線に強襲を加重しつゝあり、十一日我空軍の濟南飛行場空襲によつて抗日濟南に一撃を與へて居り黄河々上の戦雲は異常なる緊張をばらみ太原陥落、上海包圍完成によつて激動を受けたと言はれる韓復榘

動向を包んで無意味なる推移を見せてゐる

鹽山、武定占領

天津【二二】 津浦線東側地區に殘敵を掃蕩して進撃し鹽山(滄州東南十一里)を占領した我石田部隊は更に各所の殘敵を撃滅しつつ十日午前膠濟附近に於て三千の敵と激戦之を殲滅して砲入門、小銃多數を擲還更に猛進山東省内に進入十二日午前六時同省東北部の要衝武定(鹽山東南二十里)の敵を撃破し同地を占領した同地は濟南東北二十五里濟陽、臨邑、商河方面の敵は茲にその右側を衝かれ極度に狼狽醜態漲れつつあるが濟南及び黄河々上の戰機愈々熟しつつある

臨邑攻撃

平原【二二】 津浦戰線は平原城攻略以來三旬餘にして果然黄河を吐く活況を呈し殺氣は再び大黄河上に漲つた、即ち霧深き十二日早朝行動を起した沼田、長野兩部隊は桑田騎兵部隊と協力平原東方十里の臨邑に據る敵二個旅に對し猛烈攻撃の火蓋を切つた

平原【二二】 臨邑縣城を死守する敵は山東軍第二十九師の二個旅で十月半より堅固な陣地を構築して居た、我沼田部隊は桑田騎兵部隊と協力し東北方より長野部隊は之と呼應して西北方より敵を挾撃の體勢を採り十二日正午一齊に砲撃を加へたため敵は早くも浮立立ち同日夕刻頃には東北及び南方に潰走し始めた、各部隊は直ちに撃を揃へて前進遂に縣城兩側の線に達し更に敵を壓迫中

海軍機各地爆撃

旅順【二二】(旅順要港發表表)第〇〇編隊航空部隊は十二日午前午後に亘り大舉山東省黄河流域濟陽、齊河方面に進出し北支方面陸軍と協力し大爆撃を敢行し晏城、禹城、桑梓店に於て裝甲自動車十

數輛及び鐵橋を爆破し田家口附近の敵トチカ陣地野壕に數輛を命中せしめ大損害を與へたり我方に損害なし

支中戰況

南翔占領 南翔【二二】 和知、淺間兩部隊は緊密なる聯絡を保持しつつ夜襲を繰返して進撃を續けた和知部隊は十二日午前四時半山内工兵隊の決死的架橋作業により突撃に移り自動車道路を一舉南翔に突入し一方淺間部隊は潰亂に陥つた敵を急追して鐵道線路を越へ喊聲を上げつつ南翔市街に躍り込み左右相呼應して萬歳を高唱し章旗を暖の空に翻した、時に午前五時三十分

上海【二二】 總崩れとなつた南翔の敵は第九、十六、九十六、百五の四個師で約五萬と云はれ無數の屍體を遺棄して四散しクリークの橋梁を落しながら其の大部分は西方に向け潰走中である

上海【二二】 南翔より北方に敗走中の敵に對し我地上部隊は猛追撃を行ひこれと呼應して陸軍飛行部隊川村部隊及び〇〇部隊は敵の密集部隊に對し互彈を浴びせ大打撃を與へつつあり、目下南翔、嘉定、太倉間の曠野には壯烈な追撃戦が展開されてゐる

上海【二二】 敗退の敵は我新銳〇〇部隊に崑山への退路を斷たれ周章狼狽算を亂して北方に退却中である南翔、崑山街道の道路及び其の附近は敵の屍體を以つて埋められ中央軍の墓場の如き觀を呈し概数は約三千餘に達してゐる

夏賀橋占領 上海【二二】 安亭鎮を占據した新銳上陸〇〇部隊は今朝更に霧進を續け正午過には崑山東南方の夏賀橋鎮を占領した崑山まで餘すところ僅か十五キロである

蘇州河南岸を包圍 松江【二二】 松江西方より青浦に猛進した新銳上陸部隊岡本、長谷川、竹下の各部隊は十一日青浦を攻略十二日午後早くも蘇州河南岸越中橋の線に肉迫我軍の猛撃により敗殘の約十數萬の敵は今や全く袋の鼠となつた

杭州灣上海兩部隊握手 松江【二二】 松江を攻略した山田部隊は上海線〇〇、〇〇兩部隊と連絡すべく十一日午後一日山岡部隊が進撃を續け遂に上海縣(北橋鎮)を攻略したが退路なしと見た敵千五百の大部隊は十二日拂曉猛烈な逆襲を試み來つたので同隊岡本新大尉は左胸に重傷を負ひ乍ら第一線部隊を指揮して之を撃退した、かくて杭州灣、上海兩部隊の輝く握手は十三日中に完了する事となつた

全線追撃公報 上海【二二】(上海軍午後六時半發表) 昨日我軍の安亭鎮及び南翔附近の敵陣地奪取に伴ひ南翔北方より嘉定東方地區を経て劉河鎮に亘る敵の二線は今朝來全面的に崩潰し雪崩を打つて西方及び西北方に向つて潰走しつつあり、我軍は之に對し全線に亘り左の如く敗敵を太倉、崑山方面に急追中なり

一 安亭鎮を占領せる〇〇部隊は崑山方面に諸徑を占領せる〇〇部隊は蘇州河を越えて崑山方面に向ひ前進中

二 南翔を占領せる〇〇部隊は京滬鐵道北側地區より太倉方面に急追中

三 南翔を掃蕩せる〇〇部隊は一部を以て南市の警備に當らしめ主力を以て北進南翔の東北地區より又〇〇部隊は陳家行方面より各々敗退の敵を嘉定及びその西方地區に向ひ急追中

四 〇〇部隊は雜店鎮方向より敗退する敵を嘉定に、又〇〇部隊は吳家巷方面より劉河鎮南方地區を経て嘉定地方に向ひ猛進中

嘉興攻撃

松江【二二】 楓徑鎮を奪取した杭州戰線の新銳部隊は十二日拂曉嘉善の敵を撃破し同縣城を一舉に突破の後敗退の敵を追撃しつつ嘉興に殺到した

海軍機活躍

上海【二二】 海軍航空隊今村部隊は本日午前十一時雨雲を衝いて崑山、太倉及び常熟に飛び敵の後方陣地に猛爆撃を敢行多大の損害を與へた

上海【二二】(第二艦隊報道班發表) 十二日我海軍航空隊は荒天を肩し全力を擧げて陸軍追撃戦に協力敗走する敵を攻撃すると共に無錫方面の軍需工業並に嘉定の敵本據を猛爆撃し敵に多大の損害を與へたり

海上戰況

南市掃蕩完了 上海【二二】 殲滅的損害を受けた南市の殘敵は昨夜來自ら武裝解除を願ひ出で佛租界に遁入する者續出今未明までに佛租界で武裝解除された支那兵は一千餘名に達してゐる

上海【二二】 十二日午前三時川並、霖森兩部隊はフランス租界に進入する敵を追つて南市城内に突入城内を完全に占據した

上海【二二】 租界進入もならず全く逃場を失つた南市一部の殘敵は滬甯民收管區域に接近した一部建物に立籠つて斷末釐の抵抗をなしたものであるが今朝八時頃より黃浦江上の軍艦〇隻及び陸軍部隊はこれが徹底的掃蕩を開始し艦砲及び機銃を浴せかけ南市に支那正規兵の一兵も止めざる完全掃蕩に努めてゐる

上海【二二】 南市十六舖南碼頭の税關建物内に陣取り孤立のまゝ今朝來頑強に抵抗を續け來つた一部殘敵は川並部隊と海軍砲艦及び陸軍部隊の挾撃を受け全滅午後四時半南市は悉く我手中に歸した

南市【二二】 十二日南市城内は國際赤十字協會の避難民地區を除き我軍によつて完全に清掃されたが過去數日間南市に袋の鼠となつて最後の抵抗を試みた敵は正規兵、保安隊、共產學生、公民訓練所員等總數一萬に上りその半數は我猛攻撃の洗禮を受けて瘞れ生き残りは殆ど全部佛租界軍警に武裝解除を願ひ出で租界に遁入一纏めに收容されたがその數は四、五千に上るものと見られる、これら殘敵抵抗の目的が日本の國際的立場を危くせしめんとするにあり、佛租界並に滬甯民地區に累を及ぼさんと境界線をバツクにし

て半永久的防禦陣を構築地雷を敷設し或は手榴彈を道路に埋める等傷極まる戰法を以て我軍に臨んだことが昨日の掃蕩によつて明白にされ今更ながらその非道ぶりは各國人を驚かしてゐる

上海【二二】昨日の南市總攻撃に際し殘敵を指揮抵抗せしめてゐた五十五砲砲兵旅長張彬は行方不明となつたが多分我軍砲撃に粉砕されたものと見られる、張は日本陸軍士官學校出身で今次事變に浦東防備に當り部下の砲兵を指揮して邦人非戦闘員居住の虹口地區を砲撃せしめた元兇であるが浦東撤退後南市に進入斷末蹶の抵抗を續けてゐたものである

黄浦江閉鎖開作業成功

上海【二二】事件發生と同時に支那軍は日清汽船所有船舶及び戎克を沈めて黄浦江、楊樹浦及び浦東間の航行を遮斷したが我海軍決死隊の果敢なる敵前作業により漸くこれら沈没戎克及び船舶を撤去し水運開通に成功今夕より三月ぶりで黄浦江の航行が可能となつた

上海【二二】(第三艦隊報道班午後九時發表)本日午後五時半帝國海軍は支那側の閉鎖せる黄浦口の防材を同艦隊船舶の通行を可能ならしめた

上海【二二】(第三艦隊報道班發表)加藤大佐の指揮する黄浦江封鎖船隊作業隊は十二日夕刻綿密なる計畫と勇敢なる行動とにより敵前より封鎖支那汽船中和を曳いて錨地を變換出雲下流の浮標に際し浦東側比良、聖田、二見は江上より啓開作業隊を狙撃する敵砲隊を猛撃更に之に先立ち午後五時佐藤大尉の指揮する部隊は南市側敵前より果敢なる上陸を遂行し警報公司倉庫附近を占領折柄進出せる海軍部隊と協力し南市攻撃及び封鎖啓開

作業を容易ならしめた

上海【二二】上海全市の完全掌握とともに蘇州河及び黄浦江は我軍後方聯絡補給に極めて重要役割を持つに至り殊に黄浦江はこれが軍用に使われる事になれば我軍が従來杭州灣北岸に上陸して更に數十キロの陸上を進行してゐたのに比較すればその利用價值極めて大なるものがある

上海松江間水陸交通確保

松江【二二】杭州灣上陸の新統山田部隊は九日松江を占領更に山澤部隊は十一日正午松江の東北方上海縣城(北橋鎮)を占領した爲上海、松江間は陸路並に黄浦江の水運聯絡は十二日正午に至つて全く我手中に歸した

海上情勢

租界内抗日團に解散命令 上海【二二】共同租界工部局警察當局は租界に裏喰ふ抗敵後援會、救國聯合會其他各種の排日抗日團體に對しその解散を命令彼等の活動を封鎖することゝなつた、右は之等不逞分子の活動により租界の治安を紊亂されることを恐れたものである

プレス・コンファレンス廢止 上海【二二】上海事變勃發以來日支双方より外人記者團への情報入手の目的をもつて作られたプレス・コンファレンスに對しては支那側は上海市長俞鴻鈞自ら出席惡辣極まる逆宣傳を行つては日本に對する世界の輿論の惡化に努めてゐたが日本軍の上海包圍により支那側當時者は遂に居たたまらず出席せざるに至つたためプレス・コンファレンスは本日(二)を以てりやめに決定支那側對外デマ宣傳の根源はその活動を停止するに至つた尙俞鴻鈞は事變勃發前(八月九日)盛大なる市長就任披露を行ひ間もなく今回の事變とな

りその揚句は今や統治すべき市を持たざる市長となつたが目下佛租界の其所に身を寄せてゐる

招商局棧橋倉庫を米人に貸與 上海【二二】支那側は國有汽船會社たる招商局の浦東及び南市にある東棧橋、揚家棧橋、金利源棧橋並に其の附屬倉庫を去る九日を限り米國人經營ウイリアム・ハント商會に貸與する旨本日突如發表した右は何れも軍事上重要地點にして既に我軍の占據地域内にあるのであるが之を殊更我軍の占據前の九日に外國商社に貸與する形式を採るは全く我が軍の行動を妨害せんとする奸策に他ならない、我方は斯かる不信行爲に頓着なく飽くまで既定方針をもつて進む筈

上海外國船寄港復活

上海【二二】事變以來外國船舶の上海寄港は全く杜絶し只日本郵船の上海丸、長崎丸の兩運送船が定期入港してゐるのみであつたが皇軍の上海包圍完成によつて黄浦江岸並に上海市中が安全となつたので十二日、三月月振りに外國船舶の第一船として佛國M汽船プレジデント・ゾーメル號が神戸より入港上海虹口碼頭に繋留された、尙目下上海とその他の支那沿岸とを繋ぐ航路は英國船舶により左の四線あるのみである

- 一 上海—通州—鎮江
二 上海—青島
三 上海—香港—廣東
四 上海—寧波—杭州

府政民國 共産黨新提案を諸黨派支持 上海【二二】中國共産黨の國民黨に對する民衆運動の喚起、共同綱領綱領の制定、政府の改造、軍隊制度の大改訂等毛澤東の徹底せる

抗日民族戰線統一論は各方面の抗日諸黨派間に甚大なる反響を興へてゐるが時偶々上海戦線より支那軍の全面的敗退を招來せる結果南京政府の威信失墜し一般民衆は戦争の前途に對して極度に苦悶焦慮してゐる折柄共産黨側の前記提案は俄然抗日各派より熱烈な支持を受けて南京政府に對し著しく迫力を増して來た、毛澤東、陳紹禹等によつて繰返して爲される執拗且強硬な政府の改造、軍制の根本的改革主張についてはその成行大いに注目される、目下南京には共産黨代表周思來、葉劍英、人民戰線派の沈鈞儒、章乃器、郭沫若、第三黨の章伯鈞、民族革命同盟の李濟、陳銘樞、徐謙、中國憲政黨の諸青年黨の曾琦等が集中し共産黨を中心に

青年黨の曾琦等が集中し共産黨を中心に

黨内暗闘露骨派をも加へて各黨各派を網羅する一大抗日民族統一戰線を結成すべく密議を進めて居り統一戰線成立と同時に民族統一戰線政府の組織運動を起す手筈になつてゐる、南北に於ける大敗で夥しく實力を損し且大上海の拋棄により財政難で中央の統制力に急速な弛緩乃至解體現象を生じつゝあるが蔣介石獨裁下の南京政府に今日統一戰線抗日戰を繼續せんと欲せば或る程度まで共産黨の諸提案を容るの外なかるべくかくて政府各機關軍政内部及び民衆團體への統一戰線運動の浸透は南京政府をして一段の左傾を辿らしめるものと見られる

南京政府上海告別辭 上海【二二】日本軍の大上海包圍線の完成により國民政府の生命線たる上海は今や完全に國府統治下より切り離され上海居住の支那民衆は自國の圈外に放棄された形となつたが國府當局はこの事實を認め乍ら諦め切れなからしく軍事委員會

政治訓練所及び上海市長俞鴻鈞はそれぞれ「上海同胞に告ぐる」の書を本日(二)の支那紙上に發表して最短期間に上海吳淞を奪回すべく積極的に進撃するなど白々しい文句を連れた告別辭を述べ同時に汪精衛は「國家と民衆の團結を求め」る論文を發表して離れ行く民衆を引き留めんと躍起となつてゐる、同胞に告ぐ書の泣言内容左の如し

我軍は戦線上より暫時上海附近より撤退し第二陣地を強固にして最短期間内に我々の上海、吳淞を奪回すべく積極的進撃をなす豫定である、今回の我軍の撤退は計畫的撤退であつて決して戦争の失敗ではない、而して眞の抗日戦はこれから開始さるべきである、我軍と上海同胞は此處に訣れるが我等は上海同胞を一刻も忘れぬ事は出来ず、上海同胞は我等民族精神の集中的發揚及び中心地である、上海同胞よ、終始犧牲と抵抗の精神を持続されんことを望む同胞よ我々は暫く別れるが全國一致の我等の心は上海同胞と離れない、我等の軍隊は最短期間に上海を奪回して同胞の熱望に酬ゆるであらう

帝 國

皇太后陛下御仁慈 赤十字に傳達 【二二】去る十一月五日長くも皇太后陛下には芝の日本赤十字社に行啓あらせられ篤志看護婦の恤兵奉仕作業を御巡覽あそばされた御

御長くも看護婦の職に活躍する二千八百の看護看護婦の上を思召され御慰問の御菓子を下賜遊ばされたが恐惶感激した同社は此の有難き御下賜品を一日も早く傳達するため十三日發の飛行便で現地に輸送する事となつた

戦地から貧窮者救護

【二・三】遠く北支で轉戦してゐる竹下部隊のS・生と言ふ一兵士が故郷の貧しい人々にせめて正月の餅代と給料の中から金五圓を去る二日澁谷署長長澤源次郎氏に送つて来た、此の兵士に感激した同署長は手紙の文面を頼りに連日わたつて身元を調べた結果十二日に至り澁谷區金王町十番地歩兵一等兵黒岩君と判明同君は令弟登君と兄弟揃つて戦地で活躍してゐることが分つた

十一月十三日

北支派遣軍勅語奉戴式

天津【二・三】北支派遣軍の勅語奉戴式は十三日午前十一時半天津軍司令部營庭に於て寺内軍司令官各幕僚將兵整然と居並ぶ裡に舉行寺内軍司令官嚴かに勅語を奉讀一同聖恩の無窮に恐懼感激した、勅語を奉戴したる全軍の將兵は齊しく感泣一死奉公の誠を以て聖旨に副ひ奉らんことを誓つてゐる

北支勢情

▲寺内司令官談 畏くも大元帥陛下には眞に侍從武官を御差遣遊ばされて優渥なる聖旨を傳達せられ且つ御下賜品を拜し今又將兵一同に優渥なる勅語を賜はりましたことは洵に恐懼感激積く能はざるところで御座いまして戦死將士の靈もさぞかし感泣して已まざるかと察する次第であります、特に東洋長久の平和確立は前途尙遠きながら益々士氣を浮厲して艱難を克服せよとの聖諭を拜しましたことは敵軍の眞に深淵宏大の程を拜察せらるゝのでありまして我等戰場に在るものは素より戦後後援に精進せられる國民各位と共に此の御聖旨を奉戴服膺致し堅忍

持久戦は愈々これからと覺悟を固め飽く迄も聖戰の目的を貫徹し以て皇恩の萬分の一にも報ひ奉らねばならぬと切に感ずる次第であります

山西攻撃軍合同慰靈祭

石家莊【二・三】山西攻撃軍〇〇部隊の合同慰靈祭は十三日午前十一時半より太原東正門に於て各宗從軍僧侶参加の下に盛大に執行された

北支戦況

山西空襲

〇〇【二・三】我陸の荒鷲島谷部隊は十三日午前九時〇〇根拠地を出發同十一時五十分陝西省城西安を空襲敵飛行場、大格納庫二棟及び庫内にあつた大型一、中型二、小型三計六機を粉碎して午後二時悠々引揚げた

太原圍獲品 石家莊【二・三】太原攻略戦において我軍の支那軍に與へた損害及び圍獲兵器の總數は左の如く判明した

- 圍獲兵器
- 野砲及山砲 七八門
- 重機迫撃砲 四〇〇門
- 防衝面 二〇〇〇
- 押收物品
- 米 二萬袋
- 高粱、粟 各四千袋
- メリケン粉 一萬斤
- 繡草 一千貫
- その他 二百五十萬本

京漢線

廣平占領 石家莊【二・三】廣平にありし舊劉汝明一二三師を主力とする凡そ三千の敵の有力部隊に對し十二日來攻撃を續行中であつた我〇〇部隊主力は頑強に抵抗する敵に猛襲を加へ十三日午後零時五十分迄に之を擊破廣平を完全に占領した、敵は徹底的打撃を受け凡そ一千の死體と多數の武器彈藥を遺棄して東方に潰走した

南和占領 石家莊【二・三】京漢線東側の任縣占領に引續き南和の敵を攻撃中の〇〇部隊は十三日午後四時南和城を完全に占領した

沙河鎮潛入軍潰滅 石家莊【二・三】十三日午後坂西部隊の一部は京漢線沙河鎮に潛入せる凡そ一千の敵に對し騎射列車並に砲兵部隊の協力を得て猛攻撃を開始し午後三時我砲彈の爲め城壁の一角に突撃路が出来るや喊聲諸共城内へ突入遂に之を占領した、敵は我軍の猛射を浴びつつ東南方に潰走した

京漢線逆襲は宋の奪回策 石家莊【二・三】京漢津浦兩線の間區に在つて蠢動を續ける敵は宋哲元の第廿九軍敗殘兵を主力とするものである事が明白となつた、北支戦線にて一敗地に塗れた宋哲元は「抗日の英雄」としての歡迎を期待して一度は南京に向つたが蔣介石より敗戦の責を問はれ大いに叱責された、然し上海方面の戦況は支那側にとつて日に不利となり蔣介石も北支に擯擲出兵する事が不可能だつたので結局宋哲元を再び起用して北支防戦に當らしめようり外なしとしその老獪なる手段によつて再び宋哲元に軍費五十萬元を與へて河北の收復を嚴命した、蔣の策に乗つた宋哲元は敗殘の部下を纏め順德、石家莊を奪回せんものと北上し來り京漢線東方、河

山東

濟陽占領 天津【二・三】十二日武定を占領した石田部隊は更に西南に進撃徒駭河を突破して十三日大黃河北岸にある要衝濟陽を猛攻の後午後三時四十分濟陽城を占領城頭高く日章旗を翻した、濟陽は黃河以北山東東部方面における敵韓復榘軍中樞據地であつた、石田部隊の神速は遂にこれを粉砕し大黃河々岸に到達して一番乗りを榮冠を輝かした

天津【二・三】大黃河一帯乘りの榮冠部隊石田部隊は十三日午後二時濟陽城に肉迫し一齊に猛攻撃を開始したが敵は商河臨邑の前方陣地徒駭河の勢を恃んでその後方中樞の防備を手薄にしてゐたので一舉東北より神速に敵の中堅を突破して來た石田部隊に不意を衝かれて周章狼狽自動車増援隊が來援して必死の抵抗を試みたが支へ切れ午後三時四十分これを占領した、敵遺棄死體五百我方戦死二戰傷十であるこの後方主陣地を奪取された十三日高唐を占領したので臨邑、西河、禹城方面以北の敵は前面側背より包圍され潰滅の運命にある

杜家橋、牌子莊、高唐縣占領 天津【二・三】津浦方面の戰機急激に躍動すると共に皇軍は一齊に行動を起し陵縣及び禹城前面にあつた赤棠、福聚部隊は禹城を西南に迂回して進撃中十三日禹城、高唐間の杜家橋、牌子莊を占領し兩者の敵連絡を遮斷し更に末永部隊は西方に鋒を向け猛進高唐縣城の敵と大激戦の後同日午後十時遂にこれを占領した、高唐は恩縣の南方六里山東中心防禦地、河本陣における敵左翼戰線の中樞根據地東昌に通ずる要衝である、皇軍は神速なる機動に依て東部夏口鎮濟陽を占領して黃河に對し敵の右翼を崩潰せしめ杜家橋牌子莊及び高唐占領によつて禹城西方敵左翼に大打撃を與へて敵四十餘里に亘り線の字型の態勢を以て黃河以北の敵を急速に掃蕩し當面の韓復榘部下の八十一師、七十四師、廿九師の敵は大混亂を呈して西南東方に潰走しつゝあり皇軍の攻撃態勢は漸次展開されてゐる

夏口鎮占領 天津【二・三】長野部隊は十二日臨邑城を猛攻しつゝその一部は側面を迂迴して夏口鎮附近に進出したが同方面にある山東軍八十一師の約千五百の敵を擊破敵は潰棄死體六百を殘して敗走した、その中に八十一師四六團長趙程璧の死體が發見された

黃河流城掃蕩 旅順【二・三】旅順要港部十四日午前十一時分發表〇〇艦隊航空部隊は前日に引續き十三日午前午後に亘つて黃河流域に大舉進出北支方面陸軍部隊に協力大掃蕩を執行せり、歸德、趙官鎮(濟南、南西)において軍需品備載の舟艇約廿數隻を掃蕩趙官鎮及び曲堤(濟陽北)において敵の密集部隊を全滅せしめ齊河南方トーチカ陣地を掃蕩せしにこの間濟南及び黃河大鐵橋附近に敵の防禦砲火を浴びながら縱橫無忌に連續掃蕩敵を沈滅せしめたり、我に損害なし

支中戰況

嘉定城占領

上海【二二】 本日黎明を期して總攻撃に移つた我〇部隊は敵陣の動搖に乗じ突撃を敢行して遂に嘉定城に突入之れを占領し目下殘敵掃蕩中

上海【二二】 敵の上海防衛の左翼陣地最大堅固と恃んだ嘉定城は部落の周圍に外壕と堅固な城壁を繞らした一大要害で之を離店鎮方面から真正面に攻撃する時はその前面にクリークを利用せる頑強な防禦陣地三線あり之が攻略が非常な困難を要するものと見られてゐたが我〇部隊は嘉定の擲手たる南方側面から漸次敵の陣地を切崩し猛撃又一方離店鎮北方の〇部隊は十二日以來瀏河鎮南方より攻撃を開始し十三日その一線は瀏河鎮南方四軒の百家宅に進出茲に嘉定は南北兩方面より挾撃壓迫される形となり敵は全く戰意を喪つて浮足立ち殆ど抵抗を試みず之を抛棄爾を誇る嘉定縣城も脆くも陥落したものである、我軍の機性は極めて僅少で士氣益々揚り息づく間もなく敵を北方に急追その先頭部隊は早くも嘉定西方楊家角以西の線に移つてゐる

太倉に肉迫

上海【二二】 嘉定縣城の南側を掠めて潰走する敵を猛撃中の淺間、安達兩部隊は本日正午頃既に太倉縣城東南方三里外岡鎮を占據し更に猛進を續けてゐる

上海【二二】 太倉、崑山の敵後部隊は本日正午頃よりジャンク及び陸路傳ひに續々蘇州に向け退却を開始した、崑山市街の一部に火災起り火煙に包まれてゐる

全線進撃公報

上海【二二】 (上海軍司令部午後四時發)

表)昨日來南翔東方を経て北進中の飯塚、津田、谷川、福井等の各部隊は相次いで馬陸鎮及びその南北に於ける敵陣地の抵抗を擊破しつゝ急進し今朝來嘉定城を猛襲し午前十一時に至り完全にこれを占領し城頭高く日章旗を翻へ更に敗退せる敵を北方に壓迫しつゝあり片岡、小堀等の各部隊は先日引續き朝來嘉善附近の敵陣地を攻撃午前十時頃同地を完全に占領し敗退せる敵を西方に向け急追中なり、吳淞潭を占領して北進せる岡本、長谷川神田等の各部隊は今朝天福菴の附近に於て京滬鐵道を遮斷し更に崑山方面に向け敵を壓迫中なり

海軍機活躍

上海【二二】 海軍航空隊千田、今村兩部隊は陸軍岡村〇部隊と聯合し本日午後其の主力をもつて太原、崑山より蘇州に向け敗退の敵に對し機撃を加へ特に今村部隊はクリーク傳ひにジャンク千餘に分乘して潰走する敵に巨響を浴びせたり

上海【二二】 (艦隊報道部午後六時發表) 一 我海軍航空隊は本日我陸軍の戰鬥に協力その正面の敵陣地に猛烈なる機撃を敢行せるが午後に至り太倉、崑山、嘉定より敵大部隊を亂して蘇州に潰走するを追撃戦に移り逃ぐる敵を追つて之に殲滅的打撃を與へたり

電艦黃浦江を廻航

軍艦【二二】 わが江上艦隊麾下の〇〇艦は十二日午後五時廿七分黃浦江の閉塞堰啓開成功と共に同夜徹宵雨中に敵機雷の敷設状況を調査し十三日も引續き掃工作業を繼續午前十一時には閉塞堰上流にて敵機雷を發見之が引揚げを爲してゐる、一方松江、金山方面の我陸軍に彈藥、糧食を急搬補給

する爲め軍艦〇隻は十三日正午相前後して錫地を出港補給船〇隻を嚮導して支那側が閉塞以來三月ヶ月振りて黃浦江を廻航狹隘な水路を突破通過して、帝國軍艦の黃浦江上流遊江は海軍創設以來實に今回が最初であるの意義は重大である、先發した艦艦〇〇及び〇〇は同日午後五時卅分頃閘門鎮上流三哩の江上で敵機雷二隻を拿捕し本艦はその下流附近で金山方面から下航した陸軍御用船兩隻と首尾よく行合ひ無事任務を終了した

南京攻防戦に入る

上海【二二】 大場鎮の一戦に敗れた支那軍は揚子江岸より南市に至る蜿蜒七十里に亘る瀏河、嘉定、南翔、江橋鎮等の平地要害とも構すべき堅陣に據り兵力卅餘萬を擁して我軍を邀撃せんとしたが敵の虛を衝いて上陸した新鋭陸〇〇部隊は敵を背後より脅威し敵は逐次右翼方面より重壓を受けて全戦線に初め動搖混亂を來し南市より次第に崩れ初め江橋鎮、南翔の主陣地は相次で陥落死を遂げて固守した左翼の據點嘉定の敵陣は今十三日朝來動搖頗る濃厚なるものあり、茲に上海防備の全軍は總崩れと敗退するの餘儀なきに至らんとしてゐる、皇軍戦ひの火蓋を切つて以來丁度三ヶ月目である、全軍を恐れ血路を拓いて潰走する敵は皇軍の空襲に狼狽し乍らも抗戦して戦死、病没を蒙り、逃亡者續出して已に戦闘員の過半數を失ひ士氣沮喪して先を争ひ太倉方面へ潰走中この大損害の程度は南京政府の新聞檢閲制度によつて辛うじて隱蔽細塗されてゐるが眼のあたりに目撃する敗戦に次ぐ敗戦は政府及び民衆の士氣を全く消沈せしめ莫大の犠牲を抗日の祭壇上に捧げた上海攻防戦は支那軍の悲劇に終り戦局は愈々第二段階に進んで崑山、太倉附近を第一線とする南京攻防戦の本格

的戰鬥が開始されんとしてゐる

蔣陣容立直しに狂奔

上海【二二】 確かな筋の消息によれば我神速杭州海上陸部隊の楓涇鎮占領、嘉善、嘉興危急の報に接した蔣介石は十一日夜陳誠外高級幕僚を帶同杭州に急行し十二日張發奎、劉建緒等の各部隊を會して浙江防守の新作戰方針を決定十二日萬興方面に於ける新陣地防禦施設を視察各師旅長に對して浙江死守を嚴命した後十三日未明蘇州に急據引返して、支那側最高軍軍當局は今や瀕寧、滬杭兩方面に於ける戰線の大異狀に周章狼狽して陣容の樹て直しに狂奔してゐる

陸軍部隊白茆口上陸

上海【二二】 揚子江新鋭上陸部隊は十三日早朝白茆口に敵前上陸を敢行した

白茆口【二三】 第一次上陸部隊は十二日日没と共に軍艦に護衛されて〇〇を出發夜陰に乗じ船體相含んで揚子江を遊行空は荒蕪樓で密雲が月明りを遮り豫定の碇泊地に到達したのは正に夜半指す白茆口の上陸地點までは江岸に砂洲が多く本船近付けないで白茆口上流十二、三マイルの地點で小艇に乗り天明直前上陸地點に到着命令一下永津、佐藤、高橋各部隊は敵の機銃、小銃の火蓋をものともせず上陸敵陣地の真只中に突込んだ、時正に六時卅分、沈黙を守つてゐた我軍艦は一齊に砲撃を開始陸の荒蕪樓に之に呼應して敵密集部隊を撃し戦果を西東方に擴張して正午頃には各部隊とも江岸より八キロ乃至十キロの地點まで進出して敗走する敵は途中の各部落に火を放ち炎々たる煙と黒煙とが逐次南方に向つて進んで行く有様は凄壯を極めてゐる

上海【二二】 (艦隊報道部正午發表)

我海軍〇〇艦隊は陸軍の大兵團を護衛して十一月十三日早朝揚子江上流遠く敵の背後を衝き全力をあげて陸軍部隊の揚陸を援護期目的を達成せり

パイロットの貢獻

上海【二二】 〇兵團の白茆口敵前上陸は大成功を収めたがその陰に上海の日本揚子江水先協會の神保三郎氏が海軍より依頼され軍艦〇〇に便乗獻身的努力を行つた功績はたゞえられてゐる

上海海勢

一般狀況 【二二】 十三日海軍省に達した情報に依れば上海方面の一般狀況は左の如くである

一、十二日の支那紙に滬市長及軍事委員會より夫々上海同胞に別れを告ぐるの書が掲載され支那側は此處に上海放棄を明かにした

二、虹口一帶日毎に明閉の度を加へ邦人復興の意氣漸々旺となつた、去十一日から中學校に於て殘留小學兒童に對し復習教授を開始し来る十五日からは楊樹浦、租界内は勿論老觀子路以北八字橋附屬園方面に亘る北部地區一帯(虹口クリーク以南、北四川路以西を除く)に邦人の復歸居住を許さることとなり、目下各家屋の修理、水道電話、電燈の復舊を急いで居る

三、佛租界には數重な警戒網を突破して南市内方面から多數の遊離民及敗殘兵(便衣又は無武裝のものが多い)が殺到し大混亂を呈して居るが英租界方面も此の影響を受けて對岸浦東の猛火と南市の殘敵掃蕩の銃炮聲とで陰鬱な空氣が漲つて居る、英佛租界の米店は供給不足の爲十日以來閉店するもの多く、野菜も缺乏を來し、諸物價も共に騰貴し、今後の食糧問題は重大視されるに至つた

上海【二二】 (艦隊報道部正午發表)

居留民復興に大奮

上海【二二三】夜來の雨が上つた今朝虹口の眞上に「日軍肉薄蘇州」と書いたアドバリンが夢よく上つた、街には日章旗が踊り勢ひ込んで「突撃飯屋」に押かけ「爆弾まんぢう」を頬張り道巾を埋め街に溢れる兵士達の顔も三ヶ月ぶりに見る朗かきだ、昨日着いた上海丸は男女とどりの居留民を運んで超満員だつたが一船毎にドツと歸つて来る居留民達はどれもこれも潑刺としてゐる、建設と復興を目指して増しに殖へる居留民と一緒に連絡船の持つて来る食糧品は毎船約六百噸、此の置は戦前のそれの二倍以上に上る船客数も毎船一倍を越える有様だ、この澎湃とした建設の氣に居留民達は逸早く善後處理委員會を組織して新上海の復興計畫を進めてゐる何よりも先決問題の住宅は民團の手で空家を安い家賃で斡旋するの早くも硝子店が店を開き蠶屋が仕事を始め長崎からは大蓋の大家さんも到着然も瓦斯も電氣も未だ完全ではないが全居留民はあらゆる不自由を押しつけて今や復興に大奮だ

悲慘南市特別避難區

南市【二二三】上海國際救濟會委員長フランソス人教父ジャキノ一師の提唱設定にかゝる城内避難區は奉濱路以北城内約三分の一の城區に設けられ中國赤十字國際委員會の提唱に基き戦火を及ぼさぬことを約し一度此の地を占據した我憲兵隊は手を引いて委員會特設警察隊井名の治安維持にまかしてゐる、平常でも住民廿萬に上り上海全市中最も稠密な所であるが更に十萬の避難民が入り込んだ爲め家といふ家、軒といふ軒、道路といふ道路は殆んど身動きもならぬ混雑である、支那人が逃亡に先立ちて建造した強固な土葺陣地も風雨を凌ぎ避難民の安息所となつてゐる、町辻のパンの配給所に我先と競

ふ叫びもこの世の地獄を思はせる、丸五日間何一つ食へないと訴へる少女の聲も哀れである

ウツドヘツドの上海現狀論

上海【二二三】オリエンタル・アフェアーズ主筆ウツドヘツド氏は十三日の上海イヴニング・ポストに「日本の軍事占領と上海の現狀」と題し左の如く論じてゐるが在支イギリス朝野の見解を代表するものとして注目される
今や上海租界の狀態は根本的に一變した假令宣戰は布告されずとも日本の陸海軍の勝利者としての權利には影響するものでない、日本軍の包圍内にある外國人及び支那人は新らしき事實を認識之に適應せねばならぬ、共同租界及びフランス租界當局が中立團體であるといふ事實からして今や日本側に反対と見られ得る凡ての行動は之を避ける事が必要となつた、在滬各國軍隊は各國民を危殆に陥らしむること無き日本側の行動には兵力をもつて反対する資格を有するものではない、若しも日本の軍當局が租界の地位を發威する如き方策を採つた場合にもそれは上海又は東京駐在外交團體の處理すべき問題であつて軍隊のそれではない、戦争の結果として日本はそれより至る果實を集める資格があるといふ事は銘記されねばならぬ、更にまた租界在住支那人も日本軍の包圍内にあるものと見做されねばならぬ、それ故日本の守備員が共同租界及びフランス租界の街衢を實際に巡邏した場合に課せられると同様の幾多の制限を受ける準備をせねばならぬ、市内の支那人は占領軍によつて禁止される事あるべき凡ゆる行動を避けるだけ早く、支那農民及び工人を出るだけ早く戰場に歸へし事が望ましい、又蘇州河以北及び租界西部地區の諸制限は躊躇なく撤回したい

ものである
▲陸軍と懸結、砲艦四隻捕獲 上海【二二三】(艦隊報告部午前十時半發表)帝國海軍は黃浦江水路の啓開及び航行危險物の清掃に努めつゝありしが昨十三日未明帝國軍艦隊、比良は黃浦江を遊弋航行に到達松江方面の陸軍と完全に連絡せり、その際支那砲艦四隻を捕獲せり

府政民國

地方將領共產黨排除
通電
【二二三】中國共產黨は蔣介石以下國民政府並國民黨最高官廳部を抑へ巧みに國共合作に成功するや抗日聯合戰線の擴大、對日抗戰の重大な誘因を作つたが南北兩支を通ずる最近の支那側敗退に直面し國民政府部内に於ても周恩来以下赤化分子に對する怨嗟の聲漸く増大せんとしつゝあり、特に今次の支那事變に際し再起不可能とまで云はれてゐる山西の閻錫山以下地方將領は時局解決の先決要件として共產黨の徹底的殲滅を期し去る十月十六日附を以て閻錫山外十六名の將領が連名を以て國民政府又支那全國の各機關に大要左の如き通電を發した旨十三日確實な筋へ入電があつた

今回蘆溝橋事件發生以來日支兩軍相觸ふこと既に三ヶ月今や干戈は全支に及んだ、閻錫山等が邊境を守り軍備を整へてゐながらこの戦争を未然に防止し得ざりしことは眞に遺憾の極みであるもつとも和戰の大權は中央にあつて邊境將領の容喙すべからざる所であるが最初日支双方は不擴大主義を宣言したので和平解決を圖らんとしたのが漏言安部下等が人民戦線及共產黨の示唆を受けて事態を擴大し日本上下の怒りを買

ひ笑ひを中外に残した又上海にても共產黨の教唆に基く租界爆撃のことなれば現在の如く列國の同情を失ふことはなかつたであらう共產黨は公然とソ聯邦と提携し過激手段に訴へて世界戰を捲起し以て有産階級打倒を企圖せんとしつゝある、戰局はいよゝ／＼危ふく赤化はいよゝ／＼急である、もし中國にしてこの一戰に破れば共產黨は西北に逃亡して責任を國軍に負はせんとしてゐる、我々は一日も早く正確公正な認識と判斷のもとに支那をこの滅亡の淵から救出する責任がある、我々は眼前の共產黨の毒毒を見て黙すること能はず敢て内面を暴露し以て軍政の責任する長官の善處方を備へに願ふ處である

森田准尉の勇壯上聞に達す
【二二三】〇〇飛行隊の〇〇機は蒙古方面の制空任務を帯び去る十月十九日二機編隊の二機隊で包頭五原間の上空を飛行中午前十時半頃包頭西北方約七十五軒の安北地方地區及西方に向ひ退却中の敵騎兵數百を發見地上掃射を行つたところ第一編隊長の〇〇隊長菅大尉機が敵前數百米の地點に不時着して顛覆したがこれを見た第二編隊長森田四郎准尉は敵砲彈飛の危険を冒して大膽にも敵前に着陸穿透貫通銃剣を蒙つて人事不省に陥つた〇〇隊長を顛覆した機體の内から救ひ出してこれを負つて自分の飛行機に搭乗させ僚機の掩護射撃と相俟つて無事離陸して〇〇に歸還したが此の生死を超越した沈着な行動は司令官の範とされ去る卅一日植田關東軍司令官は感状を授與して赫々たる武勳を表彰すると共に杉山陸相に報告陸相より長くも上聞

帝國

に達した、同准尉は熊本縣出身本年卅二歳で昭和二年一月飛行八團隊に入隊九年十二月准尉に昇進この間勲入等に叙せられた勇士である
小橋市長戰勝祝電
【二二三】東京市では南市、南翔の支那重要地の陥落の報に接し十三日小橋市長の名で陸軍の松井最高指揮官と長谷川第三艦隊司令官に夫々祝電を發した

戰死將校氏名

【二二三】原隊發表 〇〇方面に於ける戦死將校左の如し
▲吉住部隊 大尉 堀 輝久

若杉總領事演說

ボストン【二二三】ニューヨーク駐在帝國總領事若杉要氏は去る十一月一日夜ラヂオ放送を行ひ支那特別遊宣傳の正體を曝露したが十三日更にボストンの外交政策協會に於て一場の演說を試み、若杉總領事は先づ一方的な報道に依つて早急な判斷を下すことの危険を説き支那側から出た虚構の報道宣傳の實例數十を列挙して次の如く述べた

向動外海

支那側は蘆溝橋事件及び大山大尉事件が如何にも日本の挑戦によるが如き逆宣傳を行つたが後日本は虚構であることが判明した、現在日本國內には何萬といふ支那人が平和な生活を樂しんでゐるがこれこそ日本人が決して無辜の支那人を憎むものでないことを示す好例ではないか、日本の唯一の目的は反日思想を組織して東亞永遠の平和と發展を圖らんとするにある

米國麻藥協會長誹謗
ニューヨーク【二二三】米國麻藥協會々

長アサー・ラロウ博士は十三日聲明を發表日本は協業を以て世界を毒しつつありと左の如き見當違ひの議論を試みた北支は滿洲國で割られた阿片の洪水を來して居る、その結果支那民衆は精神的に墮落し日本の武力行動を成功に導いて居る、天津から密輸される阿片の九パーセントは米國へ出されて居る米國は最大顧客となつて居る、日本は自國民に阿片の使用を禁止して居るがその半面之を輸出することにより爾餘の世界を毒しつつあるものだ

白國大學生に説明

ブリュッセル【二三】ブリュッセルの大學生左翼分子は支那側の策動に乗せられ日本の支那文化施設破壊に抗議すると稱して示威運動を行ひ代表者三名は決議文提出の爲過日帝國大使館を訪問したので大使館書記官これを引見一時間に亘り諒々と説明したが十二日のヴァンティエム・シニクル、エトアル・ルージュ紙其他各新聞は一齊に左の通り大使館側の説明を掲載した

日本はベルギー最大のルーヴン大學の復興に多大の貢獻をなしたが支那に於ては北京、漢口其他上海には自然設支那人の救済に當る他上海には自然科學研究所、奉天には阿片患者收容病院を設け支那民族没落の原因たる阿片取引の悪習矯正に努めてゐるかくの如く支那文化の發展に最善を盡してゐる日本が故ら支那大學の破壊をなすといふが如きは全く憤慨の至りである、目下歐洲には少からざる不安あり學生諸君は先づ手近な歐洲の平和建設に努むべく右實現の曉、始めて東亞の平和を云々すべきである、日支紛争ははゞ東亞の内亂であつてこれが解決に當り吾人はベルギー學生諸君の援助を必要としない

パード少將ボイコツト主張

ニューヨーク【二三】極地探險家として知られるリチャード・パード少將は十三日コロンビア放送網を通じ最近の國際時局につき演説を試み左の如く述べた米國が眞に戰爭を選ばなければハル國務長官に萬華一任すべきだ戰爭にまき込まれないで侵略を止めさせる最善の方法は經濟的ボイコツトで之をどの程度までやるかについては國務省に裁量權を與ふべきだ、ハル長官がこれに關し裁量權を必要とすれば議會は之に應ずる必要がある、中立法は實際的でない、日本が對支宣戰を布告してもこれを適用せずには濟む様に修正すべきだラジルの政變に關し米國が全く孤立政策を執るのは馬鹿氣である、如何なる犠牲を拂つても戰爭に捲き込まれぬやうにと言ふ態度は國際法を無視する國を増長させる様なものだ

十一月十四日

京漢線

北支戰況

敗殘兵討伐 石家莊【二三】十四日午前二時頃漢漢線漢陽驛に約二百の敵が、また同時刻頃漳河鐵橋附近に約四百の敵が夫々夜襲し來つたが何れも我反擊に會ひ多數の屍體を遺棄して潰走した

○【二三】十四日午後我島谷部隊の(順德東南方)を襲ひ同地に集結してゐた宋哲元麾下の敗殘部隊に對し猛撃を敢行して多大の損害を與へた

山東

臨邑占領

天津【二三】沼田、桑田兩部隊は十一日天津浦線東北地區の敵根據地臨邑縣城を東北及び西北より挾撃中であつたが臨邑南方地區に進出附近の敵を撃滅した長野部隊の一部は十三日夜來急轉して臨邑南方に迫り三方より包圍猛攻するに及んで十四日午前九時終に臨邑城は陥落した、敵は南河以北及び禹城方面に逃走しつゝあるが黄河以北地區に於ける組織的抵抗は今や殆ど無に等しい

濟南臨邑間要地占領

平原【二三】長野部隊の主力は目下臨邑を攻撃中であるがその先遣部隊の一部は敵の退路を遮斷すべく長驅迂回作戰に出で黄河を距たる六里の臨邑、濟南間の要地○○の敵を撃滅してこれを占領した

商河占領

平原【二三】石田快速部隊の一部は十四日午前九時半敵第九師の本據商河を急襲して之を占領した、逃走する敵は西方某地點に在つた桑田部隊との挾撃に遭ひ退路を斷られた四散潰滅に陥つてゐる

空軍活躍

○○【二三】十四日午前中平部隊の敵敗殘兵を殲滅し次で禹城、晏城間に於て敗殘兵滿載の裝甲列車二個列車に對し果敢なる降下爆撃を敢行し之を完全に粉砕した、又同日午後には大舉濟南の咽喉を扼する黄河南岸津浦口(濟南北方二キロ)を急襲し折から小型軍用船百隻餘を以て渡河退却中の敵大部隊に猛撃を加へ軍用船を完全に擱置せしめ多大の損害を與へたが津浦口は時ならぬ急爆撃に大混

亂を呈してゐる、空陸相呼應する猛撃に敵兵は黄河の南岸へと雪崩を打つて潰走しつつある

海軍機黄河の敵渡河部隊爆撃

大連【二三】(旅順要港部午前十一時三十分發表)第○○艦隊飛行機隊は前日に引き続き黄河方面陸軍の作戰に協力し十四日濟陽、長清間の敵渡河部隊を爆撃し渡河中の軍需品を満載せるジャンク二十數隻を爆破或は大破し又桑梓店附近において敵軍用列車を爆撃し同列車及び驛橋内線路數ヶ所を大破敵警備部隊にも大損害を與へた、本爆撃に活動中敵裝甲列車の猛烈なる射撃を受けたも僅かにエンヂン覆ひに一彈命中せる外我に損害なく該列車に爆彈命中大破せしめ悠々歸還せり

韓復榘軍潰滅に類す

平原【二三】韓復榘が黄河北岸の陣地に據つて積鬱を挽回せんとして採つた反撃の戦法も遂に成らず敵の半数にも満たぬ我兵力をもて放膽にも賊線八里に亘る包圍陣を作り神速果敢なる進撃の前に脆くも潰れたが此の戰團の裏には皇軍將兵の旺盛なる戰闘意識もさることながら指揮官の用兵の妙により韓の企圖を根底より挫折せしめたのである、即ち韓は濟陽、黄河に迫る我軍を禹城臨邑の線に於て遊撃しあはよくは德州を奪回せんと麾下の精銳二十九師を臨邑北方地區一帯に布陣せしめ新たに編成せる八十一師をその西方地區禹城附近には廿師の一箇旅、禹城、高唐間には七十四師を配し加ふるに韓自ら濟陽に出馬し十三日午前四時廿分を期し一齊に攻勢に轉せんとしたが此の企圖は我軍の感知するところとなり遂に疾風迅雷電撃を敵も與はず一舉に追撃を開始したため敵は全く機先を制せられ再び立つ能はざるまでに叩き潰されたものである

中支戰況

江蘇

支塘鎮占領

梅李鎮【二三】十三日未明朝霧を衝いて決行された揚子江岸白茆口の敵前上陸は、杭州灣上陸にも比すべき奇襲作戰に依つて敵の虚を衝き陸海空軍一體となつて一撃江岸の敵軍を突破した爲め敵は戦もなく潰走我は遂に美事に敵前上陸に逃げる敵を第一線の高橋、佐藤兩部隊に奇效を奏し第一線の高橋、佐藤兩部隊は李鎮を奪取他の一部隊は十四日早朝支塘鎮を占據し更に午後二時には早くも常熟の東方約一軒半に迫つた、なほ十三日上陸後の戰團に於て敵の遺棄した死體は約四百、捕虜は將校以下二百五十に上つたが我方の損害は栗本少佐以下戦死傷傷かに三十内外である

上海

上海【二三】(上海軍正午發表)我強力なる兵團は昨十二日海軍の密接なる協力の下に遠く敵の背後たる白茆口附近に敵前上陸を執行し多大なる成功を収め直ちに西南方に進撃を開始し行く行く敵の抵抗を撃破し本朝支塘鎮を占領し續いて敗退する敵を急追中

常熟崑山間を衝く

西周【二三】十三日早朝揚子江上流白茆口の敵前上陸に際してこれを阻止せんとする敵の大部隊を忽ちにして粉砕した新鋭部隊は一氣に西周を抜き前進した前進甘キロの強行軍を以て支塘鎮に迫り拂曉戦を以て十四日早朝難なく占據更に進軍を續けて早くも常熟、崑山間の敵の連絡遮斷は目睫に迫つた

常熟敵軍動搖

梅李鎮【二三】常熟の敵は第四十、第七十六の兩師を主力としその他の部隊を加へ強固なる既設陣地に據つてゐるが不安の空氣濃厚なものが

あるやうである

▲太倉、崑山大混亂 上海【二・四】揚子江上陸新鋭部隊は敵の背後に迫りつゝにあり、これがため崑山、太倉の敵は腹背重壓を蒙り混亂に陥つてゐる

太倉城占領

上海【二・四】 昨朝嘉定を攻略した我〇〇、〇〇、〇〇の各部隊は破竹の勢を以て追撃前進を續け既にその前衛は昨夜半嘉定、太倉街道上の要害葛隆嶺を占據し續いて徹強行軍をして北、東、南三方より太倉縣城を包圍し黎明を俟つて攻撃に移り遂に太倉城の一角を占據し安達、和知兩部隊は午前五時半同城を完全に占領した

上海【二・四】(上海軍午後一時十分発表) 羅店鎮地區西方に於て廣正面に亘り優勢なる敵軍の牽制に任じてゐた田代、兩角添出、倉林、横尾部隊等の諸隊は十二日以來北方に攻勢をとり十三日百冢宅、新鎮、劉河鎮等を攻略し南方に於ける嘉定城攻略と策應してその背後を脅威し更に敵を急追同日夕早くも太倉東方約四キロ陸渡橋を占領し夜に入るも攻撃を續け今朝太倉北方に進出せり

上海【二・四】(上海軍午後一時発表) 南翔占領後北進せる安達、和知の各部隊は十三日朝外岡鎮を陥れ急追又急追敵を太倉に駆迫夜に入るも攻撃の手を緩めず今朝五時半遂に太倉を攻略し次いで潰走する敵を西北方に駆迫中なり

崑山攻撃

上海【二・四】 杭州海上陸部隊岡本、長谷川、神田の各部隊は本早朝から崑山死守の堅壁と恃む崑山西方三キロの陳頭村を占據し更に濃霧を衝いて追撃を開始した

安亭【二・四】 岡本、長谷川、神田の各部隊は今朝全力をあげて崑山攻撃を續行し遂に正午崑山城内に肉迫し市外の外廓を挟んで激戦中

上海【二・四】(上海軍午後一時廿分発表) 麗に滬寧鐵路を遮斷し敗敵を崑山方面に急追中なりし岡本、長谷川、神田等の各部隊は猪木、藤村、中村等の各部隊と協力昨夕已に崑山南方四キロ青陽港を攻略その西側大クリクを渡河し遠明北側に進出し崑山の敵を猛攻中である

▲崑山敵軍大動搖 上海【二・四】 上海戰線に破れ去つた敵が首都南京防衛戰の第一線として死守を決意してゐる崑山は京滬鐵道の要點であり守備地體成のためには極めて地の利に恵まれたところで小高い山を中心に西背に楊城湖及東湖、中湖、西湖南側に澄湖、澱山湖、九里湖など無數の湖を隨し背後に大海の如き太湖を控へて恰も西南南の三方を水によつて遮斷された形となつてゐる、従つてこの崑山を守るには文守通りの背水の陣を布き全滅の覺悟を必要とする。我揚子江新上陸部隊の側背の脅威と決河の勢を以て東より迫る我軍新舊部隊の重壓により南翔、嘉定、太倉の守りが脆くも敗れ去つた今日敵軍の戰意喪失は顯著なるものあり、退路遮斷を恐れる同所の敵は固はずして早くも大動搖の色を示してゐる

平望鎮、金家港占領

上海【二・四】 杭州海上陸部隊岡本部隊は困難なる渡航作戦を敢行し本十四日早朝突如として蘇州南方の平望鎮に姿を現し蘇州方面に進撃中にして午前十時卅分頃には早くも金家港に達し敗走の敵に猛襲を加へつゝあり、上海戰の最重要據點と恃む蘇州城外は非常な動搖を來してゐる

上海【二・四】 岡本部隊は蘇嘉鐵道の重要地點平望鎮を占據し直ちに北進してゐるが平望鎮は太湖の東岸にあり滬寧、滬杭兩鐵道をつなぐ蘇嘉鐵道の一驛で同地占據は江南戰線に於ける敵の二大據點たる蘇州嘉興間の軍事連絡を完全に遮斷するものである

上海【二・四】(上海軍午後一時卅五分発表) 麗に青浦を占領北進せる岡本部隊は工兵部隊協力のもとに舟筏の利用により水路作戦を敢行しクリクの渡河、澱山湖の横斷により十四日早朝早くも平望鎮に達し蘇州より嘉興に通ずる鐵路を中斷し更に蘇州に向ひ猛襲中にしてその先頭部隊は午前十時卅分金家港に達せり

我が包圍作戦

上海【二・四】(上海軍午後零時十分発表) 南翔攻略後西方及西北方に前進を開始せる我軍は所在の敵の抵抗を撃破しつつ急追十三日朝にいたり嘉定を攻略し各兵團の第一線劉河鎮、楊家角其西方外岡鎮、滬寧線上天福巷附近及びその西方地區に進出し續いて富面の敵を太倉、崑山方面に進撃中なり、折柄十三日早朝敵軍の背後たる常熟熱北方白茆口附近に上陸せる有力なる兵團はその戦果を逐次南方に擴張し南北相呼應して敵を崑山附近に捕捉して大包围殲滅戦を完成せんとせり

安亭鎮【二・三】 崑山方面よりする我〇〇、〇〇部隊太倉方面よりする〇〇、〇〇部隊並びに白茆口に上陸以來一路南下しつつある〇〇部隊の三大面よりする我軍の猛攻に常熱、太倉、崑山一帶約六萬の敵は既に全く潰亂状態に陥り右左往陣列を亂して潰走しつつある、太倉常熱を連ねる道路上の約一萬、崑山より蘇州に通ずる道路上の約一萬も無統制のまま大潰走を續け又大運河上を舟を驅つて南

走する者も數千に達してゐるが此等の支那兵に對しては目下空中より盛に連續爆撃を加へつゝある、又三方面よりする我大軍の包圍陣は着々完成に近づき袋の鼠となつた

敗走兵爆撃

上海【二・四】(上海軍午後三時卅分発表) 陸軍飛行隊は昨日來その全力を擧げて上陸部隊及び地上各方面の進撃作戦に協力し陸部隊及び進撃各兵團との聯絡並に指揮、敵探搜索に任ずると共に嘉定、崑山太倉、蘇州等の都市、崑山より蘇州に通ずる道路並に太倉より常熟に通ずる道路を豐崩れを打つて敗走中の敵部隊を爆撃多大の損害を與へた

上海【二・四】(艦隊報道部午後二時発表)

一 海軍航空部隊は崑山方面より蘇州方面に潰走する敵軍集部隊に對して昨夜本月初に乘じて爆撃を反覆すると共に蘇州附近の橋梁鐵道等を爆撃してその退路を絶ち一舉殲滅的打撃を與へつゝあり

二 また大部は擧げて陸軍敵前上陸部隊及び松江方面部隊の前進を掩護その正面の敵を爆撃中なり

上海【二・四】 海軍航空隊は無敵陸軍の追撃に協力し十四日夜崑山より蘇州を経て京滬鐵路傳ひに潰走の敵及び崑山より常熟に至る道路上を敗走中の敵に猛烈な夜間爆撃を敢行中



嘉善掃蕩完了、金山【二・四】 〇〇兵團の野副、藤山、小堺の各部隊は十四日頑強に抵抗する嘉善

の殘敵に猛襲を加へつゝあつたが敵は遂に支へ切れず嘉善は今拂曉完全に我軍に歸し日章旗を翻へした

乍浦、平湖に進撃

松江【二・三】 我杭州戰線〇〇部隊の一部は海岸線に沿ひ西方に進撃昨日來海軍の掩護射撃の下に乍浦東方山附近の敵陣地の攻撃を開始した、なほ他の一部は金山衛城北方地區より平湖に向つて進撃中で随所に敵戦が行はれてゐる

支那軍投降七千名

〇〇【二・四】 杭州海上陸部隊の一部は上海松江を繋ぐ線と黃浦江の彎曲線で形成された三角地帯内の殘敵を掃蕩すべく山田部隊は北橋鎮に進出し他の一部は閩行發上海方面に向つたがこの三角地帯内に敢在せる殘敵は退路を絶たれ意氣沮喪戰意全くなく續々投降しつゝありその數は十二日は一千餘、十三日は三千の多きに達しなほ引續き投降者續出し居り恐らく一萬の多數に達すべしと見られてゐる

金山【二・四】 山田部隊は上陸第一歩より敵軍を重ね十四日松江附近の戰闘に於て寡兵克く大敵を破り敵兵の阜軍に降るもの十四五日のみにも二千六百に達しその小銃五百六十、機銃十四、拳銃九十一銃劍六十四を擲獲し投降兵は尙續出の有様である

支那の武器は寄集め

上海【二・四】 艦隊部隊が虹橋飛行場を占據して敵の遺棄品及び火藥庫内を調べたところ次の様に世界各國製造の多種多様の武器彈藥が發見され宛も世界中の武器陳列會の如き觀を呈し抗日支那が如何に急激な軍備に身をやつしてゐたかを物語つてゐる

△飛行場内

獨逸飛行機(ニッケル) 米國飛行機(カーチスホーク) 獨逸製オートバイ

獨逸製鐵甲車

伊太利製發動機油 チェコスロバキア製機關銃

△火柴車内

スエーデン製山砲彈

獨逸製機關銃彈

英國製小銃彈

米國製大ムダム彈

ベルギー製小銃

南市掃掃實施

南市【二〇四】十四日南市城内の掃掃工作は横田憲兵部隊及川並部隊の手で本格的に開始占據地區を一軒一軒搜索し残つてゐる支那人の身體検査を行つたが

上海情勢

並部隊の手で本格的に開始占據地區を一軒一軒搜索し残つてゐる支那人の身體検査を行つたが 街路狹隘、人口稠密な土地だけにその困難は容易ではない。回復を圖ると共に押収した武器を集めてゐるが既に発見された小銃は數千挺、小銃彈は數十萬發の多きに達してゐる。避難民區の境界線には到る所我軍の安民布告傳單が貼られ避難民も安心して我等を迎へてゐる

松井司令官一萬圓義捐

上海【二〇四】松井軍司令官は十四日午後三時上海國際赤十字社分會副會長佛人敬父ジャキノノ氏に對し同氏の南市避難民救濟金として金一萬圓を贈つた

土民の親日感情

金山衛【二〇四】新銳部隊の金山衛上陸以來早くも皇軍に對する土民の感謝の聲が澎湃として起りつつある。我後方輸送に協力する土民に對し我兵は小遣ひ迄を割いて與へるといふ調子なので今迄支那兵から無報酬無給與で酷使されてゐた彼

等には日本軍は全く神様の様に見へるらしい、前線に向ふ兵士には「もつと居て呉れ」と懇願する有様だ、所が戦線が加速度的に延びる爲土民を輸送に使ふと仲々出發地迄歸す事が出来ず之が爲め本年支那軍の暴虐に馴らされてゐる彼等は我軍に對しても同様の疑心を生じて二回目の人夫募集がどうも巧く集まらないので第一回に集めた土民の一部を返して使役の狀況を有りの儘に話させた處立も所に二千名程の土民が「どうか使つて下さい」と集まつて來た事實もあり戦線の擴大すると共に皇軍の正義に信頼する土民の感情は日毎に高まつて行く

帝 國

戦死將校氏名

【二〇四】(〇〇電話)〇〇方面に於ける名譽の戦死將校左の如し 少尉 萩原 金造 准尉 小暮 武夫 大尉 結城伊佐雄 大尉 田口慶之助

▲梅井准尉生還 八日朝黃浦江北岸の戦關に於て増田部隊長の行方を求めて濁流に飛び込み捜索中遂に壯烈なる戦死を傳へられた梅井准尉は十四日朝奇蹟的に生還し意氣旺盛なる旨の入電が原隊にあつた

十一月十五日

勢 情 支 北

堀内天津總領事歸國 天津【二〇五】堀内天津總領事は現地狀況報告のため十五日午前六時天津濠洲飛行機で東京に向つた

▲京津で東京商品見本展 明北支の建設工作が着々進行して居る折柄東京市産業局では東亞輸出組合との共同主催の下に北京、天津の二大都市に東京商品の見本展示會を開催することに成り三村商工課長は一流輸出業者廿名と共に十五日東京現地向つた見本展示會は天津が廿三日北京が廿八日の予定であるが同時に該地方に於ける經濟的調査をも遂げたる後現在天津に於けると同様の出張所を北京にも創設する方針である

況 戰 支 北

京 漢 線

▲郵縣占領 石家莊【二〇五】京漢線方面の我軍の猛攻に宋哲元軍は續々退却中であるが十五日正午我〇〇部隊は邱縣(廣平東北方十里)を占領敵の退路を遮斷した、敵は同方面のみで約二百の屍體を遺棄し全軍潰亂状態となつてゐる

廿九軍の運命迫る

天津【二〇五】賤殘の第廿九軍を改編せる宋哲元麾下七、八個師はその後河北省南部にある紅滄會の發祥地大名附近を據點に北上して我方の處を衝かんと試みつゝあつたが磁州より東進せる坂西部隊のため先づその本據大名を奪はれ十五日に

山 東

▲萬城驛占領 加藤部隊の竹田中尉は僅かに部下十六名を率ゐる萬城驛西方を大迂回して十五日午後二時途次に萬城驛に突入これを占領した 晏城占領 我包圍陣の萬城迂回部隊として猛進する福榮部隊は十五日午後四時長頭萬城の背後晏城を占領し引つゞき津浦線に割り前進中である、かくて我軍は黃河を去る一里の地點に進出するに至つた 石家莊【二〇五】津浦線を濟南に向つて南下した我〇〇部隊は十五日午後四時晏城を完全に占領した、黃河を指呼の間に臨み潰走する敵を壓迫中である

鶴山占領

平原【二〇五】十五日早朝八里庄(黃河鶴橋東北約二里)に進發した石田快速部隊は對岸の灘口鎮附近の陣地より猛射する敵に對し終日之に應戰し同日午後四時半津浦線に於ける唯一の高地鶴山を占領した、同高地より俯撃すれば濟南城は一望の下にあり濟南城附近山東陣は全く皇軍の威壓する所となつた

濟 南

▲萬城驛占領 加藤部隊の竹田中尉は僅かに部下十六名を率ゐる萬城驛西方を大迂回して十五日午後二時途次に萬城驛に突入これを占領した 晏城占領 我包圍陣の萬城迂回部隊として猛進する福榮部隊は十五日午後四時長頭萬城の背後晏城を占領し引つゞき津浦線に割り前進中である、かくて我軍は黃河を去る一里の地點に進出するに至つた 石家莊【二〇五】津浦線を濟南に向つて南下した我〇〇部隊は十五日午後四時晏城を完全に占領した、黃河を指呼の間に臨み潰走する敵を壓迫中である

齊 河 占 領

平原【二〇五】福榮部隊の一部は晏城攻略後引續き東南進し十五日夕刻黃河左岸の齊河を占領日章旗を掲げた 大莊占領 福榮部隊の一部は晏城攻略後引續き東南進し十五日夕刻黃河左岸の齊河を占領日章旗を掲げた

黃河大鐵橋に迫る

平原【二〇五】石田快速部隊は十三日午後濟陽占領以來引續きつゞきその快速を以つて大黃河に沿ひ西南に進み十五日未明

黄河大鐵橋の東北凡そ二キロ〇〇〇の敵を撃く一戦し去つて黄河大鐵橋に迫り津浦線を通断した

山東軍黄河鐵橋爆破

平原【二・五】黄河の大鐵橋は十五日夕刻敵の手に依つて二ヶ所爆破されるに至つたが敵は我軍の痛烈なる攻撃を恐れ同日深更再び爆破をなし水流間約三百米を爆破した津浦線黄河の大鐵橋は全長一千三百四十四米、ドイツ人技師の設計にかゝるもので京漢線の黄河大鐵橋と共に從來數十回に亘る支那軍閥の内争にも嘗つて破壊されなかつたものである

海軍機活躍

上海【二・五】我海軍航空隊は十五日津浦沿線左記各地を爆撃せり

- 一 大汶口鐵橋、黃山店及び泰安北方の列車を爆撃
- 二 長清、濟陽間黄河上を渡河中の支那軍隊を消滅せる數十隻の汽船を爆撃

大汶口鐵橋爆破

旅順【二・五】(十六日午前十時半旅順要港部發表)〇〇艦隊航空部隊は北支方面陸軍に協力數日來全力を擧げて山東省黄河流域各要地を亂漬しに爆撃装甲自動車渡河部隊舟艇等に對して甚大なる損害を與へつゝあるが十五日再び午前午後二回に亘り津浦沿線各地を攻撃大汶口鐵橋に巨彈を見舞ひ之を大破せしめたり、鐵道沿線より猛烈なる砲撃を受けたるも我に損害なし

支那軍戰意喪失

天津【二・五】赤榮、福榮兩部隊は十四日午後四時偷鎮(禹城西南二里半)の敵を撃破して之を占領更に東方に鋒を轉じ十五日午後四時濟南の西北方三里餘の晏城を占領津浦線を禹城後方に於て通断した、一方津浦線東側地區の我軍は十四日

朝終に暗色を抜きその南方に進出して臨邑から敗走の廿九師及び禹城方面の八十一師、七十四師の韓復榘軍は巧に我包圍圈内に押詰められ自ら殲滅の運命にあるかくて前方二里半の黄河を隔て、濟南省城を望むに至つたが敵三ヶ師は十三日來皇軍進撃の聲に早くも戰意を失ひ包圍網のこぼれ目より遁走せんと狂奔してゐる

中 支 戰 況

江 蘇

常熟に肉迫

常熟【二・五】幕進を續ける揚子江南岸上陸部隊佐藤部隊は十五日午前九時三十分常熟城に突撃其一角を占據し日意旗を翻へしたが永津、高橋兩部隊もこれに續いて肉迫しつゝあり

揚子江上陸部隊連絡完成
常熟【二・五】常熟に突入した高橋部隊は十五日午後四時半太倉より北進し長驅常熟に向つた細目戰車隊と常熟東方二キロの〇〇村において連絡成り同部隊將兵は互に感激の握手を交した、これにより揚子江上陸部隊と上海方面との陸路連絡が完成された譯である

崑山占領

上海【二・五】崑山東南側を迂回する蘇州河支流を破竹の勢ひで渡河した新鋭航州灣上陸部隊長谷川、岡本、竹下の各部隊は崑山市街南側の停車場に殺到戰意を失へる敵を蹴散らし同午前五時過ぎに完全に停車場を占據し更に殘敵を掃蕩し同六時半完全に崑山を占領し日意旗を高く掲げた、軍は更に蘇州方面に潰走中の敵に對して猛烈なる追撃を開始した

嘉興占領

▲崑山占領の意義 上海【二・五】完全に占領された崑山は西方に湖沼地帯を控へ東方には太倉の要害を連ねて揚子江に至る大クリク陣地の雲を張り上海平野を一陣の裡に収むる一大要害で敵は豫てより全力を盡し極めて堅固な要塞の陣を構築してゐたもので南翔、嘉定の防禦線を抛棄した敵も此處では決死の抵抗を試みるものと豫想されて居たその崑山が腕も我軍中に歸した結果敵は全く湖沼地帯の後方に下がり蘇州の線にへばり付くの外はなく之を戰略的に見る時は崑山の占領は杭州灣上陸部隊の一部が十四日太湖東南岸の要地平望鎮を占據した事と相俟つて敵をして太湖以東に於ける如何なる企圖をも抛棄せしめるの態勢を確實ならしめ蘇州の陥落も最早目睫の間に迫つた

▲部隊長以下地下足袋の強行軍 上海【二・五】上海平原最後の要害崑山を陥れた岡本、竹下、長谷川各部隊は十一月六日杭州灣北岸に上陸して以來金山、松江、青浦とひた押しに北への進軍を續け老齡の部隊長以下全員馬も車もなく廿代兵と一緒に船から降りたつた儘の地下足袋に背囊一つの姿で強行軍を續けたのである

嘉興占領

▲嘉興占領の意義 上海【二・五】完全に占領された嘉興は西方に湖沼地帯を控へ東方には太倉の要害を連ねて揚子江に至る大クリク陣地の雲を張り上海平野を一陣の裡に収むる一大要害で敵は豫てより全力を盡し極めて堅固な要塞の陣を構築してゐたもので南翔、嘉定の防禦線を抛棄した敵も此處では決死の抵抗を試みるものと豫想されて居たその崑山が腕も我軍中に歸した結果敵は全く湖沼地帯の後方に下がり蘇州の線にへばり付くの外はなく之を戰略的に見る時は崑山の占領は杭州灣上陸部隊の一部が十四日太湖東南岸の要地平望鎮を占據した事と相俟つて敵をして太湖以東に於ける如何なる企圖をも抛棄せしめるの態勢を確實ならしめ蘇州の陥落も最早目睫の間に迫つた

蘇州爆撃

▲蘇州爆撃 上海【二・五】本日正午精銳渡洋部隊〇機は強風を衝いて蘇州に飛び敵主要陣地を猛襲巨彈を浴せ多大の打撃を與へた

吳江城敵影なし

▲吳江城敵影なし 上海【二・五】本日午後四時海軍機の偵察によれば蘇州、嘉興の中間要地たる吳江城の敵陣地には敵影を認めず

蘇州爆撃

▲蘇州爆撃 上海【二・五】本日正午精銳渡洋部隊〇機は強風を衝いて蘇州に飛び敵主要陣地を猛襲巨彈を浴せ多大の打撃を與へた

嘉興占領

▲嘉興占領の意義 上海【二・五】完全に占領された嘉興は西方に湖沼地帯を控へ東方には太倉の要害を連ねて揚子江に至る大クリク陣地の雲を張り上海平野を一陣の裡に収むる一大要害で敵は豫てより全力を盡し極めて堅固な要塞の陣を構築してゐたもので南翔、嘉定の防禦線を抛棄した敵も此處では決死の抵抗を試みるものと豫想されて居たその崑山が腕も我軍中に歸した結果敵は全く湖沼地帯の後方に下がり蘇州の線にへばり付くの外はなく之を戰略的に見る時は崑山の占領は杭州灣上陸部隊の一部が十四日太湖東南岸の要地平望鎮を占據した事と相俟つて敵をして太湖以東に於ける如何なる企圖をも抛棄せしめるの態勢を確實ならしめ蘇州の陥落も最早目睫の間に迫つた

浙 江

▲嘉興占領の意義 上海【二・五】完全に占領された嘉興は西方に湖沼地帯を控へ東方には太倉の要害を連ねて揚子江に至る大クリク陣地の雲を張り上海平野を一陣の裡に収むる一大要害で敵は豫てより全力を盡し極めて堅固な要塞の陣を構築してゐたもので南翔、嘉定の防禦線を抛棄した敵も此處では決死の抵抗を試みるものと豫想されて居たその崑山が腕も我軍中に歸した結果敵は全く湖沼地帯の後方に下がり蘇州の線にへばり付くの外はなく之を戰略的に見る時は崑山の占領は杭州灣上陸部隊の一部が十四日太湖東南岸の要地平望鎮を占據した事と相俟つて敵をして太湖以東に於ける如何なる企圖をも抛棄せしめるの態勢を確實ならしめ蘇州の陥落も最早目睫の間に迫つた

▲嘉興占領の意義 上海【二・五】完全に占領された嘉興は西方に湖沼地帯を控へ東方には太倉の要害を連ねて揚子江に至る大クリク陣地の雲を張り上海平野を一陣の裡に収むる一大要害で敵は豫てより全力を盡し極めて堅固な要塞の陣を構築してゐたもので南翔、嘉定の防禦線を抛棄した敵も此處では決死の抵抗を試みるものと豫想されて居たその崑山が腕も我軍中に歸した結果敵は全く湖沼地帯の後方に下がり蘇州の線にへばり付くの外はなく之を戰略的に見る時は崑山の占領は杭州灣上陸部隊の一部が十四日太湖東南岸の要地平望鎮を占據した事と相俟つて敵をして太湖以東に於ける如何なる企圖をも抛棄せしめるの態勢を確實ならしめ蘇州の陥落も最早目睫の間に迫つた

嘉興占領

▲嘉興占領の意義 上海【二・五】完全に占領された嘉興は西方に湖沼地帯を控へ東方には太倉の要害を連ねて揚子江に至る大クリク陣地の雲を張り上海平野を一陣の裡に収むる一大要害で敵は豫てより全力を盡し極めて堅固な要塞の陣を構築してゐたもので南翔、嘉定の防禦線を抛棄した敵も此處では決死の抵抗を試みるものと豫想されて居たその崑山が腕も我軍中に歸した結果敵は全く湖沼地帯の後方に下がり蘇州の線にへばり付くの外はなく之を戰略的に見る時は崑山の占領は杭州灣上陸部隊の一部が十四日太湖東南岸の要地平望鎮を占據した事と相俟つて敵をして太湖以東に於ける如何なる企圖をも抛棄せしめるの態勢を確實ならしめ蘇州の陥落も最早目睫の間に迫つた

蘇州爆撃

▲蘇州爆撃 上海【二・五】本日正午精銳渡洋部隊〇機は強風を衝いて蘇州に飛び敵主要陣地を猛襲巨彈を浴せ多大の打撃を與へた

▲嘉興占領の意義 上海【二・五】完全に占領された嘉興は西方に湖沼地帯を控へ東方には太倉の要害を連ねて揚子江に至る大クリク陣地の雲を張り上海平野を一陣の裡に収むる一大要害で敵は豫てより全力を盡し極めて堅固な要塞の陣を構築してゐたもので南翔、嘉定の防禦線を抛棄した敵も此處では決死の抵抗を試みるものと豫想されて居たその崑山が腕も我軍中に歸した結果敵は全く湖沼地帯の後方に下がり蘇州の線にへばり付くの外はなく之を戰略的に見る時は崑山の占領は杭州灣上陸部隊の一部が十四日太湖東南岸の要地平望鎮を占據した事と相俟つて敵をして太湖以東に於ける如何なる企圖をも抛棄せしめるの態勢を確實ならしめ蘇州の陥落も最早目睫の間に迫つた

蘇州爆撃

▲蘇州爆撃 上海【二・五】本日正午精銳渡洋部隊〇機は強風を衝いて蘇州に飛び敵主要陣地を猛襲巨彈を浴せ多大の打撃を與へた

嘉興占領

▲嘉興占領の意義 上海【二・五】完全に占領された嘉興は西方に湖沼地帯を控へ東方には太倉の要害を連ねて揚子江に至る大クリク陣地の雲を張り上海平野を一陣の裡に収むる一大要害で敵は豫てより全力を盡し極めて堅固な要塞の陣を構築してゐたもので南翔、嘉定の防禦線を抛棄した敵も此處では決死の抵抗を試みるものと豫想されて居たその崑山が腕も我軍中に歸した結果敵は全く湖沼地帯の後方に下がり蘇州の線にへばり付くの外はなく之を戰略的に見る時は崑山の占領は杭州灣上陸部隊の一部が十四日太湖東南岸の要地平望鎮を占據した事と相俟つて敵をして太湖以東に於ける如何なる企圖をも抛棄せしめるの態勢を確實ならしめ蘇州の陥落も最早目睫の間に迫つた

蘇州爆撃

▲蘇州爆撃 上海【二・五】本日正午精銳渡洋部隊〇機は強風を衝いて蘇州に飛び敵主要陣地を猛襲巨彈を浴せ多大の打撃を與へた

嘉興占領

▲嘉興占領の意義 上海【二・五】完全に占領された嘉興は西方に湖沼地帯を控へ東方には太倉の要害を連ねて揚子江に至る大クリク陣地の雲を張り上海平野を一陣の裡に収むる一大要害で敵は豫てより全力を盡し極めて堅固な要塞の陣を構築してゐたもので南翔、嘉定の防禦線を抛棄した敵も此處では決死の抵抗を試みるものと豫想されて居たその崑山が腕も我軍中に歸した結果敵は全く湖沼地帯の後方に下がり蘇州の線にへばり付くの外はなく之を戰略的に見る時は崑山の占領は杭州灣上陸部隊の一部が十四日太湖東南岸の要地平望鎮を占據した事と相俟つて敵をして太湖以東に於ける如何なる企圖をも抛棄せしめるの態勢を確實ならしめ蘇州の陥落も最早目睫の間に迫つた

蘇州爆撃

▲蘇州爆撃 上海【二・五】本日正午精銳渡洋部隊〇機は強風を衝いて蘇州に飛び敵主要陣地を猛襲巨彈を浴せ多大の打撃を與へた

嘉興占領

▲嘉興占領の意義 上海【二・五】完全に占領された嘉興は西方に湖沼地帯を控へ東方には太倉の要害を連ねて揚子江に至る大クリク陣地の雲を張り上海平野を一陣の裡に収むる一大要害で敵は豫てより全力を盡し極めて堅固な要塞の陣を構築してゐたもので南翔、嘉定の防禦線を抛棄した敵も此處では決死の抵抗を試みるものと豫想されて居たその崑山が腕も我軍中に歸した結果敵は全く湖沼地帯の後方に下がり蘇州の線にへばり付くの外はなく之を戰略的に見る時は崑山の占領は杭州灣上陸部隊の一部が十四日太湖東南岸の要地平望鎮を占據した事と相俟つて敵をして太湖以東に於ける如何なる企圖をも抛棄せしめるの態勢を確實ならしめ蘇州の陥落も最早目睫の間に迫つた

幸敵彈命中エンジン止り敵陣中に不時着するの巴なきに至つた、忽ち周圍の敵陣からは猛射を浴びて来た、二勇士は悠々旋回銃を飛行機から取りはずし竹藪の中の土饅頭の蔭にかくれ二百米の距離に追つて来た一敵兵を射殺し殘餘の敵は二勇士の所在に氣がつかぬものか四十米程離れた機體をとりまき之れを燒き拂つた、間もなく北側百米の小丘から機銃一を有する敵兵約五十名が猛射を浴せ來り一彈は谷三空曹の腰部に貫銃剣を貫はしめた、此の時友軍飛行機四機が二勇士を見求めて頭上を旋回したが合圍をすれば発見される危険がある、今ではこれまでとピストルを咽喉に擬した程であつた既に夜が訪れた、斯くて午後八時まで隠れてゐたが遂に虎口を脱して日本軍の所を脱ぎ機銃を背負つて鐵道線路の方向に關に紛れて姿を消した、クリクとクリクの連續その都度之を泳ぎ渡るのだが渡り切つて岸上に打倒れた、勇を鼓して起き上り疲れた足を引摺り乍ら鐵道線路の南側傳ひに遺なき道を辿りつゝ山本三空曹は負傷の谷三空曹を扶け裸足の健馬山目指して約三時間を歩きつゞけた突如「誰れか」と鋭い誰の聲に二勇士は反射的に日本軍かと問ふとそこは既に我が○部隊の最新練であつた、時に午後十一時斯くて二勇士は○部隊本部で岡本隊長に迎へられその奇蹟的な生還を祝福された

◆ ◆ ◆

和知、淺間、安達部隊の奮戦

白駒新市【二二五】 去る十二日早朝南翔を突破した和知、淺間兩部隊は息づく間もなく進撃殘敵を掃蕩しつゝその夜の内に嘉定西南二里の萬泰鎮を占據十三日午前八時卅分には早くも外岡鎮に達した、外岡鎮の敵根據地では殘敵が盛んに抵抗

したが皇軍破竹の勢ひには到底敵せず一溜りもなく五嶽後退する敵兵は更に葛隆嶺に立直つて抵抗を試みたが同日午後六時我が部隊は之を完全に占據し潰走する敵を飽迄追撃し翌十四日未明瀏河兩岸に瀏着河を挟んで對峙し激戦二時間の後和知部隊は半燒の橋梁を勇躍攀り越えて南郷鎮より太倉城に突入淺間部隊は更に之より西方地點を渡河して突撃午前五時卅分太倉城門高く日章旗を翻へした、なほ安達部隊は萬泰鎮より西方陣地を擾亂しつゝ淺間、和知兩部隊に呼應して北進し十四日太倉城に入城總虜れになつた敗残兵を急進し同午後六時太倉西北方五里の支塘鎮を占據し更に西進し白駒鎮及び古里村を経て十五日午後二時半常熟の東方約八里の石墩を確保した

◆ ◆ ◆

中央軍賊路に立つ

上海【二二五】 揚子江兩岸より常熟、蘇州蕪湖を経て杭州灣に至る南北の地帯は東方に無數の湖水と沼地を控へ天然の要害をなし堅固なトーチカ陣地と大軍を配備して蒋介石が支那のヒンデンブルグ・ラインとして世界に誇り不滅の対日抵抗線として豫てより防備を堅めたのであつたが文字通り朝に一城夕に一棄を抜いて進撃する皇軍の前にその前進根據地としての重要據點であつた崑山も今朝我軍の手中に歸し揚子江南岸上陸部隊の南進と忽然として姿を現はした岡本部隊の平望鎮占領により脆くも左右兩翼を擊破され北、東、南の三方面より湖沼地帯に追詰められた中央軍は今や全く殲滅さるかか血路を開いて敗退するか茲數日中の戰局の動きは非常に注目される

◆ ◆ ◆

米記者の戦局觀

サンフランシスコ【二二五】 ハリスト系インテリナショナル通信社上海特派員ニ

ツカー・ボツカー氏は十五日上海方面の戰況を左の如く傳へてゐる
日本軍は過去廿四時間内に七百個の爆彈、燒夷彈を蘇州に投下し支那隨一の樂園と云はれ千五百年の歴史と文化とを誇る蘇州は今や焦土と化さんとしてゐる、日本軍は連日に亘り蘇州市民に避難警告を與へたので市民の大半は避難したが未だ約廿萬は残つてをりこれ等の生命が氣遣はれてゐる、日本軍の蘇州攻撃は南京攻略の必然的行動であり外國武官連は支那軍にして現在の線を持ち耐へることが出来なければ最後の防禦線は江陰と無錫の間の一線あるのみだと觀測してゐる、現に支那軍は同地域に晝夜兼行防禦線を構築してゐるが何れにせよ日本軍の南京占領はクリスマスを待つまゝ

◆ ◆ ◆

海上情勢

黃浦江の水路確保
金山【二二五】 我軍の上海南市松江の攻略により黃浦江の水路は我方の確保するところとなつたが日清汽船も事變以來始めて楓丸を黃浦江に就航せしめ拿浦支那汽船南興號(三百トン)を曳行し黃浦江上流金山に達した

◆ ◆ ◆

投降者の處置を講究

金山【二二五】 松江附近の殘敵投降者は十四日迄に已に四千名に達したが尙續出の模様で我方ではこれ等投降兵の處置を講究中である

濟に當つてゐる教父ジャキノ師は語る
日本軍の御親切には感謝の外ありません、奇蹟の金子は先づ第一に醫藥に充て第二に衣類、第三に食糧の補給に充てます

◆ ◆ ◆

上海の防共協定祝賀會

上海【二二五】 上海に於ける日獨伊防共協定祝賀會は十五日午後五時より南京路キカセイ・ホテルに於て開催日本側より岡本總領事、日高參事官、原田陸軍武官本田海軍武官等獨逸側よりベーレント總領事代理、伊太利側よりコロ大使、アン・ドレーン中佐等出席祝賀會裡に午後七時散會した

◆ ◆ ◆

外人記者住宅區域觀察

上海【二二五】 虹橋飛行場方面の外人住宅區域の被害狀況觀察の爲め外人記者十數名は我軍報道部の案内で午前十時自動車を飛ばした、日本軍の保護下に入つて以來同地區の秩序は保たれ各家庭は我軍の警備で何者の出入も許さない嚴重さだ一行が或る一軒に足をふみ入れると車庫で十五六歳の支那少年に我兵が親切にもお湯を呑ませてゐるところだ
私は此の家の番人でしたが恰度機銃が一挺あつた處へ支那兵が進入つて來てお前は漢奸だらうと言つてこんなひどい目にあはせました、銃剣で刺された射撃的となりこんなに負傷しましたが日本兵が入つて來たので命が助かりおまけに手厚い治療まで受けてゐます
とその少年は涙ながらに語る、一外人記者が感激してガマロの蓋をあげると思つた外連中も銀金五十餘元が立ちどころに集つた、軍では外人記者連の情をくんで日本病院で治療させる事となつた

蘇州危ふしの報に南京大動搖
上海【二二五】 揚子江沿岸上陸○部隊の常熟占領の結果蘇州城は完全に我軍の包圍下に陥り南京、蘇州間の電信、電話は完全に杜絶するに至つた、本日午後四時確實なる消息に依れば「蘇州既に危ふし」との報に南京の動搖はその極に達し今朝來水路に依り上流に向け避難せんとする市民は下關に殺到し又南京、蕪湖街道は避難民の大群で充満してゐる

◆ ◆ ◆

韓復榘の態度

ニューヨーク【二二五】 ニューヨーク・タイムズの南京特派員は韓復榘の態度につき左の如く報道してゐる
茲數日中に韓復榘が折日を決意して斷乎日本軍を邀撃するか或は日本軍の上海並に太原に於ける勝利によつて優勢となつて來た山東の平和派が韓を以て南京政府と獨立して單獨に日本との間に和平關係を確立させるか何れか明白とならう、目下の處韓復榘は山東防衛の任務を帯びた廣西軍の山東入りに対ししてゐる爲李宗仁は南京に帶留を餘儀なくされてゐる、尙支那軍自動車隊

◆ ◆ ◆

ニューヨーク【二二五】

AP 通信社南京發電によれば日本軍の神速果敢なる進撃によつて南京は大動搖を來し殊に日本空軍が蘇州を卅時間亘つて爆撃七百個の爆彈を投下多大の損害を與へたとの報道で市民は全く色を失ひ市内外の河川、運河はこれらの避難民を滿載した澤山の舟で大混雑を呈して居ると言はれる、但し南京政府は如何なる犠牲を拂つても首都を死守する覺悟だと豪語し日本軍の進撃に備へて防備強化に大馬力をかけてゐる由である

は目下河南省北部及び河北省南部北方で活躍中の鐵橋を爆破しつゝあり、一方四川軍の大兵團は今や京漢沿線に集結南京にある劉峙は病軀を押して前線に出動する構態である

支那軍の内紛

石家莊【二・五】疊きに我が軍の石家莊攻戦の際趙庄南方に於て右脚に銃蹠を受け遂に我軍の爲捕虜となつた萬福麟軍の高射機關銃隊將校張宗信大尉(三)は我軍の手厚い治療に殆ど全快したが日本軍の慈悲に感激し今後は一身を明朝北支建設に捧げる事を誓つてゐる、尙同人の語るところによつて保定大會戰當時の敵軍の内紛と敗軍の將劉峙の哀れな末路が判明した、到るところ敗戦を重ねた敵は保定と必死の抵抗を爲したが戰況は日一日と不利になり萬福麟麾下の第五十三軍は劉峙に對し援兵を求めたところ劉は前線死守を命じたのみで援軍を送らなかつた、此の間劉峙は當然總指揮官として常に軍狀を南京に報告する義務があつたにも拘はず何故か軍狀を全然報告せず一方第五十三軍と第六十七軍の協力が不充分であつたところに単怯にも南京に向つて自己の責任を回避するが如き報告を爲したので之を聞いた兩軍は非常に憤慨しかくなる上は日本軍に抵抗して無益の損害を受けんよりは一日も早く退却して實力を保持し機を待つて劉峙の罪を曝露するより外はないと決意し速に退却を命令したのであつた、ところが南京政府は間もなくこの内情を知り大に怒ると共に直ちに劉峙を免職し南京に召還目下最高軍事裁判に付せられてゐると傳へられてゐるこの哀れな末路を辿る劉峙こそは嘗て何應欽と共に蔣介石の信頼をあつめてゐた人である

帝 國

兩軍司令官奉答 【二・五】(十五日午後六時陸軍省發表) 去る十一月十二日優渥なる勅語を拜したる植田軍司令官及寺内軍司令官の左記奉答は本十五日參謀總長官殿下より上聞に達せられたり

△植田司令官よりの奉答 優渥なる 勅語を下賜せられ恐懼感激の至に堪へず 益々碎骨碎身時局に即する作戰準備を完結し誓つて 聖旨に副ひ奉らむことを期す △寺内軍司令官よりの奉答 軍の將兵に對し特に優渥なる 勅語を賜ふ 恐懼感激措く所を知らず戰歿傷病の將兵亦地下床禮に感泣して駄まざるなり 恭しく惟るに作戰の成果は偏に御稜威に依る 畏みて深く 聖旨を體し全軍一體益々志氣を振起し粉骨碎身驚るも尙已ます 誓て多難遠邁の前程を克服し皇基を恢宏して 聖慮を安んじ奉らむ

戰死將校氏名 【二・五】原隊發表 曹宅附近の戰闘で名譽の戦死を遂げた各部隊の將校の如し ▲加納部隊 中尉 藤崎 榮春 少尉 大井 光雄 見習士官 辻 繁治 准尉 藤井邦三郎 ▲谷川部隊 見習士官 小川 清一 大尉 河野 通西 准尉 鈴木 猶太 死將校左の如し 【二・五】〇〇電話 〇〇方面に於ける戰死將校左の如し ▲内田部隊 中尉 川又 保 【二・五】原隊發表 〇〇方面に於ける戰

死將校左の如し ▲川並部隊 大尉 杉村 謹三 同 安田 龍三 少尉 鬼頭 庄八 少尉 若山 鈴男 【二・五】上海〇〇前線電話 上海〇〇前線で奮戦中戦死せる將校左の如し ▲石井部隊 少尉 小柳 津正 同 加藤 茂雄 同 山田 貢

海外動向 松井言明英議會に持出さる ロンドン【二・五】英國外務次官克蘭ボーン卿は十五日の下院に於て松井最高司令官が去る十一日外國記者團との會見で行つた上海共同租界に關する聲明に就き自由黨議員パーシイ・ハリス氏の質問に答へ左の如く述べた 松井司令官の右聲明に關して英國政府は未だ確報に接してゐないが何れにせよ日本政府は既に支那に於ける英國の權益を尊重する旨の確約をなしてゐる然し政府としては一應東京駐劄クレイギー大使に訓令を發し日本政府の意向を確める措置をとつた

ジユビン氏伊政府と會見 โรม【二・五】南京のカトリック教司教ジュビン師は最近南京からヴァチカン市に歸還し羅馬に二週間滞在イタリヤ政府當局と屢々會見し何事か協議を遂げてゐたが空路支那に歸任の豫定を變更して十五日羅馬着フランス、ベルギー經由て米國に向つた、ジュビン師の使命に就いては種々憶測が行はれてゐるが南京政府前宣傳部長陳公博氏の羅馬訪問をはじめ最近イタリヤ政府と支那との接觸が頻りに行はれてゐるので南京政府は日

本軍の猛撃に悲鳴をあげイタリヤ政府へ泣きついて來たのではないかと想像されてゐる 布哇の邦貨輸入増加 ホノルル【二・五】支那事變勃發以來日本から布哇への輸出は激減するだらうと豫想された所ホノルル關稅の發表によると反對に増加を示し十月中の輸入邦貨に對する關稅收入は二十二萬弗を突破した其中ビール七千箱に對する一萬弗も含まれてゐるが一ヶ月でこれだけ多量のビールが布哇へ輸入されたのは禁酒法撤廢以來はじめてである、然るに一方支那からの輸入は日本海軍の航行遮斷で殆ど絶無となり香港から幸じて少量の貨物が輸入されてゐるに過ぎず布哇の支那商人間に大恐慌を來してゐる

十一月十六日 山西 太原城內毒瓦斯彈揮収 太原【二・五】太原城内の支那軍各機關を整理中の我軍は十六日午後城内化學研究所及び城内北西部の工場に多數製造中であつた十一種類の毒瓦斯彈を多數發見し之を押収したが支那軍は我軍の追撃が餘りに急であつたため遂に毒瓦斯彈を使用出來ず潰走したものである

北支戰況 太原城內毒瓦斯彈揮収 太原【二・五】太原城内の支那軍各機關を整理中の我軍は十六日午後城内化學研究所及び城内北西部の工場に多數製造中であつた十一種類の毒瓦斯彈を多數發見し之を押収したが支那軍は我軍の追撃が餘りに急であつたため遂に毒瓦斯彈を使用出來ず潰走したものである

滿洲に北進した〇〇部隊は馮治安の指揮する第卅七、卅八兩師劉汝明の指揮する百四十三、百五十五兩師等の敵部隊の最後の誇りを持つ威嚇(臨清西方約十里)に向つて猛攻撃を加へつゝあつたが十六日午後二時遂に之を完全に占領した、かく同地方に蠢動を續けてゐた敵は退路を遮斷され殲滅の運命に陥つた

支那軍黃河南岸に退却 天津【二・五】津浦線沿線の皇軍部隊の猛撃に恐れをなし自ら黃河大鐵橋二ヶ所を爆破した敵は算を亂して黃河南岸に退却した 黃河鐵橋に進む 平原【二・五】敗走する敵を急追中の我福榮、沼田兩部隊は十六日午後相前後して黃河の鐵橋に迫り所期の目的を達した隨つて未快足部隊の外諸部隊は各豫定の如く赫々たる威武を諸所に發揚して八十里に垂々とする黃河以北の分進合擊作戰を終了し茲に早くも山東省の半を擧げて我軍の掌中に收めた

津浦線東方敵影無し 天津【二・五】我軍の黃河以北包圍作戰により韓復榘軍及び第廿九軍の殘兵は殆ど一兵も残さず驅逐され黃河を境界に渤海灣に達する津浦線東方地區には今や敵兵を認めざるに至つた 北支制空權確保 軍艦〇〇【二・五】吉田司令官官邸下第〇艦隊の海軍航空隊の精銳は連日北支の空を縱横に飛翔その果敢な行動は東は連雲港より西は歸德に至る百九十里、又南は濟南方面に及ぶ津浦沿線一帶二百哩に亘り東京より神戸に至る距離に等しい地

威縣占領 石家莊【二・五】邱縣にあつた五、六百の殘敵を擊破し破竹の勢を以て中間地帯

京 漢 線

域の制空權を確保しつゝ敗走する敵追撃敵軍需施設の爆撃に華々しい活躍を示し中央軍の北支隊隊への出動を殆んど中断してゐる

黄河兩岸砲兵陣地爆撃

○基地【二六】我中平部隊の精銳○機は十五日朝黄河河畔の○○を占據せる石田部隊に協力すべく前日に退却中十六日亦瀋口鎮及びその附近を退却中の敵大部隊に對し猛撃を加へ之に徹底的損害を與へたが同○○機はなほ南岸一帯に構築してあつた堅固な敵砲兵陣地を奇襲し反覆爆撃を加へ之を完全に粉砕した、瀋口鎮は濟南北方三料に位し軍事交通の要地たる黄河の大鐵橋を控へた重鎮である、山東軍は同鐵橋を中心とする黄河南岸一帯に堅固なる砲兵陣地を構築し我軍の進撃を阻止せんとしてゐたものである

分進合撃の作戰効果

平原【二六】大黄河を前に我包圍網は北支全線曾て見ざる大規模放膽極まるもの戰線の擴大とその深さに於ては日本戰術の極致を最高潮に發揮したもので韓傑軍の過半数は此の包圍網から隨所に打ちまくれ右往左往し稀に見る悲惨な敗退を繰り返してゐる、即ち韓軍の分進合撃作戰によつて風前の燭となれる敵は禹城方面に於ては七十四師に代つた韓復榘が總軍と誇れる第廿師孫桐萱軍であつたまた八十一師は臨邑の第廿九師救援に向ふ途中我長野、沼出兩部隊及び桑田○○部隊の急襲に遇ひその掌中に陥つて四分五裂となり四萬に餘る韓復榘の前進部隊は全滅の運命に遂着するに至つた

支那軍赤十字章を濫用して退却

平原【二六】山東軍は退却の際國際法により嚴禁されてゐる赤十字章を濫用してゐることが判明した、即ち我軍が臨邑を占

領せる時正規兵の捕虜廿名を得たが彼等は何れも左腕に赤十字の記號ある腕章を付けてゐたので訊問の結果前記事實を自供した

▲臨邑國貨品 平原【二六】臨邑の戰團において我軍は山砲八門、高射機關銃二門、トラック三臺、彈藥多數を鹵獲した

中支戰況 江蘇 福山要塞占領 上海【二六】十四日白晝口に上陸した有力なる兵團の一部○○部隊は十六日午後一時揚子江岸の有數要衝たる福山要塞を占領した

上海【二六】(艦隊報道部午後九時發表)白晝口附近突然の敵前上陸陸軍上陸部隊掩護を實施せる我機艦○○隻は引續き江上より陸軍に協力福山方面の敵陣地に猛射を浴せし之に大打撃を與へたり

蘇州へヒト押し 崑山【二六】崑山占領後○○部隊は引續き蘇州に向け進撃中であるが敵は崑山西側に數線に亘る機銃陣地を設け頑強に抵抗を續けてゐるので我軍は十五日夜襲戰に依り之を擊破し同夜十一時半頃より追撃に移り岡本部隊は崑山蘇州街道方面から又岡本(保)、竹下兩部隊は同街道南側地高より敗殘兵を擊滅しつゝ秋雨を衝いて西方に進撃中である

崑山【二六】中新鎮より敗走する敵を猛追して一舉昨十五日十一里の快足挺身を履行した富士井、伊佐、脇坂各部隊は崑山城を経て急進し蘇州街道を西へ西へと進撃十五日夜半早くも蘇州まで約八里の地點に迫つた

浙江

嘉興敵軍退却開始

○○【二六】本日午前七時過ぎ嘉興方面の敵一部は西南方に向け退却を開始した模様

平湖占領

○○【二六】十六日午前十一時新鋭上陸部隊の一部は平湖(乍浦の西北方十五料)の敵に猛撃を加へ激戦の後市街の東方一角を占領した

○○【二六】平湖の敵は目下大混亂を呈し續々杭州に向け退却を開始し避難民も敗退の兵に次で杭州に向ひつゝあり、これがため市内は收拾すべからざる状態に陥つてゐる

陸海軍機活躍

上海【二六】本朝來江南の野にわが陸海軍航空隊は荒天を物ともせず左の如く大活躍をなした

一、海軍航空隊千田部隊の一部は蘇州吳江に飛び各主要陣地に猛爆を加へ蘇州にては敵高角砲陣地及び蘇州東部のトイチ力陣地を粉砕した

海上勢情

長谷川長官一萬圓義捐 上海【二六】國際救濟會のジャキノ一神父は本日午前軍艦出雲に長谷川第三艦隊司令長官を訪問し南甯避難民地區に收容せる舟萬の避難民が無事職福を免れ得たことは日本海軍の好意によるものである旨を述べ謝意を表した

とところ長谷川長官はジャキノ一神父等の慈善的專業に賛意を表すると共に避難民の救済費に充てられたしと金一萬圓を寄贈した

上海明暗二色

上海【二六】我軍の上海包圍完成に先立ち政府系各銀行支店員を始め稅務署その他政府所屬機關の職員は續々南京へ逃亡し逃遁した連中も役所に顔を出さず雲がくればといふ状態で今や上海の政府機關は殆んど固く扉を閉じたまゝ敗戦國の悲長をまぎと晒け出してをりたゞ僅かに海關がバンドの蘇州河以南の一部で名ばかりの執務を行つてゐるのみである、これに反し内外人商社民間銀行等今までフランス租界方面に假事務所を設けて避難してゐた連中も俄かにバンド九江路等のビジネス・センターに復歸を始め過去三ヶ月間厚に貼り窓に貼り纏らされた鐵條網を取り外し或は堆かり積まれて既にこげの生えた土藁を取り除きにかゝる等頗る活氣を見せ且中は明暗二色異様な風景を現出してゐる

上海金融對策要望

上海【二六】上海に戰端開始以來茲に三ヶ月半の上海包圍完成と南甯の掃蕩工作進捗とにより上海の政局は第二の段階に入った、南京政府の上海に對する統治權は遂に遮斷され上海は最早現實に南京政府及び支那全體から隔離されてしまつたので我軍は治安維持並びに營業恢復に盡き努力を傾注してゐるが、最も重要な問題は通貨金融の問題である、現在上海に流通してゐる法幣は既に南京政府と絶縁され法幣としての資格と實力を失墜し中央銀行も亦本來の機能を完全に發揮し得ざる状態に陥つてゐる、斯る情勢の下に通貨主權のみが依然として南京にあるといふ矛盾は到底永續を許さるべ

上海爲替デッドマーケット化

上海【二六】上海爲替市場は底意軟弱乍ら國府の極端なる金融拘束政策に支へられて辛ふじて崩落を遂げてゐるが最近の支那軍の連續的退却に人氣は頓に悪化し現物レートは中央銀行の統制費(一志二片四分一)(現物のみ)に縛られて大した動きはないが先物はジリ安步調を辿り殊に昨夕刻我軍の蘇州大爆撃に南京大動搖の報が傳はるや今朝來爲替市場では南京陥落が一週間以内との噂が流布され政府銀行主腦部上海引揚確認も手傳つて人氣は一段と軟化し先物に買子殺到ノイセラーと云ふ状態を現出してゐる本日の大引け買りレートは

Table with exchange rates and market data. Columns include '現物' (spot), '對英' (vs. UK), and '對米' (vs. US). Rows list various items like '十一月物', '十二月物', and '現物' with their respective rates.

支那情勢

英國製戰機香港荷揚げ

【二六】十六日夜確實なる筋へ
の情報に依ればイギリスのグロ
スター飛行機會社製作の戰機機
四五十臺分の材料が十日前英船
ベンゾオリツト號或はグレンフイオス號
に積載され香港に荷揚げその内六、七臺
分は啓德飛行場倉庫に殘餘は他の飛行場
倉庫に納められたがいづれ廣東方面に輸
送されるものと見られてゐる

國民政府

南京遷都
上海【二六】崑山の守り
を失ひ蘇州も遂に日本軍の
鐵蹄下に制壓せんとする
形勢に立ち至つて敵の首都
南京の動搖は極點に達し今
まで我空襲下に怖へ乍らも
踏み留まつて居た殘留市民は兩三日前より
續々と避難を開始し國民政府官吏です
り或は病氣と稱し或は無斷で姿を晦ます
者は刻々にその數を増し今や南京は全市
收拾すべからざる混亂に陥つてゐる、こ
の情勢を見て外國大使館筋は南京遷都問
題に就て寄々國民政府要人方面の意向を
打診しつゝあるが外人側の情報によれば
蔣介石も愈々遷都を決意しその第一段階
として行政院各部に對し十六日より三日
以内に移轉準備を完了すべきを命令し移
轉の時期及び方法は十六日午前の行政院
會議で決定されたが尙發表されず午後も
引續き各部間に於て協議中といはれる
但し長期抵抗を再三聲明せる蔣介石はそ
の聲明の手前大本營は最後まで南京に踏
留るものと觀測されてゐる、從つて今は
有名無實となつた國民政府機關のみを移
轉せしめ暫定の遷都の形式を探るも蔣介
石及び軍政要人は現下の軍事政治の中樞
を握る大本營を死守して崩れ行く頼勢を

喰ひ止めんと最後の抵抗勢力をなすもの
と見られてゐる

軍事機關を除き南京遷都決定
上海【二六】十六日終日に亘る國民政
府最高官廳會議の結果國民政府は軍事
關係機關を除くその他の行政機關を總へ
て南京より輿地に移す事に決定した

▲遷都要綱 上海【二六】國民政府遷
都は左の如く詳細決定した
一 主席林森を始め司法、立法、行政、
考試、監察の五院は重慶へ
一 外交、財政、内政の三部は漢口へ
一 交通部は長沙へ
一 實業、教育、鐵道の三部は重慶へ
一 大本營及び軍事機關のみは南京に踏
み止まる

▲假首都重慶 上海【二六】國民政府
は行政各機關の南京退却を決定國民政府
主席林森も重慶に移る事となり重慶が國
民政府臨時首都となつた

▲國府官吏續々移轉 上海【二六】國
民政府官吏の大部分は十六日夜中に外國
船に乗り南京を去り殘部は明日中に出發
の予定でその一部は既に上流に向つた、
又汽船と云ふ汽船は南京逃げ出しの一般
避難民が鈴なりの有様である

上海【二六】國民政府の遷都決定する
や政府各要人は全く落着を失つて周章狼
狽重要書類や財産の整理運搬などで血眼
となつてゐる、各院長並に各部長は夫々
擔當部署の移轉先について行く機嫌だが
財政部長孔祥熙及び外交部長王寵惠は先
づ眞先に漢口に行くに決定移轉後の外交
折衝に當る管で交通部長俞飛鵬は長沙に
赴き粵漢鐵路並に水路の連絡、確保に當
る筈である

▲南京市内大混亂 上海【二六】國民
政府の輿地遷都決定により南京市民は取
るものも取りあへず貴重品手廻品のみを
携へ何れも下關に殺到市内は名狀すべか
らざる混亂に陥つてゐる

▲外交團國府移轉に茫然 上海【二六】
南京外交團は國民政府突然の政府移轉決
定に茫然たるものあり困惑の色が看取さ
れるが列國大使事務所も當然外交部の移
轉先たる漢口に移されるものと解されて
ゐる

▲在留外人二百餘も避難 上海【二六】
國民政府の上流移轉に伴ひ在留外人も當
然南京を去る事となるが現在南京在留外
人の數は左の如くである
英國 卅八名
美國 七十名(内女十九名)
獨逸 百名(内女十二名)
合計 二百八名

▲國府の脆弱性暴露 上海【二六】大
本營のみを残して國民政府が遷都を決定
するに至つたことは支那軍の大上海放棄
に次いで餘りに短時日の間に行はれたた
で内外人共茫然自失國民政府の抗日政策
に墮らされ偽滿の宣傳に眼を晦まされて
ゐる民衆は今回の國民政府の脆弱性暴露
に驚愕しその頼むに足らざるを今更なが
ら痛感してゐる模様でこれにより國民政
府の將來性に重大暗影を投けると共に國
民の思想上に相當變化を齎すべく時局の
推移にも亦重大な示唆を與へるものとさ
れてゐる

▲A.P.の報道 ニューヨーク【二六】
十六日ニューヨークに達した南京からの
A.P.通信報道によれば支那政府の遷都
は必至の模様で各國公使館は既に撤退
準備を始めた、A.P.通信の内容次の通り
支那政府は日本軍が江陰砲臺を攻略す
る結果日本艦隊の南京遊行が可能とな
ることを最も憂慮し目下遷都問題を中
心に重要協議を遂げてゐる、政府要人

は萬一の場合の準備を進めてゐるが今
迄のところ實際には南京を退去してゐ
ない、列國公使館は撤退の準備を始
めた、又南京の赤十字病院は既に收容
患者並に醫院の全部を漢口に移轉した
他の病院も續々これに倣ふことゝなら
る

▲A.P.の報道 ニューヨーク【二六】
南京からのA.P.通信によれば支那政府は遷都
を決定したが十六日ニューヨークに達した
A.P.南京電によれば蔣介石は飽迄南京に
踏み止まることゝなりその旨公發表した
ニューヨーク【二六】支那政府は日本
軍の全面的進攻に堪へ兼ねて軍事機關の
みを残して行政各部を漢口、重慶、長沙
に分移することとなつたがA.P.南京電
報によれば十七日先づ交通部が國際聯盟
技術顧問部と共に船で南京を出發、揚子
江を溯航して漢口に向ふことに決定した
尚外交部、財政部を漢口に移す理由は同
地が外國金融機關と接觸するに便利であ
るからといふにある

▲A.P.の報道 ニューヨーク【二六】
十六日南京電A.P.電報によれば支那政府の遷都決定に
伴ひ在南京各國公使館は早くも自國民
の避難準備に忙殺されてゐる、現在南京
に在留してゐる外國人は米國人七十名、
英國人卅八名、ドイツ人百名その他各國
人であるが何分船舶不足の上支那人避難
民が我勝にと船室の先取を争ひ混亂状態
にあるので各公使館共避難方法に頭を
悩ましてゐる

▲外國の援助要望
ニューヨーク【二六】南京からの報道
によれば支那政府スポークスマンは十六
日遷都決定後A.P.特派員に對し今こそ

支那は外國の援助を必要とする旨を強調
次の如く語つた
支那は假令西方山岳地帯に迄迫つて
られても飽迄抵抗を續ける限り救済の
途は殘されてゐる、此の暗黒時に當り
何等か外國からの聲援があれば支那軍
の士氣は百倍するであらう、支那はフ
リユツセル會議が速に積極的行動に出
るか少くも各國が積極的意向を有する
旨の意思表示をする様に要望する諸外
國は支那に對し直接援助を與へること
が出来ないとしても少くも經濟制裁等
の手段によつて日本に對する援助を拒
否することは出来る筈だ

▲支那業界に停戰論擡頭
上海【二六】敗戦に次ぐ敗戦で崑山既
に陥落蘇州の運命亦且夕に迫つて第三線
に據る支那軍の陣容立直しは最早至難と
見られるに至つたが之は上海一帯及び滬
杭甬甯沿線を蔽つた支那側の甚大なる物
質的損害と共に國民政府要人並に上海財
界の有力者間に深刻な影響を惹起し上海財
界、即ち南京間に於て當初對日穩健派
としての存在だつた何應欽、張公權、吳
開昌、張君群等の有力者並に機を見るに
敏な在上海の實業家連就中銀行業者中に
は之以上戰争の繼續を好まず何等かの手
段によつて日本との間に停戰妥協辦法を
講ぜんとする氣運が急速に擡頭してゐる
範圍共に之に對日妥協論者の所論は數
年來劇共に専念せる國民政府が環境上種
々の脅迫を受けて則きを完成する事を得
ず却つて已むを得ざる事情の下に共產軍
を收容第八路軍に改編して團結と自存の
法としたに止まりし際對しては不可侵
條約の締結以外兩者の提携には一歩も進
めてゐないが之は國民政府が尙側共の初
念を喪失しない爲めでありこの故に環境
さへ好轉すれば日獨伊の三國防共協定に
參加することは必ずしも不可能ではない

が現在の環境がかゝる急激な轉向を許すや否やに係るといふにあり、その趣旨は目下ローマ、ベルリン訪問中の蔣方震及陳公博によつて國民政府の意向として獨伊兩國の最高當局者に傳へられたといはれる、他方徹底的長期抗日を主張しつつ蔣介石に共同闘争綱領の制定、政府の改造、軍制の改革を執拗に迫りつつある共產黨中心の民族統一戦線は更に遷都論を唱ふる等南京政府政權の内部的矛盾は南北に於ける支那軍の大敗退により中央の威信失墜、統制力の弛緩、懈怠の度の進むに連れ國民戦線派ともいふべき前記長期抗戰反對論者と人民戦線派の抗争はいよいよ深刻化されるものと見られ従前の如く兵衆鎮壓の下に政府軍隊の力にのみよつて遂行した蔣介石の抗日方策のこれ以上の遂行が至難となつた今日蔣は兩者何れの主張を聞いて右するか左するかや重大な分岐點に立つてゐる

帝 國

【二・二六】前線電話 上海〇〇前線に於ける激戦中戦死せる將校左の如し
▲加納部隊 見習士官 鷗出 祐一
【二・二六】原隊發表 〇〇方面に於ける各部隊の戦死將校左の如し
▲添田部隊 少尉 高原 政行
▲坂西部隊 大尉 田口内藤之助

戦死將校氏名
【二・二六】原隊發表 曹宅、金家宅附近の戦場に於ける戦死將校左の如し
▲加納部隊 少尉 伊藤藤次郎 准尉 高橋五三郎

青年學校職員献納

【二・二六】全國青年學校職員一同は支那事變勃發以來陸海軍に航空機を献納すべく全國的に涙ぐましい献金運動を起してゐたがこの程漸く十萬餘圓を得たので之を

折半し十六日陸軍省に五萬一千圓、同じく海軍省に五萬餘圓を愛國献納基金として献金した

在外同胞献金

リオデジャネーロ【郵信】 ブラゴワイ國に於ける日本殖民の指導移民として二年前ブラジルから移住した同國コルメナ移住地在住同胞七十二名は移住後尙日淺く開拓の辛苦を嘗めて居るにも拘らず支那に於ける皇軍將兵の奮闘に感激この程ブラゴワイ貨一萬九百六十ペソを獻金國防獻金の一部として日本に送金した

サンパウロ【郵信】

支那事變勃發以來ブラジル各地在住の同胞の間に國防獻金熱が澎湃と起つてゐるがこの程サンパウロの帝國總領事館に百四十ミルの獻金に添へて母のない四人姉妹の手紙が到着館員一同を感激させた、手紙の原文は次の通りで異郷に住む幼き同胞の赤誠は溢るゝ許りである
御願ひ申し上げます、私達は昨年十一月母に死に別れまして淋しく涙の日を送つて居りました所皆様が御親切にも私達を慰めるために百卅ミルを下さいました、それでこれから毎日貯金して母の墓地を買はうと思つて居りましたがこのたびの戦争に二人の兄は未だ一年に當地へ参りましたため御國のためには何の忠義も出來ず私達も看護婦となり御國に盡したいと思つても當地に居てもこれも出來ず家中誰一人として御國に忠義出來ないことを甚だ残念に思つて居ります、これはほんの少しでは御座りますが戦地に行つて居られる兵隊様に慰問袋の代用として御送り下さいます様御願ひいたします
モヂアナ線サン・ジョアキン驛
サンタ町 濱本瀧代、春子
朝子、八重子

サンパウロ【郵信】サンパウロ市のピルデング建築工事に従事中の日本人大工諸君は在留同胞の熱心な獻金運動を應援して最近の日曜日の労働資金全部を之に充てることに申合せた所同じ仲間のブラジル人ロレンソ・マリー君も日本人の愛國心に感激し防共のために國運を賭してゐる日本人のためにも自分も加勢せざるには居られぬと一同と共に協力労働しその日曜の汗の結晶甘ミルを十二人の日本人分三百五十五ミルと共に國防獻金して寄附した

サンパウロ【郵信】

サンパウロ市ピネイロ區ブタタン街在住の森隆一氏は大正四年軍砲兵第三聯隊に籍を置いた帝國在郷軍人であるが支那事變勃發後勇躍故國の難に赴かんと考へた所種々の事情で不可能となつたので祖先代々受け継いで感々ブラジルまで持つて來た秘藏の備前長船則光の名刀を我が海軍憲警部隊に寄附することを決意この程帝國總領事館に出して故國へ送り出す申出た

日英貿易減退せず

ロンドン【二・二六】支那事變を契機とする英國の日貨ポイコット運動の如何は業界の注目するところであるが商相オリヴァー・スタンレー氏は十六日午後下院に於て保守黨レオナード・ブラック議員の質問に答へ一般公衆は日本の商品を買ふことに好感を示してゐないがそれにも拘らず英國の對日貿易は日立つ程減退してゐないと言明した

經濟ポイコットに反對

ワシントン【二・二六】ミネソタ州選出の勞働農民黨上院議員で前回選舉に大統領候補として出馬したヘンリック・シツプスタッド氏は十六日夜ラヂオを通じ經濟ポイコット論に反對して次の如き演説を行つた
經濟的ポイコット乃至封鎖は戦争への第一段階である、余は米國が統制の保護の下に他國の傳道的事業に携り、他國民を「善良ならしめんと強制せんがため外國に駐屯軍を置くことに反對である、各國は何故に國內問題に全力を集中しないのであるか

十一月十七日

北支戦況

京漢線
石家莊戰線に初雪
石家莊【二・二七】當地方面では二、三日來の雨は十七日から雪となりこの京漢線方面の初雪に前線では平常でさへひどい悪路が雨と雪の爲め膝を没する程の泥濘と化し兵も軍馬も紛々たる降雪の中を思も凍らせ乍ら難行軍を續けてゐる

山東

濟南支那人續々避難
ニューヨーク【二・二七】濟南發A.P電に依れば日本軍の進出により濟南は今や大混亂に陥り支那人は續々として濟南から逃げ出してゐると言はれる、然し米國領事ジョン・アリンソン氏以下卅名の米國人は依然踏み留まつて居りその中には十七名の女子(其の大部分は尼僧)と三名の子供があると言はれる

中支戦況

江蘇
福山鎮一角占據
上海【二・二七】(上海軍正午發表)自郭口附近に上陸せる助川、野田、片桐等の各部隊は長驅雨を肩して西進し昨日來佐藤、高橋部隊等と常熱城を攻撃中である、又大野部隊は昨日〇〇部隊と共に福山鎮要點に對し攻撃中なりしも同日夕刻その一角を占領し今朝更に全力を擧げて猛攻中にてその陥落は目睫にあり

謝家橋鎮占領

上海【二・二七】(上海軍午後六時半發表)一 田代、倉林、添田、兩角等の各部隊及び〇〇部隊は梅李鎮(支塘鎮の西方十五キロ)を占據して西進し一昨日以來蕭家橋東北地區の敵陣地を攻撃中なりしも十七日正午その左翼部隊は遂に謝家橋鎮を占領しその西側クリークの線に進出し福山、常熱城を連ねる一連の陣地線の中中央を突破せり

眞義鎮占領

崑山【二・二七】十五連を奪取敵を追撃中であつた富士井部隊は十七日午後二時までに崑山西方十五キロに當る眞義鎮を確實に占領した

蘇州東方に進撃

崑山【二・二七】京滬鐵道に添つて西へ西へと猛進を續けつゝある伊佐、富士井兩部隊は遂に蘇州東方の湖沼地帯に突入十七日俣備湖、楊城湖に迫つた

上海【二・二七】

(上海軍午後零時十五分發表)伊佐、富士井、臨坂等の各部隊及び〇〇部隊は崑山占領後雨を肩して更に大敵を楊城湖南側地區に急追し十七日早朝來敵が濤め構築せる蘇州東方の永久陣地

を攻撃中にして逐次敵を蘇州陣地に壓迫しつゝあり

▲支那軍湖州に退却 崑山【二・二七】蘇州を守る中央軍別動隊司令陳誠は二十數ヶ師の大軍を率ゐて湖沼地帯に於て日本軍の前進を阻止すべしと豪語を續けてゐたが崑山を奪取して急迫する皇軍の威力に肝を潰し十七日確實なる方面に達した情報によれば蘇州を見棄て太湖の南岸湖州に退却したことが明白となつた

浙江

▲嘉興城壁に迫る 上海【二・二七】(上海軍午後零時十分發表) 藤山、野副、片岡等の各部隊及び○部隊は昨日來の降雨を肩し泥濘惡路と闘ひつゝ嘉興城を東方及び北方より包圍攻撃中にして第一線部隊は既に城壁間近に肉迫し激戦中である

杭州方面大動搖 上海【二・二七】嘉善既に陥り日本軍更に嘉興に肉迫すとの報は南京選都の報と相俟つて杭州及び浙江東北部の各都市に激動を與へ交通界の消息に依ると杭州市及び附近一帶の住民は十六日來錢塘江上流の衢州、金華方面へ雲崩を打つて避難を開始した、杭州より衢州に通ずる水陸兩路は之等の避難民で大混亂を呈し人口四十萬を算した杭州は今や殆んど半減するに至つた

遼間部隊長告別辭

白卯新市【二・二七】神速部隊の勇名を天下に馳せた遼間部隊の勇將遼間部隊長は今回想出深き戰場を去る事となり十七日午前十時式場に宛てられた新戰場白卯新市に於て花谷部隊長の副官訓示に次ぎ八月より今日迄諸士と生死を誓ひつゝ

江南戰場に活動を續けて來た、此の間國家の爲めとは申し乍ら諸士に一方ならぬ苦勞もかけたが諸士はよく困苦缺乏に堪え激戰奮闘してくれた、皇軍の戰果は大元帥陛下の御聖徳と諸士の努力と國民の熱誠の然らしめる所であるが背後に幾多戰友の貴き犠牲があるを忘れてはならぬ、此の上とも一致團結威武を發揮し、武名を輝して欲しいと訣別の辭を述べた

手塚少將負傷

【二・二七】(陸軍省發表) 陸軍少將手塚省三は十一月九日早朝上海南浦戰線嘉善東方に於て勇戦中右上部貫通銃創(骨折)及び右前胸部貫通銃創を受けたるもその後の経過良好である

支那軍揚子江封鎖

上海【二・二七】南京死守を言明せる蔣介石は先づ揚子江による日本陸海軍の進撃を阻止すべく從來の二ヶ所の封鎖の外に更に南京江陰間の團山砲臺、都天砲臺、高龍山砲臺、獅子山砲臺の四ヶ所に船隻を撃沈し揚子江を封鎖しやうと圖つてゐる、而して武器、彈藥を兵站幹線として粵漢鐵道及び南京上流の揚子江の水運を極端に使用する模様が日本空軍による粵漢鐵道の爆撃を慮れてトラックによる夜間運送計畫を樹てゐる、此のため全國のトラックと云ふトラックは微發されつゝあり、兩三日前から宋子文の手により上海より廣東に向け一日三十八臺のトラックが輸送された事實あり、こは武器彈藥の配給も専ら香港に仰がんとするもので廣東漢口間の鐵道及び道路の確保に狂奔してゐる

上海海情

松井司令官リツトル提督訪問 上海【二・二七】松井司令官は原田少將岡崎總領事を帶同本日午前十時イギリス支那艦隊旗艦カンバーランド號にリツトル提督を訪問英國側の最高級の儀禮を以て迎へられ種々會談の後正午辭去した

上海【二・二七】

(上海軍午後六時發表) 松井軍司令官は本日午前十時答禮の意味を以て英國旗艦カンバーランド號に至りリツトル提督と會見せり

俞鴻鈞市長香港に逃避

香港【二・二七】日支事變勃發以來上海共同租界内に在つて外國通信特派員を相手に支那側代辭者となつて得意の虚構宣傳を行つて世界に抗日デマを放送してゐた上海市長俞鴻鈞は我が軍の大上海包圍完成と共に逃げ場を失ひ佛國汽船デュメル號で秘かに上海を脱出十七日香港に到着した

南京選都と上海財界の動向

上海【二・二七】國民政府の南京拋棄與地轉移決定の報は上海財界に多大の衝動を與へ就中財政部が漢口に移轉したる後の政策の變化については種々臆測が行はれかなり動搖の色を示してゐる、政府が南京を棄て、遠く奥地に都落ちした時は國民政府の威力は益々都内に届かなくなり支那側の所謂戰時財政政策の遂行が從來より一層困難を加へることはいかか國民政府が戰費捻出の唯一の頼りとする救國公債の如きも最早斯る情勢の下に於ては絶望で今後支那の交戦力は財政的に著しく減殺を免れぬであらう、此の不安は本日の上海爲替市場にも反映し國民政府が對外信用維持の唯一の方法として

中央銀行をして行はしめてゐる爲替統制操作も或は停止若くは極端な制限を與へるの已むなきに至るのではないかと懸念を濃厚ならしめ英米の外國銀行筋より約五百萬元といふ近來稀な巨額の外貨買現はれ通貨の前途は一層不安ならしめてゐる、しかし財界はもともと戰争の繼續を好んでゐないので蔣介石の今回の措置は次の如き理由から戰争の終末に一歩を近づけたものとして目的的影響は兎に角寧ろ歡迎してゐる模様である、即ち蔣介石が今回執つた各部並にそれに附屬する人事の移動を見るときは汪精衛、何應欽、張群、吳鼎昌等の知日派を蔣介石の身邊に残し其の他を南京より漢口或は重慶へ敬遠したのは蔣介石が我國との和協工作の下手として周到なる用意の下に行はれたもので大局的に見て和協の接近を暗示するものとの樂觀的意見が有力である

國民黨改組

上海【二・二七】蔣介石は選都を決定すると同時に國民黨部の根本的改組を斷行組織、宣傳、民衆訓練所の黨部三天骨子を大本營の統制下に隷屬せしめるに成功した、これにより國民黨部は換骨脱胎の存在となり蔣介石の獨裁政權は愈々強化されることとなつた

行政院長に孔任命説

上海【二・二七】支那側財界の消息に據ると南京選都と蔣介石の軍事專任に伴ひ行政院長後任には副院長兼財政部長孔祥熙を任命し孔祥熙を行政院長兼財政部長とし行政院副院長は外交部長王寵惠をして兼任せしめる事となつたと傳へられる

國府内に二潮流對立

上海【二・二七】支那側は南京選都を既定の政策的事實なりと稱してゐるが之が國内外に及ぼす影響の重大性に鑑み昨日の國府最高首脳部會議に於ても重大なる意見の對立を見た模様である、而も軍事的見地よりする蔣介石の裁斷に一任された結果決定されたもの(即ち右の意見對立の現はれ)として大本營と行を共にして南京に残り要人、逸早く漢口、重慶、長沙方面に逃込んだ要人が判然と區別されたことは今後の時局の動きに重大關係あるものとして注目を惹いてゐる、即ち南京居殘組は蔣介石を中心とする大本營並に軍事機關、汪精衛、何應欽、吳鼎昌、張群、陳立夫、陳果夫等直系並に政學會系で南京脱出組は孔祥熙、孫科、于右任、居正、葉楚傖、王世杰、その他客派並に親蘇派等にして汪派にある宋子文の如きは家族を外國に避難せしむべく狂氣の狼狽振を示してゐるが大體に於て居殘組大割、脱出組四割の數であらうと外人筋では觀測してゐる

抗日三段階へに入る

上海【二・二七】味方の陣地と重要都市が一日と失はれて行く敗戦の影響は支那にして政府の揚子江上流移轉を決意せしめるに至らしめたがこれにより國府の體

制は果然大變革を來し主席林森以下國府の主體は南京より二千里を退いて重慶に立て籠り外交、財政、内政、交通等の重要機關は武漢を中心に集結蔣介石を首班とし用兵作戦を司る、軍事中樞機關は南京に踏み止まり三段籌への陣容を整へて乾坤一番南京攻防の決議を行はんとする、國府の根本政策を樹立したものと如く非戦闘員の上流階級と入れ違ひに新たな増援軍が續々南下して戰場に輸送されつゝありと言はれ愈々國府の執り來つた抗日政策審判の日が近迫して來た

支那軍總死傷八十萬人

上海【二七】目下長沙にある萬國赤十字社代表ワットビル博士は南北戰線における支那軍死傷者は八十萬人に達する旨本日正式に發表した

蔣、南京死守を言明

上海【二七】蔣介石は本日國民に對し軍人として飽迄南京を死守する旨言明した

上海【二七】行政機關を奥地に轉移して大本營のみを南京に残した事は南京として單に戰略上の一地點たらしめたのみならず蔣介石の對日長期抗戰の實意を示すものとされるが連戰連敗蘇州も既に累卵の危きにある今日果して何日まで頑張り得るか極めて疑問とされる所で結局は戰局の推移を見極めた上短期間に國民政府の後を追つて奥地に遷入するの已まなきに至るであらうと觀察される、尙國民政府の轉移に依り支那側は所謂長期抵抗の形態を本格的に具へるに至つたが今後に豫想される財政經濟上の重大な變化が失望落膽して離れ行く民心を如何にして引摺つて行くか極めて興味ある問題として注目される

首席林森重慶へ

上海【二七】國民政府主席林森は十七日水路南京出發重慶に向つた、重慶到着の上直ちに國民政府の正式轉移を中外に聲明することとなつた

官吏三班上流へ

上海【二七】南京市内の混亂状態は昨日に引續き家財道具をその儘にして引揚げる市民でごつた返してゐる、官吏は三組の團體に別れ既にその第一陣は昨日引揚げるを終了し十七日朝來の第二陣がバス或は船で上流へ出發を開始して居り最終便は二日以内に出發する筈な軍部要人は殆ど全部が南京に踏止ることとなつた

官吏八割を解雇

上海【二七】南京遷都を決定した國民政府は昨日政府官吏並に雇員の八割に對し故郷に歸る旅費だけを與へて解雇を言渡した、俄か失業者達は家族を引連れて右往左往市民避難の群に混つて大混亂に陥つたがトラック自動車等は軍隊に徵發された爲め汽船、民船その他乗物といふ乗物は超満員の光景を呈してゐる

政府銀行漢口移轉決定

上海【二七】中央、中國、交通、農民の各政府銀行並に國營汽船會社拓商局は軍艦の上海包圍完成と共に逸早く南京に移轉したのが今回財政部の漢口移轉決定に伴ひ之に隨伴して再び漢口に移轉するに決定首腦部の一部を南京に残し大部分は二、三日中に漢口に向け出發の豫定である

南京下關空前の混雜

上海【二七】十七日午後八時迄に達した情報を見れば南京市内は日本軍進撃の噂で噂の真を突いた様であり市民は日本軍の爆撃は尙一層猛烈に行はれ「日本軍艦は揚子江を溯江し江上より砲撃するであらう」「日本陸軍は決河の勢ひで南京に殺到する」などの噂で持ち切り血

の氣を失つた顔が右往左往し街路上には避難荷物を満載した自動車、荷車、人力車で溢れて居り碼頭に残された少數の汽船、ジャンクに積み込む荷物は棧橋から路上に山と積まれ空前の混雜を呈してゐる、また外國使臣も各自國民の避難に忙殺されて居る

ニユーヨーク【二七】A.P.通信社南京電報は遷都決定後の南京の混亂状態につき十七日左の如く報道する

支那政府の役人は若干の首腦部を除き大多數は既に南京を去り若しくは命令の下り次第直ちに退去する準備を整へてゐる、政府は南京放棄を前に十七日夜重要書類を焼き捨て其の火は天を焦し悲壯な光景を呈した、市の内外は夥しい避難民の荷物が山のやうに積んで名状すべからざる混亂に陥つてゐる、軍隊は續々戦線へ向つてゐるが完全に武裝してゐるのは其の一部分で便衣に小銃を擔つた邊か仕込みの徵募兵が多數混つて居り支那軍の疲弊振りを物語つてゐる

各國大使館退去準備

ニユーヨーク【二七】A.P.通信社南京電報は南京政府の遷都決定に伴ひ各國大使館の動靜につき左の如く報道してゐる

米國砲艦ルソン號とオハフ號は南京の米國大使館より米國居留民全部を直ちに南京より撤退せしむる旨の通告を受けたので南京へ急行した、英國大使館は漢口及び重慶の領事館を以て支那側政府と連絡をとり得ること外部との連絡に便なること等の理由により上海移轉を考慮中と言はれる、一方ドイツ大使は在留ドイツ人に對し去る九月備船した汽船へ乗船南京を退去するやう囁告を發した、獨伊兩國の支那軍事顧問

は夫々自國大使館員と共に西方へ退去する命令を受けフランス大使館はスループ船を用意して待機してゐる、然しソヴェト大使館は事態の進展を待つてゐるものゝ如く何の準備もしてゐない日本支那側では南京東部の防禦線に於て日本軍を喰止め得ると豪語してゐるがトウ英國代理大使をはじめ第三國の消息通は陸に於ては防禦し得るかも知れないが日本軍が江陰砲臺を陥れた後日本海軍が揚子江を溯江して來れば手の下しやうがないだらうと見てゐる

英大使館漢口移轉決定

上海【二七】英國大使館は漢口へ移轉に決定し船腹の都合つき次第南京を出發することとなつた

吉田司令長官ステートメント

旗艦【二七】今次日支事變勃發以來〇〇海方面にあつて日夜猛風怒濤と闘ひ支那沿岸の交通遮断並に津浦臨海兩線の空襲機撃或は黃河戰線の陸軍部隊との共同作戰に連日奮戦を續けてゐた吉田第〇〇艦隊司令長官は本日〇〇に入港し左の如きステートメントを發表した

當〇〇には六月振りの入港であるが爾來對支防禦戰も全面的に急速な進展を示し愈々皇軍の武威を發揚しつゝあるは同慶の至りに堪へない、艦隊諸員一同士氣彌々旺盛で廣大なる海域において各種複雑なる作戰に従事し或は封鎖に或は奥地の攻撃に、または陸軍との共同等全軍一致所定の任務に邁進し着々その戰果を收めつゝあり、事變當初以來渺かならぬ戦死傷者を出したことは如何にも残念であるがこの間同胞

將星夫人陸軍病院慰問

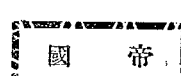
伯爵百子夫人、山内侯爵禎子夫人、幹事長兼劉大將鏡子夫人、荒不夫將鏡子夫人、故加藤元帥眞代子夫人、顯門故武藤元帥故妻子夫人、杉山陸相啓子夫人、阿部大將光子夫人、中村警備司令官慶子夫人

戰死將校氏名

【二七】原隊發表 曹宅附近で奮戦中戦死せる將校左の如し
▲加納部隊 大尉 稻垣武次郎 見習士官 町田 國男

▲上海【二七】

白相定海軍大尉は十七日午前九時過ぎ蘇州敵砲兵陣地爆撃の際不幸敵弾にあたり、そのまゝ敵地に突入壯烈な自爆を遂げ名譽の戦死を遂げた大尉は事變勃發と同時に渡洋空襲部隊に加はり南京其の他紅南の空襲に武勳をたて亦部内きつての名パイロットとして其の戦死を惜まれてゐる



深く感激を致してゐる、この機會において貴社を通じ誠實なる感謝の意を傳へられたい特に感激に堪へざることは皇后陛下及び皇太子公族御一同より傷病者に對し御筆や御菓子等を下賜ありたるばかりでなく是に畏くも侍從武官を遠く現地岸上に差遣はされ優渥なる聖旨令旨を賜り本職以下乗員一同にそれぞれ御品を傷病者には御菓子を下賜また皇后陛下より本職に御自ら御手編の襟巻を賜るの光榮に浴したることでありませ、艦隊がその任務に基き奉公の微力を盡しつゝあるに對し畏れ多くもその勞苦を思召され斯く聖感を拜することは誠に恐懼に堪へないところでありまして時局の前途尙遠慮なるこのは將兵一同は懈々奮勵努力以て皇恩の萬分の一に報ひ奉ることを固く期してゐる次第であります

▲上海【二七】

陸海軍將校婦人會の會長故黒木伯爵百子夫人、山内侯爵禎子夫人、幹事長兼劉大將鏡子夫人、荒不夫將鏡子夫人、故加藤元帥眞代子夫人、顯門故武藤元帥故妻子夫人、杉山陸相啓子夫人、阿部大將光子夫人、中村警備司令官慶子夫人

▲上海【二七】

白相定海軍大尉は十七日午前九時過ぎ蘇州敵砲兵陣地爆撃の際不幸敵弾にあたり、そのまゝ敵地に突入壯烈な自爆を遂げ名譽の戦死を遂げた大尉は事變勃發と同時に渡洋空襲部隊に加はり南京其の他紅南の空襲に武勳をたて亦部内きつての名パイロットとして其の戦死を惜まれてゐる

▲上海【二七】

陸海軍將校婦人會の會長故黒木伯爵百子夫人、山内侯爵禎子夫人、幹事長兼劉大將鏡子夫人、荒不夫將鏡子夫人、故加藤元帥眞代子夫人、顯門故武藤元帥故妻子夫人、杉山陸相啓子夫人、阿部大將光子夫人、中村警備司令官慶子夫人

▲上海【二七】

陸海軍將校婦人會の會長故黒木伯爵百子夫人、山内侯爵禎子夫人、幹事長兼劉大將鏡子夫人、荒不夫將鏡子夫人、故加藤元帥眞代子夫人、顯門故武藤元帥故妻子夫人、杉山陸相啓子夫人、阿部大將光子夫人、中村警備司令官慶子夫人

▲上海【二七】

陸海軍將校婦人會の會長故黒木伯爵百子夫人、山内侯爵禎子夫人、幹事長兼劉大將鏡子夫人、荒不夫將鏡子夫人、故加藤元帥眞代子夫人、顯門故武藤元帥故妻子夫人、杉山陸相啓子夫人、阿部大將光子夫人、中村警備司令官慶子夫人

▲上海【二七】

陸海軍將校婦人會の會長故黒木伯爵百子夫人、山内侯爵禎子夫人、幹事長兼劉大將鏡子夫人、荒不夫將鏡子夫人、故加藤元帥眞代子夫人、顯門故武藤元帥故妻子夫人、杉山陸相啓子夫人、阿部大將光子夫人、中村警備司令官慶子夫人

▲上海【二七】

陸海軍將校婦人會の會長故黒木伯爵百子夫人、山内侯爵禎子夫人、幹事長兼劉大將鏡子夫人、荒不夫將鏡子夫人、故加藤元帥眞代子夫人、顯門故武藤元帥故妻子夫人、杉山陸相啓子夫人、阿部大將光子夫人、中村警備司令官慶子夫人

▲上海【二七】

陸海軍將校婦人會の會長故黒木伯爵百子夫人、山内侯爵禎子夫人、幹事長兼劉大將鏡子夫人、荒不夫將鏡子夫人、故加藤元帥眞代子夫人、顯門故武藤元帥故妻子夫人、杉山陸相啓子夫人、阿部大將光子夫人、中村警備司令官慶子夫人

等の幹部二十一名は十七日午後一時全國會員一萬八千人を代表して牛込若松町の東京第一陸軍病院を訪問した、慰問品として重症者には蒲團三十組、傷病將校に菓子折、下士官以下に金一封を持参二階應接間に少憩後原田病院長の案内で第五内科病室より順次に傷病兵を慰問午後二時過ぎ病院を辭した

日露の勇士賜金を獻納

【二七】北米サクラメント干城會副會長陸軍工兵上等兵勳入等々木野之助氏は過る日露戦役に出征戦功により勳八等白魚桐葉章と金二百圓を賜つた者であるが今回此の二百圓を其のまゝ手紙に添へ恤兵部へ獻納した

亞國在留同胞の國防獻金

ブエノスアイレス【二七】祖國愛に燃えたアルゼンチン在留同胞の國防獻金は十七日迄に累計二萬三千圓に達した、十二月末募集を締切り故國へ送金する筈である

弟の仇討に南米から出征

ブエノスアイレス【二七】ブエノスアイレス在留の後備歩兵上等兵青木幹雄氏は今回の上海戦で弟が名譽の戦死を遂げたのに奮起敢然補國出征を決意し十六日多數の在留邦人に見送られてブエノスアイレス丸で勇躍歸國の途に就いた、同氏は在留同胞の激勵に答へ是非弟の仇を討つて來ると非常な元氣で出發した

神戸在住外人獻金

【二七】日本在住の外國人が「國境を越へて」の獻金は最近益々増加し神戸地方在住六千人四十數國の諸外國人達の國防並に皇軍慰問の獻金は兵庫縣外事課の調査によると十七日まで五十件一萬八千七百七十四圓に達し而も中國領事館から獻金禁止令を出し支那人にとつては獻金は

全く命懸けである。の事情に拘らず熱心な支那人も交り各國民は競争的に獻金の跡を絶たないので軍部當局も痛く感激してゐる

向動海外

英外務次官北支情勢答辯
ロンドン【二七】十七日英國下院に於て議員とクランボーン外務次官との間に北支問題につき活潑な質問應答が行はれ緊張した場面を呈した、先づ保守黨下院議員チャールズ・モアリング氏が天津英國租界内に於て商取引が妨害を受けてゐる事實があるかと質問したに對しクランボーン次官は外務省はさういふ報道を接受してゐない、その他の點についても租界が干渉を受けてゐる事實は知らぬと答へモアリング議員が更に日本軍の占領以來平津地方の治安はどうなつてゐるか

と質問したに對しクランボーン次官は左の如く答へた
去る九月以來平津地方には高凌霨氏を首席に平津地方治安維持會聯合會が組織され日本人多數が顧問として之を助けてゐるが聯合會の上層部は支那人によつて占められ日本當局と協力せんとしてゐるやうである、一方地方民衆も之を冷靜に受け入れ信頼を置いて居る様子である

以上クランボーン次官の答辭に對し労働黨議員クレメント・ウェッチウッド氏はクランボーン次官は支那民衆がこの傀儡政府を是認してゐると考へるのかと詰め寄つたがクランボーン次官は地方民衆はこれを是認してゐると聞いてゐるがこの問題に付てはこれ以上深入りし得くない

と答へた、これに對しウェッチウッド議員は日本側では治安維持會聯合會を支那民衆が歡迎してゐると稱してゐるが、クランボーン次官も斯る見解を支持するののか

佛支那向武裝輸送中止
ロンドン【二七】ロンドン外交界の消息によればフランス政府は最近日本政府からの嚴重な抗議により佛領印度支那經由支那向武裝彈藥の輸送を中止する機指令を發したといはれる

パリ【二七】フランス政府が印度支那經由支那向武裝、彈藥の輸送を禁止する機指令を發したとの報道は時節頗る注目されてゐるがフランス政府筋は十六日右輸送禁止は一部に傳へられる如く日本政府の壓迫に基くものでなく全然自發的の措置なる旨左の如く言明した

フランス政府が印度支那經由支那向武裝、彈藥の輸送を禁止したのは事實だが右は國際的紛糾を回避しようとの意圖に出たものである、英米兩國代表とも豫め隨意なき意見の交換を遂げた後自發的に採つた措置に過ぎず日本からの壓迫によつた譯では決してない、尙在パリ帝國大使館でも日本の抗議説を否定してゐる

佛の對支武裝輸送事情
パリ【二七】フランス政府はさきに佛領印度支那經由對支武裝輸送を禁止したがフランス政府が之を決定するに至つた事情に關しフランス外務省の消息に通ずる某方面より聞く所によれば日本政府の回答の到達した十二日前後アリユツセルに於てデルボス、イーデン、デーヴィス

佛英米三國代表が對支武裝供給問題につき協議した際デルボス佛外相はフランス政府は佛領印度支那が戰爭に捲込まれるのを防止する爲同地經由の對支武裝輸送を禁止する意向だと述べた所デーヴィス米代表は之に反對したがデルボス外相は印度支那の安全こそ第一と考へて斷乎として右の措置に出たものだと云はれる、然し消息通によれば右は決してフランス政府が日支紛争に對し消極的態度に傾いたことを示すものでなくフランス政府の態度は寧ろ漸次行動的となりつゝありデーヴィス米代表が日本に對する道義的非難を口にした時フランス代表は單なる口頭非難は意味なしと頻りに行動を主張したと言はれる

カナダ牧師日本を誹謗
トロント(カナダ)【二七】大戦中英軍の從軍牧師となり現在トロントの大砲祭の要職にあるF.G.スコット師は十七日デーリー・スター紙記者に對し日本漁船の北米太平洋沿岸進出の背後には日本の軍事的意圖が感されてゐるとして左の如き對日誹謗を行つた

シユ・コロンビア州の所謂日本漁村には變裝した日本の海軍士官が入り込んでゐる由である、極東の事變は日本膨脹政策の一つの現れであり今やカナダ並びに米國の太平洋沿岸にもこの日本の進出が溢々と感ぜられるに至つた、ヴアンクーヴァーのみでも現在四萬人の日本人が居住し日本は西海岸の地理を隅から隅まで知つてゐる、日本の艦隊の数は驚くべき數に達してゐるが是は大戦中英國が盛んに使用した「不可解なる船」に該當するものと言へよ

支那側負荷
天津【二七】津浦線方面の皇軍がその神速なる機動を以て韓復榘軍を撃滅し濟陽、密河、鶴山等黄河左岸に連なる要點を攻略し既に黄河以北を完全に濟南に收め大黄河を距て、山東の首都、寧波に眼を潮の如く北上せる中央軍を壓してゐるが右について支那側の中央通信が軍事消息として「津浦線方面支那軍は十六日より戦略上から秩序ある退却を開始し黄河南岸を守つた」と報じつゝあるも之は一流の欺瞞宣傳である、更に韓復榘は前線各軍の黄河防禦を致命自ら前線に赴き

十一月十八日

山東

北支戰況

芝罘の支那軍全部撤退
上海【二七】外人側報道に依れば芝罘に在つた支那軍は皇軍の進撃を恐れ十八日西方に向けて撤退し同地は支那公安隊が警備するのみとなつた、支那軍は撤退に先立ち防波堤を破壊するの暴舉に出たが僅か一部の破壊に成功したのみである尙支那軍の撤退に伴ひ同地支那銀行家も威海衛に移り一部官吏も同地を撤退せる模様である

濟南砲擊

ニューヨーク【二七】濟南發A.P.電報に依れば日本軍の砲聲は目下段々として濟南全市を震撼せしめ市民は何れも逃げ腰の有様であるが韓復榘は未だ踏み止まり防備指揮に當つてゐると云はれる、米國領事アリソン氏は十八日青島經由南京へ引揚げたが未だ米國人卅名は踏み止まつてゐる

十六日は風雨の裡に軍隊を督戦したと傳へられるが今や山東全省の運命は旦夕に迫つて来た

江蘇

常熱盤迫 上海【二・二六】(上海軍正午發表) 高橋、佐藤兩部隊は常熟北方クリク線に據れる敵陣地を猛攻中なりしところ十八日午後これを突破し賊果を西方に誘強し常熟の敵に對し一大脅威を與へたり

王家樓に進出 梅李鎮【二・二六】白茆口上陸新銳部隊は十七日夕〇〇進撃の體勢を完了し本十八日早朝常熟南方約五百米の王家樓に進出して蘇州を北方より睥睨してゐる

猛將廟占據 崑山【二・二六】崑山を抜いて東方より蘇州に迫りつゝある新銳上陸〇〇部隊は真義鎮より雨を肩して西進し塘灣湖、沙湖その他無數に散在する湖泊を眺めながら前進を續け本十八日早朝古戰場で名高い猛將廟に達し更に雨を衝いて進撃を續けてゐる

唯奪驛占領 崑山【二・二六】蘇州前方湖沼地帯の進撃を續けてゐる富士井部隊は十八日夕刻京滬線唯亭驛の敵陣地を突破し秋雨爛の中を一路蘇州に向け進撃中である

上海【二・二六】(上海軍正午發表) 伊佐、下枝、脇坂、富士井等の諸部隊並に〇〇部隊は真義鎮を奪取し更に後方數線の敵陣地を突破して十八日午後二時頃小唯亭、(蘇州東方十五キロ)南北の線に進出し續いて敵を西方に急追中

浙江

嘉興城占領 嘉善【二・二六】杭州戦線片岡部隊は嘉興前面九キロの地點に肉迫し月野木砲兵部隊並に橋本部隊長の率いる新銳力部隊〇〇部隊の掩護砲撃の下に十八日早朝嘉興城攻撃を開始した

上海【二・二六】(上海軍正午六時發表) 片岡、野副、藤山等各部隊及び〇〇部隊は昨日來嘉興城の北西正面を包圍し〇〇部隊は之と連繫して東正面より相呼應して猛攻し本朝既にその城壁の一角を占據し同城の陥落目睫に迫り

嘉善【二・二六】杭州戦線に於ける最大の抵抗線と見られてゐた嘉興の敵兵は十八日朝來片岡、月野木、橋本各部隊により歩砲兵の猛撃に遭ひ午後三時餘も陥落し甲斐なく敵の大軍は西方〇〇及び〇〇地點に雲朋を打つて敗走中である

▲軍車上の砲術嘉興 嘉興【二・二六】嘉興は京滬、滬杭兩鐵道を蘇嘉鐵道によつて繋ぐ軍事上、交通上の重要地點で事變勃發以來蘇州と共に南北兩戰線の後方陣地として敵の軍大據點をなしてゐた

支那軍杭州方面に退却 嘉興【二・二六】前衛根拠地嘉興の一戦に脆くも敗退した支那中央軍杭州方面軍總指揮劉建緒は十八日嘉興を棄て、杭州方面に敗走した

上海貿易(十月) 上海【二・二六】十月中の上海港貿易は更に一段と衰退を示し海關發表によれば輸出入總額二千二百八十二萬四千元と前月に比し三割六分方激減してゐる、輸出金額左の通り(單位千元)

Table with 2 columns: 輸出 (Output) and 輸入 (Input). Output: 一四、二二三; Input: 八、六〇〇. Total: 本年一月以降累計 四八四、六八七.

本年一月以降累計 四八四、六八七 輸出は前月の急増を受けて四割九分方の激減を示し昨年同期に比較する時は五割五分の激減となり一方輸入は前月より一割八分方の増加であるが昨年同期に比すれば五割四分方の激減となつてゐる、此の如く前月に比し輸出減、輸入増と反對の現象を示してゐるのは上海附近の安全性回復により輸入が増し逆に前月に見られた如く危険回避の爲めの在貨の積急ぎがなくなつたためである、尙日本船を除く外國航路の入港数は廿五隻(内英國十六隻)にして前月に比し五隻の減少を示してゐる

國民政府

重慶の防空強化 上海【二・二六】國民政府は重慶の防空施設強化を命令し目下粵漢鐵路によつて輸送の途にある高射砲その他防空兵器多數を至急漢口經由重慶に向け輸送するに決定した

支南

左翼文壇一味香港に集る 香港【二・二六】上海陥落と共に逃げ場を失つた支那側要人は英米佛等各國汽船に逃げ込み何れも變名して三等船客に化け續々南下し香港に潛入しつゝあり増し支那旅館は超滿員の状態である、上海市長俞鴻鈞を始め國民政府の要人多數は十七日入港のフランス汽船デニメル號で香港に到着又排日の巨頭杜月笙輩下の主なるもの、左翼文壇の郭沫若、沈雁冰(茅盾)王造時、汪靜之、沈從文、朱自清等何れも香港に潛入し目下待機中である、彼等は蒋介石の命を受けて香港を排日宣傳本據とすべく種々畫策しつゝあり、その皮切りに大々的に排日宣傳映畫の撮影を開始せんとしたが香港政廳當局は香港が支那側に利用されることを慮れ出版物その他の排日宣傳運動に對しては或る程度の抑壓を加へる意向を持つてゐる、之がため彼等も已むなく香港を斷念し今後は國民政府の排日宣傳中心地を廣東に持つて行くものと見られてゐる、最近同地の印刷局が大規模に擴張されたのもその前提で既に愛國スローガン、極端な排日鼓吹のポスター等の印刷が開始され來年のカレンダーなどもこれ等宣傳で塗り潰されてをり今後廣東を中心とするラヂオや印刷による支那側の宣傳は熾烈となりそれに呼應する香港海員組合などの動きも一層活潑化するものと豫想されてゐる

南京防備増強を急ぐ

上海【二・二六】南京死守に決定した大本營の方針により南京周圍の防備は頓に増強工事を急ぎ南京を中心とする軍隊の移動が活発となつて來た、尙大本營は最後まで南京に踏み止まることになつたが軍事委員の一部は漢口に移轉する

南京益々混亂

上海【二・二六】遷都決定第三日目の今日

海上

避難民保護 旗艦出雲【二・二六】谷本〇〇隊長、杉山第三艦隊參謀長等は十八日午後二時支那避難民の避難狀況視察のため水雷艇により黃浦江を週行した、數日前開かれた開港線を通過すると直ぐ右手の南市側には戒克が敷へられ程密集し何れも日章旗を掲揚してゐる、これ等の避難民は帝國海軍の仁慈で一人一人食糧品を配給されたので何等の不安もなく全く平和に歸つた、軍艦旗を翻した水雷艇が近附にゐたのを見て手を上げて打ち振る無邪氣な子供に杉山參謀長も手を振つて挨拶する〇〇方面の避難民を視察すると此處にもユニオンジャックを翻した英國汽船を中心に戒克が數百隻固つてゐる約二千名の避難民は海軍の手で南市側に運ばれて行くところだ、碼頭には數隻の運送船が軍艦旗をたて待つてゐる、午後三時過には避難民は乗船を開始した、運送船は忽ち滿員となり無辜の良民は海軍によつて安全に避難を完了した

勢情

密勒路野戰病院解散 上海【二・二六】八月十三日上海事變が勃發して先づ最初の我戰傷病兵を收容したの密勒路の海軍下士官集會所だつた、それ以來野戰病院として清三月と五日間傷病將兵の手當をつくして幾多の功績をのこした同病院も十八日夜名残りの茶話會を開いて解散式を行った傷も癒えて再度戰場に立つた勇士は數へ切れぬ程多數あつたが不幸戦傷死した海陸の勇士も相當の數に上つた、殊に最近では同病院に勤務して多量の戰友を救つた軍醫竹之内誠次中尉も戦死した、白衣を鮮血に染めて甲斐々々しく働いた篤志看護婦達も感謝の中に御用済となつた彼女達は三月月振りで自宅へ、残つた傷病兵達は陸隊へとそれぞれ別れた

の南京は早朝來名状すべからざる恐慌狀態に陥つた、即ち國民政府が新聞紙上に市民の避難命令を出したことに先づ肝を潰した市民は更に「日本軍飛行機の未實行の大轟隊の空襲が今明日中には行はれる」とか日本軍既に無錫を占據した」等の謠言が亂れ飛んで恐怖のドン底に陥り乗物や徒歩で蜘蛛の子を散らす様に南京に向つて遁出して居る豪華を誇つた南京も今や全く死の街と化さんとしてゐる

▲UPの報道 ニューヨーク【二二六】U.P.通信南京電は遷都を前にゴツタ返してゐる南京の状況につき十八日次の如く報道してゐる

唐生智麾下の支那軍十二ヶ師は目下首都南京の周圍に堅固な防備陣を張つてゐる然し市内では各種の流言が行はれ蔣介石が引責辭職と噂されてゐるが政府筋は否定してゐる一方日本軍艦が揚子江を溯江して十八日には早くも江陰要塞に迫ると傳へられるがこれはどうやら本當らしい市中は略といふ路は避難民がゴツタ返し人力車、馬車、手押車等で身動きも出来ない有様だ、唯天候は雲が低く垂れ籠めて視界が利かない爲今日日は日本軍の空襲も無いだらうとてこの點住民も些か安堵してゐる模様だ、政府の兵器廠、印刷所からは續々機械類が荷造りされて搬出されてをり政府の移轉と共にやがて南京が軍人を除き全く死の町と化す日もさう遠くない

汪、長期抗戦を放棄 上海【二二六】支那軍の連戦連敗と南京政府遷都による國民の精神的動搖甚しき折柄中央常務會議主席汪精衛は十八日午後九時より南京放送局を通じ凡そ現下の急迫せる状態とはかけ離れた演説を放送し人々の動搖を防ぐため長期抵抗の必要を説き「如何にすれば自救出来るか」の問題に對しては軍事工作以外に三つの要點があると前提して左の如く述べた

一 經濟的發展 沿海沿江地方の經濟及地方の農業經濟を十分發達せしめ農村を繁榮せしめることは軍事の基礎を強固にする所以である

二 交通の開拓 交通の未發達は抗戰敵に於て大きなハンディキャップをなしてゐる、故に先づ交通路を開き物資流通を便利にすることは真地農村の繁榮を來しひいては抗戰を有利ならしめる

三 民衆統制力の強化 今次の抗戰の從來と異なる處は國家民衆一致して最後まで戦ふことである、即ち民衆の力が軍事工作にまで非常に強く働かされたことは今次の抗戰の特徴として注意すべきである、故に民衆の能力の充實強化は長期抵抗に絶対必要である

以上三點に努力すれば我々の自救的目的も達して最後の勝利を得るに至るであらう

◆ ◆ ◆

山西軍の敗退振り ニューヨーク【二二六】北支戰線の支那軍に從軍中の米國U.P.通信特派員ジャック・ベルデン氏が去る十五日太原南方から發信した戰況報道は十八日ニ

ューヨークに到着したが支那軍の悲慘混亂を極めた太原敗退振りを次の如く傳へて居る

余は第卅軍長孫連仲將軍が指揮をしてゐる汾陽(太原南方)附近で軍需品輸送トラックが爆發し裝甲自動車も燃えてゐるのを目撃した、孫連仲將軍は汾陽城門の外に立ち呆然この有様を見てゐたが余に向つて「何もかも逃だ」と吐き出す様に言ひ敗將の心情に哀れであつた、汾陽から余はトラックに便乗して更に南方へ向つたが途中第廿六、第廿七師第十六、第十七の諸大隊が夫々の馬上の司令官に引導されて南方へ退却して行くのにあつた、この附近の山腹のトンネルの中では兵士達が火砲の砲床を掘つてゐた、この邊でまだ抵抗を試みる心算らしい、余は遂に臨汾で軍用列車に乗り込み黄河を渉つて南方へ向つたのである

帝 國 戦死將校氏名

【二二六】原隊發表 沙河鎮の戦闘に於ける戦死將校の如し
▲山下部隊 少尉 富士田 均
▲三店鎮【二二六】蕭善政隊
▲片岡部隊 少尉 丸山 義伸
▲藤山部隊 岡部部隊隊長

刀匠慰問使歸朝 【二二六】十八日午後長崎に入港の長崎丸で大日本刀匠協會理事長栗原彦三郎代議士が皇軍慰問現地奉仕團長として上海で將兵の薬物を慰いて一先づ歸朝した

英、新事態に注目 ロンドン【二二六】南京政府移轉の報は英國各紙に掲載され注意を惹いてゐるが確實な情報に依れば英國當局殊に陸軍専門家は支那軍の士氣退喪、抵抗力減減を認め南京陥落近きを豫想し早くも蔣介石に對し南京陷落の態度に似ずとも蔣介石氏に代るに人物の詮索に努めるなど漸次現實の事態に善處せんとする態度に傾いて來た様である、之は關北に於ける敗退後の支那軍の脆きに甚だしく失望し漸く其實力を認識するに至つた結果で日本軍の迅速な前進には専門家も驚嘆してゐる

佛國の情勢 パリ【二二六】伊藤參與發 余はニューヨーク、ロンドンを経て十五日パリに到着數日間フランス政界、財界の有力者と會見して支那事變に關するフランス人の意見を叩いてみたがその結果大體次の様な印象を得た

フランスの有力政治家や實業家の見解を要約するに「日本は北支に於ても上海方面に於ても明らかに勝利を得た、今後に於ても軍事的成功は何人も疑はない、そこで問題は如何にして戦争を停止するかに懸つてゐる」といふにある、換言すれば戦争では最近の上海戦を以て既に決勝と認めてゐる、だが支那が直接に頭を下げることは難しい、そこで戦争中止の橋を架ける外交工作が緊要であるといふ意味である、元來フランスの支那事變に對する關心は主義の上からである、從つて實益が脅やかされる場合に切實なものではなく一般民衆も大して興味を持つてゐない、唯フランス政府としては自分の支持する聯盟主義、自由主義が日本の行動によつてその一端を現實に脅かされてゐる事態に對して抗議せねばなら



十一月十九日

北支支勢

太原の復興自働まし
太原【二二】 戦禍により死の街と化した太原は我軍の入城により著しく治安恢復し地下室に潜んでゐた残留支那市民約八百名はどしどし街に現れ日本軍の太原復舊工作に自ら進んで努力を提供する有様である、又城内の電燈も十八日夜より約二千軒は熄々と點燈され又城外に避難してゐた支那人も日本軍入城の際に荷物を擔いで城内に押し寄せ入城許可を待つこれ等群衆は一日數萬人に達してゐるかくの如き太原建設の裏には我關係機關の涙ぐましき努力が拂はれてゐるので太原の復興に無限の力強さを與へてゐる

北支支戰況



山東省政府南方に移轉
石家莊【二二】 黄河北岸津浦線以東に今や全く敵影を認めざるに至り山東省府濟南は風前の燈火となつたが信すべき報道によれば山東省政府は早くも濟南を棄て、南方に避難したと言はれる

漢口鎮に陣地構築
平原【二二】 最近濟南方面より歸來せる當地一支那人の齎らした情報によれば我が軍の猛追により黄河南岸に退却せる山東軍並に二十九軍の一部は漢口鎮の一帯に堅固なる塹壕を構築我が軍の前進を阻止せんとしてゐるが濟南市内は比較的平穩にして我が居留民の財産は依然として韓復榘の手で嚴重監視せられてゐることである

中支支戰況

常熱占領
上海【二二】 (上海軍午後八時半發表) 野田部隊、助川部隊は昨日來東正面より蒙雨を冒して常熱を猛攻しありしが本朝未明永津、高橋、佐藤等の虜山進出花谷部隊の崑城湖橋脚敵の左側背進出と相俟つて遂に常熱を占領遂に吳福陣地瓦礫の端緒を開けり

崑山二八八高地占領
常熱【二二】 ○○部隊は十八日午後二時二宮砲兵部隊の協力のもとに幅三十米に及ぶ福山クリクを突破堅陣を誇る吳福陣地を踏み破つて進撃不眠不休今曉零時三十分途に常熱西北方の崑山二八八高地の頂點高く日章旗を聳した

上海【二二】 (上海軍午後六時發表) 常熱北方クリクに沿ふ敵陣地を突破せる永津、佐藤、高橋の各部隊は十八日夜に至るも折柄の蒙雨を肩して走行を續行し本日未明遂に常熱西方虜山を占領山上高く日章旗を翻へし蘇州、無錫を一望の中に收めたり

莫城湖横斷
上海【二二】 花谷部隊は十八日夕刻來活潑なる行動を開始し大暴風を肩して崑城湖を横斷十九日朝より常熱南方約一里の湖岸に上陸敵と交戦中である
▲莫城鎮一帯確保 上海【二二】 十九

日午後崑城湖畔に上陸した花谷部隊は午後二時頃早くも常熱南方四キロの莫城鎮附近一帯を確保し常熱蘇州を結ぶ交通の大動脈を遮断した
上海【二二】 (上海軍午後六時發表) 花谷部隊は十八日暗夜を利用して舟艇に依り崑城湖を横斷し今早朝敵の不意に乗じて常熱南方莫城鎮附近に上陸し敵の抵抗を撃破して常熱蘇州城を中斷し更に西方に戦果を擴張して全く敵の退路を遮断せり

白茆新市【二二】 崑城湖を横斷せる花谷部隊は常熱南方の莫城鎮を占領したる後更に所在の敵陣地を逐次粉砕しつゝ、○進撃の體勢を着々整へてゐるが花谷部隊が十八日夜來の大暴風雨に慣れない漁船の櫓を操つて約四キロの湖水を横斷進撃せる奇襲作戦により常熱附近の敵軍は完全に死命を制せられると共に更に常熱蘇州間の軍事交通路を完全に遮断するに成功したことは○政略上非常な重要性を帯びるものである

蘇州城占領
上海【二二】 (上海軍午後九時十分發表) 本日我軍の猛攻により常熱、嘉興の諸城は相次いで我の手中に歸せるため軍事上の根據地たる蘇州は全く孤立に陥れり
唯亭鎮【二二】 富士井部隊は十九日午前一時五十分蘇州城に突入その一角を占據した

上海【二二】 公報に接せざるも十九日未明蘇州城に突入した富士井部隊に續き伊佐、下枝、脇坂の諸部隊も戦果を擴張しつゝ城内に突入殘敵掃蕩に移り隨所に市街戦を演じつゝ十九日午前十一時五十分之を完全に占領した
蘇州【二二】 朝來の嵐を衝いての皇軍の蘇州入城は敏速を極めたものだった、

隣關の京滬鐵路蘇州街道を蘇州城壁目指して進む我軍の進出が餘りに早かつた爲め守備の支那軍は雨合羽を着た皇軍を自軍が退却して來たものと思ひ違ひ我軍の隊列に入つて平氣で歩いてゐたといふのが數へ切れぬ程ありこれは勿論全部掃蕩となつた、蘇州一番乗りは岩隈、菅原兩部隊の將校斥候であつた、城内守備の支那兵は兩隊が日本軍であるとは夢にも知らず道を開いて迎へて我斥候は早速城門を十字に押開きドンドン中へ這入つて見るに歩哨は傍の小屋の中で高駟雨風で夜明けの連日町は森閑と静まり返つて居り將校斥候隊は大威張で石墨の街を進み蘇州一の大寺院報恩寺の九重の塔の天邊にかけ上つて日章旗を振つたのだ、支那軍が誰も知らぬ間に蘇州を占領されてしまつてゐたのだ、日章旗を見た富士井部隊は一齊に城門から警笛込で周章狼狽癡呆眼を扉の陸から首を出す守備兵を片端から引張り出して捕へ抵抗するものは打ち殺し切つたのだ、蘇州の城内全部の占領を終つたのだ、敵の戦死一千餘捕虜は二千を越えてゐるが我軍は一名も損傷なく將兵達はこんな面白い戦争はないと大喜びだ

蘇州【二二】 富士井部隊は十八日有力なる敵軍約一千の蟻居する孫家濱を占領後同夜十時頃より進撃を開始し所在の敵を蹴散して十九日未明先頭部隊は蘇州城外東側に入城した城内の敵は第十五、五十三の兩師等約四萬で我軍の進撃に二たまりもなく算を亂して西方無錫方面に通走しかけて十九日午前六時半岩隈、菅原兩部隊は響を並べて北西より堂々入城した、城内に逃げ惑ふ敗殘兵は何れも戦意なく捕虜となる者約二千續く兩部隊は城内隈なく掃蕩した、約五百人になる残留住民は毎日に日章旗を掲げて皇軍の入城を歓迎する、續いて午前十時廿分富士井

部隊長は北門より入城こゝで全隊員萬歳を三唱して入城式を舉行した、帝國領事館、報恩寺其他各所に掃蕩された日章旗は翻騰として翻へり萬歳の聲が天地も裂けよとばかり江南の天地を震した、かくて蘇州は遂に我軍の手中に歸したのである
上海【二二】 皇軍の蘇州占領の報に喜びをたゞえながら上海總領事館蘇州分館主在市川修三氏は左の如く語つた

私は蘇州分館主任として何人よりも欣快に存じます、本省の訓令に基づき八月十一日より引揚準備に着手し十二日饒吳縣々長に租界の管理を依頼し午前七時領事館に掲げた日章旗を降し館員八名と共に感憤無量の裡に日本租界を後にしました、何時蘇州に行くかは今のところわかりませんが蘇州には日本租界も有り日本人の財産も相當あるので一日も早く様子を見に行きたいと思つてゐます
▲ヒンデンブルグ線の中心地 上海【二二】 十九日遂に陥落した蘇州は上海の西方約五十三哩南京の東南百四十哩の地點にあたり人口十七萬を有する京滬線上の要點でここには日本租界及び日本領事館がある西南は太湖に臨みその城壁は周圍約四里高さ二丈餘に達しその外周は運河を以て圍繞された天然の要害となつてゐるので蔣介石は此處を上海戦線の前線總司令部となし更に附近一帯にヒンデンブルグ線を稱される堅固な塹壕を構築腹心陳誠をして七十萬の大軍を指揮せしめ或は自ら出馬して全軍の督陣せしめ或は自ら朝露の如く陥落してしまつた、その昔魏王勾踐、吳王夫差が讎讐を決した古地としていた『月夜烏啼』の詩で有名な寒山寺の所在地として二千年の歴史を持ち東洋のヴェニスと稱された江南の水都

蘇州に燃然たる日章旗が翻つたのだ、かくて中央軍ヒンデンブルグ線の最大要衝は敗えずに破れ今は唯だ南京放棄の一途を餘すのみとなつた

支那軍江陰、無錫の線に移る

上海【二二】 蘇州城は上海戦と同時に敵が此處に上海方面軍司令部を置き作戦基地として頑張り蒋介石も陳誠も南翔陥落までは南京蘇州間を往復して此處で前線將兵の督戦に當つて「抗日最後の抵抗の線」と自ら稱して不滅を誇つたが然し、蘇州嘉興を結ぶ驛馬も常熱、嘉興相次いで陥り而も蘇州におもひ敵へなく中央突破されて今日敵の防禦戦は江陰、無錫の隘路地帯に追ひ詰められた譯で敵もこの線は南京の死命を制するものとして豫ねてより防備を厚くし自信ある抵抗を試みんとするものゝ如く茲に戦局の重心はいよいよ江陰要塞無錫の線に移つた

浙江

南潯占領

上海【二二】 (上海軍午後九時發表) 岡本部隊は本日午前嘉興西北方約三十キロ太湖の南岸南潯を占領せり

嘉興完全占領

上海【二二】 (上海軍午後九時發表) 片岡、野副、小堺、藤山の各部隊及び〇〇部隊は西北方面尖崎、山本、山田等の各部隊は東正面より嘉興城に對し數日來の豪雨を冒して猛攻中なりしところ本日午前遂に同城を完全に占領せり

敗走軍追撃

嘉興【二二】 十九日午前八時までに嘉興を中心として滬杭甬鐵道を西南方にて又蘇嘉鐵道をその北方に於て完全に遮断せる〇〇部隊は今や敵をして嘉興、海鹽を連ねる嘉興塘大運河西南地帯に追込み

その優勢なる橋本部隊の掩護砲撃によつて逐次滬杭甬鐵道を越へ海岸地區に壓迫し〇〇に向つて敗走の敵を猛追中である

上海情勢

松井司令官伊大使と會見
上海【二二】 (上海軍午後六時發表) 松井軍司令官は本日十九日午後三時陸軍軍官室にイタリヤ大使 コラ氏の非公式來訪を受け之と會見せり

上海【二二】 駐支伊大使ヒツリア・コラ氏は十九日午後三時陸軍軍官室に松井司令官を非公式に訪問約一時間に亘り側近者を退け膝を交へて會談を遂げた右會談内容左の如し

松井司令官 私は茲に事變勃發以來大使閣下並に武官等から我が帝國陸軍に寄せられた好意に對し深甚なる謝意を表す
大使 お言葉痛み入る私は以前からは非閣下にお目にかゝり度いと思つてゐた多忙の爲めその機会を得なかつたが遂に待ち切れず進んで私的にお目にかかる機會を作つたのであります、私は從來に於ける日本の伊太利に對する友好的感情に對し衷心より感謝してゐるものである、私はかつて約二ヶ年間日本に在勤し日本軍隊の精銳なる事については良く熟知する一人であるが故に此の度の大勝利に對して當然の事として敬意を表する次第です
松井司令官 おほめからは作戦も順調に行くだらう此の勢で南京、漢口迄も行くつもりです
と將軍は呵々大笑すれば
大使 閣下の豫言に關しては既に世界の定評あり必ずや適中する事と思ふ、上海の惡天候に阻まれながら日本軍は實によく戦はれた日本軍は一週間も天

氣が續いたならば必ずや大勝を博するだらうといふ事を聞いてゐましたが果してその通りになつてゐる、此の地形と天候を克服し斯る大勝利を博した事は外國人の善しく算づく能はざるとこそ、此の數日阻又も悪天候がつゞき日本軍の進軍を阻害してゐる事は甚だ残念に堪へません
松井 いや、此の天候は日本軍の爲にはよい休息となり支那の爲にはよい反省の時期となりませう
大使 全く同感です、特に南京の政治家の爲にも御意見の様に上海の支那人も大分反省してゐる様です
松井 實のところ自分も支那の人民に對しては勿論軍隊にも之れ以上の苦勞や損害をかける事を欲しない我々の敵は決して支那ではない、貴方がたと共に支那の向ふにかくれてゐる大きなものと戦はねばならない
大使 閣下は支那軍を次に來るべき大戦争の爲にお使ひになるつもりですか
松井 いやいや、支那軍は余の部下ではないから使ふわけには行かないがその軍隊の中には必ずや我々の仲間となし得る軍隊の一部もあると思ふ
大使 無論伊太利も將來防共戦線の爲に大いに日本と提携して戦はねばならないと考へてます
コラ大使は事變以來各國に支使臣が南京にとどまつてゐるにも拘らず獨り南京政府に見きりを付けてか上海に引揚げてゐたものである

貴族院慰問團當選

上海【二二】 貴族院皇軍慰問團々長徳川義親侯を始め榊山愛輔伯、井上勝純子三島通陽子、渡邊汀男、關義壽男、油井徳藏氏外職員二名は十九日午後三時入港の上海丸で來滬官民多數の出迎へを受けてアスター・ハウスの宿舎に落ちついたが

陸海軍前線部隊、野戰病院等を歴訪慰問し廿七日離滬の筈
上海工場被害状況
上海【二二】 上海鐵道の交戦區域が上海市内の殆ど全工場地帯に亘つた爲め大部分の工場は破壊又は焼失し工業界の打撃は實に甚大なるものがある、殊に大規模工場の六十%及び小規模工場の二十パーセントを占める揚柳浦方面の東部工場地帯は邦人紡績及び小數の外人經營工場を際ぎ殆ど全滅に等しく之が復舊は頗る疑問視されてゐる、之に比すれば小工場が多數を占める西部工場地帯の被害は比較的輕微で戦禍が上海から遠ざかるに従ひ紡績を筆頭に順次部分的に乍ら作業の再開を始めてゐる、然しその数は極めて小數で金融商業方面の調査によれば目下就業中の工場労働者数は全市を通じて約五萬人にして事變前の三割弱に過ぎず今の工場労働者文でも十三萬近くは失業者がある右五萬人の就業者中半数は紡績メリアス、毛糸等の織維工業に屬し殘りの二萬五千は機械、器具、印刷業等の雜小工業に従事してゐる、尙ほ目下作業中の紡績は支那人紡績七工場、英人紡績一工場である

南京自衛的撤退説

上海【二二】 南京からの情報によれば政府の遷都決定後南京市内は目立つて淋れ十九日も僅かに残つた市民が降雨と泥濘の中を續々避難してゐるがこゝに注意すべきは最近支那政府部内に於て自發的南京撤退説が漸次擡頭して來たことである、蔣介石氏は飽迄南京死守を豪語して居ると傳へられるが反對派の某有力者は十九日A・P特派員に對して次の如く語つた
支那軍は自發的撤退によつて南京市内の破壊を避くべきである、支那政府が平和的に撤退せねば以上日本軍は東西の防禦線を破つて太湖方面から蕪湖方面を衝き支那軍を南京に封じ込む作戦に出ること必然だ、一方揚子江を渡つて北方へ退却することも日本空軍の攻撃に曝されて頗る困難だ

句容防禦準備

上海【二二】 外人側情報によれば南京軍最高當局は南京城内の市街戦をも辭せずとの方針を堅持し句容の線に進出し日本軍の進軍を阻止すべく最近中央軍正規兵を續々句容の線に輸送しつゝあり、若しこの線を突破されれば南京を放棄して退却する作戦といはれ軍政部その他各官廳は南京放棄必至と見て兩三日より重要書類を焼き捨てつゝあり避難民の大混雑とともに南京の情景悲壯極まるものがある

南京防衛司令部設置

上海【二二】 遷都發表以來既に廿萬人の非戦闘員が退去した南京には大本營及び軍事機關を係者約十萬が居残つて名實共に要塞都市としての相貌を備へるに至つた南京死守の新作戰計畫が樹立され十九日南京防衛司令部を設け司令官には唐生智が任命された

戦傷兵輸送で南京混雑

上海【二二】 南京の遷都決定と同時に南京に夥しく收容されてゐた戦傷病者は汽船により續々と漢口方面に送られてゐるが一方前線各方面から南京に送込まれる戦傷病者の數も亦非常に多く避難市民の混雑の上に更に混雑の度を深めてゐる

國民政府

上海【二二】 南京の遷都決定と同時に南京に夥しく收容されてゐた戦傷病者は汽船により續々と漢口方面に送られてゐるが一方前線各方面から南京に送込まれる戦傷病者の數も亦非常に多く避難市民の混雑の上に更に混雑の度を深めてゐる

汽船により續々と漢口方面に送られてゐるが一方前線各方面から南京に送込まれる戦傷病者は汽船により續々と漢口方面に送られてゐるが一方前線各方面から南京に送込まれる戦傷病者の數も亦非常に多く避難市民の混雑の上に更に混雑の度を深めてゐる

從來蔣介石氏に加擔して南京防禦を固執して来た軍首脳部も漸く軟化し句容が陥れば潔く南京を撤収すべきだとの意見が有力化して来たと報じてゐる

各國公館漢口へ移轉

上海【二二】 國民政府南京遷都に伴ひ新首都の決定につき今明日中に宣言を發表する筈であるが之れと同時にその動向を刮目されてゐた各國大使館は僅少の連絡員を残して大體漢口に移轉する筈である、即ち英大使館はブリード・ブリーヌ領事だけを残して漢口へ、ソ聯大使館は漢口にある帝政時代の舊總領事館へ、その他の外國使臣も夫々移轉する筈、尙ほ南京に於て發行されてゐる各支那新聞は中央日報のみを残して廿日より廢刊するに決定したといはる

米砲艦南京着

ニューヨーク【二二】 南京發U.P.電によれば米砲艦ルンズンは十九日午前南京に到着ジョンソン大使一行の漢口引揚に備へて待機の姿勢をとつてゐる、尚漢口には砲艦グナム號が碇泊中でルンズンと共に米國民の保護に當る筈である

平望鎮敗將統殺

上海【二二】 太湖湖畔の要害平望鎮を突如日本軍の奇襲により占據されたため支那軍全線に重大影響を來した殊に崑山の守りも敗なく潰れた所から南京大本營は平望鎮を防備してゐた舊東北軍に對し嚴罰を加へ首領將校百五十名を一舉に統殺の刑に處した

無錫兵變説

上海【二二】 十九日無錫から上海に歸來した者の言に依ると無錫は崑山方面から敗退した支那軍隊多數が亂入し十六日遂にこれら支那軍一部は兵變を起し市中は大混亂に陥つてゐると云はれる、同地

に在る中央、中國、交通三銀行は叛亂兵のため完全に掠奪され江南有数の大工業地であつた無錫も工場的大部分は休業状態に陥り市内は火の消えた様になり人心恟々としてゐる

山西に於る共產黨の活躍

太原【二二】 今次事變に於て共產黨はその指導下にある一切の組織を總動員して或は抗日意識を煽り或は共產黨を以て我軍に抵抗せしむる等各方面に亘つて大活動を試みたが就中中國共產黨は今大變を利用してその勢力の擴大強化を積極的に企圖し勝敗の如何を問はず民衆獲得にあらゆる努力を盡した、即ち山西省に對する中國共產黨の方針は先づその赤衛軍を改編せる第八路軍を省内共軍に配置し一方黨内の宣傳部を擴充獨立せしめ宣傳隊本部を太原に置き省内の主要地に凡そ十名を一隊とする宣傳隊を駐在せしめ無電を利用して連絡してゐた此宣傳部内には第三インター極東部より派遣された數十名の東洋人及びソヴェト人が在つたことが判明しながらその暗躍振りに驚嘆せしめられる、その活動としては新聞、傳單、パンフレット、雜誌等を發行、移動講演會、座談會等の開催により盛んに抗日意識を煽動しそれがため山西全省は事變勃發直前には完全に赤一色に塗り潰された觀があつて省内の何れの村に入つても彼等の赤化、抗日の宣傳ビラや樂書の無いところは無かつた、殊に注目すべきは少年先鋒隊(ピオニール)の活動であつて少年先鋒隊はこの總數二千名年齢は普通十二歳から十五歳であつたが今次事變に際し新しく募集されたものは十四歳から十八歳までの男女學生である、彼等は聯絡、傳令、情報、屍體整理、後方擾亂等の重要任務を帯び山西省内各所で女兵士が出没したのは此の隊員である、そ

の他に兵衆煽動機關として犠牲救國同盟所謂モップルが獨立して組織されて居りこれらの活動は極めて巧妙活潑なるものがあつた、しかし之らは皇軍破竹の進撃によつて全く根本的に破碎され奮動の跡を絶つたのである

支那法幣發行高著増

【二二】 上海十九日發大阪市産業部入報) 支那事變の進展に伴ひ國民政府の財政状態は益々脆弱性を露呈し幣制擁護のため種々對策を講じてゐるが甚大な戰費調達により法幣の發行高は増嵩の一途を辿り法幣發行準備管理委員會發表の中國中央、交通、中國、農民四發券銀行の十月末現在合計發行高は十五億五千六百萬元に達した、前月に比し一千二百萬元の増加、事變前の七月に比すれば凡そ一億四千萬を激増して居る

△四發券銀行法幣、法幣發行準備管理委員會發表(單位千元)
△中央銀行

十月卅一日 九月廿六日
發行總額 四三、七五〇 四三、七五〇
準備現金 三三、五三三 三三、五三三
準備保證 一〇、二一七 一〇、二一七

△中國銀行
發行總額 四〇、五七三 四〇、五七三
準備現金 三〇、五五〇 三〇、五五〇
準備保證 一〇、〇二三 一〇、〇二三

△交通銀行
發行總額 三三、三三三 三三、三三三
準備現金 三三、八〇〇 三三、八〇〇
準備保證 一四、五三三 一四、五三三

△中國農民銀行
發行總額 三三、四〇〇 三三、四〇〇
準備現金 一三、四〇〇 一三、四〇〇
準備保證 二〇、〇〇〇 二〇、〇〇〇

△四銀行合計
發行總額 一、五六三、三三三 一、五六三、三三三
準備現金 九七、〇三三 九七、〇三三

準備保證 五九、二二〇 五三、五九

帝 國

佐々部隊長凱旋
【二二】 陸の荒鷲隊を率ひて北支の空に縱橫の活躍をなしてその勇名を馳せた佐々誠部隊長は九日朝十時半天津より門司寄港の商船長江丸で武勳輝く晴れの凱旋をしたが同部隊長は船中で手柄話をもうやめたところ如く語つた

我が部隊がよくその成果を収めたことは全く部下の忠勇にして一致團結した結果に外ならない、敵機が逃げ廻つて戦鬪を避け最近では全く戰意を失つて飛んで來ず日頃の猛訓練の胸を十分發揮し得ないのは残念だ、餘後の國民から寄せられた後援は全く感謝の至りでこれから原隊に歸つて戦役勇士達の遺族を慰問する積りでゐる

戦死將校氏名
【二二】 原隊入電江南方面の戦鬪に於ける戦死將校左の如し

▲永津部隊 少佐 庄田 利之
大尉 加藤彌久里
梅季嶺【二二】 支塘鎮北方六百メートルの無名部落で激戦戦死せる將校左の如し

司令官夫人と門跡尼公の慰靈法會
【二二】 寺内、松井、香月、長谷川、大川内各陸海軍司令官夫人は題國の花と散つた戦死病將兵の冥福を祈るべく賑わてから心にかけてゐたが此度京都舊入江御所三時知恩寺門跡久我信成尼公(久我侯爵令妹)と語合ひ第一次支那事變皇軍戦死病將慰靈大法會を催すこととなり十九日午後一時より芝増上寺景光殿に於て第一回の打合せを開いた、京都より來京した久我信成尼公、在京の寺内、香月、大川

内、長谷川、各司令官夫人(松井大將夫人缺席)及び各後援、賛助團體代表者が參集種々協議の結果、法要は廿八日午後一時より芝増上寺に於て在京戦死者遺族列席の下に盛大に舉行する事となつた、この催しには内務省、文部省等の後援も得大日本國防婦人會、愛國婦人會、陸海將校夫人會等の婦人團體も應援し當日の法要は久我信成尼公導師となり芝増上寺管長大島徹水師以下參加三時知恩寺からは全國の戦役遺族に菊花御紋章入の御菓子を贈る他信成尼公は自ら飛行機に便乗東京市上空から蓮の花に南無阿彌陀佛の題目を記した御札十萬枚を散華する

ソ聯の支那壓迫説
ベルリン【二二】 ドイツ労働戦線機關アングリツフ紙は十九日紙上南京からの報道としてソヴェト駐支大使館は支那外交部に對し日支直接交渉絶對反對の強硬意向を通過した旨の重要記事掲載してゐる、報道内容次の通り

南京駐在ソヴェト大使館は連日に亘り支那政府外交部と重要協議を遂げたが右協議に於てソヴェト側は次の如き強硬な意向を通過した

一 支那政府が九國條約會議によらずして日本政府と直接交渉することは許さない

一 支那政府が右要求に應じない場合ソヴェト軍は新疆省全領域を占據しよう、カザフ共和国のアルマ・アタには既にこれが爲ブルツヘル元帥指揮の下に赤軍五萬、飛行機多數を待機せしめてゐる

一 之に反し支那が依然對日抗戦を繼續するに於てはソヴェト政府は連日支那に援助を與へよう

一 この場合ブリュツヘル元帥は日本

海外動向

ソ聯の支那壓迫説
ベルリン【二二】 ドイツ労働戦線機關アングリツフ紙は十九日紙上南京からの報道としてソヴェト駐支大使館は支那外交部に對し日支直接交渉絶對反對の強硬意向を通過した旨の重要記事掲載してゐる、報道内容次の通り

南京駐在ソヴェト大使館は連日に亘り支那政府外交部と重要協議を遂げたが右協議に於てソヴェト側は次の如き強硬な意向を通過した

一 支那政府が九國條約會議によらずして日本政府と直接交渉することは許さない

一 支那政府が右要求に應じない場合ソヴェト軍は新疆省全領域を占據しよう、カザフ共和国のアルマ・アタには既にこれが爲ブルツヘル元帥指揮の下に赤軍五萬、飛行機多數を待機せしめてゐる

一 之に反し支那が依然對日抗戦を繼續するに於てはソヴェト政府は連日支那に援助を與へよう

一 この場合ブリュツヘル元帥は日本

十一月廿日

軍戦線を内蒙就中殺逐に於て打破する計畫である

米議會の中立法論議

ワシントン【二〇】米國臨時議會に於ける中立法論議は依然盛んに行はれてゐるが十九日の下院に於ても民主黨のサウスオフ議員が中立法發効決議案の即時審議を再び要求して物にならず次に民主黨のルイス議員が

米國の對日輸出品中食料品を除き對支抗争に使用されるものは今後一切輸出を禁止する

といふ突飛なる案を提出したがこれ亦誰も眞面目に相手にしそらもない、今後共この種の法案は數多く提出されるものと豫想されるが何れも實現の可能性少くその中稍々注目すべきは中立法の立案者で共和黨のナイ上院議員が日支紛争に中立法を發効する議決議案を起草する意向を十九日發表したことである

ナイ議員は曰く上院議員中中立法即時發効論に賛成の議員は來週早々會合を開きルーズヴェルト大統領に對し日支紛争に中立法を適用する様要請する旨の決議案を起草する筈である

米評論家の正論

オールバニ(ニューヨーク州)【二二】極東問題の評論家ナサニエル・ベツファ氏はニューヨーク州婦人俱樂部聯誼會席上日支紛争に對する米國政府の政策を批判して次の如き演説を行つた

日支紛争に對し米國政府が採らんとしてゐる手段は徒らに戦争を擴大する結果を來すだけだ、よし日本を支那から追出すとしても結局誰か入つて來るから同じだ、此際米國としては何にもしないのが最も賢明で人類苦難を最小限度にとゞめる唯一の途である

北支に商品館設置

京漢、正太線慰靈祭 石家莊【二二】京漢線及び正太線方面の戦闘において護國の鬼と化した皇軍の勇士の遺骨は近く内地に無言の凱旋するので廿日午後三時より當地において慰靈祭を舉げた、〇〇部隊長以下各將兵並に地元治安維持會委員多數參列折柄降り續く雪の中に英靈を頼み職友の捧げる銃剣の冷光たく同午後四時散かに式を終つた

北支に商品館設置 【二二】北支一帯に於ける治安状況の顯著なる進歩に鑑み北京並に天津の兩市に東京商品の見本展示會を開催する、東京市産業界では同方面に對する一般日用雜貨品の低廉なる供給を目的とし目下關係當局との間に協議を進めてゐるが差當り本事業の輔導機關を創設することに算に計上市會の議決を求めるといふ筈だがこれに依つて現在天津に在ると同様の出張所を北京外北支の主要都市十ヶ所に開設出張員を當置せしめると同時に天津及び北京の兩出張所には各四萬圓を投じて商品館を併置するものでこの成績の如何に應じては爾餘の出張所にも同様施設をなす方針である

捕虜我軍の保護に感泣 北京【二〇】先般來北京附近の匪賊討伐の際逮捕された捕虜百卅四名は工務隊なる名稱で日本軍指導の下に兵營改築、道路工事等に従事してゐたが日給五十五錢の中卅五錢を衣食費として差引き残り廿錢を貯金してゐた、然るに最近調査の

結果良民にして匪賊に逮捕され匪賊化したもの廿一名は郷里に妻子あること判明したので満一ヶ月目の今日貯金六圓を渡して解放した彼等は匪賊稼業の身だから斬罪に處せられると覺悟してゐたのに今回の意外な日本の舉に全く感激し「始めて日本軍の眞意を諒解し得た」と感泣してゐた、濟警察局長は懇々と將來を戒め彼等は感激して彼等の郷里に歸り日本軍の眞意を傳へると誓約して歸郷した

大名彰徳の外人保護 磁縣【二二】日支戦火の中心となつた大名城内の外人は天主教關係のフランス人十九名病院經營のアメリカ人四名であるが生命財産には別状なく日本軍の入城と共に城内の治安は完全に維持され物資の供給も圓滑に行はれたので天主教學校は早くも授業を開始し日本軍の好意ある取計ひに好感を以て迎へつゝある、又彰徳城にはカナダ宣教師六名をり住居は彰徳城攻撃の戦火に接近せる北門内にあつたが彈丸一發も受けず生命財産は完全に確保されてゐる、日本軍は又外國領事館に燃料、食料等を給與してゐるのでいづれも我軍に深甚の感謝を表し日本軍と外人間の協調は頗る圓滑に行はれてゐる

尙歸順を約した右の紅槍會員は附近一帶の紅槍會員に對し我が軍の眞意を傳へ一剋も早く歸順せしむべく呼びかける筈である

腰陽民衆暴動説 石家莊【二二】當地に入つた情報に據れば河北省腰陽(大名南方)黄河北地方に於ては最近多數の民衆が暴動を起し殺人、傷害、掠奪等の不穩事件續出しつゝあると謂はれる同地方は從來宋哲元軍の勢力範圍に在り多年苛政誅求に苦しめられて來たが今次變生以來殊に一般民衆の疲弊は極度に達し將介石政權及軍閥に對する怨怒の聲がごろごろたるものがあり今や全く宋哲元の威令行はれざるに至つて敗殘兵の不滿と合流し遂に蜂起するに至つたものと見られてゐる

臨清占領 石家莊【二二】京漢線東部地區に奮戦を續けた我が〇〇部隊は廿日午前途中に山東省西部省境を突破臨清西方八キロの高寨に進入第一線の後隊〇〇部隊は更に進撃を續け同日刻に至り山東省の要部臨清を完全に占據した

天津【二二】廿日後隊部隊の臨清占據は實に疾風迅雷とも稱す可きものであつた、京漢、津浦兩線中間地帯の殘敵掃蕩の重任を帯びた後隊部隊は連日勦をとる暇もなく進撃又進撃を續け南和、郷平、廣宗等の各地を矢張り占據しつゝあつたが廿九軍の殘兵多數臨清城に蟄居するとの報にこれを一舉に殲滅す可く廿日午前には早くも山東省西部省境を突破して尙も進軍同日夜突如として臨清城を急襲周章狼狽の敵を尻目に之に全滅的打撃を

與へたものだが同地は山東省西北の軍事的經濟的要衝に當りこれにより我が軍は順徳、禹城の陥落と共にこの線に於ける南方との聯絡を完全に遮斷した譯である

▲臨清は山東西部の中心 石家莊【二二】後隊部隊によつて占領された臨清は山東省の西境に近く南運河と衛河の合流點に位置し戸數六千人三萬市街は城の内外に發展し電信、電話局、火力發電所の外中國、交通、民生の三銀行があり主要物産としては棉花、牛皮、牛骨、白菜、桃皮細工、絨氈、煉瓦等であつて自動車及び水運によつて天津、濟南に移出する地方物資の集散地である、尙大學校一、中學四、女學校一、商業學校一があつて同地方經濟の中心であると同時に教育の中心でもある

青島狀況 天津【二二】廿日天津來着の日本人野果は去る十七日上海よりイギリス汽船に搭乗同行のシヤム新聞記者と共に青島に上陸したが邦人引揚げ後青島に足を踏入れた最初の邦人として同方面の狀況に關し次の如く語つた

北支戰況

山東

臨清占領 石家莊【二二】京漢線東部地區に奮戦を續けた我が〇〇部隊は廿日午前途中に山東省西部省境を突破臨清西方八キロの高寨に進入第一線の後隊〇〇部隊は更に進撃を續け同日刻に至り山東省の要部臨清を完全に占據した

天津【二二】廿日後隊部隊の臨清占據は實に疾風迅雷とも稱す可きものであつた、京漢、津浦兩線中間地帯の殘敵掃蕩の重任を帯びた後隊部隊は連日勦をとる暇もなく進撃又進撃を續け南和、郷平、廣宗等の各地を矢張り占據しつゝあつたが廿九軍の殘兵多數臨清城に蟄居するとの報にこれを一舉に殲滅す可く廿日午前には早くも山東省西部省境を突破して尙も進軍同日夜突如として臨清城を急襲周章狼狽の敵を尻目に之に全滅的打撃を

與へたものだが同地は山東省西北の軍事的經濟的要衝に當りこれにより我が軍は順徳、禹城の陥落と共にこの線に於ける南方との聯絡を完全に遮斷した譯である

青島狀況

天津【二二】廿日天津來着の日本人野果は去る十七日上海よりイギリス汽船に搭乗同行のシヤム新聞記者と共に青島に上陸したが邦人引揚げ後青島に足を踏入れた最初の邦人として同方面の狀況に關し次の如く語つた

十七日青島に寄港上陸してみたが市街は全く寧ろきつてゐる、各商店は一部門戸を開けてゐるが人通りも少くショウウィンドなどとは大抵閉められてゐた青島砲臺附近は支那軍によつて海に向けしきりに砲撃が購業され一般市民は今にも日本軍が攻撃して來はせぬかと氣遣つてゐる、排日の空氣は依然強く支那側は頗る自國軍隊の大勝利を報喜してゐた様だが最近では大部眞相が判明して戦々惴々たるものがある、同地でアメリカ水兵に遭つて色々話をしたら氣をつけないと命が危いぞと注意された紡績工業地帯は危険なので行かなかつたので何うなつてゐるか判らない青島港にはアメリカ軍艦が一隻碇泊し

與へたものだが同地は山東省西北の軍事的經濟的要衝に當りこれにより我が軍は順徳、禹城の陥落と共にこの線に於ける南方との聯絡を完全に遮斷した譯である

てゐた外他國の軍艦は見つからなかつた、歸りに芝罘港に立寄つたが青島同様陰鬱で軍艦は一隻もあなかつた

支中戦況

江蘇

福山鎮占領

上海【二〇】揚子江上にあつて陸上部隊と協力中の〇艦隊海軍陸戦隊は廿日福山に上陸を敢行吳福地地の最北端福山を占領し軍艦旗を掲げた

上海【二〇】艦隊報道部午前十二時發表〇陸軍部隊と協力中の〇艦隊は廿日陸戦隊〇〇名を揚揚し吳福地地の最北端福山鎮を占領し軍艦旗を掲揚せり、福山方面の敵は連日わたる我が海陸軍の猛撃に會ひ退せられ目下附近に敵なし

常熟入城

常熟【二〇】白茆口上陸部隊の一部は廿日午前七時常熟西門より入城し續いて東北方より追撃し來つた〇部隊は北門より入城し來り同じく南門より進撃し來つた〇〇部隊と城内中央にて相會し胸的な握手を交はした

蘇州入城

上海【二〇】(上海軍午後二時發表) 南水港南北の敵陣地線を突破せる〇〇部隊は富士部隊を先鋒とし十九日午前六時蘇州城の一角を占領し逐次戦果を擴張して同日全市を掃蕩廿日午前九時〇〇部隊は蘇州を占領せる〇〇部隊は更に長驅無錫に向ひ攻敵を掃蕩中なり

【二〇】(午後五時半大本營陸軍部發表) 滬寧線に沿ひ前進せる我が部隊は昨十九日午前六時舟分變裝を以て蘇州を占領し城内の掃蕩を終り同九時舟分入城直ちに

一部を以て滬寧線に沿ひ敵を急追中なり

蘇州【二〇】上海戰動發以來の殊勳だ十九日蘇州入城をした富士井部隊長は城頭高く翻翻とひるがへる日章旗を仰いで「支那軍は強いといふがそんな事はない、陣地戦は巧いかも知れぬが機械戦になるとなつちやゝゝない、逃げる許りが戦争ぢや」と莞爾と微笑む、蘇州は江南隨一の名勝大山の湖に包まれ水清く澄んで典雅な町だ、蘇州美人で有名な住民は殆ど無錫に引揚げてしまつて美人の姿が見當らないのは残念至極だ、古い城壁は羊齒に蔽はれて趣き深く城内の街路は全部石畳で支那人の街としては清潔だ追ひ抗日の徹底した所とてメインストリートには無いがそれでも裏通りに這入ると毎日にの丸をか、汗、天々の前歡迎日本軍等と俄か作りの幟をたて、兵隊さんを笑顔で迎へてゐる、事變以來閉されてゐた日本領事館に久し振りで日章旗が飄つた洋風二階建のスマートな建物は主を迎へたやうに急に生色を取り戻した観がある内部は引揚隊によく整頓してゐたらしい一部支那兵の亂しだ外は綺麗に片づいてゐる、追がとなつた外は綺麗に片づいてゐる兵隊さん達は揚る日の丸に感極まつて暫くは聲も出なかつた、古詩で有名な寒山寺は心無き支那兵の掠奪ですつかり荒されてゐたが入城早々訪れた風流な我が兵が早速片付け初めた、丈草院、報恩寺も同様だ、勇気であると共に何といふ床しい我が兵の心根であらう

太湖東方戦目的を達す

上海戦線に於ては十一月十九日常熟、蘇州、嘉興相次で陥落し太湖東方に於ける會戦は茲にその目的を達せり、本會戦に於ける敵の遺棄死體は五萬に達し俘虜一萬を下らず、敵に與へたる損害は尠くも

十五萬を下らざること確實なり

湖會戦戦果

上海【二〇】(上海軍午後六時發表) 十一月七日以降蘇州陥落までの會戦を「湖會戦」と命名される、本會戦に於て敵の遺棄せる死體は五萬を下らず、又その死傷者は最少限十五萬あり、虜獲品の主なるものは軍旗十數旗、各種火砲百餘門、その他戰鬪資材無數なり

無錫に迫る

無錫【二〇】廿日午後四時〇〇部隊は蘇州と泥濘を衝いて一氣に無錫に迫り無錫南方十二キロの新安附近に到濟蘇州無錫街道を遮断した、一方白茆口上陸部隊は常熟方面より西進して太平橋、安鎮の線に迫りつゝある、此の方面の戦機刻々に熟しつゝあり

無錫爆發

上海【二〇】陸軍飛行隊川村部隊〇〇機は密雲を衝いて湖州西方敵重要據點長龍に飛行無錫より長龍に運送されたと思はれる軍用トラック五臺を發見して之を爆撃粉砕した

海軍航空隊今村部隊

上海【二〇】海軍航空隊今村部隊〇〇機は本日午後一時より豪雨を衝いて三日振りに無錫、蘇州に飛び巨彈の雨を降らせた此の日雨まだ霽れやらぬ蘇州無錫の上空は海の荒鷲群の亂舞に覆はれ雨中に壯烈な機撃戦が展開された

海軍航空隊今村部隊

上海【二〇】海軍航空隊今村部隊〇〇機は本日午後一時より豪雨を衝いて無錫に飛び同地附近の敵陣地に猛烈な反復機撃を敢行多大の損害を與へた、豪雨を冒しての大機撃は上海戦開始以來最初のことである

蘇州の市内は我が軍で充滿高樓と云ふ

高樓には全部日章旗が飄つて居た、地上部隊の前進は物々しく泥濘を冒して蘇州から無錫に通ずる街道を馳けるが如く進撃を續けて居る

航空兵曹長馬場照次

上海【二〇】航空兵曹長馬場照次、一等航空兵田中忠義兩氏搭乗の我が海軍水上〇〇機は廿日午前十四時四十五分蘇州、無間を敢走する敵部隊に對し反復爆撃中無錫東南方頭北橋の上空に於て敵の集中砲火を受け機體諸共敵軍の中に肉弾となつて突入壯烈な戦死を遂げた

無錫敵軍退却開始

上海【二〇】(上海軍午後六時發表) 無錫に集中しありし敵軍は前線の敗亡に戦意を失ひ鐵道、道路、クリークを利用して西方及び西南方に向ひ退却中にしてクリーク上には敗殘兵を棄せたる舟船が充滿しあり

尚湖敵船被破

常熟【二〇】中島砲兵部隊の一部は廿日虞山の中腹百米の地點に砲列を布き尚湖方面に潰走する敵兵を砲撃中廿日午前十一時頃今も湖岸を離れて遁走せんとする大砲價戦の敵砲四隻を發見我が砲兵陣は虞山中腹より悠々之を見下し乍ら砲撃を加へ忽ち三隻を撃沈殘る一隻は砲兵が山を駆け下り敵兵を殲滅し大砲諸共捕獲した

浙江

南京に進撃

上海【二〇】(上海軍午後六時發表) 杭州海上陸部隊は昨日嘉興を占領したる後泥濘を冒し全力を擧げて南京に向ひ敵を追撃中にして皇軍の意氣既に南京を呑む

雙陽鎮占領

無人の野を行くが如く殆んど無抵抗の猛進を續けてゐる國幣部隊山田(機)部隊は藤田部隊戦車の猪突進撃を先鋒となし廿日拂曉には雙陽鎮の堅壁を抜き大湖南岸の隘路を繞つて戦果を南方に擴大しつゝ敗退の敵を掃蕩に押し進め追を加へつゝあり

双板橋楊家濱占領

嘉興【二〇】小埭部隊は十九日夕刻泥濘を衝いて嘉興西方の双板橋を急襲何なく之を陥れた、更に川崎部隊は徹夜進撃を續け廿日早曙楊家濱の線に進出前方に横はる蘭馨塔大運河(嘉興杭州を繋ぐ運河)を擁して抵抗した敵も橋本〇砲隊の猛撃に一溜りもなく潰走川崎部隊の先陣は既に運河を渡つて急進しつゝある

上海海上勢情

租界内赤化及日取締要求

上海【二〇】岡本總領事は廿日午前十時共同租界工部局に事務總長フエツセンデン氏を訪問共同租界に於ける支那側官民各機關が排日赤化工作を繼續し居るは我が軍の作戦に妨害するを以て我が軍の之に對する態度は甚だ強硬なる旨を告げ適當なる處置を取るべき事を要求する所あつた、工部局も此の要求を諒として租界の保全を毀損しざる限り租界の平和維持の爲に考慮する旨を答へた

共同租界當局訪問に引續き大使館附陸軍武官原田少將は松井軍司令官を代表して岡本總領事を帶同し午後四時工部局にフエツセンデン事務總長を訪問約一時間に亘り軍の態度を説明し共同租界内に於ける抗日赤化宣傳工作その他軍の作戦に有害なる支那側官民の活動に對する軍

の強硬所信を傳へたところフニツセンデ
ン氏は岡本總領事に對すると同機善處を
約した

上海【二〇】租界内の支那電信局は從
來外國電報を取扱ふに際し常に日本軍の
行動を妨害するが如き措置に出でゝゐた
ため軍は豫てよりこれに對し非常に激昂
してゐたが廿日原田武官の工部局當局に
對する要望並に岡本總領事の租界當局に
對する申入れによつても尙租界當局が日
本軍の満足する處置を請しなかつた場合
には結局近き將來に於て我が方は或る種
の實力行使によりてこれが接收を行ふの
已むなきに至るのではないかと見られて
ゐる、特に長崎上海間の我が海底電線は
抗日機關の指令を受けたこれ等分子の手
により切斷されるの重大時期に於て通信
が停頓してゐる現状にあるので軍として
は作戦上已むなく有効適切な處置を採
らざるを得ぬものとされてゐる、又從來
武裝せる軍隊の租界内通行に關しては日
本軍が今日迄作戦上非常な不便を忍んで
まで自制し來つたことにつき寧ろ内外共
に奇異の眼を以て見て來た程であるから
今や南市の占領も成り上海も完全に包圍
された状況に於て戦勝國たる日本が作戦
上の目的のため租界内居住の住民に危害
を與へざる範圍内軍事上の目的から租
界を通行することは寧ろ當然のことと云
ふべきで恐らくこれも近く實現するもの
と見らる

上海【二〇】(上海軍午後六時發表)
一 本日午後四時陸軍武官原田少將は岡
崎廣門總領事と共に共同租界工部局事
務總長その他首腦者と會見松井軍司令
官代理として次ぎの如く口頭を以て要
望する所ありたり
イ 共同及び佛蘭西租界を根據とする
支那側の赤化並に抗日、排日策動は

作戦遂行上有害なるにより軍の斷じ
て容認し能はざる所なり、租界當局
に於て徹底的可及的速やかに之れが
取締斷絶を期せられたる要望す
ロ 右に關する租界當局の措置が不満
足にして我が所期の目的をあげ得ざ
る場合には軍に於て独自の對策を講
ずる事あるべし
二 右の要望に伴ひ岡本總領事は租界當
局に對し更に具體的意向に就き折衝す
る所ありたり

我軍の租界通過容認

上海【二〇】正規服裝を着けた我が軍
の共同租界通過問題は本日原田武官、
フニツセンデン工部局事務總長會見によ
り意外の進展を見せ租界當局としては何
等反對の意思なき事となつたので問題は
共同租界の分擔警備に當る關係各國軍隊
及び佛租界當局との交渉に移される筈
と見らる

支那側電報檢閲止

上海【二〇】我が軍當局及び總領事館
側の強硬態度を見て支那側は廿日午後一
時を期して大北電信、大東電信等の外人
所有電信會社及び交通部上海電報局に派遣
してゐた電報檢閲官の出動を停止する旨
發表廿日午後より過去四ヶ月に亘つて非
道極まる抗日道宣傳工作の中樞をなし來
つた支那側檢閲官は姿を消すこととなり
各電信會社は廿日より一齊に羅馬字電報
取扱ひを開始した

佛租界にも交渉方針

上海【二〇】我が方は更にフランス租
界當局に對しても共同租界とフランス租
界との種々の相違を考慮しつゝ我が方の
素志を貫徹する決意を以て不日交渉を開
始する筈

英司令官原田武官訪問

上海【二〇】(上海軍午後六時發表)

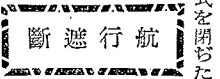
十一月廿日午後三時上海イギリス駐屯軍
司令官スモレット少將は原田武官を陸
軍武官室に訪問要談する所ありたり

政府系銀行佛租界に逃避

上海【二〇】共同租界内にある支那政
府機關の抗日政治活動彈壓に關する我が
方の決意が意外にも強硬なるに驚き中央
中國、交通、農民の支那政府系四銀行は早
くも全部フランス租界に移轉し今や共同
租界内には政府系四銀行の開店せるもの
は一つもない状態となつた

陸隊隊感懲祭

上海【二〇】上海特別陸隊では廿日
午後二時より陸隊前ベアリックスクア
ル校庭において去る十月九日陸隊望樓
上において壯烈なる戦死を遂げた柳原中
佐以下〇〇名の陸隊隊感懲祭を行つた、
折柄の雨の中に一箇小隊の儀仗隊を始め
陸隊全將士整列藤田陸隊參謀長の用
辭大川内司令官の玉串奉獻に次で全將士
は輝し英靈の前に頷き約一時間にして
式を閉じた



交通遮断指揮官變更
上海【二〇】(艦隊報道部
午後六時發表) 昭和十二年
九月五日第二艦隊司令長官
古田善吉及び同日第三艦隊
司令長官長谷川清の宣言し
た中華長國沿海に對する同國公船船舶の
交通遮断は昭和十二年十一月廿日午後六
時以降本官の指揮下に關する海軍力を以
て之を行ふ
昭和十二年十一月廿日
支那方面艦隊司令長官
海軍中將 長谷川 清

長谷川司令官談

出雲【二〇】頑敵支那軍の南京防衛の
際重要據點たる蘇州も陥落し上海戦局は
今や本格的第二期戦に入つた事變勃發以
來三月後半陸軍と緊密なる協力ななし戦
果の擴充に鋭意邁進してゐる第三艦隊艦
下の全艦艇はいよいよ士氣旺盛である、
廿日午後三時司令長官長谷川清中將は旗
艦出雲の長官室において記者團と會見し
當面の重要諸問題につき左の如く語つた
問 黃浦江の閉塞線も啓開され船舶の航
行は自由になつたがわが艦艇の黃浦江
巡航は如何なる意義を有するものであ
るか
長官 帝國軍艦は既に早くより國際河川
たる揚子江上流を襲まで溯江して沿岸
各地の在留邦人の生命財産の保護並に
その他警備上全般の事項につき既得の
權利を行使して來た、今回その支流た
る黃浦江を溯つたと云ふことは海軍創
始以來始めてのことであるが揚子江の
自由なる航行と異るところはない、從
來ともわが艦艇はこれを溯航しても
差支はないのであつたがその必要がな
かつたので黃浦江の巡航をやらなかつ
たまでである、今回の溯航は軍事上
も極めて重要な意義を有するもので
ある

力をなし戦果の擴張に邁進すると共に
支那をして抗日戦が自國に取つて無益
にして有害なることを一日も早く覺ら
しめねばならぬ、これがためには徹底
的態度があるばかりである

問 當初上海戦の進展に伴つて列國の對
日感情が頗る悪いと傳はつてゐるがそ
の後も反日的であるか、その他列強の
態度推移如何
長官 英國は上海附近に多くの權益を有
つてゐる關係上この度の作戦に當つて
もいろいろ問題はあつたがこれは已む
を得ないからと格別彼是取立てゝ言ふ
ことはなからう、また當方の海軍の間
には何の噂りもなく親交を續けてゐる
英本國人も第三國になるべく迷惑をか
けぬといふ我が方の態度を了解して呉
れたやうだし結構なことと考へてゐる
米國は最初からフエア・ブレイを示し
また佛國も特に取り立てゝいふことは
ない、ドイツ、イタリアは好く帝國の
立場を理解して呉れてゐるやうである
何れにしても各強國海軍は好く理解して
互に協力して難局處理に當つて呉れて
ゐることは欣幸に堪へない、今後漸次
に各國人がわれわれの態度を正しく認
識するやうになつて來ることは疑ひな
いと信する

問 支那事變の進展に關する見透しは如
何

長官 戦はこれからだ、支那は飽くまで
長期抗戦で抵抗してゐる、我々は中途
半端で止める譯には行かぬ、支那がそ
の非を悟らざる限り戦争は續くと考へ
なければならぬ、戦は寧ろスタートし
たばかりだ、東洋平和の基礎を固める
爲に起つたのだ、徹底的に抗日容共の
支那をして反省させねばならぬのだ

問 上海の後始末に關する方策如何
長官 左様な質問は度々受けるけれど日
本は政策問題については考へてゐない
またそんなことを考へる時期ではない
勿論東洋平和のために上海を如何にし
なければならぬかといふ帝國の根本
原則は決定してゐるやうしわれわれ武人
が兎や角いふ必要はないことである
問 上海に關する限りの戦局は一段落し
たやうに考へられるが同後の作戦は如
何になるのか
長官 作戦に關することは言へない、上
海戦局と云つても全體の大きな戦局か
ら引出して考へることは間違で海軍と
しては更に一層陸軍の作戦に緊密な協

力ななし戦果の擴張に邁進すると共に
支那をして抗日戦が自國に取つて無益
にして有害なることを一日も早く覺ら
しめねばならぬ、これがためには徹底
的態度があるばかりである

先任將校談

〇〇【二〇】海上交通遮断の任務を帯び舟餘りをぶつ通し〇〇方面の海上警備に當つてゐた...

答 油頭沖の海上を遊弋してゐたので陸上の状況に就ては全然判らない、夜になつて市中の明りを遠く眺めて「あれが油頭だな」と言つてゐる程だから状況などは判る筈がない、漁船も減少に姿を現はさない、油頭も空陸兩面より軍事施設に猛攻撃を加へたから相當の傷手を受けてゐるだらう、排日の猛烈だつた油頭も近頃はびくびくものだらう

問 最近の交通遮断状況はどうですか 答 最近天氣に恵まれて氣節風もなくその方は樂だつたが斯うなると一方暑さがひどく堪つたものでない、交通遮断は海隊一頭も通さぬと言つた緊張ぶりで施行してゐる、我々が海上交通遮断の重任に當つて奮闘してゐることは國民一般には餘り知られてゐないので國民から關心が持たれてゐないように思はれる、我々としては敵艦を目算けて射ち捲る方がどの位痛快で楽しいか知らないのだ、交通遮断は割が悪いと思ふが任務の重大性はそれ等を超越して勇猛果敢の精神で事に當つてゐる

問 慰問品などはありますか 答 内地は秋田、岐阜、茨城、臺灣からは臺中方面より戴笠統帥國民の熱誠に感激してゐる、われわれは今九月の新聞を見てゐると言ふ調子で全く世間知らずです

府政民國

國府人事異動 上海【二〇】國民政府は遷都後人事異動を斷行し省政府主席及行政院部長を更迭任命した、即ち張治中を湖南省政府主席に、何成濬を湖北省政府主席に、何成濬を内政部長に、程天固を實業部長に任命した

重慶遷都宣言發表 上海【二〇】國民政府は重慶遷都宣言を廿日正午内外に向つて正式に發表した

遷都宣言全文 上海【二〇】國民政府の遷都宣言の内容左の如し

盧溝橋事變發生以來平津が陥落し戰事蔓延してより國民政府は日本の止まる所を知らざる侵略に鑑み自衛の爲め抗戦するに決定全國の民衆は敵愾心に燃えて戦ひ全體將士は忠勇奮戦した、侵略された各省は極めて激烈な奮闘を爲し極めて壯烈なる犠牲となつた而して淞滬の一隅では抗戰既に三ヶ月に亘る、各地の將士は奮つて國難に赴きその前線にあつては血肉のみを以て唾棄を構築し力を含せて攻撃するに決意した

日本はそを陸海空軍の力を合せて攻撃し來つたのである、陣地は灰燼となるも軍心は金石の如く戰場に於ける勇氣と戰事の激烈とは實に民族獨立の精神を明示するもので而して中華民族復興の基礎となるものである、日本は更に暴威を振ひ兵を分けて西進し我が首都に迫る、その意を察するにその暴力により我に城下の盟を要求せんとするものであるが彼は我が國が抗戰自衛を決定した日より既に最後

の國際正義と世界平和を圖るため屈辱の餘地なきに至つたことを知らない、凡そ

血氣あるものは寧ろ瓦全より玉碎を欲する決心を持たざるものはない、國民政府は戦局に適應し全局を統一して長期抗戦の規模により持久の戦闘に従事する、中華は多數の人民と土地の廣大と人々が必死の決心を具へ更に熱血と土地とを以て凝結し一九となり如何なる迫力も之れを分離する事は出来ない、外は國際の同情を得、内に民衆の團結あり抗戦を繼續して必らず國家民族生存獨立の目的を達するであらう、特に茲に宣言する

蔣外人記者に強がる 上海【二〇】南京に踏止まつて大本營に立籠つてゐる蔣介石は廿日ニューヨーク、タイムズ特派員のインタビューに應じ

國民政府は現下の戦局に適應するため遷都を實行するに至つたがこれは長期抵抗の態勢を整へたもので支那は最後の一兵に至るまで戦ふ決心に變りはない、九ヶ國條約締結國は彼侵略國たる支那を援助すべきであつて侵略國たる日本を援くべからざるものである事を余は信する

と述べ九ヶ國會議の曖昧な態度に頗る不滿の意を洩らした

孔財政部長漢口へ 上海【二〇】十九日遷都と共に五院院長及び行政院各部長もその主管機關と共にそれぞれ奥地へ遷入する事になつたが

國府内部の諸事情のため主席林森を除く外は已むを得ず居残りつてゐたところ廿日財政部長孔祥熙は逃出したのトップを切つてまづ漢口に向つた、我軍の蘇州突破により國府要人達の恐慌は相當深刻なものがあつた模様で今明日中には奥地遷入者續出するものと見られる

ニューヨーク【二〇】A.P通信社南京電報は斷末電近き南京の状況を左の如く報道してゐる

外交部長王寵惠氏は依然南京に踏み留つてゐるのに列國外交官も残留してゐる、之が爲日本軍は攻撃し難いやうだ支那側は南京死守の決意を固め連日の家雨で日本空軍の來襲なきを幸ひ防空施設を強化しつゝあり碼頭には軍需品が山積されてゐる、又日本海軍の來襲に備へ鎮江から下流揚子江一帯に水雷を敷設すると共に防材を沈めてゐる

南京負傷兵で蕪湖 上海【二〇】確息によると非戦闘員の撤退を完了した今朝の南京は殆ど人通りもなく警戒の軍警の姿が物々しく市街要所々々を警備に固め前線より後送されて來つた負傷兵の擔架の縱列が長蛇の列となつてゐる、蕪湖方面より輸送された負傷兵は此の二日間に六千名に達したと云はれる

孫文の遺骸始末に悩む 上海【二〇】國民政府は南京遷都を決したものとされて非常に困難な重大問題を一つ遺されたのである、國民政府の凡ゆる智識者が留腦を絞りに盡しては名案が浮ばない、と言ふのは紫金山中山陵に眠る中華民族の父孫文の遺骸の始末に困つてゐる、革命未だ成らずと遺囑して孫文逝いて十三年、紫金山山腹に數千萬元を費して構築した豪華極まる中山陵の奥深く大理石とコンクリートの棺に完全な防腐裝置を施されて孫文は生きてゐるもの如く横はつてゐるが、之を十數年の宣傳によつて孫文を神様に祭り上げた國民政府としては國民の手前だけでも之を鄭重に取扱はねばならぬのである

南京死守に賛否兩論 上海【二〇】南京大本營は蔣介石を中

心に南京死守か否か及び南京陥落の場合の措置につき要人に議論が進められてゐる模様で作戦指導に參照する白崇禧は鎮江、無錫の抵抗線が擊破されたならば南京の戰略的價値は半減すると主張し議論沸騰してゐると

支那軍敗退の原因 ニューヨーク【二〇】A.P通信社上海發電によれば第三國の消息通は支那軍が弱いのは勿論裝備の劣悪なことも因るが政府内部の政治的軋軋も重大原因で首腦部間の協力欠如と之に甚く軍需品供給の中絶は致命的なりと斷定して居る確論するに南京政府と支那軍將領間に軍隊の配置につき意見衝突し日本軍の杭州灣上陸の日に軍隊の交代を行つた爲め支那軍は全面的退却を餘儀なくされたと言はれるが右は内部不統一の一證と見られる

蘇州で舊東北軍叛亂説 ニューヨーク【二〇】A.P通信社南京支局が外國武官から得た情報として傳へる所によれば去る十七日蘇州に於て舊東北軍の將兵五百名が突如叛亂を起したのが中央軍の手で全部統殺されたと言はれる

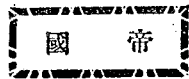
外交團一齊に漢口へ 上海【二〇】國府は本日正午重慶遷都を正式に發表し同時に南京を死守して屈辱的勝利には絕對に應ぜざる旨明かにした、なほ發表と同時に在南京外交團は一齊に行動を開始し漢口に移轉することとなつた

▲米國務長官談 ワシントン【二一】ハル國務長官は十八日記者團との會見で支那政府の遷都問題に關する米國政府の態度につき左の如く言明した

若し支那政府が南京を放棄すればジョンソン米大使は支那當局と連絡を確保するため勿論支那政府移轉先へつて行く筈である

國府ソ聯の態度に失望

【二二〇】ソ聯は今次の支那事變に際して中國共產黨の互助周旋來以下赤化分子を巧みに操り國共合作を強化し武器の積極的供給を行ひ露骨な對支援助を續けて來たが戰局が支那側の全面的敗退となるに及びソ聯の對支援助も之と併行して消極化の一途をたどりつゝある模様で廿日確實な筋への情報に依れば南京政府は最近に於けるソ聯の對支武器供給に多大の疑念を抱くに至り疑心暗鬼はソ聯と支那との間に深い溝を造りつゝあることが判明した、即ちソ聯邦との對支武器供給は主として舊共產軍たる新編第八路軍のみで支那全體には供給してゐない事實が顯著になると共にこの武器供給には支那側にとつて相當困難なる條件がつけられて居り一方ボゴモロフ駐支大使、レピン駐在武官等は屢に軍事密約の使命を帯びて歸國した儘今日及ぶも歸任の模様なくかくソ聯邦の對支援助が漸次消極化するに業をにやした南京政府は最近ソ聯政府に對し密約實行に對するソ聯の態度を糾明する最後の問合せを發したが依然ソ聯邦の態度はつきりしない有様で互に疑念を深めつゝある状態である支那は力と頼む大友好國の態度が餘りに冷淡なので焦慮の色を濃くしつゝある



帝 國

戰死將校氏名

【二二〇】原隊發表 十月廿一日魏家莊の戰闘に負傷し廿二日大同縣戰病院で戦死せる將校左の如し

山澄侍從武官歸朝
【二二〇】長き邊りより御差遣の山澄侍從武官は上海戰線の觀察を終へて廿日午後五時佐世保より來關山陽ホテルに少憩後同夜八時半發特急當士で東上した

▲内田部隊 少尉 市橋實吉
【二二〇】部隊發表 ○〇方面に於て戦死せる將校左の如し
▲猪鹿倉部隊 豫備少尉 村松太一 少尉 熊倉次郎

▲淺間部隊 少尉 移野 豊

白衣の天使の輸血

【二二〇】 今回の支那事變に第一線に働らく白衣の天使が産み出す美談は至るところに日本女性の花として感激の場面を展開してゐるが廿日宇品に入港した病院船〇〇丸醫長石井靖廣氏の報告によつて次のやうな数々の佳話が判明した
▲茨城縣那珂郡湊町和田町五〇八四看護婦長柴トヨさん(五十)は上海戰線司令部で十月廿六日電傷を負ふた〇〇部隊歩兵一等兵及川西記氏が本月十日病院船に收容され重態に陥つてゐると告知然輸血を申出で二百グラムの輸血した、このため同一等兵は一時小康を得た

▲〇〇部隊歩兵一等兵瀧川甚太郎氏は上海戰線の戰闘に重傷〇〇病院で左下腿部切斷手術を受け一應病院船〇〇に收容の後容態悪化した十六日秋田支部看護婦長本籍秋田市築地上本町二(東京市大森區新井南五ノ五伊勢貞昌氏方)伊勢ふささん(〇〇)の輸血によつて元氣を恢復し七日廣島陸軍病院に入った

▲また同機秋田支部の看護婦秋田縣藤角那大湯町二九四中村たかさん(〇〇)は〇〇部隊歩兵伍長佐藤答利治氏が同船に收容後危篤に陥つた際二百グラムの輸血をなした伍長はこれによつて危険から救はれ廣島陸軍病院に收容された

▲〇〇部隊歩兵一等兵大鹿吉一氏は上海で傷つき去る十日病院船に收容十五日突如危篤に陥つたが秋田縣北秋田郡扇田町

六四飯塚きみさん(〇〇)の赤心で輸血を受けこれも危険を脱し廣島陸軍病院に送られた

大谷婦人法話會獻納

【二二〇】東本願寺大谷派婦人法話會では過般來軍用患者用自動車獻納のため全國の支部支隊を通じて獻金募集中の所一萬五千圓に達したので右自動車二臺の製作費一萬二千圓を第一回分として今朝大谷管子裏方から管下十六個團に獻納の手續をとつた、第二回分も今月中に獻納をなす管

南太平洋の孤島から獻金

【二二〇】(大阪電話) 國際汽船百令丸(六、七八七ト)は機石荷役のため廿日午前八時大阪に入港したが臨檢した海上署員に船長中塚伸一氏が感激に滿ちた同胞の祖國愛を傳へると共に寄託された國防獻金を差出した、即ち同船が先月中旬機石積取りのため南太平洋上の佛領タチと群島の一小島マカラアに入港した際同地で鑛採集石に従事してゐる福島縣人安部平藏さん外十四名の在留全邦人が交通不便と西貢放送局の支那側のデマ放送のため事變の成行に不安を抱いてゐた際として同胞の奮然した正確な報道にすつかり感激して直に二千二百五十フラン、(二百九十一圓四十二錢)を國防獻金として祖國に捧げたいと同船長に寄託したと言ふので署員も感激した

兩軍損害概況

【二二〇】(陸軍省發表) 事變發生以來本日迄に判明せる彼我損害概數左の如し

▲北支方面 (彼) 遺棄死體 四一、九七〇 死傷 一六四、二九〇

俘虜(武装解除) 七、三〇〇 鹵獲兵器(既發表) 五、四二二 我戰死 二二、五〇〇 遺棄死體 九〇、〇〇〇 俘虜 一、〇〇〇 鹵獲兵器 四、五〇〇 銃劍 五〇〇 重機 一五〇 火砲 一〇、〇〇〇 各種刀 五、〇〇〇 小銃 三五〇 輕機 無數 彈藥類 四二二 我戰死 無數

察哈爾方面 (彼)

遺棄死體 二二、五〇〇 死傷 九〇、〇〇〇 俘虜 一、〇〇〇 鹵獲兵器 四、五〇〇 銃劍 五〇〇 重機 一五〇 火砲 一〇、〇〇〇 各種刀 五、〇〇〇 小銃 三五〇 輕機 無數 彈藥類 四二二 我戰死 無數

山西方面(未調査)

遺棄死體 八一、〇〇〇 死傷 三〇、〇〇〇 俘虜 一、〇〇〇 鹵獲兵器 一四、二〇〇 小銃 四八〇 重機 七 榴彈砲 一、九〇〇 輕機 七〇 迫擊砲 一〇、三三四 野砲 無數 彈藥類 一〇、三三四 我戰死 無數

合計 (彼)

遺棄死體 一四五、四七〇 死傷 五五四、二九〇 俘虜 九、三〇〇 鹵獲兵器 一三、四九六 小銃 一五、九四〇 銃劍 五七〇 重機 二、二九六 輕機

刀 一〇、四四三 火砲 二〇八 自動車類 一一 其他彈藥器具類 無數 我戰死 一六、〇四八 備考 本表は報告ありしものみに就き調査せるものにして俘虜鹵獲兵器はなほ多數ある見込



英紙支那を持上ぐ

【二二八】日支紛争に關する十八日の英國各紙論調左の通り
▲マンチエスター・ガーディアン 日本が如何なる勝利を得ようとも日本の人口はこれにより甚大なる影響を蒙るべく日本經濟は深刻且つ多分永久にその均衡を失ふことゝなる
▲ニユース・クロニクル 蔣介石の態度は賞讃に價する、支那の抵抗は全世界の賞讃の的となつたが支那政府最高層部の更迭によりこの抵抗は今後益々強化されて行くであらう
▲パーミンガム・ポスト 僅か一年前でも日本の現在得た勝利は容易に支那政府を屈服させたであらう、然し今日に至つては事態は全く異なり日本の勝利は單に支那の抵抗を益々固めるに役立つばかりである、支那の選都は支那が敗北を飽く迄も認めないといふチエヌチヌアであらう

メーデル特派員の觀測

【二二九】上海戰線で日支兩軍に従軍したデリー・メーデル特派員記者ミカエル・キレーニン氏は十九日午後三時神戸入港の長崎丸で來朝オリエンタルホテルに入つたが船中「英國民の認識不足振りは困りものだ」と肩頭し左の如く語つた 僕は約二ヶ月にわたる日支兩軍に従軍

し宋英帥とも南京で會見したが自信たつぶりな自己宣傳ばかりで問題にならなかつた、支那軍も相當戦争上手になつてはゐるが精神力の點では問題になつてゐる、僕はイギリス人の點では戦火を濼り初めて事變の意義を體識し眞に日本軍が正當派であることが認識出來た、この點イギリス國民就中労働黨あたりが支那のヒステリックな宣傳に乗ぜられ事變の意義を理解せず徒らに排日的氣運を産み對日感情を悪化させたことは苦々しく思ふ、而して事變の推移に従つてイギリス國民も正しい認識に近づいてゐる、僕も啓蒙の先鞭をとりたい

米、クロツク氏所論

ニューヨーク【二二△】ニューヨーク・タイムズ紙は十八日の紙上日支紛争に對する米國議會の動向に就いて同紙ワシントン支局長アーサー・クロツク氏の如き興味ある觀測記事を掲げてゐる

余が最近ワシントンに於て確め得た所によればラフォレット、カッパ一兩上院議員はルーズヴェルト大統領との數次に亘る會見に於て又議會に於ける活動によつて日支紛争に對する議會方面の意向を大統領へ傳達したやうである其の内容は米國民は支那に對し絶大の同情を有するとは謂へ日本の重大紛争に捲込まれるやうな外交政策は支持しないといふ意味のものらしい、又議會方面には英國が米國を出來得べくんば權として利用するのではないかといふ疑念と米國政府はその手に乗つてはならぬといふ心構へが存在して居ると見られる、大統領に對する議會の意思表示は中立法の背後に活潑に展開してゐる力を注目して居た者にとつては何等驚くに當らない、大統領がシカゴ演説の中で日本は條約を侵犯したと非難

し國務省もその翌日大統領に就つて公式に日本を非難した時には國內各地に歸郷してゐた議員等の中には懸念と憤慨が見受けられた、議員達はこの懸念と憤慨を抱いて先日ワシントンに歸つて來たが九國條約會議が日本糾弾の宣言を採擇するに至つて政府の外交政策にはもつと制限を加へねばならぬといふ議員達の信念は一層強くなつた、ラフォレット上院議員は 外國が直接米國を侵略せんとする場合はを除き大統領は人民投票によらずして何等好戰的な舉に出づべからず又議會も之を表決すべからずとの規定を憲法に加へんと努力して居るがこの努力の背後には以上の感情が潛んでゐる、カッパ一上院議員の同様の提案の背後に存するものもこの感情である、議會の數多の聲明の由來する所もこの感情でありアジアに戦争の存在を宣言することにより中立法を變動せしめんとする各方面の動きも組織化されては居ないがその基く所は亦右の感情である、かうしたすべての理由から政府の外交政策に對する態度は再び動搖を來して居る、九國條約會議の無能振りにも多くの議員は失望するよりも寧ろ満足してゐる有様でデーヴィス代表とその同僚が歸國することゝなれば議員等はたいに喜ぶであらう

ヘラルド・トリビューン

ニューヨーク【二二△】ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙は十八日の紙上に「支那の三つの途」と題する社説を掲げ次の如く論じてゐる 日支衝突の將來の發展には三つの途がある 一 支那軍が上海郊外で日本軍を喰ひ止めるのに失敗した事及び蘇州が案外脆く落ちさうな事や南京放棄を見

て軍事専門家達は支那軍隊が全く混亂に陥つたとみてゐるがこれが本當なら日本軍が揚子江沿岸及び北支を全く征服して了ふのも時の問題に 二 日本はブリュッセル會議を馬鹿にして切つて九國條約會議の調停には應ぜずといつてゐるが一國例へばドイツの如き國からの調停申出には色氣がありさうだ、ドイツは防共同盟の締約國だが軍事顧問を支那から撤退させよといふ日本の強請を拒絶してゐるし經濟的に支那の將來を重視してゐるからヒットラー總統が公平な第三者と見られぬ事はない 三 最も可能性があるのは將來日本が疲れるのを俟つ爲に抵抗を續ける事で南京放棄は寧ろ之からの持續的ゲリラ戰の用意とも見られる

獨紙日本を賞讃

ベルリン【二二△】有力經濟紙ベルリナー・メルゼン・ツァイツングは日本海軍の一心同體の作戰、神速果敢な行動を賞讃し且つ南京陥落も目前に迫つたと喝破次の如く述べてゐる 北支もさる事ながら上海方面の作戰を見んと松井司令官麾下の日本軍の活動は電氣機械のやうだ、一つのボタンを押すと陸海空の諸部隊は命令通りに動き着々戦果を擧げてゐる、嘗て陸海軍當局の間に は意見の相違もつたかも知れないが日旗章を掲げて進む所唯兩者一心同體の協力のみが見られる、又用意周到に行はれた敵前上陸の作戰には驚嘆せざるを得ない最初の陸上陸の不利を顧慮して馬匹〇〇を陸揚げし又蘇州方面の湖水征服にモーター・ボート〇〇を用意した等は其の例である、斯く日本軍の思慮と剛勇

神速の例には南京政府の鐵の防禦軍と鋼の馬蹄陣も鎧袖一褄粉砕されるだらう、蘇州が落ちれば日本軍の機械化部隊は愈々威力を發揮し日ならずして南京へ突入すべく斯くて軍事行動は漸く終焉に近付くものと思はれる、實に一國民とその政治的首腦部及び軍隊の優秀さが遂に數と距離を征服したといふことが出来る

佛紙上海包圍に不安

パリ【二三△】フランス各新聞の關心は主として日獨伊防共協定に集中され南市の支那軍退却、上海周圍の占領完成や太原城占領等重要な軍事の進展もブリュッセル會議も防共協定に比しては影が薄いたゞ一つ南市の陥落に付いては戰線が上海から遠ざかつた爲めの安堵より寧ろ日本軍による上海包圍として不安を示してゐる新聞が多いのは注目される、レビュブリック紙のゼラール氏は十二日の紙上で次の如く論じてゐる 上海占領は日本軍に對し物質上、精神上、戰略上に於て著大なる利益を齎らすと共に歐米諸國に對しては其の上海租界喪失及び植民地に對する日本の脅威倍加なる二箇の不利を來すものだ

ソ紙英國をけしかく

モスクワ【二三△】共產黨機關アラウダ紙は十三日の紙上に於て初めて上海陥落を確認し長文の解説記事を掲げたが先づ今日迄の戦争經過を詳述した最後に次の如く英國をけしかけて居る 日本軍の上海占領は極東諸列強の硬硬な反對に逢ふだう、特に上海は英國の投資莫大にしてタイムズ紙によれば全文の英國投資額十二億五千萬米ドルの中九億米ドルはこゝに集中されて居る、日本軍の上海占領は英國にとつて莫大の損失たるのみならず全支に於ける英國の經濟的地位は今や累卵の危きにある、侵略國を放任した英國の政策はかくの如き結果を招いた

ベルギー記者の觀測

【二三△】ベルギーのラ・ナンション・ペルジュ紙、フランスのラクシオン・フランセーズ紙、ドイツのデー・エヌ・ビーの極東特派員として北支戰線に約一ヶ月間從軍してゐたベルギーの記者ロツヤル・ジャラルト氏は廿九日天津より門司入港の商船長江丸で來朝同船で神戸へ向つたが船中左の如く語つた 日本軍の進軍振りは實に疾風迅雷で勇戦には感心させられた、北支では濟南上海では蘇州が片附けば一段落で蒋介石も永久に左様ならなくなるのではないかと思はれる

シヤール氏報道

ブリュッセル【二二△】十八日のナンオン・ベルジュ紙は同紙上海特派員シヤール氏の「上海に於て」と題する左の如き現地報告記事を掲げてゐる 今回の日支事變は支那側から起したものである、盧溝橋事件、上海大山中尉事件等全部支那側の責任である、但し今回の事變は蔣介石自身の策動に依るものではなくして蔣の片腕で猛烈な排日論者白崇禧に押されたもので蔣は愛國心を疑はれるのを恐れたのと一方張學良がソヴェト聯邦の援助を頼りに頻りに抗日戦を主張した事等に起因する、上海戦に於て余の感心したことは日本人は正義感強く假令支那側が彈藥軍需品を明かに對して居ると判明してゐる支那人家屋に對しては英國旗或は赤十字旗を掲げ居る時にはこれを爆撃するやうなことは一切しないことである、さて今次事變の唯一の解決方法は上海の周圍に支那軍を絶對に入れない一大中立地帯を作る事にある、これに關しては日本は度々提議したが支那は其の態度を拒絶した、然し乍ら事此處に至つては支那側も此れ迄の戦争で一應鎮んは立つたから休戦條約を持出すべく日本も自己より變しない北支戦争に大勝を得た以上は寛大に之に應ずべきである

九國條約會議

回答到着迄

會議の前途(A.P.P.)

ブリュッセル【二二】 イーデン、デーヴィス、デルボス英米佛三國代表は日本の回答到着を前に今後の對策につき協議を重ねてゐるが三國代表は支那首席代表顯維鈞氏に對し日本の回答が全然拒否的の場合にも支那は會議に於て討論を發行する意思ありやと質したに對し顯代表は之を肯定したと言はれる、但しこの場合會議が如何なる途を進むべきかに就て諸種の觀測が行はれてゐるが會議の代辦者は十日特派員に對し左の如く示唆した

會議が日本の回答を受理した後とすべき手段としては二つある、第一は事件の歴史的性質を叙述せる聲明書を起草すること、第二は日本に對し第三次通牒を發することである、その何れに決するかは日本の回答内容によるだらうが日本の回答が全然拒否的で會議を成功させる機會を奪ふやうなものならば第一の手段に訴へ日本の侵略を糾弾することにせらる、若し日本の回答に幾分でも望みが殘されて居れば今一度通牒を發することにならう

一方 U.P 通信社は信賴すべき情報として日本が全然會議との和平會議を拒否する場合には各國は調停の努力を放棄し支那に武器及びクレヂットを供給することににより間接に日本壓迫の舉に出るかも知れず、イーデン、デルボス、リトヴィノフ英佛ソ代表は戰爭を誘致する危険のな

い程度此の種強硬手段をとるべき可能性につき既に相互に意向を打診したと傳へてゐる

顯代表放逐演說

ブリュッセル【二二】 支那首席代表顯維鈞大使は十一日午後ブリュッセル放逐局を通じて演說を試み支那の立場を闡明すると共に侵略國に對する國際的壓迫を提議し會議關係者にセンセイションを起してゐる、此の放逐は顯代表がイーデン、デーヴィス、デルボス英米佛三國代表と長時間意見を遂げた後に行られたので種々の臆測を生んでゐるが支那側スポークスマンは A.P 特派員に對し左の如く語つた

顯代表の提議は今迄の所具體的提案によつて支持されてゐる譯ではない、支那は世界各國が武力に訴へずして外交的並びに經濟的に侵略國を牽制せんことを提議したもので具體的には言へないが大體ルーズヴェルト大統領の所謂「隔離の觀念に類似すると言へやう一方有力な某國代表は極端な案は全然考慮されてゐないと言明列國が極東に海軍を派遣して對日示威を行ふ案が考慮されてゐるとの噂も全然否定したが主要代表間に何等かの申合せが出来て居るとの報道については別に否定しなかつた

帝國再招請拒否

不參加回答文通達

【二二】 帝國政府は十一月七日我方に傳達された九國條約會議の日本再招請に關

する回答口上書に對し帝國の對支根本原則に基き會議參加を拒絶すると決し十二日の定例閣議で不參加回答文の決定をみたので廣田外相は同日午後一時半宮中に參内上奏御裁可を仰ぎ午後四時外務省に駐日ベルギー大使の來訪を求め外相より正式に帝國政府の回答文を手交し同時に來栖駐日大使宛打電しベルギー政府に對し傳達方を訓令しこゝに一切の手續を完了した

回答全文

【二二】 九國條約會議參加再招請に對する不參加回答文は十二日午後五時外務省より發表された、全文左の通り

▲回答文

帝國政府は「ブリュッセル」會議に關する十一月七日附口上書を受領したり帝國政府は右口上書に開陳せられたる會議參加諸國の見解は慎重なる考慮に出づるものなるを諒とするも不幸にして帝國政府が十月廿七日附回答及聲明中に明示したる其の見解及方針を變更せしむるに足らざるを遺憾とす會議參加諸國は今迄の事變の平和的解決に關し帝國代表と九國條約の範圍内に於て且同條約の規定に準據して意見交換を行ふ爲少數の國の代表を指定する用意ある旨を表明せられたり然る處帝國政府は今帝國の行動は支那側の挑戰に餘儀なくせられたる自衛行動にして九國條約の範圍外なるを以て同條約の適用問題を討論するの餘地なしとの見解を堅持するものにして帝國を以て同條約違反者なりとし乍ら同條約の規定に基き會合に招請せらるゝものに參加するが如きは帝國政府の到底受諾し得ざる所なり

抑々今次の事變は東亞の特殊事態に基くものなるが故に直接切實なる利害關係を有する兩當事國間に於て處理することに依り最も公正妥當なる解決に達することを得べく今次會議の如く集團的機構内に於て之を處理せんとするときは徒に兩國民心を刺戟し却て事變の圓滿解決を阻害すべきは帝國の叙らざる所信なり若し夫れ列國に於ても餘らざる見解を篤と了解せられ現實の事態に即して東亞の安定に寄與せらるゝ所あらば帝國政府の欣幸とする所なり會議參加國は東亞に權益を有する總ての國は目下敵對行為に依り累を蒙り且全世界は該敵對行為の平和及國際團體の各員の安全に對する影響を憂慮し居る旨開陳せられたる處此の點に關しては帝國累次の聲明に明する通り帝國は外國の在支權益を尊重する爲凡ゆる努力を爲し居ること並に今次事變の圓滿なる終結に依る東亞の和平確立に最大の關心を有するものなることを指摘せんと欲す

回答到着

ブリュッセル【二二】 九國條約會議の對日回答文に對する帝國政府の第二次拒否通告は十二日ベルギー政府に到着した各國代表團は日本政府の拒否を察期してはるたものゝ今後の對策に關しては何等の成案なく全く途方に暮れてゐる

一、日本政府に對し第三次通牒を發するやうなことはあるまい
一、各國代表團は今後の對策に關し各本國政府に訓請する必要あり、會議は更に一週間ほど延期されるかも知れぬ
一、斯くして再開される會議では各國の物質的對支援助就中財政的援助案が討議されやうが此の場合と雖も日本の「隔離」とか對日ボイコットの如き強硬手段は飽く迄避けることにならう

米の態度は漠然
ワシントン【二二】 日本政府は九國條

約會議第二回招請を拒否したが「米國が日支紛争解決の斡旋を申出るなら東京でグラー米國大使と右問題を討議するに容かでない」との十一日ブリュッセル發 A.P 電報に對しハル國務長官は十二日の定例會見で一切批評を避けた、消息の間では米國が現在九國條約會議に參加してゐながら單獨に日支紛争の斡旋をなし得るや願する疑問だとしてゐる尤も九國條約會議は現在停頓状態にあり且つその成果に期待出來ぬ情勢から何等かの動きが無いとは否定出來ないが更に米國の乘出しを困難ならしめる問題は目下の國內問題並に南米諸國の問題で米國最近の顯著な現れは極東問題にも冷靜と言ふよりは熱意を失つたかに見えることである、従つて米國は結局日支問題については不即不離の漠然たる態度で行く他無いのではないかと見る向が多い

▲日本有力者談
ブリュッセル【二二】 日本有力者談
ブリュッセルの某日本有力者は A.P 特派員に對し次の如く述べた

米國政府は獨自の態度で九國條約會議に臨んであるといふのだから日本政府が拒否回答を發したとしてもそれに對しては單獨で日本政府と極東問題を討議する「入場券」を持つてゐる、東京駐米國大使グラー氏は何でも日本外務省に接近して極東に於ける米國の權益擁護の立場から日支問題を討議することが出来る筈だ

獨逸日本支持
ベルリン【二二】 ドイツ政府は九國條約會議參加要請に對する日本政府の再拒否通告に對し極めて諒解ある態度で當然の處置と見てゐる、政府の意向は次の如し、
一、極東の現狀は一、九二二年九國條約締結當時と非常な相異がある、外蒙及

新新疆省は全くソ聯化した、此の點はドイツ各紙が既に一週間前に世界に向

け開明してある處だ

一、ソヴェト政府が會議に参加してゐるなどの點から見て九國條約會議は九國條約の範圍を脱し國際聯盟の一機關と化してゐること及び國際聯盟と米國政府は會議前に日本非難の態度を決定してゐる點から見て拒否通告中會議の現

狀が開會前と少しも變つてゐないとの日本政府の説明は肯ける

會議再開

報告書記起草案有力

ブリュッセル【二三】帝國政府の第二次參加拒否通告を接受し九國條約會議は明十三日午前十一時非公開を以て再開後國政府の回答については十二日午後デービス米國代表イデーデン英國代表並に各自治領代表との私的會談並に各代表部間の接觸により

一、日本の回答は最後のものであり日本が日支直接交渉方針を堅持することが判明した以上會議が日本と交渉する餘地は最早全く失はれた

一、従つて今後日本政府に対し第三次通牒を發することは無益である

といふに意見一致結局米國代表の提案に基き會議の成果を記録する特別報告書乃至覽書を作成する案が有力となつた十三日午前の非公開會議に於ては日本の拒否回答を審議し今後の對策を協議した後午後公開會議でデービス代表イデーデン代表以下各代表が日本の態度に遺憾を表明する演説を行ひ報告書作成案を採擇して

散會するものと見られる、日曜は休會としその間各代表部は夫々本國政府に請訓し一方會議事務局では報告書草案を作成十五日全體會議を再開同報告書を可決する段取とならう

白國外相主催晚餐會

ブリュッセル【二三】英國代表イデーデン外相、米國代表デーヴィス氏はパリから歸還したフランス代表デルボス外相を迎へて十二日夜會議を長たるベルギー外相スパーク氏邸に參集、晚餐を共にした後十三日再開の九國條約會議に專らつき種々協議した、その結果日本へ第三次通牒を送るの見合せその代り會議の共同宣言文案を作成して十三日午後の會議に提出することとなり同宣言内容について

「今後戰爭を繼續するのは日本の責任である」旨の字句を挿入するに意見一致したと確聞する、但し全體會議では二三代表が右内容につき猛烈反對することが豫想され結局日本糾彈の調子を幾分散げるのではないかと見られる

各國代表演説

ブリュッセル【二三】九國條約會議は十二日夜帝國政府より回答を接受したが十三日午前十一時非公開で開會、先づスパーク議長より帝國政府の回答を披露した後、支那代表顧維鈞氏起つて日本の主張を反駁し對日經濟制裁を要求した、顧維鈞代表の演説に次いでデーヴィス米代表デルボス佛代表、イデーデン英代表の演説あり、何れも國際法の尊嚴を強調したがアルドロヴァンデーイ代表は日本を支持し、支那代表の對日經濟制裁の提案を反駁するところあつた、最後にソヴェト代表ボチョムキン氏は簡単にソヴェト政府は日支紛争の平和的解決を希望する旨を述べかくて各國代表の演説を終り英米佛三國代表は日本の軍事行動の非合法性を

指摘しこの行為は全世界の非難を買つた旨を強調した宣言案を提出之は午後一時散會した

支那代表(顧維鈞)

支那は事茲に至つた以上會議參加國が共同して日本に對し道義的並に經濟的壓迫を加へ就中日本に對する物質及びクレジットの供給停止を要求すると同時に支那を援助せんことを要求する、斯る手段は支那側から云へば極めて穩健なもので九國條約の義務を履行し侵略を阻止する上の當然の手段である、支那は對日抗議を續けるためには物資を必要とするのである

米國代表(デーヴィス氏)

國際間の安定と安全保障を確保するには一定の原則を維持することが不可缺の條件である、國際關係が暴力によつて律せられるか將又正義及び條約尊嚴によつて制約されるかは一つの問題だ、九國會議は既に日本の感情を害しないやう出来るだけの努力を拂つた、若し日本が會議の再招請を受諾したならば我々は日支双方のために助力し得たと確信する、之こそ我々の衷心よりの念願なのである、我々は日本が我々と協力する途は今でも開かれてゐることを諒解せんことを切望する

佛國代表(デルボス氏)

支那は條約上の義務を受諾したに反し日本の態度は會議をして極めて重大なる問題に眞面せしめるに至つた、國際法の尊重のみが日支紛争の永久的解決をなし得る唯一の手段である、總ての國家獨立を尊重することは平和の豫備的條件である

英國代表(イデーデン氏)

國際條約の遵守に立脚する制度を堅持することは國際的義務である、吾人は極東の戰爭は日支兩國のみの問題だとする論

論は同意出來ない、最近の事態を回顧するだけでもかゝる議論が受諾し得ないことが明かである、蓋し生命財産の喪失は日支兩國國民のみに限定されてゐないからである、英國政府の受諾し得るものは國際法の尊重を基礎とする政策のみである

伊國代表(マレスコッチ氏)

支那代表の提議の如きは絶対に排撃せねばならぬ、我々はかゝる目的のためにブリュッセルに參集せるものでなく右は全く會議の討論範圍を逸脱してゐる、余は會議が今後如何なる方法によりこの難局を打開するのを知りたい

對日宣言案審議

ブリュッセル【二三】十三日の會議は午後四時から非公開で續開英米佛三國代表の起草に係る日本糾彈の宣言案を上げ審議を開始した、劈頭イタリヤ代表アルドロヴァンデーイ・マレスコッチ氏は十分内容を検討した上でなければ賛否は決定し兼ねる、然し余の意見を以てすればイタリヤ政府は宣言案の一部若しくは全部を受諾し得ないと思ふ

と述べたがオランダ、ポ、ウイ、ノールウエイ各代表は宣言案の主旨に賛意を表明ポルトガル、メキシコ兩國代表も若干の留保附で賛成した、次いで露國代表ブルース氏は午前の會議に於けるデーヴィス米代表の演説は建設的提案を含んでゐると之を併賛した後各國民は其の好む方法に従つて國家を組織する權利ありと主張した

イタリヤ代表再び起つて

日本政府は其の回答の中で列國が現實の事態に即して東亞の安全に寄與するならば欣快であると述べてゐるに鑑み會議は日本政府に對し右に關する敷衍的説明を求むべきではないかと提議したがデーヴィス、イデーデン、ダネデュランド米、英、加代表は強硬に反

對、議論沸騰した爲スパーク議長は兎も角宣言案の逐條審議に移りたいと提言各國代表之を受諾したがイタリヤ、スエーデン兩國代表は本國政府へ請訓する要ありと主張した爲め十五日午後四時會議を再開することゝ午後七時四十五分散會し、本日の會議に於てはイタリヤを除き各國は宣言案を原則的に受諾した

對日宣言案採擇

ブリュッセル【二三】全體會議は十五日午後四時スパーク議長司會の下に開會直ちに前回の會議で審議された宣言案の表決に入つた、劈頭イタリヤ代表アルドロヴァンデーイ・マレスコッチ氏は起つて敢然反對表明演説を行つた次いでスエーデン代表グスタフ・ダルデル氏及びノールウエイ、デンマーク兩國代表も表決には棄權する旨發言をなし「會議が今後調停に成功せんことを希望する」と附加して暗に今後會議には出席しない旨示唆した

斯くて反對一、棄權三を以て宣言案は採擇されたが會議の今後執るべき手段につきスパーク議長は一代表の質問に答へ「それは「會議參加國は今後新事態に對處すべき共同の行動を考慮せねばならぬ」といふ宣言の最後の部分に於て示唆されてゐる

△伊國代表

イタリヤは我々の前に置かれた宣言は紛争の解決に對して門戸を開かず極めて重大なる紛糾に對して門戸を開くものと考え、イタリヤは本宣言によつて生ずべき責任を執る意思なく従つてイタリヤは本宣言に對し斷乎反對すると共に紛争の今後の諸局面に關する問題につき一切の態度を留保するものである

△スエーデン代表

スエーデン政府は會議の調停の努力が今日迄何等の成果を擧げなかつた事實に對し最も深き遺憾の意を表するものであるスエーデン政府は右の事實を了知し本宣言に含まれる諸原則には同意するが極度に於て他の若干の諸國程の政治的利害を有しない爲め本宣言文の表決に際し棄權することこそその義務であると思ふ

△ノールウェイ代表

ノールウェイ政府は本會議が平和的調停により極東の紛争解決に資すべしとの希望を抱いて招請を受諾した、ノールウェイ政府は會議のかゝる調停への努力が今日に至るまで成果を収め得なかつたことを最も遺憾とする、余は我々の前に提示された宣言の基調を爲す諸原則と全く同一の見解を有し調停によりこれらの諸原則に基く解決が今後尙可能なべきことを敢て希望するものである、然し余は本月十三日余のなした宣言に鑑み表決を棄權することが妥當であると考へる

△デンマーク代表

余はスエーデン及びノールウェイ兩國代表が今行つた聲明に與し度い、デンマークは調停の努力が今日迄何等の成功を収めなかつた事實を遺憾とし調停手段により何等かの成果を擧げることが希望することに於てスエーデン、ノールウェイ兩國代表と全く同様である、余は宣言前に述べられた諸原則に全く同意するが以上兩國代表が擧げた同一の理由に基き余は本宣言案の表決に棄權することを妥當と考へる

會議休會

ブリュッセル【二・五】會議は十五日午後四時開會英米佛三國代表の起草になる宣言案を審議した結果之を採擄し二十二日迄休會するに決した

對日宣言全文

ブリュッセル【二・六】九國條約會議十五日の全體會議に於て採擄された宣言全文左の通り

▲對日宣言全文

南阿聯邦、米國、歐洲、ベルギー、ボリビア、カナダ、支那、フランス、英國、印度、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ポルトガル及びソウエト聯邦の各國代表は左の宣言を作成せり

一、ブリュッセルに會合せる上記各國代表は一九三七年十一月七日附通牒に對する日本政府の回答を受審議したが日本政府が依然として日支兩國間の紛争を九國條約の範圍外なりと主張し同紛争の平和的解決達成のための努力を目的とする意見交換に再び参加を拒絶したことを遺憾とするものである

二、本紛争に含まれる係争點並に利害に對する日本政府の見解は世界の大多數國民並に大多數政府の見解と全く異ることは明瞭である、即ち日本政府は本紛争は日支兩國間のものなるを以て日支兩國のみに關係ありと主張するが之に反し日下ブリュッセルに會合中の上記各國代表は本紛争を以て一九二二年ワシントンに於て締結された九國條約全條約國及び一九二八年のパリ不戰條約全條約國にとつて法律上の關心事なりと同時に國際社會の構成員たる全國家にとつて事實上の關心事なりと思惟する

三、九國條約に於て各締約國が極東の事態安定を目的とする特定の政策を採用することが各國の希望なることを確認したこと支那に對するまた支那に於ける相互關係につき或る特定の政策を採用することに同意したこと並にパリ不戰條約に於て締約各國が「相互間に起るこ

とあるべき一切の紛争又は紛争は其の性質又は原因の如何を問はず平和的手段によるの他之が處理又は解決を求めざることに同意したことは否定し得ない、現在の日支兩國間の戰鬪行為が各國の權利のみならず大多數國の物質的利益にも悪影響を及ぼすことは否定し得ない、日支間の戰鬪行為は若干の第三國國民に死を齎らし多數の第三國國民に危害を與へ第三國國民の財産に廣汎なる破壞を來し國際交通を阻害し國際貿易に混亂と損失を生ぜしめ各國國民を恐怖憤激せしめ更に全世界に不安と懸念の感情を起さしめた

四、現在の日支兩國間の戰鬪行為が各國の權利のみならず大多數國の物質的利益にも悪影響を及ぼすことは否定し得ない、日支間の戰鬪行為は若干の第三國國民に死を齎らし多數の第三國國民に危害を與へ第三國國民の財産に廣汎なる破壞を來し國際交通を阻害し國際貿易に混亂と損失を生ぜしめ各國國民を恐怖憤激せしめ更に全世界に不安と懸念の感情を起さしめた

五、ブリュッセルに會合せる上記各國代表は日支間の戰鬪行為及び之によつて齎らされた事態を以て各自が代表する國家にとつて更に又全世界にとつて不可避の關心事なりと見做すものである

六、日本政府は十月廿七日通牒に於て支那に對し武力を使用するは支那をして現在の政策を放棄せしむる爲なりと確言し十一月十二日の通牒に於ても前記の通牒に言及したがブリュッセルに會合せる各國代表は如何なる國と雖も他國の内政に干渉する目的を以て武力を使用し得る法的根據なきこと及び斯る權利を一般に認めれば紛争の永久的原因となるべきことを指摘せざるを得ぬ

も重要な地域を占領してゐるからである、日本政府は日本の意思及び要求に反抗する支那の意思と能力を粉砕するの日本の目的なりとの意味を宣言し且つ支那の行動と態度こそ九國條約に違反するを主張したが支那が他の締約國と完全にして隔意なき問題の討論に参加してゐるに拘らず日本は締約國のいづれとも討議することを拒否してゐる、一方ブリュッセルの支那當局は日本のみと紛争解決の交渉を行ふ意思なきこと又實際上交渉を行ひ得ざることを屢々言明した、斯る情勢に於て問題を日支兩國へ委ねても近き將來に於て兩國間の平和、他國の權益の安全及び極東の政治的、經濟的安定を確保し得る見込みある解決に到着すると信ずべき根據はない、否之と反對に若し問題々日支兩國へ委ねて置いたら生命財產の破壞、混亂、不安、不安定、困難、敵意、憎悪及び全世界に對する擾亂を伴ふ武力闘争が無限に繼續すべしと信ずべき凡ゆる理由がある

七、日本政府は紛争の解決は日支兩國に委すべきだと主張するが斯る方法によつて正當且つ永續的解決を達成し得るとは信じ得ない、蓋し日本の大軍は現在支那領土に在つて既に其の大きな而

も重要な地域を占領してゐるからである、日本政府は日本の意思及び要求に反抗する支那の意思と能力を粉砕するの日本の目的なりとの意味を宣言し且つ支那の行動と態度こそ九國條約に違反するを主張したが支那が他の締約國と完全にして隔意なき問題の討論に参加してゐるに拘らず日本は締約國のいづれとも討議することを拒否してゐる、一方ブリュッセルの支那當局は日本のみと紛争解決の交渉を行ふ意思なきこと又實際上交渉を行ひ得ざることを屢々言明した、斯る情勢に於て問題を日支兩國へ委ねても近き將來に於て兩國間の平和、他國の權益の安全及び極東の政治的、經濟的安定を確保し得る見込みある解決に到着すると信ずべき根據はない、否之と反對に若し問題々日支兩國へ委ねて置いたら生命財產の破壞、混亂、不安、不安定、困難、敵意、憎悪及び全世界に對する擾亂を伴ふ武力闘争が無限に繼續すべしと信ずべき凡ゆる理由がある

八、日本政府は最近の通牒に於てブリュッセル會議參加各國が現實の事態に即して極東の安定に寄與せんことを要望した

九、ブリュッセルに會合せる上記各國代表は彼等が注意を喚起した前述の事情こそ本質的な現實の事態なりと思惟する

十、ブリュッセルに會合せる上記各國代表は前述の理由により兩當事國間の直接交渉によつては正當且つ永續的なる解決は期待し得ずと確信する、曩に日本政府に對する通牒に於て日本政府が會議參加代表或はこの目的の爲に選ばれた少數國代表と協議する様を請し斯かる意見交換により日本政府が各國代表の斡旋を受諾し得る途を拓きその結果

果満足なる解決への交渉に向はざる様希望したのも之が爲に他ならぬ

十一、各國代表は若し兩當事國がかゝる手續を試みる機會を作らば戰鬪行為の停止に同意するならば成功を期し得べしと尙確信するものである、而して支那代表部は既に右手續に應ずる用意ある旨表明した、ブリュッセルに會合せる各國代表は日本政府が始終斯る方法を協議することを拒否する理由の諒解に苦しむものである

十二、ブリュッセル會議の上記各國代表は日本政府がその拒否的態度を尙執せざることを希望しつゝも國際條約の一當事國が他のすべての締約國の見解に反し其の行動を以て右條約の範圍外なりとし他の締約國が其の環境に於て運用すべきと思惟する條約の規定を度外視するが如き事態に於て如何なる共同態度を採るべきかにつき考慮せねばならぬ

一 會議參加國は如何なる共同行動をとるべきかにつき考慮する

二 日支兩國の直接交渉は解決を不可能とす

各國動向

帝國宣言文に不満

【二・六】九國會議の宣言案に對し帝國政府は公電入手の上宣言案の内容を充分検討し我方の公正なる態度を闡明する爲再度聲明を發表する豫定である、即ち十五日後の全體會議では該宣言案は全會一致して可決されたものにあらず果してこの種國際會議に於て多數決に依る非常手段を執ることが合法的行爲なるや否やに多分の疑義あると共に採擄されたる宣言案の内

容は

一 日支兩國の直接交渉は解決を不可能とす

一 會議參加國は如何なる共同行動をとるべきかにつき考慮する

一 會議參加國は如何なる共同行動をとるべきかにつき考慮する

一 會議參加國は如何なる共同行動をとるべきかにつき考慮する

一 會議參加國は如何なる共同行動をとるべきかにつき考慮する

一 會議參加國は如何なる共同行動をとるべきかにつき考慮する

一 會議參加國は如何なる共同行動をとるべきかにつき考慮する

一 會議參加國は如何なる共同行動をとるべきかにつき考慮する

と述べ我對支行動を全く無視せざるばかりでなくしかも暗に何等かの行動に出でんとするかの如き威迫的言辭を使用してゐるに對し帝國の官民は上下一致して極度の憤怒を禁じ得ざる實狀である

駐白大使館談

ブリュッセル【二・二二】 九國條約會議は十五日の會で日支紛争に關する宣言を採擇したがブリュッセル駐在帝國大使館スポークスマンは十六日外國人記者に對し次の如き見解を發表した

九國條約會議が日本政府の眞意を充分了解せずあの様な宣言を採擇したことは遺憾に堪へぬ同宣言には各國共同の態度云々と云つてゐるがこれは取りも直さず日本に對する威嚇に他ならぬ従つて各國が従前の態度に戻らぬ以上日本政府が諸國の斡旋に應じ得る機會は大いに減じたと云はねばならぬ

駐白大使館及駁聲明

ブリュッセル【二・二二】 九國條約會議の對日宣言に關しブリュッセル駐在日本大使官書記官は十六日非公式談話の形式で左の如き反駁聲明を發表した

一 本宣言は眞向から日本政府が九國條約締結の全趣意を異にするとしてゐるが現にイタリア政府は日本政府と同意見であるからこれは全然間違つてゐる

一 本宣言は條約の神聖と他國に對する思想的不干渉と友邦の領土保全とを主張してゐるが、これにソヴェト政府が賛成してゐるのは滑稽だソヴェト政府は戰前の債務を破棄し第三インターナショナルは他國に思想的干渉を行つた又ソヴェト政府は外蒙新疆を事實上合併したがこれは宣言の第三原則と悉く反してゐるではないか

約の神聖を重んじ對米債権を拂つてゐるか、これ亦伺ひ度いところである

強硬意見發表

ブリュッセル【二・二二】 九國條約會議は来る廿二日再開十五日採擇された宣言に基き對支援助の如き共同行動を決議するのではないかと報道されてゐるがブリュッセルに於ける日本筋では十七日A.P特派員に對し次の如き強硬意見を發表した

九國條約會議が若し支那の要求を容れて物質的援助の如き決定に到達するならば日本はこれを以て挑戰的行爲なりと見做すだらうかゝる場合に於て日本は事態は最早や最も重大化したと認め國際法上の權利を行使して支那沿海の封鎖を完成し支那に對する如何なる物資供給をも阻止するだらう、各國はスペイン問題については不干渉委員會を設置したに反し極東事態に關しては何國も干渉の權利ありと考へてゐるやうだ、極東紛争の處理は日支兩國に任せて置いて貰ひたい

吉田大使英外相訪問

ロンドン【二・二二】 駐英帝國大使吉田茂氏は十七日午後五時英國外務省にイデー外相を訪問約一時間に亘り懇談を遂げ、會談の内容は發表されないが九國條約會議に關する情報を探めると同時に吉田大使の側からは會談が今や一轉機に立つ事實に鑑み今後英國が抜きさしならぬ方向に踏み込むが如きことなき様日本對支決意、今後の方針等につき改めて詳細説明し認識是正に資したものと解されるこれに對しイデー外相からも種々實疑乃至希望の開陳があつた模様で支那情勢の一大轉換期に當り極めて意義深き會談であると思はれてゐる

支那

代表部文書配布

ブリュッセル【二・二二】 支那代表部は十五日午後九國條約會議終了後新聞記者團に對し「日本の對支侵略を阻止するために執るべき若干の經濟的並に金融的措置の可能性を示す材料」を含むと稱する文書を配布した、右文書は一九三六年中に於ける各種の統計を載せて居り一部記者仲間では右文書を以て支那代表部會議に附貨排斥並びに日貨輸入禁止案を提議した材料だと解釋して居るが支那代表部では去る十三日會議の席上顧維鈞代表は支那側の所見を開陳したが何等正式の提案は行はなかつたと右解釋を否定して居る

米支會議

ブリュッセル【二・二二】 支那代表顧維鈞大使は十七日デーヴィス米代表を訪問會談を遂げ、顧維鈞大使は右會談に先立ちデンマーク代表(ヘンリック・デ・カウマン氏)と會見したがスカンデナヴィア諸國が十五日の會議で宣言の表決に棄權した事實に鑑み會議に對する是等諸國の今後の態度を打診したものである

帝國談話を反駁

ブリュッセル【二・二二】 ブリュッセルの日本筋が十七日外國記者に對して九國條約會議が若し支那の要求を容れて對支援助を決定するならば斷乎たる處置に出る旨に於ては各國代表間に相當の注意を喚起してゐるが一般には廿二日再開の會議に對する日本側の牽制と解してゐる、支那代表顧維鈞はこれに對抗して十七日次の如く語つた

日本筋の強硬意見は侵略者に有り勝ちな鐵面皮の威嚇である、九國條約會議の參加各國代表が今後の方針に關して日本からの指圖を受けるか否かはやがて事實が證明しやう

顯代表満足

ブリュッセル【二・二二】 九國條約會議は日本糾弾の宣言案を作成してお茶を濁すこととなつたが支那代表顧維鈞は十三日午後英米佛三國代表が午前の會議で行つた演説に満足する意を表明して左の如く述べた

英米佛代表の演説は世界の三大民主主義國家の原則が一致そのイデオロギーが連帶關係にあることを明白に確認したものである、然し以上の演説が異口同音に主張した原則を實行に移すため各國が考察しつゝある具體的手段を余は之を知りたいと思ふ

郭大使満足

ロンドン【二・二二】 支那代表として九國條約會議に出席中の駐英支那大使郭泰祺はロンドンでベルギー皇帝レオポルド三世歓迎宴に列席するため十六日ロンドンに歸還したが十七日ロイテル通信記者に對し九國條約會議の成果につき次の如き見解を發表した

余は九國條約會議の經過に對して満足するものである、殊に日本政府の參加拒否に對して會議が明瞭且つ眞裁な回答を行つたことは從來會議の對日態度が極めて忍耐強く且つ遠慮勝ちであつただけに餘計有效である、英米佛三國代表が何れも國家間の秩序正しい文明生活の唯一の基礎として諸條約の尊重を説きそれ無くしては世界は無政府状態に陥る他無き旨を強調したことは極めて重要であると思ふ、英、米、佛三國代表が斯く一致した演説を行つたことは或意味では暗に日獨伊三國協定に對する右三國の回答と見られると思ふ、余はブリュッセルに於て各國代表と非公式に會談を遂げたが各國代表共明かに極東の危機は單にアカデミック

クな論議に留るべきでないと思へてゐるやうに見受けた

尙郭大使夫妻は十六日夜バッキンガム宮殿に於けるベルギー國王レオポルド三世の歓迎晩餐會に出席、十七日夜は同じくバッキンガム宮殿に於て催される舞踏會に出席した後十九日再びブリュッセルに赴く予定

英

イーデン外相歸國

ブリュッセル【二・二二】 英國首席代表イーデン外相は十四日列車でブリュッセルを出発ロンドンに向け歸還の途に就いた、イーデン外相はロンドン到着の上十六日英國を訪問遊ばされるベルギー國王レオポルド三世を御迎へ申上げる豫定で十五日開會の九國條約會議本會議にはマルコム・マクドナルド自治領相が首席代表として出席する筈

米國に期待

ロンドン【二・二二】 ブリュッセル會議に關しては米國よりの來電が米國輿論は英國に指導的態度を期待してゐると報じてゐるのに對し英國側では反對に米國の指導を期待してゐる有様で今回の宣言も英米佛三國の共同提案となつてゐるが實際は米國代表が起草したものである、此の事實はタイムズ紙でも特筆して居り相當重大意義ありと見られる、要するに英國では最早ブリュッセル會議に餘り期待をかけて居らず萬事結局の進展に待つ氣配が濃厚となつて來た

英下院の論戰

ロンドン【二・二二】 十七日英國下院に於てブリュッセル會議を中心に議員とクランボーン外務次官との間に左の如き質問應答が行はれた

△労働黨議員アーサー・ヘンダソン氏 政府はブリュッセル會議に於ける審議の

結果に基き關係諸國政府に對し日本人の武器供給停止に支那への武器供給を繼續を勸告する意思ありや

▲クラボーン次官 プリユツセル會議の宣言に賛成した諸國代表は日本が九國條約及び不戰條約に關する彼等の見解に對しとつた態度に鑑み如何なる共同の態度を決すべきやを目下考慮中である、然し會議が再開する迄果して共同の行動を決し得るや否やを豫想することは不可能である

△ヘンダソン氏 若し支那を援助するのなら決議案の可決に止らず積極的行動をとらねばならぬことを銘記して貰ひたい

△保守黨議員サミュエル・アダムス氏 極東の侵略國に對し何等かの集團的壓迫が考慮されてゐるか
△クラボーン次官 斯る質問は差控へられた方がよい
△労働黨議員アイリツプ・ノーエルベーカー氏 政府はブリユツセル會議の宣言が日本を侵略國として非難した聯盟の決議と矛盾すると思はぬか
△クラボーン次官 そらは思はぬ

米 各國代表と折衝

ブリユツセル【二二〇】米國首席代表ノーマン・デーヴィス氏は十六日午後ソヴエト代表ボチムキン外務人民委員部長と會見今後の會議對策につき協議を遂げた、ボチムキン代表が十五日夜歸國の予定を突然延期してデーヴィス代表と會見したことはソヴエト代表部の會議氣運が傳はられてゐる折柄として注目を惹いてゐる、尙デーヴィス代表は更に十八十九兩日に互り英佛兩國代表と會見今後の方針につき意見を交換する豫定

行過を警戒

ワシントン【二二五】ブリユツセルからの報道を綜合するに會議各國代表は米國が漸次會議に對する熱心を加へて來たのに元氣づき又デーヴィス代表自身も米國政府の強硬な態度を期待してゐる模様だが右に關しワシントン世界の一部分ではデーヴィス代表が歐洲最良の外交官であり又集團保護主義者である所から同代表が歐洲諸國の道具に使はれはしないかと心配してゐる、國務省當局も頗る慎重な態度をとりデーヴィス氏の自由行動には非常な制限を加へてゐるがこの制限は議會が開會されて益々加重されることゝならう、ブリユツセル會議が目下對日制裁の爲或種の方法を考慮中との報道はあるが米國政府は行き過ぎた手段には一切反對で米國の賛成するのは結局抽象的決議程度を出でないであらう

大統領極東問題に觸れず

ワシントン【二二五】十五日米國臨時議會に送つたルーズヴェルト大統領の教書はその内容全く國內問題に限られ極東問題には一言も觸れなかつたので外交界では聊か氣拔けの態である、殊に目下ブリユツセルで開會中の九國條約會議の各國代表は會談行詰りの折柄ルーズヴェルト大統領から何等か激勵の言葉を期待したところとて各國大公使館方面でも少なからず失望の機子である、のみならず今後米國議會開會中は口喧し議員連中が絶えず政府の行動を監視して居り何かあれば直ちに議場問題にする虞れがある、この意味で對する米國政府の態度もこの意味で制限され既定方針と非常な異つた措置迄乘出すことは愈々困難となつた譯である

ルイス氏代表引揚を要請

ワシントン【二二五】イリノイ州選出民主黨上院議員ハミルトン・ルイス氏は十九日下院の討論に際し九國條約會議に言

及各國が會議の採つた行動の責任をすべて米國に轉嫁せんとする傾向あるを指摘し寧ろ一日も早く代表を引揚ぐるを得策とする旨左の如く強調した

九國條約會議は今や危機に直面してゐる、ルーズヴェルト大統領は此際宜しく行動に命じ他國政府が會議の採つた行動に付き米國政府にすべて責任を負はせやうとして居る様なことはないかどうかを研究する必要がある、事實他國政府が米國に責任を轉嫁せんとし、てゐる場合日本は愈々會議反對の態度を強化しようから大統領は宜しく米國代表を本國へ引揚ぐべきだ

デ氏問題介入を攻撃

ワシントン【二二五】米國政府がデーヴィス代表を九國條約會議に派遣し對日共同動作に参加せしめてゐることは米國の傳統的孤立政策に反するものとして一部議員間に猛烈な反對論が起つてゐるかミシガン州選出共和黨上院議員アイサー・ヴァンデンバーグ氏は十九日下院でブリユツセル會議に於けるデーヴィス代表の行動を揶揄し左の如く述べた

佛 佛國強硬

パリ【二二三】九國條約會議に對するフランス外務省の不滿は漸次増大しつゝあり、日本に對し斷乎強硬態度を以て臨むべしとの意見が部内で有力化して來てゐるやうである外務省某高官は此の間の消息を傳へて十三日A.P.記者に對し左の如く語つた

て具體的結論を得なかつたら會議はヴェルサイユ會議以上の哀れむべきものとならう聯盟の會議も九國會議も單に全體主義國家の工作をのさばらしたに過ぎない我々は此の際斷乎として全體主義國家の橫暴を抑へるべきだ

佛外相、聯盟移機説言明
パリ【二二五】フランス外相イヴォン・デルボス氏は十九日の下院で九國條約會議の失敗を確証左の如く言明した

九國條約會議は日支紛争の解決のため種々努力を拂つたが總て失敗に歸した此の上は數日中に問題がジュネーヴに移れば更めて數日中に種々新方策を講ずる必要がある而して聯盟に於て何等かの行動に出る場合には蒲場一致の賛成を必要とするわけだがフランス政府は聯盟に對し連んで提案をなす用意がある、しかし議員諸君はその場合フランス政府がイニシアチヴを探れば當然それに對し責任を執らねばならぬことを銘記された

外交界移機説支持

パリ【二二四】フランス外相イヴォン・デルボス氏は十九日下院で九國條約會議の失敗を確証「更めて數日中にジュネーヴに於て新方策を講ずる必要がある」旨言明したがデルボス外相は議場退出後突如右演説記録の訂正を求め「ジュネーヴに於て」とあるを「ブリユツセルに於て」と訂正する機を請した、右の訂正は外相演説の中心問題に關する部分であるだけに種々憶測を生んでゐるが外務省筋では單に「デルボス外相がジュネーヴといつたのは全く口が滑つたからで深い意味はないと辨明してゐる、一方外交界方面では「何れにせよブリユツセル會議が全然失敗に歸した場合問題を聯盟に移機することは當然だ」と解し訂正を餘り重視してゐない

觀 測
積極態度否定觀
ブリユツセル【二二五】九國條約會議は來る廿二日再開することとなつてゐるが一週間の期間をおいたのはスパーク議長に對し後繼内閣組織獲得で紛糾中のベルギーの國內問題に没頭してゐる時間と與へる爲であるが一つには其の間に日本が何とて妥協的態度に出ることを期待する一石二鳥の策に出たものと見られる、日本が若しそれ迄に態度を變更しなければ愈々宣言の最後の部分にある「會議參加國は新事態に處すべき共同の行動を考慮せねばならぬ」との趣旨に則り對支援助並びに日本に對する物資及びクレヂットの供給停止等につき討議を行ふと豫想されるが英佛兩國は米國の完全な協力を確保し得る見込みが立たぬ以上恐らく積極的態度には出ないものと見られる

聯盟委託説
ジュネーヴ【二二六】九國條約會議は來る廿二日再開されるが國際聯盟消息通の觀測によれば會議は結局日支問題の解決を再び聯盟に委ねる旨決議して休幕することゝならう

無爲に終幕
ワシントン【二二六】十八日ニューヨーク、タイムズ紙ワシントン特派員は現在的情勢に實質的變化がない以上今會議は結局何等の新しい舉に出ることなく形式的な會合を以て終幕、代表連は歸國の途に就くと見て居る、右報道を要約すれば左の通り

一 廿二日の會議は一應「閉會」の形式をとらず「休會」といふことにならう、然し會議を不當に永引かせることにより誤れる希望を生ぜしめ又は價値なき議論

論の機會を作ることは何等益ないことであるから「休會」によつて會議の實際的目的は解消したとすることが現在の情勢では最善の策であらう

一 對支武器援助の如きは之を實際に行ひ得べき手段が見當らぬのであるから會議が之を勸告することはないだらう少くとも米國が敢然他國に率先して對支武器援助案を示唆することは有り得ない蓋し對支武器援助には何等合法的根據なく輿論も亦恐らく支持しまいからである

期待少し

ロンドン【二・七】英國政府はブリュッセル會議に對して如何にして面目を失せず纏りをつけるかに腐心してゐる模様でデーヴィス米國代表も米本國內の孤立論者の迷惑を憚り休會中も特にロンドンに來るのを避け隨員派遣の程度に止めてゐる有様で今後の會議に多くを期待する間は極めて少い

再聲明敬會說

ブリュッセル【二・七】九國條約會議英國代表の一名たる外務次官補アレクサンダー・カドガン氏は他の代表に先立ち十日夜ブリュッセルに到着直ちに數日來鳳邪の爲引籠り中のデーヴィス米代表をホテル・メトロポールに訪問し廿二日に再開する會議の議事手續等につき協議を遂げた。デーヴィス外務次官を首席とするフランス代表團及び外務次官を首席とするオランダ代表團とブリュッセル外務次官若しくはマクドナルド自治領相を首席とする殘餘の英國代表團は廿日中にブリュッセルへ到着する豫定である。英國筋ではイーデン外相の來ないのは先週來引いた鳳邪がまだ癒らない爲だと云つてゐる。デルボス佛外相が來るや否やに就いては正式發表はないが多分來ないと見られる。一方ソヴェト代表ボチヨムキン

氏は數日前モスクワへ歸つたから廿二日の會議には出席しない模様で大物が全部姿を見せないで廿二日の會議では何等重要な決定は行はれまいと見られる。支那代表は再開の會議で再び列國へ泣き援助を求めらるゝと豫想されるが目下の情勢では列國の支持を得られる見込みなく會議は結局又新しい聲明書でも起草した上來週又散會するのが落ちだらうと觀測されてゐる

新聞論調

英

ロンドン・タイムズ

ロンドン【二・七】タイムズ紙は十五日の紙上に九國條約會議の宣言案を批評する社説を掲げ左の如く論じた

九國條約會議の宣言案は結局非常に慎重な表現が用ひられてゐるが結局道理を端にした日本糾弾文である、イタリヤが右言に參加を躊躇することは充分に肯かれることではあるが獨伊兩國と極東に於ける事態の進展並びにこれに隨伴する世界的反響に無關心であり得る筈はない、ドイツの日支紛争調停説が各方面に傳へられるが事實とすれば一般に歓迎されるだらう、日支紛争解決の途上には依然多くの困難が横たわつてゐるが然し日本軍が日本國民の眼から見れば既に充分な勝利を得た今日この困難は著しく縮減された、上海戦線に於ける局面の大轉換により日本は今や更に戦闘を續けてその借財を益々増大させるか或は現在の資産を確保するかその何れをも自由に選擇し得る立場に置かれてゐるが支那の軍需資財は最早不足を來してゐるから日本軍はやらうと思へば今後とも引續き支那軍を撃破し得やう、然し支那の内地深く進軍するこ

とによつて日本は何物も奪得るか、日本は今日以上に支那をやつづけることは出來ないだらう、今後いくら勝利を得た所でそれは結局日本にとつては手に餘る贅澤に過ぎない、蓋し日本の經濟は今や悪化の一途を辿つてゐるからである、日本は領土的野心を持たぬと云ふ、然し若し野心ありとするか、唯一の可能な方式は滿洲に於けると同機殆ど大つびらな武力占領以外にはあるまいが北支に斯る状態を樹立せんとすることは人的並びに財政的に非常な經費を要し日本の現状では殆んど不可能であらう、のみならず極東に重大なる利益を有する列強は之が擁護の爲適當な且共同の措置に出づべく日本は軍事的に極めて容易に勝利を得ても之が爲永遠に歐米各國の猜疑を招いたなら政治的には餘りにも高價な犠牲を拂はなければならぬ

米

ニューヨーク・タイムズ

ニューヨーク【二・七】ニューヨーク・タイムズ紙は十三日「日本とブリュッセル」と題し左の如く論じてゐる

日本は正式にブリュッセル會議の招請に對し第二回目の拒絶回答を發したがその理由は日本は自衛行動を執つて居るので九國條約はこの際問題にならぬと言ふにあり、暗に列國がブリュッセル會議の様な共同機關を通ずることなく独自の立場で行ふ調停ならぬば色氣があることを示して居る、今列國の執り得る態度は第一に會議を止めて各獨自に調停に乘出すか第二に會議を續行飽く迄九國條約の義務を果すかの二つに一つである、第一は最も執り得る態度ではあるがこれでは九國條約が死文だと宣言するに等しく九國條約が「丁度今の様な状態に處すために作られたものだと言ふことを無視することになり微かながらの共同安全保障の頼みの綱が切れることとなるわけだ、米國代表が會議續行を主張するならワシントンにこれを援助すべきだ

米

ニューヨーク・タイムズ

ニューヨーク【二・七】ニューヨーク・タイムズ紙は十三日「日本とブリュッセル」と題し左の如く論じてゐる

日本は正式にブリュッセル會議の招請に對し第二回目の拒絶回答を發したがその理由は日本は自衛行動を執つて居るので九國條約はこの際問題にならぬと言ふにあり、暗に列國がブリュッセル會議の様な共同機關を通ずることなく独自の立場で行ふ調停ならぬば色氣があることを示して居る、今列國の執り得る態度は第一に會議を止めて各獨自に調停に乘出すか第二に會議を續行飽く迄九國條約の義務を果すかの二つに一つである、第一は最も執り得る態度ではあるがこれでは九國條約が死文だと宣言するに等しく九國條約が「丁度今の様な状態に處すために作られたものだと言ふことを無視することになり微かながらの共同安全保障の頼みの綱が切れることとなるわけだ、米國代表が會議續行を主張するならワシントンにこれを援助すべきだ

米

ニューヨーク・タイムズ

ニューヨーク【二・七】ニューヨーク・タイムズ紙は十五日の紙上に「ブリュッセルの調停者」と題する論説を掲げ左の如く述べてゐる

ブリュッセルの調停者達が幾ら高尚な事を言つても世界大戦後今回の九國條約會議の日本に對する招請狀程鄭重な招請狀が出た事はあるまい、勿論日本の言分は問題にならぬが世界が法律に依るよりも力に律せられてゐる事も事實である、こんな時勢に國際法だとか國際道義だとか言つて見ても有害無益で先日イーデン外相が議會で「國際法が世界を規律し侵略に對する抵抗力が強大とならない限り平和の繼續は期待出來ぬ、併し現在に於ては斯かる状態は存在しない」と言つたのは正直に歎しい事態を認めたわけだ

米

ニューヨーク・タイムズ

ニューヨーク【二・七】ヘラルド・トリビューン紙は「ブリュッセル會議の流産」と題し左の如く論じてゐる

ブリュッセル會議は豫期した通り怪しげな宣言ではつくりしなない日本攻撃をなし得たに過ぎない、大體會議の使命は日本が面子を損はないで會議に參加出来る様な機會を作ることだつたのだがこの使命

は馬鹿氣切つた三つの間違ひの爲めに果し得なかつた、失策の第一はルーズヴェルト大統領の全く對内的動機から出たシカゴ演説で第二はイーデン英國外相が議會でブリュッセル會議は日本の鬼門に當る聯盟の息が掛つてゐると口走つたこと第三は九國條約の締約國でもない餘計な國を招請したことだ、日本の拒絕回答を怪しからんと云ふがソヴェト聯邦がリトヴィノフ代表の到着を待たずに小委員會を開いたと言つてぶつ／＼言ふのはなほ怪しからん話でソヴェト聯邦は大體會議に出席する權利を持つてゐない、更に何かしいのは英國の各自治領、植民地が決議に投票權を持つてゐることそれなら日本は朝鮮、臺灣、滿洲國等をしてイタリヤはその各植民地をして投票權を行使させることが出来る譯ではないか、こんな馬鹿氣たことはない、スカンディナヴィア諸國が宣言案の表決に棄權したのは尊敬に値する

ジャーナル・オブ・コンマース

ニューヨーク【二七】ジャーナル・オブ・コンマース紙は十七日の紙上に「ブリュッセル會議の前途」と題する社説を掲げ次の如く論じてゐる

今となつては日本の侵略を阻止する方法は二つしかない、第一は經濟制裁だがこれは日米貿易が大きい關係上、米國が相當打撃を受ける覺悟をせねばならず、對伊制裁の例で見てもその効果は疑はしい第二は直接對支軍事援助だがこれは佛領印度支那の例から見ても日本が之を抑へる事は必然で危険極まるものだ、支那は援助を受けても結局日本軍の前進を少し遅らす位が關の山だ、何れを取るにしても米國は大平洋に面してゐる關係上一番重荷を負ふわけだから政府は將來政策を樹てる場合此の點を充分考慮すべきだ

ピットマン氏所論

ワシントン【二三】米國上院外交委員長キートン・ピットマン氏は十二日新聞記者を引見してブリュッセル會議並びに日支紛争に關する米國の態度につき忌憚なき所見を表明左の如く述べた

九國條約會議の議事が遅々として進歩しないのは遺憾だが米國政府が九國條約過去の歴史に鑑み先會議をリードすべきだと言ふのは當らないと思ふ寧ろ英國の極策に於ける權益が他の何れの國よりも強大である事實から見ても英國政府が解決策發見の爲め會議を指導すべきではなからうか、ブリュッセルの日本官邊では十二日米國政府が日本政府との間に單獨直接交渉に乗出す機示唆したとの事だが米國政府は既に集團の行動に参加してゐるのだから當分の微進むのが妥當だらう

尤も軍事同盟が聯盟平和より強力に見えることは事實で米國内でも集團の行動に反對する輿論が日々強まりつゝある有様だ、然しこれに直ぐ米國政府が傳統的孤立政策に復歸出来る譯のものではなく國民の大部分は依然政府の集團協同政策を強く支持してゐると見ねばならぬ、次に支那に於ける事態の發展が比島の獨立に如何なる影響を興へるかは豫測が困難だが議員中には極東に於ける紛争に捲込まれぬ爲め出来るだけ早く比島を手離せと主張して居る者もあり一方これに反對してゐる者も尠くない何れにせよ中立法は來るべき臨時議會で討議の中心とならう

ヘラルド・トリビュン

ニューヨーク【二三】ニューヨーク・ヘラルド・トリビュン紙は廿日の紙上に「ブリュッセル會議註釋」と題し左の如き論評を試みてゐる

戰爭に至らぬ手段で戰爭を止めさせるといふ難しい仕事の意味はフランスの上院

議員ベランジュ氏の佛領印度支那問題の曝露ではつきりしてきた様だ、米國の海軍が佛領印度支那を保護しない限りフランスは危険を犯すのは疑だといふ譯だが之は尤もな話だ西太平洋には日本に經濟制裁でも加へやうものなら直ちに日本海軍が占領しさうな英佛蘭の領土が數多存在する、若し米國海軍がこれらの領土權益を保障すれば列國も經濟制裁の語に乗るだらうが幸にデーヴィス代表がブリュッセルへ携行したものは米國海軍だけは除外してゐる

佛紙

パリ紙論調
パリ【二三】ブリュッセル會議の見透しに關し十二日パリ各紙の論調を綜合すれば大體次の通り

一、日本の招請拒絕は明らかだしその上防共協定で日本と手を握つたイタリヤは全幅的に日本を支持するだらうから會議には全然期待が出来ない

一、結局會議は事變解決の主目的と離れ他の重大國際問題殊に日獨伊三國防共協定に對する英米佛ソ四國の對策樹立が主目的となつた

一、此點に關しイーデン英外相は英佛ソ三國協定案を携へてゐるとか、ボリヴァリアは防共協定参加に決したとか種々風説が行はれてゐる

一、パリ・ソアール紙の外交通ソールワイン氏はソヴェト代表リトヴィノフ氏突然の歸國につき次の如く述べてゐる

會議の大勢は英米兩國をして既成事實に基き日本と折衝させやうとするに傾いたので聯盟に據り規約を楯に取つて大いに日本を壓迫しやうと意氣込んでゐたソヴェトとしては屈服が妨害かの岐路に立たされたわけだ、リトヴィノフ代表は此の點に關しスターリン書記長の伺ひを立てに行つたのである

三紙論調

パリ【二七】ブリュッセル會議に對するフランス新聞の興味は昨今急に低下しつゝあり十五日の對日宣言も大して騒がれなかつたが右翼系エゴド・パリ紙(ペルチナツクス氏署名)レビュパル紙(ゼラール氏署名)、エポーク紙等は何れも十七日の紙上に論評を掲げ九國條約會議の失敗を批評して左の如く論じてゐる

△右翼系エゴド・パリ紙(外務部長ベルチナツクス氏)

宣言文は日本に對する道德的非難だ、併し行動によつて右非難を裏付ける決心がつかない以上徒らに判決を下しても無益ではなからうか、又一方假令何等か對日壓迫の行動に出るとしても日本政府は益々いきり立つて列國を脅威する如き舉に出るに相違ない、要するに列國の對日強硬策はすべて越權的行動なのだ對伊制裁の場合には英國政府が全力を擧げて對抗する積りだつたに拘はらず全く敗北を喫した、然るに現在日本に對し實力行使を辭せぬと意氣込んでゐる國は一國も存しないにおいでやだ、このいらぬおせつかいが建設途上にある支那を再び憂無しにしてしまふのだ、支那は近年長足の進歩をなしたがまだ國家といふことは出来ぬ従つて支那はあく迄日本と提携して進まねばならなかつたに拘はらず一九二二年のワシントン會議並に十年後の國際聯盟は純理論に基いて幼年國家支那を關争に驅り立て遂に今回滅亡の淵に投込むに至つたのである

△右翼系レビュパル紙(ゼラール氏)

九國條約會議は全般的失敗だ吾人はそれから次のやうな教訓を引出すことが出来る、第一に諸列強の協力一致を確保することが不可能となり今後には經濟制裁の實行が不可能なのは勿論論議的

安全保障制度の有効性さへ失はれるに至つた、第二に國際會議が極めて困難なことだ日本が最初から缺席しイタリヤが重大留保を附して出席した大會も遂に何事もなし得なかつたとしても敢て驚くに當らない、事實一國の實狀を正しく理解することなくしてその國の運命にこれこれ容察出来るとするのは奇怪な政治思想ではないか、一九一九年に使はれたのも正にその方法だつたのだ、第三は「大デモクラシー三國協調の困難」だ、大體ルーズヴェルト大統領の演説にうづ／＼をぬかして欣喜雀躍するなど醜態ではないか、大統領演説の行はれるに至つた米國の國內狀勢を檢討するの現實的可能性を見究めることなくして演説から勝手な結論を引出すことは全く意味が無い、要するに今次會議の失敗は各國が勝手に自國のことだけしか考へてゐないことを物語るものだ

△エポーク紙

會議の醜態は甚しい、まして來月曜に再び開會するにおいでやだ、會議再開も結局失敗を隠蔽し参加各國が依然紛争に關心を有する旨を言明する爲めに過ぎまい、だがごんごまかしかつめた方がよいのだ、日本政府が既に調停を拒否した以上會議を再開しても徒らに迷路に躓込むのが落だらう、そんな馬鹿な事をするより最近漸く明らかとなつた講和氣運を助長利用して日支直接交渉を促進する事が最良の方法である、直接交渉は大げさな會議より遙かに効果を得るのだ

獨

アルゲマイネツァイトウ
ベルリン【二六】ドイツ
エアルゲマイネツァイトウ
紙は十六日の紙上でブリュッセル會

議の失敗につき次の如く述べてゐる
ブリュッセル會議は豫期の如く失敗に
終つた、英米佛三國決議も實際は大し
た意味を持たぬ、英國輿論はドイツ紙
がルーズヴェルト大統領の演説を重視
しないと憤慨したが今日では自らの幻
影に憤慨してゐるであらう

ケルニツシエツアイトウンゲ
ベルリン【二二】ケルニツシエツア
イトウンゲ紙は曰く
ブリュッセル會議の三國決議は極東の
情勢を悪化させるだらうが日本として
は既に上海地方、北支といふ列強の利
権地帯を掌握してゐる今日三國の態度
に恐れを爲す必要はない、媾和云々が
傳へられるが日本の聲明によると九國
會議を排撃しても強ち列強の協力を全
的に拒否するのではないと見られる

ゲルマニア
ベルリン【二二】カトリック系ゲルマ
ニア紙は十九日の紙上で九國條約會議の
見透しに付き次の如く論じて居る
九國條約會議は失敗だと言ふがこのま
ゝで解消するとは思はれない、恐らく
面子保持の必要上には存続するだらう
然し日本軍の南京進軍によつて和平仲
介などは全然問題とならなくなつた、
尤も紛争は次第に終結に近附いて行く
だらうが最後の結果は九國會議の欲し
たものとは全然趣を異にするだらう

五紙論調
ブリュッセル【二二】九國
條約會議宣言に對する十六日
のブリュッセル各紙論調中主
なるもの左の通り
△ニュー・ラ・プレス紙(經濟紙)
今回の九國條約會議が遂に日支兩國間
の敵對行為を中止させる途を發見し得
なかつたのは現下の歐洲情勢並に國際

聯盟の無力による所多大であるが同時
に條約自體の構成から見ても會議は制
裁を決議する事は出来ないのである、
更に支那に對し種々異なる利益を有す
る諸國が廿國もある以上此等の國々が
共同の行動を採り得るとは初めから期
待出来なかつた、従つて今回の宣言も
要するに英米佛三國政府が國際法の尊
重、武力による現状打破の排撃、内政
不干渉の諸點に於て意見の一致を見た
旨闡明した外交文獻に過ぎない、會議
は未だ終了せず締約國中の一國が條約
に抵觸せずと頭張り他の全部の締約國
が抵觸したと見る場合後者の採るべき
共同態度は一に懸つて米國政府の態度
如何にあると言へやう
△エトール・ベルジュ紙(カトリック
系)
今回の會議は日本政府の主張を全面的
に排撃し、極東問題に對し列強が干渉
することを正當であるとするもので共
同態度に關する協議も結局制裁實行に
迄進みだらう、會議出席國全部が忠實
に右制裁を實行すれば日本の對支行動
は僅々一週間で實行不能に陥らう
△リール・ベルジュ紙(カトリック
系)
日本政府は本宣言により九國條約及び
不戰條約の侵害者と目された、會議は
支那の行動に對しては何等非難するこ
となく日本の行動を紛争の平和的處理
の原則に違反するとして非難したのだ
支那の對日制裁要求を受諾しなかつた
のは九國條約にその規定無く且支那は
聯盟提訴の途を持つてゐる爲めである
△ナシオン・ベルジュ紙(右翼系)
會議は來週所謂對日共同態度に付き協
議しようとしてゐる、支那はクレヂツ
ト及び物資の供給を求め且つ日本に對
しては之を拒絶すべき旨要求したが會

議は之に一言も觸れてゐない、之は日
本の全般的通商禁止が日本海軍の封
鎖強化延いて戦争となり日本代表
が言つた如く最も重大な事態を生ずる
のを怖れたからである、此處に最も奇
怪なのはソヴェト聯邦が制裁を提議す
る可能性があることだ、ソヴェト聯邦
は自ら對外負債を全部一方的に破棄し
外國人の全財産を沒收しコミンテルン
を通じて日々深刻に外國に侵入してゐ
るに拘らず斯る制裁を口にする資格が
あらうかソヴェト聯邦は支那でも共產
主義の宣傳に夢中となり且外蒙、トル
キスタンを支那から奪つたではないか
然るに今日に至つて約東の保護者、不
干渉政策の先驅者の支那の擁護者だと
自認するに至つては言語道斷と言ふの
他はない

ミュース
ブリュッセル【二二】ブリュッセル駐
在帝國大使館當局は十六日談話の形式を
以て九國條約會議の對日宣言に關する反
駁聲明を發表したが十七日のミュース紙
は右に關聯した如き社説を掲げてベル
ギー政府を攻撃してゐる
日本大使館の反駁聲明は各國の最も痛
いところを衝いたものだ、スカンデナ
ヴィア三國が棄權したのは聲明である
ベルギー政府が何故此の三國に做つて
棄權しなかつたのか全く不可解だ

ジュルナル・デ・ナシオ
ン
ジュネーブ【二二】十六
日のジュルナル・デ・ナシ
オン紙は日支問題を再び聯盟に於て審
議すべしと主張左の如く論じてゐる
ブリュッセル會議が發へる第一の點は一
片の宣言を以てしては被侵略者を援助す
るに足らぬといふ事である、如何なる國

も規約の命ずる義務の何事をも爲さな
かつた、宣言の辭句は最後の瞬間に於て緩
和され聯盟に付いて一言も言及する事な
く且つ日本の態度變更を齎さすや餘地
が残されてゐる、イタリヤの態度に付い
ては何等説明を要しないが北歐三國棄權
の意味は相當重要だ、固より此等の國は
宣言に不同意でもなければ侵略者に好意
を表せんとしたものでなく唯ブリュッセル
の專制に参加を好まなかつたから棄權
したのであつて其原因は英佛兩國の煮え
切らない態度に在りといふべきだ、會議
が支那の要求する如き援助に付き何事も
爲し得なかつた以上聯盟の諮問委員會を
開議すべきでありクリスマス以前に之を
開く事に付いては何人も反對はあらまい
或ひは問題が聯盟に復歸する事を回避す
る目的を以てブリュッセル會議が繼續さ
れてゐる如く思はせる爲めスペイン問題
に於けるロンドン不干渉委員會に比すべ
き大使會議開催方を唱へる向もあるがそ
れはいけない、ブリュッセル會議が失敗
したからには再び聯盟に於て問題を處理
せねばならぬ

條約改訂と米國
ワシントン【二二】帝國外務省當局が
九國條約改訂の希望を有してゐるとの東
京電報はワシントン外交界に多大の關心
を喚起してゐる、十二日U.P.通信社ワ
シントン支局の報道する所によれば國務
省當局では右報道が非公式のものである
ため全然無視の態度を取つてゐるが外交
専門家間には右報道の裏面には
日本政府はブリュッセル會議の如き方
法によらず異つた方法で對日接近が行
はれる場合極東問題の商議に應ずる用
意がある

紛争調停説
高橋中佐、ヒ總統と會見説
ベルリン【二二】ヒツトラ
ー總統の日支紛争調停説は未
だ臆測の範圍を出ないが目下
歐洲巡歴中の參謀本部附高橋中佐(前
參謀本部支那班長)がヒツトラー總統に
會見のため南ドイツに向つたとの報道に
關聯して調停説が再び擡頭して來た、高
橋中佐は蔣介石の特使蔣方震將軍がブリ
ュッセルから歸りヒツトラー總統と會見
するの前後して總統と會見するものと
見られ時節柄注目されてゐる
▲帝國大使館否定
ベルリン【二二】
高橋中佐のヒ總統會見説に關しベルリン
駐劄帝國大使館は次の如く否定した
高橋中佐がヒツトラー總統と會見の
爲めベルヒステスガーデンに赴くとこの報
道が海外各紙に流布されてゐるがヒツ
トラー總統が高橋中佐と會見する意圖
があるとは考へられず又中佐が進んで
總統と會見する意圖だとも考へられな
い、高橋中佐は日本陸軍視察團長とし
て兩三日來南獨逸旅行の途にあり、
軍事施設、勞働奉仕團キャンプ、軍需
工場等を視察する予定である、従つて
中佐の旅行は何等政治的意圖によるも
のでなく現にドイツ旅行が終れば更に
全歐各地を視察して廻る予定だ

條約改訂と米國
ワシントン【二二】帝國外務省當局が
九國條約改訂の希望を有してゐるとの東
京電報はワシントン外交界に多大の關心
を喚起してゐる、十二日U.P.通信社ワ
シントン支局の報道する所によれば國務
省當局では右報道が非公式のものである
ため全然無視の態度を取つてゐるが外交
専門家間には右報道の裏面には
日本政府はブリュッセル會議の如き方
法によらず異つた方法で對日接近が行
はれる場合極東問題の商議に應ずる用
意がある

蔣方震と總統と會見説

ベルリン【二二】 蔣介石特使蔣方震は...

新開界の觀測

ベルリン【二〇】 ドイツの日支紛争調...

英紙論評

▲マンチェスター・ガーディアン...

うな和協方策を見出し得るか否かは頗...

伊外交界の觀測

ローマ【二三】 ムツソリーニ首相が日...

ム調

ム首相調停乗出し説...

相説

首相は日支紛争の調停に乗出す意向だと...

伊官邊否定

ローマ【二六】 支那前宣傳部長陳公博...

獨紙論評

ベルリン【二三】 ドイツエ・アルゲ...

支動

陳公博訪伊...

側評

陳公博訪伊...

から出た様だと素破抜いたが今回歐洲...

陳公博訪伊

ローマ【二三】 前南京政府...

陳公博聲明

ローマ【二〇】 陳公博...

陳公博聲明

ローマ【二〇】 陳公博...

支那に反對的な態度に出たがイタリア...

陳公博聲明

ローマ【二〇】 陳公博...

陳公博聲明

ローマ【二〇】 陳公博...

陳公博聲明

ローマ【二〇】 陳公博...

支那に反對的な態度に出たがイタリア...

樞密院

皇室喪儀令改正可決

【二・二七】十七日の樞密院定例本會議は午前十時より宮中東溜間に於て開かれ平沼、荒井正副議長以下顧問官省内省側より松平宮相以下關係官參列天皇陛下御親臨の下に

皇室喪儀令中改正の件

上一議村上樞府書記官長より審査報告あつて採決の結果原案通り可決し天皇陛下入御あらせられ同十時半散會した、尙右の皇室喪儀令の改正は附式の内に定められたる喪儀參列の親族中に華族以外の者をも加へられるものである

一般政治

閣議

九國會議參加拒否決定

【二・二七】十二日の定例閣議は午前十時卅分開會近衛首相以下全閣僚出席まづ廣田外相より九ヶ國條約會議の帝國政府再招請に關してはこれを拒絶する回答文を發送する旨を述べて各閣僚の諒解を求め異議なく承認次いで杉山陸相より南北支方面の戰況報告あり、更に永井遞相より今回時局に鑑み官吏の年賀郵便を一齊に廢止することゝなつたが更に時局の重大性を徹底しこれに對應するため全般的にバル節約に關する研究を行はねばならぬ

旨の發言あり賀展閣相、有馬遞相、大谷拓相等より賛成意見を開陳し次で吉野商相より小串鐵山事件に關し報告をなされに對し馬場内相より

最近各種嶺山に不祥事が頻發するに鑑み續發警察に再檢討を加へる必要があると思ふ
旨を述べ同十一時廿分散會した

戰時大本營條例廢止

【二・二七】十六日定例閣議は午前十一時に開會近衛首相以下全閣僚出席先づ杉山陸相、米内海相より明治卅六年公布の戰時大本營條例を廢止する手續を執られたる旨の要求あり各閣僚ともこれを承認して即日廢止の手續を執ることに決定した後杉山陸相より詳細なる戰況報告あり更に廣田外相より九ヶ國條約會議の經過報告があつて午後零時廿分散會した

戰況報告、豫算審議承認

【二・二七】十九日の定例閣議は午前十時卅分開會近衛首相以下各閣僚出席(馬場内相缺席)まづ杉山陸相より大本營問題に關し重要な發言あり次いで戰況に關し

上海方面では我が軍は目下福山、常熟を攻撃中である、また崑山より進出せる部隊は十九日中に蘇州の城外に達する見込みである去る十月廿三日の總攻撃以來支那軍の戰場に遺棄せる屍體は八萬一千餘に上り死傷者總數は恐らく卅萬以上に上るものと思ふ
旨の報告あり次いで賀展閣相より來る廿六日の閣議に於て昭和十三年度豫算の檢討を行ひたい旨を述べ各閣僚の承認を得午後散會した

大本營

大本營設置準備

▲戰時大本營條例廢止 【二・二七】支那事變の進展に伴ひ軍令に依る大本營を設置することに於て明治卅六年に公布された勅令に依る戰時大本營條例は十六

日の定例閣議に於て陸海軍大臣の要求に基きこれを廢止することに決定した、依て政府は即日右戰時大本營條例廢止の件を上奏御裁可を仰いだが同條例廢止の理由は左の如くである
今次支那事變戰局の發展に伴ひ帝國としては斷乎たる態度を執ることが必要となつた、仍て明治四十年に制定された軍令に依り純粹の統帥に基く大本營を設置する、從つて明治卅六年に公布された勅令第二百九十三號戰時大本營條例はこれを廢止する

▲首相は當時參畫に決定 【二・二七】今回設置される大本營は純然たる統帥權に基き新軍令に依り設置されるのであるが之と同時に右大本營と行政部たる内閣の連絡を圓滑ならしめることは戰果の達成と戰局の收拾等の見地から必要缺く可からざるものである爲軍部並びに政府當局間に於ても此點に就ては篤と研究が進められた結果今次大本營に於ては首相は如上の見地から當時大本營に參畫して陸海軍大臣と共に内閣との連絡に當ることとなつた、而して右連絡に就ては十六日の閣議の席上某閣僚から質問が行はれ軍部大臣が右の如く首相が當時大本營に參畫する外大本營條例は必要に應じ關係閣僚と打合せを行ふ方法をとる等所謂御前會議には特旨に依り近衛首相のみが出席するに至るものと拜察される

▲兩總長官殿下御參内 【二・二七】 閑院參謀總長官、伏見軍令部總長官兩殿下には十七日午前十一時相前後して宮中に御參内御同列にて天皇陛下に拜謁仰付けられ御所管事項に關して内奉種々御下問に奉答の後同十一時半御退出遊ばされた

▲軍令書類上奏 【二・二七】 新軍令に依る大本營令に關しては十七日夜陸海軍より書類を以て上奏御裁可を仰いだ

書類を以て上奏御裁可を仰いだ

大本營令公布

【二・二七】十七日御允裁を了した大本營令(軍令第一號)並に戰時大本營條例廢止の件は十八日官報を以て公布された

▲大本營令全文 【二・二七】 大本營令は左の通り陸海軍から發表された
(陸海軍發表) 「戰時大本營條例は明治卅六年十二月廿八日勅令第二九三號を以て公布せられたものであるが今般大本營は戰時又は事變に際し必要に應じ設くることを得しむることに改められ「大本營令」として本十七日軍令第一號を以て制定施行を命ぜられた

朕大本營令を制定し之が施行を命ず
御名御璽
昭和十二年十一月十七日
海軍大臣 陸軍大臣

軍令第一號

▲大本營令
第一條 天皇の大勅下に最高の統帥部を置き之を大本營と稱す
大本營は戰時又は事變に際し必要に應じ之を置く
第二條 參謀總長及び軍令部總長は各其の幕僚に長として帷幄の機務に奉仕し作戰を參畫し終局の目的に達し陸海兩軍の策應協同を圖るを任とす
第三條 大本營の編制及び勤務は別に之を定む

▲舊條例と新令の相違點 【二・二七】 軍令第一號を以て施行を命ぜられた「大本營令」は從來の「戰時大本營條例」を勅令を以て廢止し新たに軍令で制定施行されたものであるが其の相違點は左の如くである
一 從來勅令であつたものを軍令に改めたこと

一 從來の條例は「戰時大本營」となつてゐたが事變等に於ても設置し得るやう單に「大本營」としたこと
一 第一條は舊條例第一條に新たに後段第二項即ち「大本營は戰時又は事變に際し必要に應じ之を置く」と明記したること
一 第二條は行文中は舊條例の第三條のままであるが、舊條例中「軍令部總長」とあるを「軍令部總長」と字句の訂正をなしたること
一 第三條は舊條例の第二條、第四條、第五條に含まるゝものを悉く包含する如く大本營の編制及び勤務を別に定むるとしたること

大本營設置

【二・二七】 陸海軍では今次支那事變に對する統帥上の完備を期するため去る十七日制定された大本營令に基き十八日參謀總長軍令部總長兩宮殿下より大本營設置を奏請申上げたところ御裁可あらせられたので爾來編制中のところ廿日完了を見たので同日午後四時陸海軍省より左の通り發表した
(廿日午後四時陸海軍省發表)
本十一月廿日大本營を宮中に設置せられたり

▲大本營陸海軍當局談 【二・二七】 大本營設置に際し廿日午後四時大本營陸海軍報道部から左の如く大本營陸海軍部當局談が發表された

▲大本營設置に際して
今般支那事變に對處する爲大勅の下に大本營を設置せらるるは是れ今次事變の推移に鑑み長期作戰の覺悟を以て本格的に武力行使せんが爲統帥部を戰時態勢に移すを適當なりと認められたるに因るものなり
抑々大本營は大本營令明示の如く大勅の

下に於ける最高の統帥部にして陸海兩軍の統帥幕僚及び附屬諸機關を以て編成せられ帷幄の機務に委任し作戦を参畫し陸海兩軍の策應協同を圖るを以て本務とし陸海軍大臣亦軍政處理の爲所要の隨員を從へて大本營に在るものなり

即ち大本營の設置は専ら統帥大權の發動に基き平時統帥部と陸海軍省とに分掌せらるゝ統帥關係事項の處理を一元化するを本旨とする純然たる統帥の府にして之が設置に依り統帥と國務との職域、責任の分界に何等の變化を生ずるものに非ず巷間往々にして大本營は統帥國務統合の府なりとなし或は戦時内閣の前身なりと憶測するが如きものあるも之れ全く根據なき浮説にして今次の大本營設置の眞意に非らざること勿論なり、唯現下の如き狀況に及びては政戰調協の一致を期する爲大本營と内閣との連絡調協は特に緊密なるを要するを以て陸海軍大臣に當るの外大本營幕僚長と關係關係等とは必要に應じ隨時會同して隔意なき意見の交換を行ひ重要案件に就ては御前に會議を行はせらるゝが如き前例も亦採用せらるゝことあるべしと拜察せらる

今や皇軍は大本營の設置に依り最高統帥の陣容を整へられ茲に陸海兩軍緊密協同の態勢を以て更に運籌の卓絶と統帥の完璧とを期し全軍將兵亦一段の生氣を加へて出師目的の貫徹に邁進せんとする次第なり

▲幕僚に御訓示【二一〇】廿日大本營が設置されたので伏見海軍部幕僚長宮殿下には同日午後一時四十五分、閣院陸軍部幕僚長宮殿下には同三時四十分夫々幕僚部員を各部會議室に召集せしめられて大本營設置に伴ふ軍大御訓示を遊ばされた

▲帷幄廟議は東瀛之間【二〇九】大本營を宮中に御設置あらせられた大元帥陛下に於ける最高の統帥部にして陸海兩軍の統帥幕僚及び附屬諸機關を以て編成せられ帷幄の機務に委任し作戦を参畫し陸海兩軍の策應協同を圖るを以て本務とし陸海軍大臣亦軍政處理の爲所要の隨員を從へて大本營に在るものなり

下には閣院伏見兩幕僚長宮殿下を始め陸海軍大臣以下閣僚官を宮中に召され帷幄廟議を開かせる給ふことも再々あらせられ御由にて同會議は支障なき限り主として御殿之間を御使用の御豫定と承はる、此の御殿は東車寄の近く御苑に面し西側は全部ガラス戸で豪華な格天井のもと、壁や襖は麗雅な模様を描かれ額縁の繪畫と調和して床は百餘坪の床は寄木張りになつて居る御前會議の際にはシャンデリアの下正面中央の玉座を中心に諸員の議席がU字型に設けられると承はる、尙宮内省農倉西側宮殿に近き三階大膳頭室の隣に應接間二室が大本營陸海軍部の爲に設備される筈で此處では幕僚以下の控へに使用される模様である

【二〇九】大本營の設置に依り最高統帥の陣容を整へられ茲に陸海兩軍緊密協同の態勢を以て更に運籌の卓絶と統帥の完璧とを期し全軍將兵亦一段の生氣を加へて出師目的の貫徹に邁進せんとする次第なり

▲幕僚に御訓示【二一〇】廿日大本營が設置されたので伏見海軍部幕僚長宮殿下には同日午後一時四十五分、閣院陸軍部幕僚長宮殿下には同三時四十分夫々幕僚部員を各部會議室に召集せしめられて大本營設置に伴ふ軍大御訓示を遊ばされた

▲帷幄廟議は東瀛之間【二〇九】大本營を宮中に御設置あらせられた大元帥陛下に於ける最高

のを理由として寺内陸相の強硬なる反對に會ひ一時取止め宣戰布告後の四日即ち二月十一日に改めて大本營編成が下令せられ十三日に完結して日清戦争時代は不明であるが日露戦争では大本營の設立翌日長崎、佐世保、對馬、函館に戒嚴令が布かれ「臨戰地境と爲す」との勅令が發布された同年九月六日には東京及附近の郡部にも戒嚴令を施行軍隊が治安の任に當つたのは日清戦争當時の戦費は僅か二億四千七百萬五千五百八圓で日露戦争で約十五億二千三百廿一萬四千二百九圓に過ぎず今次支那事變の時時軍費費(華幣)幾ら來年三月末までの)廿五億四千八百六十萬圓に比すればまことに今昔の感に堪えないものがあり更に作戦地域の如きも一國對一國の戦争としては今次支那事變は世界戦史に前例を見ない廣漠さで大本營設立の歴史的意義はいよゝ深いものがある

【二〇九】大本營の設置に依り最高統帥の陣容を整へられ茲に陸海兩軍緊密協同の態勢を以て更に運籌の卓絶と統帥の完璧とを期し全軍將兵亦一段の生氣を加へて出師目的の貫徹に邁進せんとする次第なり

▲幕僚に御訓示【二一〇】廿日大本營が設置されたので伏見海軍部幕僚長宮殿下には同日午後一時四十五分、閣院陸軍部幕僚長宮殿下には同三時四十分夫々幕僚部員を各部會議室に召集せしめられて大本營設置に伴ふ軍大御訓示を遊ばされた

▲帷幄廟議は東瀛之間【二〇九】大本營を宮中に御設置あらせられた大元帥陛下に於ける最高

のを理由として寺内陸相の強硬なる反對に會ひ一時取止め宣戰布告後の四日即ち二月十一日に改めて大本營編成が下令せられ十三日に完結して日清戦争時代は不明であるが日露戦争では大本營の設立翌日長崎、佐世保、對馬、函館に戒嚴令が布かれ「臨戰地境と爲す」との勅令が發布された同年九月六日には東京及附近の郡部にも戒嚴令を施行軍隊が治安の任に當つたのは日清戦争當時の戦費は僅か二億四千七百萬五千五百八圓で日露戦争で約十五億二千三百廿一萬四千二百九圓に過ぎず今次支那事變の時時軍費費(華幣)幾ら來年三月末までの)廿五億四千八百六十萬圓に比すればまことに今昔の感に堪えないものがあり更に作戦地域の如きも一國對一國の戦争としては今次支那事變は世界戦史に前例を見ない廣漠さで大本營設立の歴史的意義はいよゝ深いものがある

【二〇九】大本營の設置に依り最高統帥の陣容を整へられ茲に陸海兩軍緊密協同の態勢を以て更に運籌の卓絶と統帥の完璧とを期し全軍將兵亦一段の生氣を加へて出師目的の貫徹に邁進せんとする次第なり

▲幕僚に御訓示【二一〇】廿日大本營が設置されたので伏見海軍部幕僚長宮殿下には同日午後一時四十五分、閣院陸軍部幕僚長宮殿下には同三時四十分夫々幕僚部員を各部會議室に召集せしめられて大本營設置に伴ふ軍大御訓示を遊ばされた

▲帷幄廟議は東瀛之間【二〇九】大本營を宮中に御設置あらせられた大元帥陛下に於ける最高

のを理由として寺内陸相の強硬なる反對に會ひ一時取止め宣戰布告後の四日即ち二月十一日に改めて大本營編成が下令せられ十三日に完結して日清戦争時代は不明であるが日露戦争では大本營の設立翌日長崎、佐世保、對馬、函館に戒嚴令が布かれ「臨戰地境と爲す」との勅令が發布された同年九月六日には東京及附近の郡部にも戒嚴令を施行軍隊が治安の任に當つたのは日清戦争當時の戦費は僅か二億四千七百萬五千五百八圓で日露戦争で約十五億二千三百廿一萬四千二百九圓に過ぎず今次支那事變の時時軍費費(華幣)幾ら來年三月末までの)廿五億四千八百六十萬圓に比すればまことに今昔の感に堪えないものがあり更に作戦地域の如きも一國對一國の戦争としては今次支那事變は世界戦史に前例を見ない廣漠さで大本營設立の歴史的意義はいよゝ深いものがある

【二〇九】大本營の設置に依り最高統帥の陣容を整へられ茲に陸海兩軍緊密協同の態勢を以て更に運籌の卓絶と統帥の完璧とを期し全軍將兵亦一段の生氣を加へて出師目的の貫徹に邁進せんとする次第なり

▲幕僚に御訓示【二一〇】廿日大本營が設置されたので伏見海軍部幕僚長宮殿下には同日午後一時四十五分、閣院陸軍部幕僚長宮殿下には同三時四十分夫々幕僚部員を各部會議室に召集せしめられて大本營設置に伴ふ軍大御訓示を遊ばされた

▲帷幄廟議は東瀛之間【二〇九】大本營を宮中に御設置あらせられた大元帥陛下に於ける最高

のを理由として寺内陸相の強硬なる反對に會ひ一時取止め宣戰布告後の四日即ち二月十一日に改めて大本營編成が下令せられ十三日に完結して日清戦争時代は不明であるが日露戦争では大本營の設立翌日長崎、佐世保、對馬、函館に戒嚴令が布かれ「臨戰地境と爲す」との勅令が發布された同年九月六日には東京及附近の郡部にも戒嚴令を施行軍隊が治安の任に當つたのは日清戦争當時の戦費は僅か二億四千七百萬五千五百八圓で日露戦争で約十五億二千三百廿一萬四千二百九圓に過ぎず今次支那事變の時時軍費費(華幣)幾ら來年三月末までの)廿五億四千八百六十萬圓に比すればまことに今昔の感に堪えないものがあり更に作戦地域の如きも一國對一國の戦争としては今次支那事變は世界戦史に前例を見ない廣漠さで大本營設立の歴史的意義はいよゝ深いものがある

内閣参議

第一回會同

【二〇九】大本營の設置に依り最高統帥の陣容を整へられ茲に陸海兩軍緊密協同の態勢を以て更に運籌の卓絶と統帥の完璧とを期し全軍將兵亦一段の生氣を加へて出師目的の貫徹に邁進せんとする次第なり

▲幕僚に御訓示【二一〇】廿日大本營が設置されたので伏見海軍部幕僚長宮殿下には同日午後一時四十五分、閣院陸軍部幕僚長宮殿下には同三時四十分夫々幕僚部員を各部會議室に召集せしめられて大本營設置に伴ふ軍大御訓示を遊ばされた

▲帷幄廟議は東瀛之間【二〇九】大本營を宮中に御設置あらせられた大元帥陛下に於ける最高

第二回會同

【二〇九】大本營の設置に依り最高統帥の陣容を整へられ茲に陸海兩軍緊密協同の態勢を以て更に運籌の卓絶と統帥の完璧とを期し全軍將兵亦一段の生氣を加へて出師目的の貫徹に邁進せんとする次第なり

▲幕僚に御訓示【二一〇】廿日大本營が設置されたので伏見海軍部幕僚長宮殿下には同日午後一時四十五分、閣院陸軍部幕僚長宮殿下には同三時四十分夫々幕僚部員を各部會議室に召集せしめられて大本營設置に伴ふ軍大御訓示を遊ばされた

▲帷幄廟議は東瀛之間【二〇九】大本營を宮中に御設置あらせられた大元帥陛下に於ける最高

物價委員會

答申案決定

【二・三】臨時物價對策委員會の鐵、石炭、運賃、動力及び生活必需品に關する各小委員會は過般來各部門に就て夫々審議を進めてきたが何れも答申案の作成を見たので政府は十二日午後二時より首相官邸に總會を開催會長近衛首相、副會長賀屋藏相、有馬農相、吉野商相を始め各委員並びに幹事出席し委員長小川郷太郎(鐵)井坂孝(石炭、動力及び運賃)大口喜六(生活必需品)の三氏より小委員會の結果報告あり、別項の如き答申案を何れも可決して同日四時散會した、之にて臨時物價對策委員會は去る五月林内閣當時設置されて以來始めて答申案の決定を見た譯であるが政府に於ては時局の推移を見た上更に必要に應じて第二の諮問案を出すことになつて居りそれ迄同委員會としては當分待機状態に入ることになつた

答申案内容

【二・三】十二日の臨時物價對策委員會において決定した答申内容左の通り

生活必需品に關する應急對策

▲生活必需品に關する應急對策 答申案要綱 第一 生活必需品に關してはその根本に遡り慎重考究を重ね恒久的具體策を樹立するは素より必要なりと雖もこの際取敢へず應急策として左の諸方策を實施せられんことを望む

一 物資の消費調整に付速に具體的方策を講ずべし

二 生活必需品の生産供給に遺憾なきを期する方策を講ずべし

三 各種組合團體等の價格協定を適正ならしむる方策を講ずべし

四 重要商品の價格公定制度に付充分考究するの要あるべし

五 物資供給の調整に關し必要なる限度を政府に與ふるの要あるべし

六 輸入抑制策の實施に當りては物價に對する影響に付充分考慮すべし

七 配給組織改善の具體的方策を講ず可し

八 通貨の膨脹による物價騰貴の弊害を回避すべし

第二 此の際日米の販賣に對しても暴利取締を考慮せられ度きこと

▲鐵に關する答申案要綱 第一 恒久策

鐵鋼價格が費用原則に基く規準を著るしく懸け離れて騰溢したるときは政府は製鐵事業法、重要産業統制法又は暴利取締令に依り是正せざるべからずと雖も尙事前に於て統制を行ふを要す、我國の如き鐵の供給不足を告ぐる國に於ては鐵鋼生産擴充と原料確保に依り速かに自給自足を圖ること

第二 應急對策 策鐵鋼供給の均衡を圖り旁々思惑の抑制をなすこと、これが爲には鐵鋼統制委員會を設けて供給を監督指導せしむること

第三 戰時對策 應急對策を強化するを以て中軸とし戰時に於て發生すべき諸事態に對應して機宜の方策を樹つべきものとす從つて鐵鋼統制委員會を設けて臨機處置を迅速に決定せしむるため委員會に相當廣泛なる権限を附與するの要あるべし

▲石炭に關する答申案要綱 一 本年度の需要見積五千三百萬噸に對し五ヶ年の昭和十六年度に於ては約二千萬噸の需要増加を豫想されるがこれに對する供給は内地炭の増産を主とし且つ内地と領土及び滿洲國の三者間の需給調整に依つて達成し得る見込、但し内地炭増産には技術者及び労働者の

補給、輸送設備完備を前提條件とするが故にこの點に關し政府の善處を要望する

一 石炭の市價昂騰が特に度を越ゆる場合の取締を考慮の必要あり

一 石炭配給に關し全體的統一的制度確立し居らざるを遺憾とす、石炭聯合會をしてその合理的調整を達成せしめるためアウトサイダー統制に關し政府の支援を必要とす、また石炭販賣合理化に關する昭和一炭會社の功績の大なるを認むるが、一方「トラス」の弊に陥らざる様政府の監督を要す

一 將來の石炭需給調整の爲めには更に樺太封鎖炭田の開発と昭和石炭、日滿商事兩會社の關係緊密化による日滿一態の調整策樹立に關し政府の考慮を要す

▲運賃に關する答申案要綱 一 海運 海運運賃昂騰の對策としては政府、海運業者並に荷主團體協力して船腹使用の趨勢を洞察しこれに適應する船舶の配置を充實且つ合理的ならしめ一面船腹の利用率を効果的ならしむると共に他面船腹の思惑を抑制すること、此の際特に政府當局に希望することは船舶に關する各省行政の改善に眞摯の考慮を與ふることなり

一 鐵道 省線が貨價値上げを爲さざることは幸なり、然れ共増草値上げ、郵便料金値上げについて見るも若しこれ等が民間事業なりせば一舉三割以上の値上げを斷行すること絶對に不可能なり、政府のこの種の行動は一般業界に潜在的脅威を與へつゝあるを以て此の際省線が一般値上げを斷行せざることを何等かの機會に聲明すること

一 小運賃 小運送の經費及び料金は物價に對して直接間接に少からず影響あり政府當業者共に此の點に留意しその

組織を改善すること

▲動力問題に關する答申案要綱 一 京濱、名古屋、阪神の三大工業地帯に於ける動力率は概して妥當なり

一 三大工業地帯の料率は均一の規準にあること最も望ましくもこれが不可能ならば少くとも同一地帯に於ける料率は均一の基準に據ること絕對なり

一 動力料 不同の不公平に對する弊害を除去するため大量の電力に對しても料率を公定とすべし、若しこれが不可能ならば監督官廳は特約料率認可に當り豫め一定の基準を定めて弊害を防止すること

一 發電設備 是完成迄に數年を要したる需要の増進は時に豫測し難き躍進を爲すことあるべきを以て電力業者は電源開發に油斷すべからざるを同時に政府も極力これを援助獎勵すること

▲米内海相奏上【二・二五】 米内海相は十五日午後二時十五分官邸に參内天皇陛下に拜謁仰付られ所管事項に關して委曲奏上種々御下問に奉答の後退下した

▲杉上陸相奏上【二・二七】 杉山陸相は十七日午後四時十六分參内天皇陛下に拜謁仰付られ所管事項を奏上種々御下問に奉答して同五時廿五分退下した

▲伊澤氏首相訪問【二・二九】 貴族院議員伊澤多喜男氏は十一日午前九時廿五分私邸に近衛首相を訪問種々要談を遂げた

▲首相同窓と懇談【二・二二】 近衛首相は十一日午後八時から赤坂新坂町の木戸文相私邸に於て學藝院時代の同窓と會合して懇談を遂げた當夜は近衛首相、木戸文相、有馬農相を始め岡部子、磯田子、原田男其他諸氏が出席十一時過ぎ散會したが右會合は從來毎月一回宛開かれてゐたものである

▲一宮海軍大臣官相訪問【二・二二】 海軍政務次官一宮房次郎氏は十二日午後五時私邸に近衛首相を訪問上海東亞同文書院の被害状況並にその善後處置其他に就いて要談を遂げ同廿分退去した

▲三首相相と要談【二・二三】 十三日午後一時政府側と議會振盪委員との懇談會後廣田外相、杉山陸相及永井遞相は首相官邸に居残り近衛首相と會見要談を遂げた

▲藏相首相と要談【二・二五】 賀屋藏相は十五日午後二時五分首相官邸に近衛首相を訪問種々要談を遂げた

▲文相首相訪問【二・二五】 木戸文相は十五日午後四時十分首相官邸に近衛首相を訪問要談した

▲遞相農相要談【二・二五】 永井遞相は十五日午前十一時農相官邸に有馬農相を訪問し電力國家管理案に關する電力調査會の經過を報告し農村電化問題に就て協議の後時局問題に就いても種々要談して正午辭去した

▲瀨企畫院總裁官相訪問【二・二二】 瀨企畫院總裁は十一日午前九時卅五分永田町の私邸に近衛首相を訪問折柄伊澤多喜男氏と會見中であつた首相と別室で會見時局に關し種々要談同九時五十三分辭去した

▲伊澤氏首相訪問【二・二九】 貴族院議員伊澤多喜男氏は十一日午前九時廿五分私邸に近衛首相を訪問種々要談を遂げた

▲首相同窓と懇談【二・二二】 近衛首相は十一日午後八時から赤坂新坂町の木戸文相私邸に於て學藝院時代の同窓と會合して懇談を遂げた當夜は近衛首相、木戸文相、有馬農相を始め岡部子、磯田子、原田男其他諸氏が出席十一時過ぎ散會したが右會合は從來毎月一回宛開かれてゐたものである

▲一宮海軍大臣官相訪問【二・二二】 海軍政務次官一宮房次郎氏は十二日午後五時私邸に近衛首相を訪問上海東亞同文書院の被害状況並にその善後處置其他に就いて要談を遂げ同廿分退去した

▲三首相相と要談【二・二三】 十三日午後一時政府側と議會振盪委員との懇談會後廣田外相、杉山陸相及永井遞相は首相官邸に居残り近衛首相と會見要談を遂げた

▲藏相首相と要談【二・二五】 賀屋藏相は十五日午後二時五分首相官邸に近衛首相を訪問種々要談を遂げた

▲文相首相訪問【二・二五】 木戸文相は十五日午後四時十分首相官邸に近衛首相を訪問要談した

▲遞相農相要談【二・二五】 永井遞相は十五日午前十一時農相官邸に有馬農相を訪問し電力國家管理案に關する電力調査會の經過を報告し農村電化問題に就て協議の後時局問題に就いても種々要談して正午辭去した

▲瀨企畫院總裁官相訪問【二・二二】 瀨企畫院總裁は十一日午前九時卅五分永田町の私邸に近衛首相を訪問折柄伊澤多喜男氏と會見中であつた首相と別室で會見時局に關し種々要談同九時五十三分辭去した

▲伊澤氏首相訪問【二・二九】 貴族院議員伊澤多喜男氏は十一日午前九時廿五分私邸に近衛首相を訪問種々要談を遂げた

▲首相同窓と懇談【二・二二】 近衛首相は十一日午後八時から赤坂新坂町の木戸文相私邸に於て學藝院時代の同窓と會合して懇談を遂げた當夜は近衛首相、木戸文相、有馬農相を始め岡部子、磯田子、原田男其他諸氏が出席十一時過ぎ散會したが右會合は從來毎月一回宛開かれてゐたものである

▲一宮海軍大臣官相訪問【二・二二】 海軍政務次官一宮房次郎氏は十二日午後五時私邸に近衛首相を訪問上海東亞同文書院の被害状況並にその善後處置其他に就いて要談を遂げ同廿分退去した

▲三首相相と要談【二・二三】 十三日午後一時政府側と議會振盪委員との懇談會後廣田外相、杉山陸相及永井遞相は首相官邸に居残り近衛首相と會見要談を遂げた

▲藏相首相と要談【二・二五】 賀屋藏相は十五日午後二時五分首相官邸に近衛首相を訪問種々要談を遂げた

▲文相首相訪問【二・二五】 木戸文相は十五日午後四時十分首相官邸に近衛首相を訪問要談した

▲遞相農相要談【二・二五】 永井遞相は十五日午前十一時農相官邸に有馬農相を訪問し電力國家管理案に關する電力調査會の經過を報告し農村電化問題に就て協議の後時局問題に就いても種々要談して正午辭去した

閣僚參内

▲米内海相奏上【二・二五】 米内海相は十五日午後二時十五分官邸に參内天皇陛下に拜謁仰付られ所管事項に關して委曲奏上種々御下問に奉答の後退下した

▲杉上陸相奏上【二・二七】 杉山陸相は十七日午後四時十六分參内天皇陛下に拜謁仰付られ所管事項を奏上種々御下問に奉答して同五時廿五分退下した

▲首相、外相奏上【二・二九】 近衛首相、廣田外相は十九日午後一時半相前後して官邸に參内個別に天皇陛下に拜謁仰付られ首相は一般政務に關し外相は外交經過に國際情勢に關し夫々奏上種々御下問に奉答の後退下した

往來

▲瀨企畫院總裁官相訪問【二・二二】 瀨企畫院總裁は十一日午前九時卅五分永田町の私邸に近衛首相を訪問折柄伊澤多喜男氏と會見中であつた首相と別室で會見時局に關し種々要談同九時五十三分辭去した

▲首相五葉會員招待【二・二六】近衛首相は十六日午後六時星ヶ岡茶寮に貴族院五葉會々員細川護立侯、安保清種男外十餘名を招き晩餐を俱にしつつ種々懇談した

▲加藤陸軍次官相訪問【二・二七】加藤陸軍政務次官は十七日午前九時廿分永田町の私邸に近衛首相を訪問時局に關し種々要談を遂げた

▲首相前文相を招く【二・二八】近衛首相は十八日正午に辭任退官した安井前文相を永田町の私邸に招き午餐を共にしてその勞を犒つた

▲宮相京都へ【二・二八】松平宮相は故久邇宮多嘉王殿下十五日祭に参列のため十八日午前九時東京驛發京都に赴いた

▲濠總裁官相訪問【二・二九】濠企畫院總裁は二十日午前十時半私邸に近衛首相を訪問所管事項に關し諸般の報告をなし同十一時辭去した

▲結城日銀總裁官相訪問【二・二九】結城日銀總裁は二十日午前九時四十分永田町の私邸に近衛首相を訪問最近の經濟事情並に北支經濟開發に伴ふ資金問題等につき種々説明し同十時半辭去した

▲永井遞相燈臺視察【二・三〇】永井遞相は二十日午前九時横濱に赴き燈臺局を視察し更に三浦半島の劍埼燈臺を視察夕刻歸京した

法令公布

- ▲十一月
 - 一 南洋群島臨時資金調整令
 - ▲十三日
 - 一 日土貿易協定に關する件
 - ▲十七日
 - 一 海軍軍醫學校令中改正の件
 - 一 商工部内臨時職員設置中改正の件

一 朝鮮總督府癩瘰癧疥所官制中改正の件

▲十八日

- 一 戰時大本營條例廢止の件
- 一 朝鮮總督府官制中改正の件
- 一 朝鮮總督府地方官々制中改正の件
- 一 防空法朝鮮施行令
- 一 朝鮮防空委員會令

▲廿日

- 一 都市計畫委員會官制中改正の件

消息

▲東郷駐獨大使參内【二・二六】駐獨大使に親任された東郷茂徳特命全權大使は近く赴任することになったが十六日午前十時卅分參内中風風聞に於て天皇陛下に拜謁仰付られた終つて夫人同伴皇后陛下に拜謁を賜はり更に大使は賢所參拜を仰付られた

▲駐佛武官派少將歸國【二・二七】パリの帝國大使館付陸軍武官派出張一少將は十七日午後二時廿分パリを出發米國經由歸國の途に就いた

▲谷駐獨公使歸國【二・二七】ウイーン駐獨帝國公使谷正之氏は十七日夫人同伴ウイーンを出發歸國の途に就いた、ウイーン停車場にはミクラス大統領夫人、シニツト外務次官以下政府高官外交官等多數が見送つた

▲濠洲名譽領事に勳章御贈與【二・二八】畏き過りでは、メルボルン駐在の帝國名譽領事デヴィッド・ヨーク・サイム氏及び同副領事ビー・ジニー・ブラック氏に對し日濠通商の伸暢並親善關係増進に著功したる功を嘉せられ十八日左の如く勳章御贈與の御沙汰があつた

「メルボルン」駐在帝國名譽領事英國人
デヴィッド・ヨーク・サイム

贈與勳四等瑞寶章
在「メルボルン」帝國名譽領事館勤務名譽副領事英國人
ビー・ジニー・ブラック

贈與勳六等單光旭日章
▲シヤム公使信任狀捧呈【二・二二】暹羅國特命全權公使ビヤ・シー・セナ氏は十一日午前十時卅分稻葉式部官の迎引にて宮中に參内風風聞において天皇陛下に謁見仰付けられ信任狀並に前任公使の解任狀を捧呈した公使は更に夫人同伴伺間に參進皇后陛下に謁見仰付けられ敬意を表し奉つた

▲英大使外相訪問【二・二五】クレイギー駐日英國大使は十五日午前十時外務省に廣田外相を訪問要談を遂げ同十五時五十分辭去した

▲英大使外務次官訪問【二・二六】駐日英國大使クレイギー氏は十九日午後二時四十分外務省に堀内次官を訪問し約二時間に亘り要談の後午後四時四十分辭去した

▲英參事官南京へ【二・二〇】廿日外務省着電に依れば駐支英國參事官マッキロツプ氏は十九日上海發南京に向つたが右は英國大使館の漢口移轉問題の準備のためである

▲米大使外相訪問【二・二〇】駐日米國大使クルー氏は目下赴任に際し來朝の土耳古駐米大使マクアレー氏を同伴廿日午前十時四十七分外務省に廣田外相を訪問要談を遂げ午後零時十七分辭去した

▲元獨首相入洛【二・二四】來朝中の元獨逸首相ハンス・ルッター博士は十四日午前十一時卅六分京車で入洛都ホテルに少憩の後市內吉田下ドイツ文化研究所その他を訪問したが當分同ホテルに滞在各方面を觀光する

▲伊大使外務次官訪問【二・二三】アウリツチ駐日伊大使は十二日午前九時五十分外務省に堀内次官を訪問しブリュッセル會議に關し情報交換し種々要談を遂げて同十四日四十七分辭去した

▲伯國大使ウエローター説明【二・二三】駐日伯國大使ウエローター氏は十二日午後三時卅分外務省に廣田外相を訪問伯國獨裁政權の樹立に關し今次の政權強化は國內共產主義の害毒を掃拭するの目的にある旨を説明して諒解を求め種々要談の後同四時半辭去したが同大使は右説明を詳記した口上書を提出した

一般問題

日伯關係軌道に乗る

【二・二三】十三日某有力筋入電によればブラジル國ヴァルガス大統領のクーデターと今後の對日感情に對する觀測は大要左の如きもので日伯兩國關係は愈々軌道に乗るものと樂觀されてゐる、即ち豫て蘇聯の南米赤化工作はブラジルにも伸び大統領選挙の際に乗じて共產黨の暗躍は頗みに活潑となつたのでヴァルガス大統領は重大決意の下に戰時戒嚴令下のクーデターを斷行一九三四年制定の憲法を放棄し改めて新憲法を草案してこれを人民投票に問ふ旨を宣言され、新憲法によれば上下兩院は廢止されこれを一院制とし聯邦各州及び市郡の立法機關を解散し廣範なる國家經濟諮詢會議を創設中央集權を一層強化しヴァルガス政府の權限を強力ならしめるものである、尙このクーデターは表面中央集權による國粹的色彩の強化確立、共產黨彈壓、綱紀肅正等を標榜するがその真意はヴァルガス政權の延長にあり、今回の政綱によりヴァルガス氏は今後更に八年間をブラジル元首として馳令するは必然である、又ヴァルガス

氏は從來親日家をもつて目され前年の我が移民全盛時代を興へた人であり經濟使節の來朝も氏の計畫によるものと傳へる、最近同氏はコーヒーその他主要農産物の輸出税引下げを斷行したこれにより兩國貿易は更に飛躍的な發展をなすものと見られ我國の本年度輸入の如きは一年に比して二十倍以上に達し日本よりの輸出の如きもまた五倍以上に達せんとしてゐる、従つて何れにするも今次のクーデターは兩國親善關係に一層の拍車を加へるものと頗る期待される

フランコ政權承認決定

▲カステイロ氏外務次官訪問【二・二四】帝國政府は近くスペインに於ける反政府革命派のフランコ政權を正式承認するに決定目下一切の準備手續が進捗中であるが終始フランコ政權の麾下に參じ日本に暗止まつて活躍中の元帥戸總領事カステイロ氏はフランコ政權を代表して十九日午前十一時外務省に堀内次官を訪問しフランコ政權を日本が正式承認するについで準備手續につき要談約四十分にして辭去した

▲革命政權放送 サラマンカ【二・二六】スペイン革命政權は十六日ラヂオを通じて日本政府は近く革命政權を正式承認する意向である旨發表した

▲英國驚かず ロンドン【二・二六】帝國政府のフランコ新政權承認は日獨伊三國防共協定の論理的歸結としてロンドン政界でも別段意外の色を示さず英國自身もフランコ政權との間に通商交渉使節派遣其他事實上承認に均し處置を採つてゐる有様で唯輿論を憚り形式を整へることは避けてゐるに過ぎない、一方フランコ政府も帝國政府に依り近くフランコ政權を承認するとの見られ列國のスペイン新政權承認は今や唯時日の問題と見られる

に至つた

▲米國も驚かず ワシントン【二一八】帝國政府が近くスペイン新政府を承認するとの報道は當然の成行としてワシントン政界でも別段驚愕の色を示してゐない但し防共プロックが漸次強化される結果世界平和を脅威し民主主義國の平和的諸成果を破壊することを憂慮してゐる向きが多い

日ソ漁業條約調印督促

【二一九】十五日夕刻外務省への公電に依れば西駐蘇大使館參事官は十三日カズロフスキー極東部長を訪問昨年の改訂漁業條約正式調印方に關して蘇聯政府に督促を試みた、即ち西參事官は暫定協定の期限も後一ヶ月餘となつた際長期條約締結は兩國政府の義務と思考する

と述べたに對しカズロフスキー氏は漁業條約問題に關しては未だ何ら政府の指令を受けてゐない故何とも御返答する權限を待つてゐない

と答へ西參事官は

日、蘇兩國間に漁業問題に關する長期條約を締結することは兩國間の紛争を回避するには最善の處置でありソ聯側が意をこの點に置き早速善處することは國際平和を常に唱導するソ聯の義務である

とソ聯の反省を要望するところあつたがこれに對しカズロフスキー氏は別言を繰返すのみで何ら誠意の認むべきものなくソ聯側がかゝる態度では我方としてはポーツマス條約に基いて自由出漁の斷乎たる態度で臨むの他なきに到るやも計られずソ聯の態度は誠に遺憾至極であるとして當局は頗る不満の色を示して居る

▲漁業條約交渉好轉 モスクワ【二二〇】モスクワ駐劄帝國大使電光葵氏廿日ソソト外務人民委員部にストモニアコフ次

長を訪問懸案の日ソ漁業條約の正式調印方を督促した、ソヴェト政府は從來言を左右にして遷延策をとつてゐたが二十日の會見によつて交渉は好轉して來た模様である

ソ聯船隻を不法射撃

【二二〇】今夏以來頻々として惹起されたソ聯官憲の我漁船の不法拿捕は九月下旬五十餘隻の大量釋放によつて一時解決を見たかの情勢にあつたがその後の調査によれば慶尚北道の大榮丸及び榮徳丸がなほボシエツト方面に拘留中なること判明し大榮丸の乗組員中四名はソ聯官憲の不法射撃のため即死を遂げたことが確實視されるに至つたので總督府外務部では外務省を通じて重ねてソ聯側に嚴重抗議を提出抑留邦人の即時釋放を要求することゝなつた

ソ聯在任朝鮮人を壓迫

【二二一】京城某所に達した情報によれば過般來南部ウッリ地方に於て行はれつゝあるソ聯在任朝鮮人二十萬の強制移住はその規模の大なると處置の慘酷なる事は恰もスペイン、支那兩事變に世界の視聽を集めてゐるその好機を利用して行つてゐる關係上列國の注意を惹くに至らぬが悲慘なる我が朝鮮人同胞は冷然たる銃劍監視の下に囚人の如く隔遠不毛の地に追はれつゝあり、十月月初に既にその第一期である大々的の移送が完了し近くその第二期たる沿海州より朝鮮人の徹底的追放が行はれやうとしてゐる、第一期移送人員は約十二萬人で鐵道線以南南部ウッリ地方は九分通り完了しウラジ

オ市中の如きは一名の朝鮮人の姿も見受けられない、確聞する所によると移住地ボシエツト區域は僅少の整理員を残留せしめたのみで完全に移住を終了したとの事である

沿海州鮮人の強制移住も抗議

【二二二】西駐ソ大使館參事官は十三日ソ聯漁業條約の調印促進に就てカズロフスキー極東部長を訪問したが、更に十四日再度訪問し極東地方在住二十萬の朝鮮人をソ聯官憲が強制的に移住せしめてゐる問題に關して

最近沿海州地方の鮮人を大量的にトルキスタン地方に強制的に移住せしめてゐるが同朝鮮人の國籍は日本側にあつてソ聯官憲が專斷的にかゝる移住を強制することは日ソ間の基本條約第四條(居住往來の自由)の規定に鑑み許さぬ

と述べ嚴重抗議を申し出たが之に對しカズロフスキー氏は言を左右に託して確答を與へなかつた旨の公電を寄せ來つた

照風丸にソ聯の挑戰的行動

【二二三】沿海州におけるソ聯の態度は最近頗る對日挑戰的となつて沿海警備のため十一日午前十一時頃カモワ燈臺十一裡附近を進航中の朝鮮總督府監視船照風丸に對しソ聯監視船が二十裡以上のスピードで追跡挑戰的態度を明白に現したの照風丸も戦闘準備を開始するとともに清津某所にこの旨を無電で報告某所より萬一の場合には斷乎たる處置をとるべしとの命を受け不氣味な符機を暫し續けたがソ聯監視船はフルケル島の方へその艦引揚げこれに代つて機關銃二基を裝備した戦闘機が現はれてマスト摺れに威嚇飛行を行つて飛び去つた照風丸は十二日清津に引揚げ目下關係方面と打合せ中である

ソ聯極東問題に留意

パリ【二二四】フランス右翼系新聞ジユール紙は十九日の紙上ソヴェト聯邦の對歐洲政策轉換を論じ次の如く報道してゐる

スターリンは歐洲に對する關心を著しく失ひ専ら極東問題に意を用ひてゐるようだが、一部ではソヴェト聯邦政府はソ佛相互援助條約以下歐洲各國との間に締結した諸條約を破棄するかも知れぬと傳へられてゐる、又シベリア方面を旅行した人の話によれば同方面では日ソ戰爭は不可避だとの意見が大部分を占めてゐる

防共協定

伯國外相不参加言明
リオデジャネーロ【二二五】今回の政變により獨裁制を樹立したブラジルは日獨伊防共協定に参加するのではないかと噂が頗りに傳へられるがブランドン外相は十三日記者(推名通信員)の質問に答へる右風説を否定左の如く言明した

ブラジルの協定はされぬの國よりも防共協定参加を後慮されてゐない、又同協定参加問題をこれ迄考慮したこともない、但し外相は將來協定に参加するかどうかといふことは今斷言出來ないと言つて居る輿論の一部も防共運動が世界的風潮である限りこの際ブラジルが米洲諸國に率先して該協定に参加することが將來の國際政局に善處する所以だと主張して居るから政情の決定的安定を俟つて該協定に参加する可能性は相當ある様である

スウイス大統領不参加言明

ベルヌ【二二六】スウイス大統領キツゼツベル・モッタ博士は十四日午前ベルヌの外交政策協會大會の席上スウイス政府は防共協定に参加する意向はない旨左の如く言明した

ト擧造でスウイス政府は防共協定に参加する意向は全く無い

佛上院議員の防共協定觀

パリ【二二七】フランス共和左派上院議員アンリ・ペランジエ氏は十七日パリに於て時局に關する一場の演説を試み日獨伊三國協定に對抗するためフランスは米國の援助を確保すべきであると力説して左の如く述べた

フランス政府が對米戰債の支拂を停止して居るのは良くない、日獨伊三國同盟は他國領土征服の目的を遂行するに當りフランスを先づ犠牲の對象とすであらうからこの場合米國の援助を確保することが必要であると考へる、従つてフランスは米國の感情を害するが如き行爲は出來るだけ避けたい方がよい極東の情勢については日支紛争の例に見るも明かな通り海南島及び佛領印度支那の將來は安全と云ひ難く暹羅はヒットラー主義を鼓吹され日本に友好的であり常備軍を十萬に増強した、日獨伊三國政策の目的は日本はシंगाポールからカムチャツカに至る黃色人種帝國を建設せんとしてドイツは中歐にドイツ帝國を建設せんとしてイタリアは地中海にローマ帝國を建設せんとするにある

▲英、暹羅の援助を否定 パリ【二二七】フランス上院議員アンリ・ペランジエ氏が十七日日獨伊三國協定に備へて米佛の接近を強調する旨の演説を行つたことは時節柄各方面の注目する所となつてゐるがパリの英國側權政府では右演説に就中暹羅に關する部分は全く事實に反するとして左の如く理由を擧げてゐる

一 暹羅の軍隊は近代兵器裝備に於て非常に遅れてゐる
一 日本暹羅兩國間には未だ何等同盟關係は存在しない
一 暹羅政府は嚴正中立を標榜してゐる

一 暹羅がトラに運河を作つて日本艦隊のシンガポール作戦を助けるとの噂があるがこれは全然實現の可能性がない

フオクスウィルト紙論評
ベルリン【二】週刊ドイツ紙「フオクスウィルト」紙は十九日の紙上で日獨伊防共協定の意義を左の如く論じて居る

日獨伊防共協定を以て英佛に對立するものとする宣傳は英國をソヴェトへ接近せしめんとする一部反獨語國の奸策である。三國防共協定は各自の政治的性格を保持せんとする防禦的陣營であつてこの點英米佛のデモクラシー三國協定と同様だ、英國にはこの防禦協定は英國の傳統的政策たる勢力均衡を妨害するとの意見もあるが大戦前及び大戦後の經驗に徴するに於ては勢力均衡の政策は既に存続の意義を失つて居り今更之を復活するなど、極くは滑稽である

的とするものでなく寧ろ民主主義プロツク即ち英米佛の一團に對抗する目的を有するとなすのは巴むを得ないだらう、兎も角昨年の日獨伊防共協定に異議を申込まなかつたソ聯が今回イタリアに向つて非友誼的と抗議したのは伊ソ兩國間に友好不可侵條約が締結されてゐる事實から來たのだらうが對伊抗議はソ聯自身によつては頗る不利なものである、蓋しソ聯は之によつてソ聯自身と第三インターの行動の間に差違のないことを告白したこととなるからである、即ち從來兩者の行動は全然別個のもので主張したソ聯が、ソ聯自身に對する脅威は即ちソ聯自身に對する脅威だとしたのは正に論理の破綻を曝露せるものと言ふべきである

滿洲國使節

各方面に寄附【二】 滿洲國總理張景惠氏は隨員を伴ひ十一月九日午前明治神宮に參拜治外法權擴張して日滿親善いよいよ尚きを奉告したのも靖國神社に參拜、滿洲國建設のため登き人柱となつた我が將兵の英雄に感謝の意を捧げ更に對滿事務局を訪問、次いで樞密院に平沼議長を、續いて賀屋藏相、永井總相、大谷拓相をそれ／＼本省に、松平貴族院議長小山衆議院議長を官舎に歴訪して十一時五十分一日帝國ホテルに引上げ直ちに禮裝に威儀を正して正午參内天皇陛下に謁見並びに御陪食の光榮に浴した

▲東京市記念品贈呈【二】 東京市では來朝中の滿洲國々務總領張景惠氏に對し十一月記念として花瓶一個を贈呈し隨員の十氏に菓子器一個宛を贈つた
▲横須賀の海軍病院見舞【二】 張滿洲國總理は總務次長神吉正一氏他十名と海軍省柳澤副官、外務省下田事務官の案

内で十二日午後零時卅分横須賀驛水交社に着官司令長官の午餐會に列した後横須賀海軍病院を訪問日支事變の戦傷病兵を親しく見舞ひ終つて軍艦山城を見學した

▲張總理の感謝放送【二】 張國務總理は十三日午後七時五十分A・Kのマイクを通じて日本國民並に故國滿洲國民に對し總務廳松本秘書官の通譯で治外法權擴張を厚謝し益々日滿親善の實をあげた意味を約十五分間に亘つて放送した
▲東京市社會事業費に寄附【二】 張國務總理は十三日午前庶務課長に東京市役所を訪問させ市の社會事業費に金一千圓を寄附した
▲陸軍病院見舞【二】 張國務總理は十四日午前十時牛込區若松町東京第一陸軍衛戍病院を訪問院長の案内で本館別館の病棟にある今次事變の白衣の勇士を慰問の上見舞金として金一封を贈つた
▲一行離京【二】 張國務總理一行は十五日午前九時東京驛發「燕」で離京した、驛頭に杉山陸相、米内海相、廣田外相、本庄大將、既滿洲國大使をはじめ知名の士二百餘名が一行を見送つたが張總理は離京に際して次の如きメッセジを發表した

余の滯京期間は極めて短かいものであつたが其の間恰も家庭に於て父母兄弟と談笑するが如き思ひの中に使命を果した得たことは最も欣快とする所である特に異き邊りに於かせられては深く我が滿洲國の上に大御心を垂れさせ給ふことを親しく拜し泰り胸に恐懼感激の極みである、懐しき東京を去るに臨んで日本帝國の武運の愈々長久ならんことを、國運の益々發展せられんことを祈り併せて我が滿洲國に對する餘らざる御援助を御願申上ぐる次第である
▲神宮參拜【二】 張國務總理は十六日

午前九時卅分外宮、内宮に參拜治外法權擴張につき滿洲國を代表して感謝の誠意を神前に奉告し午後一時廿七分省嶽山田驛發奈良に向つた、又五族代表滿洲國々民使節一行八名並に滿洲國日本林業視察團一行卅七名も兩宮に參拜せられ、奈良に向ひ奈良ホテルに投宿した

▲改修権原參拜【二】 古都に一夜を過した張滿洲國總理一行は十七日午前散傷御陵、櫻原神宮を參拜した後奈良に引返し午後一時五十分奈良陸軍病院に白衣の勇士を慰問し春日神社、大佛殿を巡拜大馬寄せに與じ同四時五十八分奈良驛發列車で京都に歸つた
▲桃山御陵參拜【二】 十七日夜入洛都ホテルに一泊した滿洲國總理張景惠氏は十八日午前御陵、乃木神社に參拜、午後は師團司令部、京都府廳、市役所、商工會議所を歴訪の後陸軍病院に傷病兵を慰問したが同夜は六時から京都ホテルに開催の府市共同主催の歡迎晩餐會に臨み十九日午前八時卅分京都驛發列車で大阪に向つた

▲大阪訪問【二】 滿洲國總理張景惠氏一行は十九日午前八時卅分京都驛發列車で來阪午前中師團、中部防衛司令部、府市、商工會議所等を訪問午後陸軍病院を慰問し同夜は新大阪ホテルに一泊した
▲滿洲國總理一行歸國【二】 張滿洲國總理一行十一名は廿一日午前八時張都ホテルを出發寶塚、康徳學院及び兵庫縣廳を訪問挨拶の後神戸港内第一突堤碇泊の日滿連絡船黒龍丸に乘込み岡田兵庫縣知事、村田商船社長、駒井徳三氏など首長多數の歡送聲に正午一路故國へ向つた、張總理は友邦を去るに當つて黒龍丸船上で左の如く語つた
今回の訪日は全く條約締結に對する答禮を意味するものであるが此の間各所において日本人より寄せられた愛情は

如何に滿洲を愛しその發展を期待するかを如實に示されたものであつて私としては只感激あるのみである、滿洲國の住民は未だ智識程度も低く十分日滿不可分の關係を認識するまでには至つて居ないが私は今回の訪日によつて眞に三千萬國民をしてこの真儀を知らしめるの必要を痛感した、滿洲國はとも廣く住民も僅少であつて優秀なる日本人の移住を切望してゐる、日本人の移住によつてこそ初めて滿洲國の産業開發と智識の向上を期待し得るのであつて滿洲政府としては十二分の便宜を圖る意圖を有してゐる

▲滿洲國民使節小串に見舞【二】 滿洲國々民使節團長穴澤喜壯次氏外七名は十三日午後三時内務省を訪問し小串嶺山の災害に對し深甚なる同情の意を表し見舞金として金一封を寄託して辭去した

國民使節

▲高石使節 ▲胡適と立憲演說 ニューヨーク【二】 國民使節として米國各地を遊覽中の高石眞五郎氏は十三日アスター・ホテルに於ける米國外交政策協會主催の午餐會に臨み席上同じ支那側の立場を宣傳する爲め訪米中の南京政府特使胡適博士との間に日支問題につき立憲演說を行つた右立憲演說は十三日午後一時四十五分、(日本時間十四日午前三時四十五分)開始され先づ高石使節は正義日本の立場を高唱して大要左の如く述べた

△私は米國へ來てから日本は支那と親善を欲してゐるなら何故支那をやつめるのかと云ふ質問を屢々受けるが表面安定してゐるやうで一度刺けば混亂を極めてゐる様な國に對しては往々少

マルル氏所論
ブリュッセル【二】 ル・ソワール紙は十一日の紙上にローラン・ド・マルル氏の日獨伊防共協定に關する論文を掲げてゐる、要旨左の通り
歐洲主要國の左翼連が三國協定を以て所謂三國同盟と見做してゐるのは當然であるが彼は同協定は單なる防共以外に何等か背後にあり萬一の場合は政治的軍事的同盟に變化するものだと言つてゐるがイタリヤ筋でも協定は重大なる政治的意義を有し萬一の場合は日獨伊二億の國民を動員することが出來更に南米諸國も之に加入する望みがあると稱してゐる、之に反し日獨兩國は防共協定の對象は第三インターに限られてゐると主張してゐる然し現在の情勢に於て一部の者が同協定を以て既に或程度孤立してゐるソ聯を目

年時代の時の機に密しめの棒を振り上げねばならないことがあるのだ、支那には憲法があるがこれは冷蔵庫の中に入れておいて一向姿を現はさず實際は僅か数人の人によつて支配されてゐる有様である

△英米その他諸外國は未だ支那に於ける治外法權撤廢に同意しないがこれは支那が主權國としての尊厳を受くるに値しないからではないか、日本の目的は唯排日を煽動する僅か数人の急進派軍閥を打倒さんとするにある、排日思想の根柢こそは實に日本の企圖する所であつて爾餘の條件は附屬的のものに過ぎない、日本は北支に新國家を建設する意圖はない蓋し北支は滿洲と違つて支那本土の一部だからである、日本が滿洲を奪略したと非難する者に對しては滿洲は未だ曾て支那本土の一部分であつたことはなく日本は滿洲を支那からではなくロシアから奪つたのだとお答へしよ

△勿論日本は自國權益を擁護し亦これを防止する爲に例へば安全地帯乃至反共廻廊の設置の如き若干の特殊取極を要求しよ、然しこれは何も日本に限つたことではなく西歐諸國も從來支那の無秩序に起因する必要に應ずるため各種の特殊取極を行つた、日本の行動を以て九國條約違反と誹議するのは時機尙早の感を免れぬ、米國のモンロー主義は西半球の平和保持に貢獻したが若し世界が紛争に干渉せず日本をして支那と直接交渉をなさしめるならば東洋には恒久的平和が保障されるらう

次で胡適博士は支那側の立場を闡明日本對支行動を非難左の如く述べた

日本の對支軍事行動の眞の意義は、一 日本帝國主義の野望と中國民族主義

との衝突
一、新世界秩序の確立に對する道徳的要求と軍國主義との衝突

の二點に歸着する、屈辱的陰謀の犠牲となつて歐洲の五分の一に相當する領土を奪はれた中國民衆が全面的に對日憎惡を燃立させてゐることは當然ではないか

△羅伯に到着 ロサンゼルス【二〇七】最近ニューヨークを中心に連日各方面活躍を續けた國民使節高石眞五郎氏は十六日午後九時大陸橫斷旅客機でニューヨーク出發十七日午後一時ロサンゼルスに到着した

△西部で活躍 ロサンゼルス【二〇八】國民使節高石眞五郎氏は十九日カリフォルニア州共和黨の有力者でロサンゼルス・タイムズ社長チャンドラー氏を訪問二時間に亘り懇談した、チャンドラー氏は大の親日家として内外人に知られてゐたが支那事變後態度を急變其後タイムズ紙は反日的色彩濃厚となつたので高石氏は右會談でチャンドラー氏の認識是正に大いに努めた、同氏は高石氏に對し

苦しんだのは日本人よりも私である、愛讀者や友人達がお前の友邦日本は何をしてゐるのだと自分を責めたと云つてその苦衷を語つたといふが、このチャンドラー氏さへ日支紛争の真相を知らないのだから他の一般人は推して知るべく一途に日本は武力侵略をやつてゐると思つてゐる有様である、チャンドラー氏も高石氏の語で大分真相が判つたらしいが日本は何故早く説明に努めなかつたかと高石氏に反問したさうだ、高石氏は十九日午後はロサンゼルス有力者大學教授、新聞社幹部卅餘名の集つた午餐會に臨み卅分に亘り發言と思はれる位思ひ切つた演説をして大いに彼等の蒙を啓いた、高石氏は散會後記者に向つて米國人の餘りにも認識不足なのに驚いたが

それだけ遠慮會禮なく話した方が有効だと語つた

△ハースト氏に會見 ロサンゼルス【二〇九】國民使節高石眞五郎氏はハースト系新聞の總帥ウィリアム・ランドルフ・ハースト氏の招きでロサンゼルスから廿二日同氏と會見することになつた、ハースト氏は排日新聞の巨魁として知られてゐるが今次の事變に是期せずして同氏の主張は米國の對外絕對不干渉主義と相合致し日本に對し好都合になつてゐるが高石使節との會見は注目されてゐる

大倉使節
△パリ着 パリ【二一〇】國民使節大倉喜七郎男一行は十五日午後六時五分アイヴルからパリのサンラザール驛に到着杉村大使の出迎を受けて宿舎に入つた、一行は二日間パリに滞在した後目的地ローマに向ふ筈である

△聲明書發表 ローマ【二一一】國民使節大倉喜七郎男一行は十九日午後六時列車でパリから目的地ローマに到着した、大倉男は宿舎に入つた後イタリア新聞記者團を引見イタリア訪問の使命につき次の聲明書を發表した

△日本國民は今回私をイタリア國民とその結合の表象であり且つイタリアの指導者であるムソッリーニ首相の許に送りました、その使の目的は我が國民の好意を傳達し併せて將來の盟交を祈るに外ならないのであります

からであります、そこで私の使命は我國民が貴國の斯かる理解を如何に感謝してゐるかといふ事を説明し更に相互の理解を深めて不動不拔の點にまで進めたいといふ希望を表明する事に歸着するものと了解しております、換言すれば國民と國民との感情の結合を強化し心から提携して兩國の幸福と世界の平和とに貢獻したい念願を傳へに参つたのであります

△願ひに貴國民が我々の説明を待たず日支事變に關する日本の立場を逸早く正解したのは如何なる原因に基くものでありませうか私一個の考へでは兩國國民の感情の中に逸早く相通するものがあるものと伺ひ信じて疑はないのであります、従つて將來の國家的諸政策に關する提携も須らくこの一線の上に築かねばならぬ事を確信してゐるのであります

△然らば其の感情の共通點は何に依つて來たものでありませうか、私は此處に其の原因に對する學問的考察を試みる意思は有りませぬ、唯兩國が世界の大局中に於て地理的に最も多くの類似點を有する事を指摘すれば足りるのであります、兩國は天然資源に乏しく所謂「持たざる國」の二代表國となつて居ります、従つて同一環境の下には大體同じ様な状態が誘致されるといふ自然の法則から考へても兩國國民の生活内容、國民經濟政策に關し類似性が生れそれが自然と兩國國民の感情を接近させる作用を演ずるのであります、感情の接近が同情の交與と理解の結成とを生ずる事は申すまでもありません

△不幸にして兩國國民は異なる半球に住んでゐる爲め右類似性を國策の上に感ずる事が稀でありましたが最近に至り世界不安の増大と國際關係の密接化とに依

つて俄然兩大國の眞摯な協定が遂げられるやうになりました從て相阻される數千哩の遠方から固い握手が交されるに至つたのは主として前述の國民感情の結合が見えざる基礎を爲してゐるものと確信されるのであります、又此の基礎なくしては如何なる外交條約も決して永續性を有たず、又其の効果も期待に反する場合が多いのであります、此の意味から私は最近の日獨伊防共協定に多大の期待を有すると同時に兩國の關係を一層強化する爲に國民の相互理解の一層深きを加へる事を希望して已まないであります、私は昨年貴國を訪問したばかりであります、今日再び喜んで貴國に参つたのは前述の理論と希望とが如何に眞剣であるかといふ一つの證明となるでせう、これを以て舊關の國民から舊關の國民への挨拶の第一聲と致しませう

△ローマ着 ローマ【二一四】國民使節大倉喜七郎男一行は十九日午後六時六分から目的地ローマに到着直ちに新聞記者團に對し聲明書を發表して今回イタリア訪問の使命を明かにしたが大倉男は廿日午前キジ宮にチアノ外相を訪問午後はヴェネチア宮にムソッリーニ首相を訪問して挨拶を述べた

△墓に花環を捧ぐ ローマ【二一五】國民使節大倉喜七郎男は廿日午前ローマのイタリア皇室歴代皇帝の墓無名戦死者の墓及びフラスチオ聖堂戦死者記念碑等を歴訪花環を捧げた、沿道到る所で市民は大倉使節に歡呼を浴せ又各墓地に於ては文武高貴、フラスチオ黨員、軍隊等が男を迎へた

△歐洲に向ふ ニューヨーク【二一六】國民使節高石眞五郎氏は米國に於ける協定を終り十二日午後五時ニューヨーク出帆の

△歐洲に向ふ ニューヨーク【二一六】國民使節高石眞五郎氏は米國に於ける協定を終り十二日午後五時ニューヨーク出帆の

△歐洲に向ふ ニューヨーク【二一六】國民使節高石眞五郎氏は米國に於ける協定を終り十二日午後五時ニューヨーク出帆の

ブリタニック號で歐洲に向つた

▲倫敦着 ロンドン【二・七】 國民使節
青田均氏は十七日午後七時半英國國船プリ
タニック號でニューヨークからサウザン
ブロンに到着同十時四十二分ロンドンの
ワテロ停車場に到着した青田使節
は直に宿舎グロヴナー・ハウスに入つた
が數日間ロンドンに滞在の上パリに向ふ
豫定である

伍堂使節

▲リ大使と會談 ロンドン【二・七】 國
民使節伍堂中將はドイツへの途次十三日
午前零時半ドイツ大使館に防共協定の立
役者リッペンントロップ大使を訪問、大使
は微恙で引籠中だったが之を押しして會見
し一時間餘に亘り日獨關係特に三國防共
協定の強化に關し大使最近のローマ訪問
を中心に懇談を遂げた

▲ベルリン着 ベルリン【二・五】 伍堂
中將一行は十五日午後四時廿五分のコン
ドンからベルリンのフリードリッヒ街驛
に到着大使館員其他日本人代表者の出迎
へを受けて宿舎ホテル・エスプラナーデ
に入つた

▲使命を語る ベルリン【二・五】 國民
使節伍堂中將は十五日午後ロンドンから
ベルリンに到着したが宿舎ホテル・エ
スプラナーデに於て同盟記者に對し訪獨
の使命を左の如く語つた

今回ドイツ訪問の目的はヒットラー總
統以下出来るだけ各方面の有力者と會
見日獨兩國友好關係の強化に努めるの
は勿論特に帝國の支那事變に對する態
度を説明し度いと思つて居る、まだア
rogramは決まつて居ないがすべては
武者小路大使や陸海軍武官と連絡して
進める考へだ、特に經濟關係に就いて
話し合ふ豫定だが日滿獨貿易の調整擴
充は事變前か私の持論でありこの際
實現を期して居る、但し通商協定まで

行くかどうかは今の所分らない、北支
開發の問題も出やうが滿洲の場合と事
情を異にして外國資本や技術輸入の必要
に付き説明する積りである、防共問題
は去年一月私がドイツを訪問した時か
ら既に話のあつたことだが今度より日本
内地の事情を協定成立當時と現在と比
較して要路者に説明更に現在の支那及
び極東の事情を防共の觀點より得心の
行くやう話したいと思つてゐる、幸ひ
ドイツの輿論は親日的であるがこの際
經濟界一部の懷疑的態度をも打開する
やう努力を拂ふ考へである

▲伯林へ向ふ ロンドン【二・四】 伍堂
使節一行は去る八日ロンドン到着以來英
國各方面と折觸して日英通商關係其他
の問題につき意見を交換してゐたが十四日
午後八時卅分ロンドンのリヴァプール・
ストリート停車場を出發、目的地ベルリ
ンへ向つた

鳩山使節

▲ムツソリニと會見 ローマ【二・四】
國民使節鳩山一郎氏は十四日午前ツエネ
チア宮にムツソリニ首相を訪問、日支
問題を中心に懇談を遂げた

▲倫敦着 ロンドン【二・六】 國民使節
鳩山一郎氏は十八日午前八時卅分ローマ
からロンドンのリヴァプール街驛に到着
した、鳩山、節は政府關係其他英國朝野
の名士と會見日本の立場につき種々説明
を加へる筈であるが六日間滞在の上二十
四日ベルリンに赴き二十八日ヒットラー
總統と會見する豫定

▲紐育着 ニューヨーク【二・二】 國民
使節町田梓樸氏は十一日午後七時半サン
フランシスコからニューヨークに到着し
た、同氏は一日滞在の上二十日午後五時
ニューヨーク出帆の汽船フランコニア號

▲町田使節
▲紐育着 ニューヨーク【二・二】 國民
使節町田梓樸氏は十一日午後七時半サン
フランシスコからニューヨークに到着し
た、同氏は一日滞在の上二十日午後五時
ニューヨーク出帆の汽船フランコニア號

で目的地フランスへ向ふ筈である

▲歐洲に向ふ ニューヨーク【二・七】
國民使節町田梓樸氏は十七日クイーン・
メリー號でニューヨークを出發歐洲に向
つた、廿二日目的地パリに到着する豫定
である

中野使節出發

【二・四】 東方會中野正剛氏は獨伊訪問
のため十一日午後五時より九段軍人會館
に於ける同志壯行會に出席した後午後十
時東京驛發西下、十四日朝下關で防共協
定の強化につき熱辭を揮つたのも正午出
帆の歐洲航路白山丸で渡歐の途についた

▲鈴木、笠井兩使節桑港着
サンフランシスコ【二・五】 國民使節鈴
木文治、笠井重治兩代議士は十四日サン
フランシスコに到着した、鈴木使節は勞
働團體に、笠井使節は一般大衆に對し米
人の誤謬は正の爲活動を開始すること
なつた

國民外交

東洋協會政府激勵
【二・二】 東洋協會會長小野鍊太郎、大
藏公署兩氏は十一日正午首相官邸に於て
近衛首相と會見並に同協會總會に於て決
議したる政府激勵の決議文を手交し所信
に向つて邁進された旨を要望し午後零
時廿分辭去した、決議文左の如し

△對北支工作機關設置に關
する決議
北支に於ける從來の政權は今回の事變の
爲め崩壞したるまゝ未だ樹立するに至ら
ず、我が國に於ても何等經營に關する方
針、我が國に於ても何等經營に關する方
針、我が國に於ても何等經營に關する方
針、我が國に於ても何等經營に關する方

針、我が國に於ても何等經營に關する方
針、我が國に於ても何等經營に關する方
針、我が國に於ても何等經營に關する方
針、我が國に於ても何等經營に關する方
針、我が國に於ても何等經營に關する方
針、我が國に於ても何等經營に關する方
針、我が國に於ても何等經營に關する方
針、我が國に於ても何等經營に關する方
針、我が國に於ても何等經營に關する方

根本方針を決定して之が實行を指導監
督す、各機關設置の機關を内閣總理大臣
直轄の下に設置せられたし

二 前記の方針を實現するため現地に於
いて政治經濟及文化の各工作を管掌す
る機關を新設せられたし
右決議す

國際研究會九國會議に打電

【二・二】 大阪對支國際動向研究會で
は十一日午後大阪堂ビル清交社に緊急
總會を開き九國會議代表へ左記事項傳
達力を來往駐日日本大使及び九國會議
議長スパーク氏に對し打電した
大阪對支國際動向研究會員は九國條約國
會議々長閣下に左記事項を各國代表に傳
達せられんことを懇望す

一 吾人の研究するところによれば東亞
の平和を害するものは英國の對支援助
及びソ連の赤化政策なり、代表各位が
眞に東亞の平和を希望せらるゝならば
英ソ兩國をして右非違を改悛せしむる
やう努力することが最も有効適切なる
道たりと信す

二 各國代表各位は正義と公明正大なる
行爲が平和の基礎たりと思惟せらるゝ
ならば不正義と不公平極まる九月廿七
日の國際聯盟總會に於ける日本海軍の
決議を取消して文明國として適當なる
儀禮を日本國政府にいたさるべきもの
なりと信す

三 アメリカ合衆國が支那事變に干與す
ることは吾人の敬慕措かざるモノロー
主義を汚損するは勿論これがため東亞
の事態を益々紛糾せしむるものなりと
信す

吾人は以上の三項に對し代表各位の深甚
なる考慮を要望すると共にこの機會に各
位に對し吾人の有する最高の敬意を表す
對英同志會結成

【二・三】 十二日正午工業俱樂部に山本
二郎氏主催の下に對英問題に關する協
議會を開き

▲議會を開き
▲小久保隆七 本多能太郎 松江春次
河上哲太 田邊宗英 伊丹松雄 俵孫
一 宮田光雄 小林順一郎 田邊七六
其の他十數氏出席

山本氏より同協議會開催の趣旨を述べ本
多、小久保、伊丹、田邊の諸氏より賛成
意見の開陳あり即時對英同志會を結成し
同志を全國に糾合して近く國民大會を開
催すべしと云ふに意見一致し一切の組織
方法を山本氏に一任して午餐を共にし午
後二時半散會した

大學教授聯盟外國記者招待
【二・二】 大學教授聯盟では東洋平和を
念願とする我が正論を世界に認識せしむ
べく種々方策を講じてゐるが十六日午後
六時より帝國ホテルに各國新聞通信社特
派員を招待し小野鍊太郎、平生欽三郎兩
氏を始め各大學教授連出席支那事變と國
際正義に立脚する我が國の立場につき隔
意なき座談會を開催同九時過ぎ散會した

明倫會九國條約離脫聲明
【二・二】 明倫會は十八日午後一時本部
に田中總裁以下各理事參集九國條約に對
し政府は速に強硬態度を以て最後の決意
を斷行すべしとなし左記理由による聲明
書を議決し政府當局並に駐日各國大使に
手交した

聲明
皇國は速に九國條約の羈絆より脱するを
要す

理由
一 本條約は支那の軍閥割據時代に於て
他の八ヶ國が支那の獨立保全を保障し
たるものなるが其後支那は其統一略々
成るや却て此保障を適用して保障國の

權益を蹂躪し特に排日運動に狂奔するに至れり、故に本條約は最早情勢の變化に依つて現狀に適せざるものなること明なり

二 本條約は列國相互に他の在支權益を侵害せざるべきを規定せるに拘らず英露二國の如きは自己の權益を伸長せんとする實力の爲め別項保障規定に依て我國の野行爲を制扼せらるゝを奇貨とし陰に陽に久しく支那の排日抗日運動を煽動し以て自ら本條約の精神を蹂躪しつゝあり、情勢此の如くなりたる以上今や本條約は却て東洋の平和を擾亂する有害無益の存在たるに至れり

三 本條約は支那の獨立保全を保障するも毫も自衛權の變動を制するものにあらず、然るに英露米佛等の諸國は皇國自衛權の發動を以て本條約に違反する侵略行爲なりと強辯し他國を誘つて我に干渉強迫を加へつゝあり、此の如く國際的干渉の具に悪用せられ易き條約は東洋の安全勢力たる皇國の使命と絶對に相容れざるものなり

故瓜生大將の書簡到着

ポルテイモア(メリーランド州)【二】ポルテイモアの元上院議員O.E.ウエラー氏の許に十二日故瓜生外吉大將の書簡が到着した、この書簡は瓜生大將が支那事變勃發以來米國に反日的輿論の多いの憂へて病軀を押して曾て學んだ米國アナポリス海軍兵學校時代の舊友に「日本は平和の爲に戦つてゐる」旨を書き送つたものだが遂に瓜生大將は去る十一日朝逝去し該書簡は一日遅れてウエラー氏の許に届けられたのである、一言一句に赤誠の籠つた今は亡き舊友の書簡を手にしてウエラー氏は無量の感慨に浸つたウエラー氏は直ちに右書簡を公開したが要旨は次の様なものである

支那に於ける日本の行動に對し米國が非難を浴せてゐるとの報道を新聞紙上で見た時余は少なからず驚いた、日本は目下東亞の平和と安定に必要な狀態確立の爲め必死の努力を續けてゐる

内政

市町村特別補給金決定

【一・二】本年度臨時地方財政補給金一億圓中既に交付済みの道府縣財政補給金二千七百五十萬圓並に市町村財政補給金中一般補給金六千五百五十萬圓を除いた市町村特別補給金約七百萬圓の配分方法に關し十一日午前十時より内相官邸に補給金委員會を開き會長馬場内相以下委員十五名出席交付團體及配分の基準、交付額の制限その他に關し種々協議した結果太田正孝、廣瀬久忠、矢野庄太郎、丹下茂十郎、大森佳一、藤野惠、伊東二郎九子の七氏を特別委員とし同委員會に於て協議決定することゝし午後二時散會した

内務省の臨時地方財政補給金配分特別委員會は十三日午前十時内相官邸に開かれ廣瀬特別委員外六委員出席補給金七百萬圓の配分方法を協議した結果内務省原案通り決定し引續き午前十一時より同委員會總會を開き特別委員會の決定通り可決した右總會席上委員側より明年度の地方財政補給金を如何に取扱ふか、地方財政の現況より見て一億圓より更に増額の必要があると思ふが如何

との希望意見が出たのに對し馬場内相は本年度の地方財政補給金一億圓は過渡的のもの、明年度には地方財政の恒久的改革を行ひ中央地方を通ずる財政の調査を企圖してゐるが支那事變に依る戰時體制下に於て根本的改革をなすこ

とは不可能となつたので結局明年度に於ても本年度の如き臨時措置を講ずる他あるまいと考へてゐる、更に一億圓を増額するか否かは一億増額に努力はするが今のところ望み薄である

明年度地方交付金一億圓計上

【一・二】地方財政交付金は大藏、内務兩省協議の結果明年度に於ても本年度同様臨時的前進を以て臨むこととなつたが廿日の大藏省豫算審議の結果之が經費を本年度同様一億圓計上することに決定した

近畿・東海警察部長會伺

【一・二】安倍警保局長は伊勢神宮參拜を終へて十二日午後三時廿八分名古屋驛着四時より觀光ホテルに近畿、東海各府縣の警察部長會議を開催荒木(大阪山ノ内(京都)その他九縣警察部長出席時局につき懇談を重ね同六時散會した

國民精神總動員講演會

【一・二】東京府市及び國民精神總動員中央聯盟共同主催の國民精神總動員講演會は十二日午後一時から日比谷公會堂において開會聴衆二千餘で満員中央聯盟理事事坂昌康氏の開會の辭に始まり國歌齊唱、宮城道雄、讀いて館東京府知事が國民精神總動員に關する詔書を奉讀、原市第三助役の挨拶(市長代理)陸軍大將岸本綾夫氏、文部大臣木戸幸一氏、民政黨の富田幸次郎氏、政友會の安藤正純氏、貴族院同利會の丸山鶴吉氏の講演があり萬歳を奉唱し中央聯盟幹事三浦祿郎氏の閉會の辭、支那事變ニュース映畫の公開があつて午後四時すぎ終了した

昭和十一年人口動態

【一・二】内閣統計局では昭和十一年内地における内地人の出生、死亡について四半期毎にその概要を發表したが今回同

年中の人口動態に關する全部の數字が取纏つたので十九日發表した、その内容は左の如くである

一 婚姻 婚姻件数は五十四萬九千六百六十六件であつて前年より七千六百十四件少く人口千に對する婚姻率は七・八二と獨逸(七・七三)英吉利(八・四五)北米合衆國(七・八七)よりは低いが伊太利(七・三)佛蘭西(六・七九)よりも高い

二 離婚 離婚件数は四萬六千六百六十七件であつて前年より二千三百六十一件少く人口千に對する離婚率は〇・六六と北米合衆國(一・二八)獨逸(〇・七五)よりは低いが佛蘭西(〇・五〇)英吉利(〇・二〇)よりも高い

三 出生 出生總數は二百十萬九千九百六十九人であつて前年より八萬八千七百卅五人少く尙年中に出生した者で届出洩れのもの約七萬と推定せられるから之を加ふれば約二百十七萬二千人となる、人口千に對する出生率は二九・九二人(届出洩れ推定數を加へたものは約三〇・九一人)では人口動態統計の整備した明治卅二年以降特殊の事情に依つて著しい低率を示した明治卅九年を除いては曾てない低いものであるが主なる諸國の最近の其れに較べると伊太利(三・四五)獨逸(一・八八)北米合衆國(一・七二)佛蘭西(一・五二)英吉利(一・五二)の何れよりも遙かに高い

四 死産 死産總數は十二萬五千五百六十六件であつて前年より四千五百三十七少く人口千に對する死産率は一・五八で主なる諸國の最近の其れに較べると伊太利(〇・七五)北米合衆國(〇・六六)佛蘭西(〇・五二)獨逸(〇・四九)の何れよりも遙かに高い

五 死亡 死亡總數は百二十三萬二百七十八人であつて前年より六萬八千三百四十二人多く、尙同年中に死亡した者で届出洩れのもの約七千と推定せられるから之を加ふれば約百二十三萬七千人となる、人口千に對する死亡率は一七・五一人(届出洩れ推定數を加へたものは約一七・六一人)で主なる諸國の最近の其れに較べると佛蘭西(一五・七〇)伊太利(一三・七五)英吉利(一三・九七)獨逸(一一・八四)北米合衆國(一一・〇二)の何れよりも高い

六 自然増加 出生、死亡の差増即ち人口の自然増加は八十七萬六千六百九十一人であつて前年よりも十五萬七千七十七人の激減である、尙右の自然増加數に前記出生及死亡の届出洩れ推定數の差増約六萬三千を加ふれば約九十三萬五千人となつてこれだけが昨年中に實際増加したものと見てよい、人口千に對する自然増加率は二二・四一人(届出洩れ推定數を加へたものは約三三・三一人)で大正末年以來昭和九年の一・八六人に亞ぐ低率であるが主なる諸國の最近の其れに較べると伊太利(八・七〇)獨逸(七・〇二)北米合衆國(六・〇九)英吉利(三・〇〇)の何れよりも高い尙佛蘭西は(三・四二)の自然減を示してゐる(△は減)

實數	昭和十一年	前年との比較
婚姻	五十四萬九千六百六十六	△七、六四
離婚	四萬六千六百六十七	△二、三六
出生	二百十萬九千九百六十九	△八、七三
死産	十二萬五千五百六十六	△四、三三
死亡	二百二十三萬二百七十八	△六、八四
自然増加	八十七萬六千六百九十一	△十五、七四
人口千に對する		
婚姻	七・八二	
離婚	〇・六六	
出生	二九・九二	
死産	一・五八	
死亡	一七・五	
自然増加	二二・四	
人口千に對する		
前年との比較		△〇・三

離	0.00	△	0.00
出	2.50	△	1.70
死	1.75	△	0.00
死	1.75	△	0.75
死亡	3.50	△	0.75
自然増加	3.50	△	0.00

東京府市

東京府明年度豫算

【二・二】 明年度東京府豫算案審議のため府會は来る廿四日より開會されるので東京府では六廿四午前十時より府會控室に府會各派に對する豫算内示會を開いたが豫算案は次の如くである(單位千圓)

△總額	七二、八五七	一、五一增
右内譯		
△東京府	四六、四六四	三九二增
△警廳	二六、三九二	一、一一九增

尙ほ起債を含む事業費は千五百卅八萬六千圓にして起債認可額は七百九十五萬圓で十二年度に比し五百八十五萬圓の減少となつてゐる

東京市明年度豫算編成方針

【二・八】 東京市の明年度豫算は各局ともにこの程編成を終り十八日財務局に全部の送付を見たので同局では可及的に速に査定を行ふことになつたが現下の時局に鑑み下水、道路その他の文化的事業は壓縮を加へ既設計畫と雖も繰延又は中止を斷行し他面多少なりとも軍事に關係のある社會施設、産業に保健等の各種事業は積極的の振興策を講ずる方針で遅くも十二月中に決定する予當である、而して豫算案決定上最も懸念されてゐる起債關係の事業については本年度の起債に對する政府の認可限度を基準として之を樹立する方針に決定した

小橋市長歸京

財政

小橋東京市長は熱海温泉伊豆山相模屋旅館に静養であつたが十三日午後二時廿五分熱海驛歸京した

昭和十一年貿易外收支

【二・三】 (大藏省発表) 昭和十一年中に於ける本邦貿易外收支は

經常的收支	受取超過
臨時の收支	支拂超過
差引	支拂超過
經常的收支	受取超過
臨時の收支	支拂超過
差引	支拂超過

であつて之を昭和十年中貿易外收支に對比すれば經常的收支に於ては受取超過額五千四百餘萬圓を増加し臨時の收支に於ては支拂超過額一億二千餘萬圓を減少し通計して支拂超過額の減少一億五千六百餘萬圓に達し著しい改善を示してゐる、殊に經常的收支に於て收支ともにその量を増加しながら收支尻に於て著しく受取超過を増加したことは極めて喜ぶべき現象である

△昭和十一年貿易外收支表

第一 經常的収入	昭和十一年	前年比較
受取超過	六八、〇〇〇	増(△減)
支拂超過	一、〇〇〇	増(△減)
合計	六九、〇〇〇	増(△減)

一 外國證券利子及配當等	七、九六六
二 海外事業及勞務利益	三三、三三三
三 海運關係收入	三三、三三三
四 保險關係收入	三三、三三三
五 外國人本邦内消費	八、八八八
六 他項に掲記せざる政府海外收入	三、三三三
七 其他	三、三三三

第一 臨時の収入 六八、〇〇〇
 一 外國人本邦放資 二五、〇〇〇
 二 本邦人海外放資回収 四三、〇〇〇
 合計 一、〇〇〇、〇〇〇

第一 經常的支出 三三、三三三
 一 外國人本邦證券利子及配當等 三、〇〇〇
 二 外國人内地事業及勞務利益 三、三三三
 三 海運關係支拂 三、三三三
 四 保險關係支拂 三、三三三
 五 本邦人海外消費 三、三三三
 六 他項に掲記せざる政府海外支拂 三、三三三
 七 其他 三、三三三

第一 臨時の支拂 三三、三三三
 一 本邦人海外放資 三三、三三三
 二 外國人本邦放資回収 三三、三三三
 合計 一、〇〇〇、〇〇〇

支拂超過の減 一、五五五
 少額公債賣出し追加
 【二・九】 十六日より實施された少額公債の郵便、窓口賣出しは第一回豫定額五千萬圓を大部分賣盡したので大藏省では更に本月廿四日早までに約千八百萬圓の少額公債證券を追加して賣出すことに決定した

明年度豫算査定

▲準備省議 【二・七】 大藏省では十七日午後四時より蔵相官邸に豫算省議を開會谷口計局長より明年度各省要求豫算に對する主計局の査定進捗状況に關し報告を聽取し今週末頃より正式に省議を開くこととし質屋蔵相より諸般の指示があつて同七時散會した

▲査定成る 【二・八】 大藏省では十月以來明年度各省要求豫算概算に基き主計局に於て査定を進めつゝあつたが若干未定の部分を殘して査定原案を作成するを得たので廿日より愈々豫算省議を開催内務社會保健、商工各省の順序を以て審議を行ひ同時に審議終了したる豫算に就てそれらの事務當局と折衝を開始した、而して明年度豫算總額に就ては各省との折衝の關係で尙確定するには至らないが各省の要求豫算總額約卅八億圓に對して廿八億七千萬圓程度に査定し得る見透しを得るに至つた

▲査定方針 【二・九】 大藏省は明年度豫算を廿八億七千萬圓程度に査定し得る見透しを得るに至つたやうであるが右は本年度の當初成立豫算の程度に査定した譯であつて右査定方針は支那事變が明年度一杯繼續するものと假定し飽く迄長期戦闘の體制に則したものでありその方針内容を擧ぐれば左の通り

一 一般的な經費は之を節約繰延したと
 一 戦後の經營施設に關する經費は一切計上せず萬一明年度内に平時狀態に復したる場合は臨時議會を開き追加豫算として計上すること
 一 明年度の一般軍事費に就ては既設計畫の遂行に遺憾なきを期したこと

一 各省の一般の經費に就ては既定經費と雖も之を極力節約繰延べしたること
 一 軍事費以外の經費に就いては左の經費に重點を置いて計上したこと
 (一) 技術員(機械、化學工業、電氣、鑛山業)の養成に關する經費
 (二) 軍事救護費
 (三) 勞力轉換(職業紹介事業其他)に關する經費

(四) 貿易振興に關する經費
 (五) 滿洲移民に關する經費
 一 明年度一般豫算の財源に就ては經常歳入及公債に仰ぎ増税は臨時軍事特別會計豫算の査定に當つて研究すること
 ▲大豫算化豫想 右豫算は經常的軍事費及び各省政治的經費に關する普通豫算であつて支那事變に基く戰費の豫算を全然計上してゐない、従つて戰費の豫算は今後事變の推移を見極めた上明普通會議の休會明け前に別個に陸海軍兩省より提出される筈であり右臨時軍事費は當然長期戦闘狀態の持續を豫想しての巨額に上る見込であるから之を加算すれば明年度豫算總額は恐らく本年度以上の尨大なる額に達するものと見られる、尙臨時軍事費と關聯して之が財源の一部として増税も考案される筈であるがその最後の決定は同様明春に持ち越される筈である

第二 豫備金支出
 【二・九】 政府は十九日の閣議を経て左の如く十二年度第二豫備金其他の支出を

行ふことに決定した(倉位圖)

△一般會計第一種備金支出 (陸軍省所管)

- 一 陸軍各部隊建物其他風水害復舊及新營費 一〇〇,〇〇〇
- 一 宇治火藥製造所火藥標發害建物其他復舊及新營費 三〇〇,〇〇〇
- 一 合計 四〇〇,〇〇〇

△造幣局特別會計賤入金支辨

- 一 造幣局作業費の款 八二九,二四四
- 材料物品費の項

税制調査會

第三回調査會

【二二】大藏省では十一日午後蔵相官邸に第三回税制調査會を開き諮問案各税に亘り部分的改正を行ふことに關する所見如何

と部分的改正に關する大藏省の参考案を諮問に供し意見の交換を行つた結果各委員共参考案の各個に就ては多少の異論あるが全體として右の程度の改正は至當と認めるとの意見に一致し之が立案を政府に一任することに決定諮問案を可決して午後五時散會した

▲増税態度未決定【二二】十一日の第三回税制調査會の席上に於て賦税財源としての臨時増税問題につき

- 一 公債利拂額支辨及軍需インフレ抑制の見地より之を行ふべしとする意見
- 一 本年度の増税が既に相當の負擔となる今日更に臨時増税を行ふ時は生産力擴充の支障となるのみならずたとひ之を實行するも税収入は期待すべきものがないから此際取り急ぎ増税する必要を認めないとの意見

と賛否兩様の意見が行はれ双方の意見對立を見たが之に對して大藏當局は

事變及經濟界の推移を見極めた上で決定する必要があり戰費財源としての臨時増税に就ては今日未だ方針を決定してゐない

とて態度方針を闡明せず専ら今後の懸案として留保されることとなつた、從つて税制調査會も部分的改正其他の必要により開議さるゝ場合は別として年内に於ては増税案審議のために關係される必要は今日の所なく増税斷行の場合に備へて専ら主税局に於て之が準備的立案を急ぐこととなる模様である

大藏省提出参考案

【二二】十一日の税制調査會に大藏省より提出したる各税改正参考案左の通り

▲所得税

- 一 臨時租稅増徴法に依る第三種所得稅の増徴率に付き考慮を要すと認めらるゝ點あるを以て之を適當に改正すること
- 二 退職給與金等の一時所得にして一定額を超過するものに對しては課稅すること
- 三 郵便年金に就ては拂込掛金を控除したる殘額を以て所得とすること
- 四 第三種所得の追加決定を爲し得る期間の制限を撤廢すること
- 五 所得調査委員は業として報酬を受け稅務の代理を爲すを得ざるものとする

▲相続税

- 一 臨時租稅増徴法に依る相続稅の増徴率に付考慮を要すと認めらるゝ點あるを以て之を適當に改正すること
- 二 相続開始地が相続稅法施行地にある時は相続稅法施行地外にある財産に對しても課稅すること
- 三 被相続人の死亡に依り相続人の受く

る生命保險金が一一定額以上なる時は之に對し課稅すること

四 他人の爲したる契約に依りて受くる生命保險金が一一定額以上なる時は之に對し課稅すること

五 被相続人死亡したるため其遺族に支給せらるゝ退職手當、功勞金等にして一定額を超過するものに對しては課稅すること

六 不動産及船舶の贈與に對しても課稅すること

七 相続開始後一年内に相続財産の一部を贈與するも相続稅法第廿三條を適用せざる

八 受遺者及相續財産に加算したる財産の贈與を受けたる者をも納稅義務者とすること

▲登録稅

不動産賣買等の場合の登録稅を輕減すること

▲酒造稅

酒類販賣制度を免許制度とすること (備考)

文中一定額とあるは大體五千圓の見込尙右の部分的改正案に就ては主税局に於て成案の上通常議會に提案する豫定である

陸軍



陸軍補充令改正公布

【二二】陸軍では滿洲事變並に今次事變の経験に鑑み陸軍補充令中一部の改正を實施することとなり十三日官報を以て公布された、その改正は陸軍憲兵學校令陸軍軍醫隊備員令の制定並に陸軍士官學校令の改正等に進捗して行はれたもので

改正要項は左の如くである

一 從來憲兵上等兵は各憲兵隊にて憲兵上等兵候補者として教育を實施したる者の中より採用せられたるが今次改正に依り各師團より選抜したる憲兵教育兵を約一ヶ年陸軍憲兵學校に於て教育して採用することとせられたり、但し當分の間は尙従來の如く各憲兵隊にて教育する制度を存置せられあり

二 輜重兵特務兵及補助衛生兵の進級に關しては嚴に官等表を改正せられ一等兵となるの途を開かれしが今次補充令の改正に依り従來國民兵役に入る際兵役免除の際又は危篤に陥りたる際等特種の場合に非ざれば輜重兵又は衛生兵と爲る事を得ざりし制を改め戰時又は事變の際には輜重兵特務一等兵又は補助衛生一等兵中輜重兵又は衛生兵たるの技術を有する者は輜重兵又は衛生兵に缺員ある際には何時にても輜重兵一等兵又は衛生兵一等兵と爲し得ることと改められたり、之により將來は更に上等兵以上に累進し得ることとなれり

本改正は日露戰役以來久しく要望せられたりし輜重兵特務兵及補助衛生兵に對する劃期的優遇制にして本改正に依り軍の後方勤務を一段の明朗と活氣とを呈すべきを期待せられあり

三 先般陸軍軍醫隊備員令制定せられ兵籍に在りて醫師たるの資格あるものは軍醫隊備員となり戰時事變の際軍醫の要員に充てらるゝこととなりたるを以て從來醫師免許證を有する者が戰時事變の際兵より一躍衛生部員習士官と爲り得る制度は必然的に廢止せられたり是に代り醫師免許證を有する者にして戰時又は事變の際軍醫の職に服し大に其の能力を發揮し御奉公せんと欲するものは必ず軍醫隊備員と爲ること必要にして然らざれば一般兵又は特務兵として御奉公せざるべからず、故によく

最急聯隊區司令部等に就て軍醫隊備員令を承知し一旦緩急の際軍醫としての御奉公を期しつゝあるものにして其の意圖に添はざるが如き結果に陥らざる様注意を拂ふを要す

在營期間延長省令公布

【二二】陸軍では第一、第四、第十二、第十六師團、關東州及び臺灣に在る重砲兵聯隊に關する昭和十年徵集現役兵にして來る三十日迄に其の在營期間及び現役期間を満了すべき者に對し當分の内其の期間を延長する旨十七日省令を以て公布した

陸軍豫科士官學校卒業式

【二二】市ヶ谷の陸軍豫科士官學校では十六日梨本宮守正王殿下の台臨を仰ぎ午前九時から第一期生徒卒業式を舉行した、殿下には卒業生六百五十名の觀兵式に臨ませられ續いて優等生小森繁、若林東一兩氏の御前演説を御臨取兵に生徒の各種成績、競技等を御自覽あらせられ終つて卒業證書授與式を行はせられ午前十一時半御歸還遊ばされた

東京陸軍幼年學校卒業式

【二二】東京陸軍幼年學校では十九日秩父宮殿下の台臨を仰ぎ第三十九期卒業式を舉行した、この日殿下には畑教育總監、篠塚校長等の奉迎裡に午前九時半牛込區戸山町の同校に御着生徒の劍術、柔道、體操、作業品等を台覽の後式場に台臨卒業生五百五十名に卒業證書授與式が行はれ午前十一時過ぎ御歸還遊ばされたが恩賜の銀時計を下賜された優等生は左の三名である

- △味岡義一(愛知) △江口正明(佐賀) △田中象二(山口)

仙臺幼年學校東京へ移轉

【二二】廣島に開校以來七ヶ月半の仙

臺灣軍幼年學校は仙臺に校舎の用意が出来るまで一時東京幼年學校内に移轉する事となり十七日出發した、此の日早朝全生徒百五十名は軍服も凍々しく校庭に整列校長井上政吉少將の告別の辭あり一齊に校舎正門の菊花御紋章に最敬禮を行ひ感激を單めて大元帥陛下の萬歳を三唱し奉りなつたの校舎に別れを告げ午前七時半訓育部長佐美大佐、生徒監吉田、市川、酒向三大尉等の指揮で行進校門前に整列した廣島陸軍幼年學校生徒一同の見送りを受けて同八時半廣島驛列車で東上したが途中京阪地方見學、山陰、伊勢大廟等に參拜の上廿二日午前八時東京陸軍幼年學校に到着する

機械科部隊聯合演習

【二二】北支に上海に素晴らしい活潑な見た「陸の火龍」戰車裝甲自動車の機械化裝甲部隊聯合演習が十四日代々木練兵場で行はれ公開されることになつたがこれに參加する戰車第一聯隊と陸軍戰車學校の戰車自動車百五十臺が十三日午前五時小松川橋に集合九部隊長を先頭に午前八時から大行進を開始物凄いな車輪の響きに戦線を整備させ市民に驚異の眼をみはらせた、火龍群は錦糸町、兩國橋、須田町、神保町を経て午前九時十分九段上に到着操縦で休憩かくて此の行進は午前十時から續けられ市ヶ谷見付、四谷見付、新宿三丁目、甲州街道から午前十一時半代々木練兵場に到着明日の演習に備へられた

軍機及のための機械化部隊聯合演習

【二二】軍機及のための機械化部隊聯合演習は十四日午前十時から代々木原園で盛大に舉行された、北白川宮殿下、同大妃殿下、妃殿下、竹田宮大妃殿下、同若宮殿下にも台臨あらせられ杉山陸相、畑教育總監、安藤教育總監、中野中山騎兵監等將星多數參列觀衆約十萬は練兵

場の四圍を埋め十三日來朝したばかりのフィンランドの筆の武人同國前參謀總長カイト・M・ワレニエニス少將の姿も見えた「演習開始」の號音と煙火信號一發が鳴りひびくや南軍吉九部隊の斥候豆タンク二臺は早くも疾風の如く霧進を開始北軍阿野部隊も同じく白鉢巻の輕裝甲車數臺を以て之に應じ歩兵が續く、煙霧が展開される、機關銃は火を噴き連射砲の砲聲は神宮の森の紅葉にこだまして硝煙は原一帯に擴がつた、十數臺の北軍輕戰車は猛然と南軍散兵戰を蹂躪する、東の方水無瀆方面では南軍の中戰車主力が白煙の間に日の丸をひらめかせながら迂回逆襲に轉じた、兩軍戰車裝甲車七十臺、自動車五十臺は互ひに秘術をつくり代々木原を縦横無盡渦のやうに駆けめぐり、かくて十時四十分大成功裡に演習合へり、演習總監安岡少將に對し地軸を搖がす轟々の爆音も勇ましく分列式を舉行十一時卅分二隊に分れて練兵場を出發一隊は道立坂環狀線大崎一品川を経て、一隊は表參道一赤坂三宅坂を経て宮城前に向ひ皇居遙拜の後午後一時半出發無敵皇軍「陸の火龍」の威武を沿道一杯に輝かしながら群衆の歡呼に送られて歸還の途についた

海軍

航空母艦「飛龍」進水

【二二】荒鷲の基地航空母艦「飛龍」の命名進水式は畏き邊りより御差遣の伏見宮博恭王殿下の台臨を仰ぎ米内海相、百武司令長官、古市横須賀海軍工廠長等が參列し横須賀海軍工廠に於て十六日午後二時卅分から致かに舉行された、此日進水すべき航空母艦「飛龍」は濃い灰色に塗られ艦首には金色燦たる菊花御紋章を掲げ海神の矛に薬玉を添へ滿座飾の威容は

帝國無敵海軍に更に加へんとする新銳威力を誇るかの様だ、午後二時廿六分伏見宮博恭王殿下には百武司令長官の御先導にて鎮守府御出門君が代の奉樂裡に命名式場に御臨場飛龍止面に設けられた一段高き御席に御着米内海相、百武司令長官古市工廠長以下も參列陪觀席には伏見宮博明王殿下、同光子女王殿下も成らざれば海軍將星等も整列十萬人を算する拜觀者は人の波をうりて實に空前の盛觀である、定刻米内海相は進水命令書を恭々しく朗讀終つて古市工廠長の揮ふ銀斧一閃支綱を切斷した刹那午後二時四十五分海内のサイレンと各艦船の汽笛が一齊に祝囀唱和の響きをあげるうちに飛龍は見事に進水した、進水終るや御差遣宮殿下には皇禮而露くうちに午後三時四分鎮守府御發議員の奉送を受けさせられ同三十分横須賀驛御發車東京に御歸還あらせられた

鈴木造船部長談

この非常時に新銳を誇る飛龍の進水式を迎へ帝國海軍に一大勢力を加ふることは慶賀の至りである、當日御名代宮殿下の台臨を仰いでこの盛典を迎へることは感激と光榮の極みである、飛龍の工事は起工以來一年四ヶ月で進水に至つたもので工務に従事した職員や職工の絶大な努力によることは勿論である、「飛龍」の命名については効經の乾の卦によつて「飛龍在天利見大人」とあり龍が天に在れば雲を起し雨を降らし地上を潤すものであつて帝國航空母艦としては極めて目出度い瑞祥である、今回の飛龍の第一世は元治元年英國から我が小倉藩でブロンズと稱する木船を買ひ幕府に獻上し明治維新これを幕府から山口藩と柳川藩に使用せしめた千七百石積のものであつた、なほ横須賀海軍工廠で進水した船の數は今回で卅八隻目である

水上機母艦「千代田」進水

【二二】昨年十一月起工以來吳海軍工廠で建造中だつた水上機母艦「千代田」は十九日午前十時海相代理として加藤吳鎮長官及び一宮、岸兩政務官臨場の下に進水命名式を舉行同十五分無事進水した、進水命名式を舉行同十五分無事進水した、同艦は昨年十一月廿九日同工廠に於て進水した水上機母艦「千代田」の姉妹艦同型のものでありこれで我國の水上機母艦は四隻の精銳を數へることとなる、尙同艦の要目は左の通り

- 長さ 一七六米
巾 一八米
吃水 五五〇米
排水量 九〇〇〇トン
速度 二〇ノット
備砲 十二、七センチ
高角砲 四門
探照燈 二基

驅逐艦「霞」進水

【二二】浦賀ドック會社で建造した驅逐艦「霞」は十八日午後四時横須賀鎮守府司令長官百武大將臨場の下に進水式を舉行した、同艦は一等驅逐艦で長さ二〇八、五五メートル、幅一〇、一五メートル基準排水量一千五百トン、速度三四ノット、起工昭和十一年二月一日、備砲十二、七センチ、砲六門、魚雷發射管八門の新銳である

防

空工

中央防空委員發令

【二二】防空法實施に伴ふ中央防空委員會の委員は十七日內務省より左の通り發令された

- 臨時委員
內務省地方局長 坂 千秋
內務省警保局長 安倍 源基
會長 內務大臣 馬場 鐵一
委員 企畫院次長 青木 一男
內務務次官 勝田 永吉
內務次官 廣瀨 久忠
內務參事官 木村 正義
內務省計畫局長 松村 光隆
大藏次官 石渡 謙二
大藏省主計局長 谷口 恒二
陸軍次官 梅津美次郎
陸軍少將 飯田祥二郎
海軍次官 佐竹保治郎
海軍少將 山本五十六
海軍技師 井上 成美
海軍技師 吉田 直
商工次官 村瀨 直養
遞信次官 平澤 要
貴族院議員 大島 健一
貴族院議員 侯爵 西郷 從德
貴族院議員 男爵 淺田 良速
貴族院議員 白根 竹介
貴族院議員 子爵 井上 勝純
貴族院議員 丸山 鶴吉
衆議院議員 宮脇 長吉
衆議院議員 志賀和多利
衆議院議員 高橋 義次
衆議院議員 中山 福藏
衆議院議員 小池 四郎
衆議院議員 阿部 茂夫
衆議院議員 小橋 一太
東京市長 板間 棟治
大阪市長 松井 茂吉
正三位勳一等 中川 吉造
正三位勳二等 井坂 孝
正六位勳二等 磯村豐太郎
勳三等 小林 二三
勳三等 藤原銀次郎
池田 宏
正四位勳三等 池田 宏
同 佐野 利器

幹事

- 陸軍少將 安達 十九
- 海軍軍醫少將 向山 美弘
- 逓信省電務局長 藤川 晴
- 逓信省電氣局長 大和田勝二
- 鐵道省監督局長 鈴木 清秀
- 鐵道省運輸局長 山田新十郎
- 正四位勳三等 折下 吉延
- 從四位勳四等 北島 多一
- 河合龜太郎

- 内務書記官 加藤於菟丸
- 同 數藤 鐵臣
- 同 川井 章知
- 同 中島 清二
- 同 龜山 孝一
- 陸軍工兵中佐 鎌田 銓一
- 海軍大佐 西尾 秀彦
- 逓信書記官 安田 丈助
- 鐵道調査部書記官 藤本 哲

中央防空委員會

【二・二】中央防空委員會第一回總會は十九日午後二時より内務省第一會議室に開會廣瀬内務次官以下委員三十三名出席會長代理廣瀬次官より防空施設の緊要性を強調せる會長挨拶を代讀し次で松村計書局長より「國民防空の完備を期するため必要な事項に關する」諮問案の説明あり各委員よりそれぞれ資料の提出方を求め同四時半散會した

▲内相挨拶要旨

本年四月防空法の公布以來其の緊要性に顧み鋭意が施行準備を急ぎつゝあつたのであります。が支那事變の勃發に依り時局は愈々重大なる展開を示すに至りましたので當初の豫定を繰上げ十月一日より之を施行することゝ致したのであります。防空法の使命とする所は陸海軍の行ふ防衛に則して行ふべき國民防空に付て適切な方策を樹

立し之に統制と體系とを與へんとすることに在るのであります。國民防空施設の範圍は極めて廣汎に亘るのであります。が之が充實を期するに付きましては先づ以て各方面に亘る總括周到なる研究調査に基き之を模範として平素より緩急宜しきを制して必要な設備資材の整備其の他各方面の施設を爲すと共に統制ある訓練を行ひ以て一朝有事の際には國民舉つて秩序ある行動に出で國土防衛の全き責を期せねばならぬのであります。斯様な趣旨に基きまして今回中央防空委員會を設置致し關係各官廳並に此の方面の權威者たる皆様方の御參集を願ひ茲に防空に關する重要事項に付慎重なる調査審議を願ふことに致した次第であります

東部防空演習

▲警視廳の實施準備【二・三】防空法實施後初の防空演習は十六日から同ふ一週間東部防衛司令部管下に於て大々的に行はれるので警視廳防空課では從來の防空演習の際の燈火管制中の標準が不統一であつたのにかんがみ工場、風呂屋、理髮店、露店商、カフェー等の業態別に考へ標準となるべき模範燈火管制について大略中十二日午後五時五分から管下三方面中大崎、淀橋、龜島の三署を選び管内における業者を選んで標準となるべき燈火管制を行つて實地に見學指導せしめた。なほ警視廳からは保固防課長外係員保安部其の他關係部課長、管下全署から警務主任等を始め防護團其の他關係方面の者を集め實際に見學し防空演習開始に當り業者の指導に資せしめた

▲演習始まる【二・六】

防空法による最初の帝都防空演習第一日は十六日正午を期して開始された。東京市教育局防衛課に東京市防空訓練監督部が設置され同日午後一時防空委員會が芝居役所に開かれ

續いて卅五區役所の防空主任が午後一時卅分召集され防空訓練に關する各般の指揮を受けた。今回の防空演習は燈火管制の中非常管制は實施せず警戒管制のみを行ひ警戒管制中家裏を休止せず且つ家庭において遮光障蔽の材料に經費を少くして管制の目的を達成しやうとする意圖によつて行はれる。演習實施第一日の十日夜は屋外燈の一部消燈即ち廣告燈、看板燈、裝飾燈、ネオンサインは全部消燈される。從つて銀座、淺草、新宿などの繁華街のネオンサインの花は全部消え去る譯だ。

第二日十七日夜は交通標識等絶対に必要なる燈火のみを残して一切の屋外燈は全部消燈する。第三日十八日の夜から廿三日迄の五夜は全市に警戒管制を實施するが警戒管制は東京市が敵機から発見されないやう屋外燈(廣告看板、ネオンサイン、街燈)は交通標識取締等必要に止むを得ざるものを減光又は遮光し他は全部消燈屋内燈は外部でもれぬやう遮光し屋内燈の光力は坪當り十燭光程度とする

▲第一夜 講評(吉本參謀長)

全般から云へば廣告、看板、裝飾等の消燈状況は宜しいが今日の命令を警戒警報が發せられたと誤解して窓の遮光をしたり街路燈を消して了つた向が大分多かつた。又夕方の六時頃迄消燈すべき屋外燈が残つて防護團から注意されてゐた處もあつたが之は自發的に消すように、又明日、(十七日)は更に街路燈、門燈等の屋外燈の一切を消すのだが本格的な警戒管制に入るのは十八日からだから間違はぬ様十分注意して貰ひたい

▲第一夜講評(統監部發表)

一 京濱地方を中心としたところは一般に成績良好であるの地方に次ぐ一般に各地方では消燈すべき時間と消燈すべき種類を間違へたこと

的で認識が一般に足りないこと。一 時間になつても消燈せず防護團に注意されたもの多く今後は自發的に消燈せしむる様一層の指導訓練を要する。一 警視廳管下の帝都及八王子は日頃の訓練行き良好で殊に東京山の手は頗る良きも下町方面にありては消燈が遅れ待合、特殊飲食店、麻雀クラブ、寫眞館、宿屋、酒店、娯樂館等の消燈は目立つて不良であつた

一 東京市内では自動車燈を管制せるもの街路燈を消燈せるもの相當あり廣告燈類で消燈遅れたものが相當あつた。一 京濱地方では川崎市内に廣告燈一ヶ所横濱市内に二ヶ所消燈せざるものあり横須賀、浦賀は成績良好である。一 栃木方面はかねてより重要な町に燈火管制區域を設け日頃の訓練宜しきを得たため相當の効果を挙げた。一 山梨は大體良好であるが門軒燈類を間違つて消燈せるものあり

▲第二夜講評(統監部發表)

一 機上より東京羽田、佐原、水戸、栃木、川越等を偵察すればネオンサイン其他の廣告燈が消燈され警戒管制としては相當の成績なるも街燈があるため各市街が判然と區別出来る、特に東京市内の主要な街頭はよく見える

▲第二夜講評(統監部發表)

一 屋内燈の消燈の消燈状況は良好であつたが門燈、軒燈が若干残つてゐた。街路燈は一般によく消燈されてゐたが交通頻繁或ひは治安上必要な地點に於いては規定の範圍内で殘置する設備と工夫の必要があると思はれる庭園燈のうち特に住家の裏手にあるものは消燈されてゐないものがあつた。一 第一日に比して趣旨徹底し實施は良好であつた店燈前であつて戸締り面の外にある陳列棚や窓に設備されてある照明燈或ひは吊下げ燈等は屋内燈であるから今

夜は管制しなくてもいゝにも拘らず消してゐたのは注意することを要する

▲第三夜講評(統監部) 一 全般的に見て第三夜は準備期間の短かつたに拘らず東京、川崎、横濱は想像以上の成績を収めた。一 生産工場、事業場は概して趣旨を理解して就業のことを考へ平常と同じに能率を挙げた。一 埼玉、千葉、長野、新潟方面の工場では設備の不完全なため露燈を消燈せるものあり

▲第三夜講評(木原少佐)

一 一般に大工場は設備良きため就業状態良好なるも中小工業に至つては遺憾の點多く殊に茨城方面の小工場、川口市の購物工場が休業したのも多きことは目立つた。一 一般住宅、商店の燈火管制に就いて見れば趣旨を徹底せるも場當り主義のものが多い。一 最も注意すべきは東京初め千葉、神奈川方面で交通事故が相當あつたこと。これは交通頻繁な場所に殘置燈を置かざるため此の點一層の研究を要する

▲第三夜講評(木原少佐)

一 露店商の消燈は比較的良好であるが規定の範圍内で商品を明くすることに今後努めること。一 露店商の消燈は比較的良好であるが規定の範圍内で商品を明くすることに今後努めること。一 露店商の消燈は比較的良好的であるが規定の範圍内で商品を明くすることに今後努めること。一 露店商の消燈は比較的良好的であるが規定の範圍内で商品を明くすることに今後努めること。

してを示るる屋内燈に就いては一般に生業に差支へなき様研究の上實施されてゐる外燈は一般に良好であるが相當交通量のある所で残置燈のないのは研究を要する自動車交通は見事であるが一般徒歩通行者は注意事項を守らず大に注意すべきである、鐵道は實に見事であるが船舶の荷揚げを休んでゐたのは遺憾である

▲第四夜講評(統監部)

一 一般燈火 歡樂街表通市町村の中心地はよく徹底せるも主に住宅街特に地方の裏通外全然管制をなさざるものが相通である

一 直射光門燈等 一般に京濱を中心とした地域は概ね良好なるも地方はいまだ不徹底の所多く殊に川口方面及び川崎市の裏通は不良であつた

一 工場 東京市、川崎市、横濱方面の大工場はよく行届きたるも市外の工場、中小工場は殆んど管制的徹底せるものなく、事業を休止するものは少きも管制的整備は不完全である

一 街路燈 殘置燈は少く交通上治安上からみてもその増加を要す

一 特種燈 一般に不良

◆ ◆ ◆

▲大内山の御管制【二・八】 防空演習の十八日夜夜中に於てせられても一般同様の燈火管制を行はせられたるも大奥に於てせられては御窓を嚴重に遮蔽せられたと承はるが三階建白壁の宮内省總舎は總べての窓を黒布のカーテンで完全に遮蔽御内庭から各御門に至るまで皇宮警手の外近衛衛兵を増派嚴重に御警備上上げた

司法

法規整備委員會議

【二・三】 司法省の法規整備委員會議第一回總會は十二日午前十一時半法相官邸において開會原會長以下各委員、幹事出席原野野法相より左の挨拶があり之に對し原會長の挨拶があつて午餐を共にし午後一時半散會した

▲法相挨拶要旨

司法部としては過去に於ても法規の改正に努力し來つたのであるが從來は多く法典の全面的改正の方針に出た爲自ら長日月を要し焦眉の急を救ふに由なく法規修補不振の聲漸く大ならむとしつゝある、仍て法典の根本的改正は固より之を等閑に附する譯ではないが此際之を並行して法規の個別的即ち部分的の改正補充を爲し以て一般國民の期望に應へんとした次第である法規整備は獨り朝野法曹の問題たるに止らず國家の根本的の重大問題であり直接一般國民の權益に關すること至大であるから各方面の有力なる人士の意見を徴するの必要ありと思ふ、本會今後の方針としては調査部をして各方面より蒐集したる意見を整理せしめ最も必要にして且つ急を要するものより逐次本會に於て之を審議採擷の上出來得る限り速かに立法化致し度いと思ふ

重要美術品認定

【二・二】 文部省は十一日午前重要美術品調査委員會を開會松尾宗政局長(會長代理)外各委員出席諮問案審議の結果繪畫三十二點、彫刻三點、建造物七點、文書典籍籍貫八十四點、刀劍五十四點、

工藝品三十六點、考古學資料三十二點合計二百四十八點を新たに重要美術品として認定する事に決し午後四時半散會した

中等學校公民科協議會

【二・三】 中等教育會主催の全國中等學校公民科協議會は十一日から十三日迄三日間文理科大學講堂で開催されたが全國中等學校から百五十餘名の公民科擔當教諭が出席し三日に亘つて文部省諮問案、中等教育會提出協議題、會員提出協議題の協議研究発表等があつた

産業行政

農 林

農村時局對策懇話會

【二・二】 農林省では十一日午後一時より農相官邸に時局對策懇話會を開催本省側より有馬農相、高橋、井野兩次官、助川、參與官以下各局課長出席、民間側より中央農林協議會始め東京、京都、北海道九州各帝大及び各高等農林諸學校の農林問題專門家等出席して過日來全國州府縣に亘つて統後農村の實情を調査した大内兵衛、那須、酒井忠正伯、石黒忠篤、本位田祥男、東畑精一、大槻正男、東浦庄治その他十數氏より再變遷に於ける農勞働力、土地問題、農業經營問題、軍需工業勞働力問題等に關する報告をなし更に農村の統後對策に關する意見の交換を行つた後晚餐を共にして午後六時散會

商 工

特殊産金會社設置案

【二・八】 商工省では目下銳意産金増産五年計畫の實施を急いで居り産金會社に對する産金獎勵金(十二年度分探礦獎勵金百八十七萬圓)場、精煉場設置費百六十二萬圓)は近く業者に交付されることとなつたが商工省では更に積極的に産金増産の指導獎勵をなすため半官半民の産金會社の設立を計畫し目下大藏省と折衝中である、この特殊會社の目的とする所は

(一) 最近礦業者は金の外に石炭、銅等の増産も行はねばならないために資金難に陥つて居り僅かに補助金のみでは五年計畫の實現に困難を來す惧れがあるるので産金業者に對し増産資金の融資を行ふこと

(二) 占百分の二・五程度の採算のとれない金礦處理を民間會社に行はしめることは困難なものでこの新會社自身で負擔處理を實施することにある

會社の組織は未だ決定してゐないが資本金は五千萬圓乃至一億圓と見られうち政府が半額を出資し残りを産金會社及び一般から募集し民間出資に對する配當及び社債の元利拂に對しては政府が保證する方針である

石炭生産消費統制案

【二・九】 商工省では石炭需要急増に對應すべく昭和十六年度に於ける需要總量七千五百萬噸を目標とする石炭増産五ヶ年計畫を樹立し統制生産の實現に努力してゐるが現在の石炭の生産及び販賣機構は不合理な點が多く増産計劃及び配給統制の實施が困難を缺く惧れがあるので吉野商相はこの際生産及び販賣機構の根本的再編成を行ひ生産より消費に至る迄の合理的な一貫統制を實施する必要ありとなし礦山局及び燃料局に命じてその具體案の作成を急がせてゐる、而して右の如き統制を實施するためには産金法の如く

石炭業に關する單行法の制定が必要であるとして間に合へば來る通常議會に提出すべく準備を進めてゐる商相案の内容は大體左の如くである

一 生産機構の整備

現在内地石炭の生産額のうち石炭聯合會が約八〇%、互助會が十五%、其他のアウトサイダーが約五%を占めてゐるが増産計劃の圓滑なる遂行を圖るため全國の石炭業者を全部的に包含する法的カルテルを組織せしめる

二 生産の統制

右のカルテルを通じて石炭増産の指導獎勵を行ふ外場合によつては法律によつて強制採炭も行はしめる

三 配給の統制

現在三井系、三菱系其他の各石炭會社の配給網が同一地方に於て並立し石炭の仕入れや配給過程に無駄な點が多いので同一地方の石炭問屋を整理して各地方別に新たな配給機關を設立し共同購入、共同販賣を行はしめる

四 消費の統制

消費の合理化を圖るため石炭の品種を用途別に分類して規格を公定する、例へば人造石油製造用の石炭、熔鑄爐用の石炭等を定め、その公定規格以外の目的に使用することを禁止する

▲強制採炭と業者の意見【二・一〇】 政府は曩に石炭の需要急増に備へるため石炭増産五ヶ年計畫を樹立する一方石炭礦業聯合會を中心として生産配給に關する自治的統制を行はしめて來たものゝ最近の狀態はかゝる微溥的な自治的統制によることの不適當なるを認め來議會に生産、配給、消費の各部門に亘る廣範圍の統制命令を規定する石炭業法案を提出することとに内定した、右に關し民間業者の意見を綜合するに既に凡ゆる重要産業について國家的統制法が制定されてゐる今日獨

石炭業のみがこの域外に放任されてる状態にあるので石炭業法の制定そのものは時節柄國家總動員計畫より見て當然のことと考察され敢て反對ではない、然しその内容として傳へられてある生産の統制の如く法律に依つて強制採炭を行はしめるとすれば業者としては増産設備を擴張するに際して一方不況時の對策も併せて考慮せざるを得ず従つて之等の點に照らして宜しく強制採炭に伴ふ補償制度を設け可きであり又徒らに増産を急ぐ結果は群小石炭業者の破産を招く可能性あり之等小資本に依る新坑の開發は設備その他の點より生産費の昂騰を來し業界の統制的見地よりも面白くないので今後の小資本に依る新坑開發に關しては許可制を設け可きであるとする意見が強く従つて之等を纏めた上近く商工當局に何等かの形に於て民間側の意見を陳情することとなる模様である

國產總動員大博覽會開催

【二・二】支那事變に因んで國產總動員大博覽會が日本優良物産協會主催の下に明登部部に開催されることになつた、その趣旨は非常時局に際して愛國心の喚起と積極的生产力擴充による統後後援の強化持續に資さうと云ふので今次事變の勃發に依つて明年開催の豫定であつた仙臺、京都、新潟、松江、甲府等の各地博覽會が何れも計畫中止となつたので同博覽會は明年度に於ける唯一の博覽會といふ譯けである、計畫要領左の如し

一 名稱 國產總動員大博覽會

二 目的 愛國心の喚起と國產獎勵、生産力擴充による統後後援の強化

三 會場 上野公園不忍池畔日本産業館

四 會期 自昭和十三年三月廿日

至同年五月十九日

五 主催 日本優良物産協會

六 協賛 陸軍省、海軍省、商工省、東京

府市、商工會議所、實業産業協會、放送局
七 豫算 五十萬圓
八 規模 本館には既設の日本産業館を充當外に特別館を設置す
九 内容 本館、紡績工業館、化學工業館、機械工業館、電氣館、飲食料品館、一般製作工業館、世界館、滿洲帝國館、特設館、陸軍館、海軍館、航空館、戰利品館、北支館、上海館、蒙古館

電力問題

第八回小委員會

【二・三】臨時電力調査會第八回小委員會は十二日午後四時逓相官邸に開催、黒木委員長は前日の小委員會に引續き答申原案たる電力國家管理案を提示して之が承認を求めた結果民間業者を代表する松水、池尾兩委員より

一 委員會の提示せる電力國家管理案は戦時對策として目的を達する事が出来ぬ、

一 法律の強制に依りて資産を没収する等の理由を擧げて飽く迄もその内容に對し全面的の反對意見を開陳したがこれを本委員會に報告することには賛意を表したので多數決をもつて答申案として右の電力國家管理案を採擇した、次いで三好委員より

答申案は國家と民間の抱合ひに依つて成立したものと考へる

又岩倉委員より

一 政府は水力資源の開発利用をして全からしむる爲め他種利水、治水その他の權力との關係を合理的に調整する様配慮すること

二 國有の電力設備は及可の速かに電力國家管理の範圍に移すこと
三 政府の管理組織中には相當規模の實地経験を有する有能者を参加せしむること
津島委員より

小委員會の範圍外の事項と思ふが本案が實施されるまで一、二年の歳月を要するがその間需要増加に應ずる様努力することを特に考慮され度
と夫々希望意見を開陳し午後八時散會した

小委員會答申要綱

【二・七】臨時電力調査會に答申された同小委員會の電力國家管理案の要綱並に希望事項は左の通りである
△電力國家管理要綱
一 管理の範圍
イ 國家的統制に必要な左の設備に依る發電及送電は國家之を管理す
一 主要新規水力發電設備
發電水力資源の合理的利用上避くべからざる既設水力發電設備を合

（既設水力發電設備を國家管理の對象とせざるは之等設備の評価其他の手續に多大の時日を要し急務を喫緊とする時局の要求に處應し能はざると主要送電設備を通じて爲す國家管理により設備の利用能率は充分に之を發揮するを得、發電水力の動員に付ても支障なしと認むるに依る）
一 主要水力發電設備
（火力發電は水力發電に比し設備の新舊等に依る能率上の差等甚しく之が運轉順位の選擇は常に配給上の實情に即して行ふの要あり、之が爲め可成り廣範圍に火力發電設備を國に於て管理し水火併用の

全きを期し以て貴重なる石炭其の他燃料資源の節約を圖ると共に發電原價を低廉ならしむるの要あるに依る）
一 主要送電設備
（主要送電設備の管理は之を中核として全電氣事業設備の利用能率を最高度ならしめ水力の利用を全面的に盡さしむるに必要なに依る）

一 前項の範圍に屬する設備は新に設立する特殊會社に於て之を施設し既存の設備は之を會社に出資するものとす
二 前項の送電設備に連絡する既存の水力發電は之を買入るものとす、但し場合により託送を認むることあるべきものとす
出資設備の評価並に買入電力料金に付ては出來得る限り其の算定基準を法定し委員會の議を経て之を決定するものとす

二 管理の方法
イ 電力の需給、發電及送電設備の建設計畫電力料金並に電力の配給等重要な事項は政府之を決定するものとす
ロ 前項政府の決定に従ひ設備の建設並に業務の運営は特殊會社をして之を爲さしむるものとす
ハ 政府は電力管理の適正を期する爲官民の衆智を電めたる電力審議會を設け重要事項を之に諮問するものとす
ニ 電力國家管理の目的は政府と民間との協力に依り水力資源の徹底的合理的開發利用、水力の完全併用、設備利用率の國防上、國民經濟上に於ける全面的向上を達成するに在り而して單一なる管理意志の透徹を期する爲めに凡そ事業

運營の中核的事項は政府に於て之を決定し營業方面の業務は會社の活潑なる活動に委ねるを得策とすかくして一方會社の企業参加に依り純粹官營の弊を去り地方國策に關する重要事項の決定を國家の手中に收むることに依り大資本を擁する特殊會社の陥り易き專恣を完全に抑制せんとするものなり

三 特殊會社
イ 資金調達に關し利便を圖ると共に利益配當に對する政府の保證、租税の減免其の他業務遂行上必要な特權を附與するものとす
ロ 會社の役員は政府之を任命し、定款の設定變更、社債の募集、利益金の處分其の他重要事項は政府の認可を受けしめ會社の業務に關しては監督上必要な命令を爲すものとす
會社は電力國家遂行の一半を擔當する機關を以て、特に資金の調達其の他に付利便を圖ると共に總裁、副總裁の如き中樞を成す幹部は勅令を経て政府之を任命し理事は株主總會に於て借數を選出し其の内より之を任命し監督の周到を期し電力審議會の運用と相俟つて官民何れも獨善に陥らざるの用意を爲すものなり

四 電力動員
イ 平時大體最高需要の一割程度に相當する餘裕電力を用意せしむると共に豫備設備を整備し自家用發電に付ても相當程度の連結統制を爲すものとす
ロ 電力供給を確保し電力使用の急需を充す爲必要に應じ消費管制をも爲すものとす
平時に於ても相當程度の餘力を存せしむるの用意を怠らざると共に

速に所要の場所に電力の大量集中を爲し得る様送電連絡の完備を圖り又低能率の爲常時使用せざる火力発電設備と離其の保守を十分ならしめ非常発電に待機せしめ自家用発電設備も主要送電線路に連絡し置き平時に於ては有利なる餘剰電力消化の一助ともなし非常時に於ては電力動員への参加を可能ならしむるが如き適切な方法を講じ尚消費管制を爲し得ることとし電力使用の急需に應じ供給の確保を爲し電力の國家的使命の達成に資漏なからしむ

五 配電事業

イ 發電及送電の國家管理に照應し配電事業統制の擴充強化を圖る爲區域の整理統合を爲し、供給業務の改善電氣利用の普及を促進するものとす

ロ 國家管理に依る料金政策と相俟つて料金の低廉且均衡を得る機其の監督を擴充するものとす

(電力の生産、配給を合理且經濟的ならしめんとする電力國家管理と照應し配電事業の統制を一層強化擴充するに非ざれば國家管理の大局に首尾一貫して之を達成し得るものと爲し難し、即ち配電區域の整理統合を圖り、經營決算の不均衡を是正し差額の改善料金の均衡化を促し國家管理に依る料金政策と相俟つて一層強力且適實なる料金監督を如實ならしめ農村に於ける電氣利用の普及改善等に付ても更に積極的なる方策施設の實現を期せんとす)

一 政府は水力資源の開発利用をして全からしむる爲他種水力、治水其の他の權益との關係を合理的に調整する機能

△希望事項

- 一 國有の電力設備は可及的之を電力國家管理の範圍に移すこと
- 二 政府の管理組織中には相當程度實施經驗を有する有能者を参加せしむること
- 三 臨時電力調査會は十七日午後一時半より逓信省で開催會長永井逓相を始め各委員出席の上小委員會黒木委員長より小委員會の經過、報告並に小委員會の答申たる別項の電力國家管理案要綱に關し説明ありたる後右要綱を中心に論議を重ねたるが傍頭大橋委員は小委員會の成案に對して業者側の反對する理由の不合理なる點を指摘し殊に業者が統制の必要を認めながら營利業者だけの自發的協力で統制を實現せると言ふことは事實統制の實現を妨げんとするものである、と當業者の態度を非難した、之に對し業者代表たる松永、池尾兩委員は
- 小委員會の答申たる國家管理案は(一)戰時對策として不當である(二)法律の強制に依りて財産を罰取るは不法である
- として全面的反對意見を述べたる後引續き
- 政府は業者の意見を徴した形式を作る爲めに業者を委員に入れたのであらう、我々は主として以上の理由で絶対反對であるから本案に對し賛否を問ふ場合では退席したい、と當業者の態度を明確にした、次いで平川、森兩委員より
- 一 小委員會で作成された案は民有國營であるか民有民營であるか
- 二 五大電力會社が出資すれば外債關係は如何なるか
- 三 設備會社は數億圓の會社となりその

第四回總會

大部分は現物出資で殘餘は現金出資となるが現金出資の財界に及ぼす影響如何

四 主要送電線の程度如何

五 既設電氣會社の財産を強制出資せしむることは不當ではないか

等の質問あり之に對し田島委員より左の通り答辭があつた、即ち

一 對しては原案は國家の現實に即して最も有効なる統制を行はんとするのであつて國策に關する主要事項は政府決定し其の決定に基いて日常の業務は國策會社をして代行せしむるのであるが國家管理は新なる形式である、これが民有國營であらうと民有民營であらうとそれは觀念論であつて批評者の自由である

二 對しては國策會社は擔保物件が從來の會社に屬することを法律的に承認したる上出資せしむるものであるから擔保物件としては何等變化なきものである

三 對しては資金は時の金融情勢に即應して遺憾なきを期する

四 對しては國策會社の設立に際し政府は官民の衆智を集めて組織したる電力審議會に諮つて決定することになつてゐる

五 對しては公共の目的に依つて財産を合法的に評價し現物出資せしむることは現行電氣事業法においても認め得居り不法ではない、

而して委員の多數は電力國家管理案に對し賛意を表したが秋田委員より

小委員を除く各委員は本日开始て本案を提示されたので各自研究したる上更に今一回本委員會を開いて審議しては如何

との希望意見の開陳あり之を承認し十九日最後の決定を行ふこととなつた

第五回總會(終了)

【二二〇】臨時電力調査會第五回總會は十九日午後一時半逓信省に開會、町田委員より

管理案に關してはほぼ質問應答が盡きた様であるし意見も從來とほぼ同様であるからこの程度で賛否を決しては如何

との動議あり之に對し反對なき爲め永井會長より

本調査會は電力國家管理案を次期議會に提出する準備として開催したのであるから時間に制限があるのみならず委員はいづれも多忙の身であるに拘はらず短時間の間に頻りに會議を開催し現に總會を開くこと五回小委員會を開くこと八回の多きに及んだがしかも諸君はよく出席され慎重に審議をすゝめられ隨意なき意見を交換されたことは感激に堪へない、而して黒木委員長より報告された小委員會の答申原案に對し今日まで或は書面により或は電報に依り或は余自身に面會し、或は使ひの人に依つて賛成の意を通ぜられたる者既に廿五名に及んでゐる、從つて本調査會の大多數の意志の存するところは既に明瞭であるのみならず未だ賛否を明かにせられざる諸君と雖もその開陳されたる意見は余にとりて参考となるものが頗る多い、余は本調査會の大多數の意向を尊重し且つ諸君の開陳せられたる總ての意見を参考として速かに政府の原案を作成し次期議會に提出する運びとし度い、

と述べ午後七時散會した、逓信省では今後企業院と聯携を保つて具體的細目を決定附議に附議することとなつた

國家管理案の對策に就き協議した結果左の通りの決議をなし昨午の所謂糧秣木案たる電力民有國營案に全面的反對を行つたと同様の意味において全面的反對をなすこととなつた

▲決議

今や舉國一致力を戰時經濟の確立に注ぎ時局に善處すべきの際布も事業の根本に變革を加へんとするが如きは到底養成し難き處なり、臨時電力調査委員諸賢は慎重にこの點を考慮せられんことを希望す

交通通信航空

金華丸進水金龍丸起工式

【二一八】國際汽船「ニューヨークライン」の優劣貨物船金華丸七千二百五十トンの進水式は十八日午前七時廿分神戸川崎造船所に於て村田商船社長以下多數臨席の下に舉行了た

▲なほ進水式終了と共に午前十時には同船廠において早くも同型金龍丸の起工式が舉行されスピード工場時代に相應しい情景を見せた

通信

日本無線國際電話合併

【二一五】(逓信省發表) 最近に於ける國際情勢は國防、外交、通商等各分野に於て對外電氣通信施設の飛躍的發展と其の統制ある進行とを焦眉の急務とする所なるが之が爲め我國に於ても特に鞏固なる財政的基礎を有する強力なる一元的經營主體の出現を要せられつゝあるに鑑み之が實現を圖らんが爲め過般第七十回帝國議會の協賛を経日本無線電信株式

會社法に必要なる改正を加へ昭和十二年四月二日法律第四十四號を以て其の公布を見たのであり、日本無線電信株式會社及國際電話株式會社は右改正法律制定の趣旨に則り爾來兩社間に於て合併契約締結方協議中であつたが十一月十三日漸く兩社意見の一致を見るに至つた、右の結果契約書は来る十一月卅日開議の兩社株主總會に於て承認の決議を行ひ兩社合併は明年三月一日完了する予定である、本合併は形式上吸収合併で日本無線は存續し國際電話は解散するものであるが其の實質に於ては何處迄も新設合併の趣旨を以て行はれて居るものである

國際電氣通信社長内定

【二〇】 日本無線の國際電話吸収合併によつて創立されることとなつた國際電氣通信株式會社の社長以下役員の人選に關してはその人選を一任された郷、池田兩裁定人と逓信省當局との間に協議が進められてゐるが愈々元逓信次官大橋八郎氏を社長に起用することに内定を見るに至つた、即ち社長候補者としては最初現日本無線社長東郷安氏と逓信省の右大橋氏とが擧げられてゐるが今回の兩會社合併が形式上は日本無線の國際電話吸収合併であるとは云へ實際的には新立合併であるとの逓信省方面の意圖を強く反映して遂に大橋氏起用に内定したものである

信濃丸無線器逓信博物館

【二七】 日本海大海戰當時哨船信濃丸の「敵艦見ゆ」の歴史的信號は世界戦史上不滅のものとして國民の腦裏に深く銘記されてゐるがその歴史的信號を發した無線機が三十有餘年を閑した今日函館の一倉庫の片隅に置かれてゐることが判明し、函館の中から國寶的なものとして東京逓信博物館に移されることとなつた、この無線機は所謂花火式の極めて幼稚なものであるが今次の事變に於ける我が海軍の目覺し活躍に今更ながら往時のことを思ひ浮べ逓信省ではその後同無線機の行衛を探してゐた所前記倉庫の片隅に放置されてゐるがこれに判明し逓信省に依頼同局では所有者函館市鶴岡町角谷無線會社に譲渡方を交渉した所快よく寄贈したので今年中には逓信博物館に保管されるので今年中には逓信博物館の所有で新無電機を備へ付け荒海の北洋に漁季を通じて活躍を續けてゐるが今回は〇〇船として最後の御奉公に努めてゐる、右につき逓信博物館當局では次のやうに語る

年賀電報用紙準備成る

【二二】 逓信省が一昨年からはじめた慶事例文電報は非常な好評で年賀電報の利用も相當の數に上りこれに氣をよくした逓信省は來春の年賀電報用紙の圖案を講壇の大家に依頼中であつたがこの程完成した、杉浦非水氏は富士に双鶴石井柏亭氏は瑞雲に燕と松竹月桂樹、松岡映丘氏は蓬莱山に鶴と龜を配した美麗なものでこの三圖は年賀のみならず一般慶祝にも使用される、年賀用紙のみは逓信博物館で作つたものだが勳章を意味する社頭の暁七福神寅年に因む虎などを主とした三種でこれ等六種の美しい用紙が新春の机上を飾ることになる

賀狀廢止に業者陳情

【二三】 パルプ節約から年賀郵便廢止

の決定で悲鳴をあげるものは憲紙業者や小印刷業者で俄然生活の一大憂感なりと各小印刷業者の組合大日本印刷聯合會は全國各地から代表を東京に集めて各省を訪問陳情を行つてゐるがこれに對して東京名刺紙商組合も蹶起して嘆願書を作成し二月午前十一時逓信省に同組合の枕井、松下、高橋其他三十餘名の組合員が陳情にやつて来て巴島政務次官、進隊郵務局長に面會陳情したが年賀郵便八億のうちその半數四億五千萬枚は私製はがきで既に八、九月より製造斷絶されて絶對に他に流用が出来なくなり製作販賣業者や印刷業者等全國幾十何萬の業者が賀狀廢止によつて生活苦のどん底に追ひやられる事は必定故年賀郵便全廢等の事は中止されたいと陳情して「戰勝の春を祝す」「國威發揚の春を迎へて貴下の御盛福を祈る」等と言ふ私製はがきを陳列して苦衷を訴へ正午引あげた

虚禮廢止、紙の節約の建前から九日の閣議で各關係が申合せた年賀狀取止めは全國的に波及して賀狀一年の生計を立てる用紙業者や印刷屋さんは一大恐慌をうけ關係各業への陳情運動が早くも開始されたとんだ騒ぎを惹き起しつゝあるが賀狀一年平均數八億のうち四億八千萬枚を占める私製業者の六割を製造全國に供給してゐる大阪名刺用紙協會はすでに新春を控へて昭和十三年用の意匠圖案を擬して約三億の業者が無駄になる上にこの美風とも云ふべき賀狀廢止の風潮を官界からリードされては由々しい生活脅威で協會代表堀内篤一氏外四名を上京させ十三日は佐藤内閣工務與官、田島逓信政務次官等を歴訪して猛運動を行つてゐる

航空

民間航空機關配屬將校發令

【二二】 陸軍が民間飛行助長のため關係方面に配屬將校を派してゐるが十一日左の如く任命された

- △恩田謙敏少佐(日本飛行學校、學生航空聯盟團東支部)
- △太田庄吉大尉(亞細亞飛行學校)
- △阪井雅中尉(學生航空聯盟團西支部)
- △名古屋飛行學校は從前のみ、廿三日少佐である

南洋定期航空路開始

【二三】 我海の生命線たる南洋群島と本土を結ぶ定期航空路が愈々十二月中旬から開始される事になつた、南洋艦では逓信省と協力して今春來東京(羽田)―サイパン―南洋パラオ島間定期航空路開設に就き準備を進め十月處女遠征飛行を見ふ予定の所諸般の事情から遂に實現を見ず今日に至つてゐるが最近南洋方面の經濟發展に伴つて各方面から定期航空路實現を希望する聲が強いので愈々實行する事となり取敢へず十二月中旬から約一ヶ月間試験的に郵便飛行を實施し明年一月中旬からは旅客輸送も行ふ筈である、使用機は南洋艦所屬の水上機と決定一ヶ月一往復途中サイパンに一泊の予定で實現の隣にはこれ迄片道一週間を要した南洋諸島へ僅か二日で行けることになる

立川機長距離飛行演習

【二〇】 立川飛行第五聯隊では廿、廿一の兩日に亘り福武中佐指揮の下に六機を以て立川、青森間千六百キロ羽波の野外長距離飛行を舉行することに廿日朝六時半六機は相前後して勇躍立川を出發今日のコース仙臺青森を経て能代に向つた、同夜は能代に一泊し廿一日は能代を一泊して立川に歸還する

航研機試験飛行

▲スタート 【二三】 世界長距離記録飛行樹立を期する航研試作機は十三日午前正六時藤田少佐高橋賢長操縦のもとに鮮やかに離陸大空の王座を占めて輝かしくもスタートした

▲四回逆好調 【二三】 十三日午前八時四十七分銚子上空を通過第一周を終へた航研機はその後快翔を續け第二周目の銚子通過同十時五十五分(所要時二時間八分)更に第三周目銚子通過午後一時〇分(所要時二時間五分)で平均時速も加はり極めて好調である

▲不時着 【二三】 航研機は快翔を続け第四周目を終つた頃から發動機が調子悪く遂に午後三時四十分木更津飛行場に不時着した、機體搭乗者は無事である

▲引込クランプの故障 【二三】 全世界注視の中に六時四十分一萬二千斤大飛行をめぐして十三日午前六時木更津飛行場に離陸起點銚子を同廿二分スタートした航研長距離機は右脚引込クランプに故障を生じ惜しくも雄圖空しく午後三時四十分木更津飛行場に不時着同飛行場をスタートして銚子、太田、平塚の至り五角コースを四周し更に一周して銚子に至り五周目のコースをクロックして木更津飛行場に不時着したもので木更津出發以來九時間四十分である、テストパイロット藤田少佐は離陸間もなくクランプに故障を發見したがエンヂンと他の點は好調子で何等の異状がなく飛行續行も不可能ではなかつたが萬一夜間不時着の場合危険があるので萬全を期して不時着を決定搭載のガソリンを放出して左車輪のみでペランスを取りつゝ木更津飛行場に着陸を爲し右側を内側にバラしたのみで機體は何等の損傷は與へなかつた雄圖挫折した航研機は應急修理をなした後更に再舉

- 2 生業扶助事業は府縣に於て未だ着手せざるもの多し、之が普及徹底に努力すべし
 - 3 戦死者の遺族に對しては相當額の一時賜金を交付すべし
 - 4 軍事接濟に關する事業及これに從事する諸團體を統制、整理し其強化に努むべし
 - 5 應召軍人及其遺家族にして支拂困難なる者に對し自作農創設維持資金其他の政府の貸付資金の支拂を猶豫すべし
 - 6 軍事扶助及接濟施設は府縣により甚しき相違あり、努めて公正ならしむべし
 - 7 戦傷軍人の療養施設に付遺憾なる點多きもあり、内地病院及療養所に對して當該地方開業醫を囑託する等其充實完備を期すべし、此際閑散なる温泉設備を利用した赤十字病院の活動を促進するが如き法を講ずる等適宜なる處置を採るべし
 - 8 地方議會議員にして應召の爲其資格を失はざるやう法規の改正に付特に考慮すべし
- 第三 今次事變關係による當該地方の經濟に及ぼす影響
- 甲 農漁山村經濟に及ぼす影響
 - 1 硫安以外の肥料の生産、價格及配給に付て特に考慮すべし
 - 2 餌料及飼料不足対策を至急講ずべし
 - 乙 軍馬徴發に關し地方産業事情に副はざるもの多し、今後充分考慮すべし
 - 4 馬匹の補充対策及將來の馬匹計畫に對しては根本計畫を樹立すべし
 - 5 馬匹及トラック徴發に依る運送費増加の事實あるに鑑み特に山村地方に於て林道の開發等の途を講ずべし
- 5 漁業用重油の價格騰貴及配給不十分のため多大の支障あるに付政府從來の施設の外例へば共同曳船施設等に對する政府補助の如き適切なる対策を講ずべし
 - 6 北海道に於ける漁業輸入に關しては特別の事情あるを以て爲替許可を速かにすべし
 - 乙 商工業並に工場及鑛山労働に及ぼす影響
 - 1 各種經濟統制の實施に際し都市及地方の中小商工業者の立場を十分考慮して徒に大企業偏重の弊に陥らざるやう努むべし
 - 2 統制の結果は過去の實績にのみ膠着し新規販路の開拓を極端する結果を招くを以て統制の方法、實施に付再考すべし
 - 3 統制の實施は業界の實情に應じ營業者の創意と活動とを抑制せざるやう且つ官僚的獨善の弊に陥らざるやうにすべし
 - 4 輸入制限による原料抑壓のため中小工業の壓迫加重の狀況に鑑み平和産業と雖も國力減退の結果を來さざるやう特に輸入制限に關し再考すべし
 - 5 絹絲布の最高價格の公定あるに對し之が製品に付放任しある等統制の不徹底ある事實に鑑み其の徹底を期すべし
 - 6 爲替管理事務の遅延と各省間の見解の相違あるが爲生産力補充に支障ある事實に鑑み之が調整と促進を期すべし
 - 7 統制不調和のため代用品業の發達に支障を與ふる事實あるに鑑み充分實情に付考慮すべし例へばパルプ價格と補糸價格不適合による影響の如きは特に注意を要すべし

- 8 パルプの供給に關する根本國策を樹立すべし
 - 9 各地に於ける滞貨狀況に鑑み貨車の充實配給につき特別の考慮を拂ふべし
- 第四 其他
- 1 地方財政補助金の配分に付實情に副はざるものあり將來是正を期すべし
 - 2 軍需工業の恩澤を蒙らざる地方又は特に疲弊甚しき地方等に對し濫りに裝縮に陥らざるやう國及地方事業の施行並に地方債及補助金の交付に付充分の考慮を拂ふべし
 - 3 東北振興綜合計畫は東北地方の特殊事情に鑑み初期の計畫を實施すると共に同地方の東北振興兩會社の社債發行に關し政府は元利の保證をなすべし

政 友 會

小串嶺山見舞調査
 一 二 三 小串嶺山の慘害見舞並に實情觀察の爲め十二月立川(平)篠原兩代議士を特派した

社會大衆黨

第六回全國大會
 一 二 三 社會大衆黨第六回全國大會は芝協調會館に於て十五日午前十時卅分開會後沼稻次郎氏司會のもとに安部憲吉を議長に片山、河上、田萬の各中央委員を副議長とし安部議長の挨拶あつて後議事に入り

- 一 昭和十三年度議會活動方針の件
- 一 戦時緊急社會政策に關する件
- 一 銃後運動強化に關する件
- 一 綱領政策に關する件
- 一 黨組織に關する件
- 一 役員銓衡に關する件
- 一 次期大會に關する件
- 一 皇軍慰問團派遣の件
- 一 大會宣言の件
- 一 中央執行委員會提出の原案通り可決決定し同四時過ぎ散會した
- ▲ 二綱領を決定 【二一】 十五日の社大第六回全國大會に於て決定した社會大衆黨綱領は
 - 一 我黨は國體の本義に基き日本國民の進歩發達を圖り以て人類文化の向上を期す
 - 一 我黨は勤勞大衆を代表して資本主義を改革し以て産業の計畫化と國民生活の安定を期す
 - 一 二項目であり將來同黨の行動がこの新綱領を中心如何に展開されるか注目されてゐる

對支有志代議士會聲明

【二一】 對支問題有志代議士會は十六日午後三時衆議院議長官會に幹事會を開會演説、生田、青木その他各幹事出席左の聲明を發表した

帝國は直ちに九國條約廢棄の通告を爲すべし

ブリュッセルに於ける九國條約會議は本日英米佛三國の起草にかゝる宣言案を採擇し、我國の對支派兵が自衛權の發動として九國條約の適用範圍外なりとの主張を却け、且我國の根本的對支方針たる日支直接交渉主義を取を極めて反擊せり

竊に國際聯盟が滿洲事變を取扱はんと

するや、我國は聯盟各國が我國と極東に於ける實勢及び慣行についての認識を異にし之と共に東亞の事を講すべからずとして遂に聯盟脫退を決定せり、今回の九國條約會議の經過を視るに右會議參加國の多數は今猶ほ極東の事態を正解するの能力を缺く事を證明せり加之支那に對し甚だしく異りたる利害を有する各國が多數決を以て對支問題を決定せんとするが如きは既に其の出發點を誤れるものなり

抑々九國條約なるものは一九二二年二月の成立にかゝり爾來世界の形勢殊に東亞の事態は甚だしく變化せり、支那政權は當年の裁兵決議の主旨に背き多數の兵を養ひ排外思想を鼓吹し殊に抗日、侮日を以て國家統一の方便と做し連りに支那在任の邦人を侮辱し迫害せり、九國條約に加入せざるソ聯は公然外蒙及新疆に進出し支那の領土權を侵害せり、且コミンテルンは一九三五年以來中國共產黨に排日の人民戰線を結成せしめん事を指導せり、九國條約なるものは華府軍縮條約と牽聯して成立し相關して効力を存したるものなるが今や軍縮の條約は失効せり、國際間の條約は事情の變化に由り廢棄せらるべしとの公法規範に則り帝國は直ちに九國條約を廢棄し今後彼等が名を九國條約に藉り日支間の事件に介入容喙するの途を杜塞すべきなり

昭和十二年十一月十六日

對支問題各派有志代議士會

◆ ◆ ◆

國策研究會企畫院と懇談

【二二】 國策研究會では十一日正午より麴町内幸町のレイン・ボー・グレルに第五回懇談會を開き下村宏氏外百餘名出席瀧企畫院總裁外企畫院各部長を招待して懇談を兼ね午後二時五十分散會した



同日午後五時より更に大阪ビル事務所に於て政治經濟研究會と聯合研究會を開き左の諸項目に付種々意見の交換を遂げた

- 一 北支政治經濟機構に關する問題
- 一 日滿支缺乏資源に關する問題
- 一 時局の平和産業並に中小商工業に及ぶ影響
- 一 産業科學研究機構の問題

外務辭令

任大使館二等書記官 領事 井上益太郎
 ポーランド在勤を命ず
 任大使館二等書記官 結城司次
 ニューヨーク在勤を命ず

大藏辭令

任專賣局參事 友岡 武平
 補岡山地方專賣局長 清水 賴母
 專賣局副參事 清水 賴母
 岡山地方專賣局長心得を免す

司法辭令

大審院判事 灘波 良藏
 補東京刑事地方判事 小林 四郎
 東京控訴院部長判事 小川 敬次郎
 補東京刑事地方上席部長判事 黒川 渉
 大審院檢事 北本常三郎
 補東京刑事地方次席檢事 北本常三郎
 鳥取地方裁判所長 那羅地方所長 平山 愷英
 補大審院判事 農林辭令

補鳥取地方所長 小樽區監督判事 近 幹之助
 補那羅地方所長 大阪地方判事 能野啓五郎
 補東京民事地方判事 文部辭令
 北海道帝國大學教授 島山 四男
 兼任北海道帝國大學學生主事
 北海道帝國大學教授兼學生主事 小川敬次郎
 依願免兼官
 東京文理科大學助教授 田中 啓爾
 東京文理科大學教授 兼東京高等師範學校教授

逓信辭令
 逓信局事務官 小泉 潤
 任逓信局書記官 舘本逓信局保險課長を命ず
 任逓信局事務官 勝野 正泰
 任逓信局事務官 藤野 正泰
 名古屋逓信局庶務課長を命ず
 東京中央電信局長を命ず
 東京中央電信局長 武田 半
 通信事務官 沢藤 太郎
 通信事務官 武田 半
 下關電信局長兼廣島逓信局通信講習所下關支所所長を命ず
 東京中央電信局外信課長を命ず
 通信事務官 宮地徳次郎
 通信書記官 梁瀬 貞男
 任通信事務官 渡邊 浩
 任簡易保險局書記官 簡易保險局積立金監査課長を命ず

特旨叙位叙勳

瓜生大將に加授叙位
 【二二】 異き邊りでは瓜生大將危篤の報を聞召され豫ての勳功を思召されて十一日左の如く旭日桐花大綬章加授の御沙汰があつた
 從二位勳一等功二級 男爵 瓜生 外吉
 授旭日桐花大綬章 男爵 瓜生 外吉
 ▲異き邊りでは瓜生大將逝去の報を聞召され十一日特旨を以て位一級追陞の御沙汰があつた
 故海軍大將 從二位勳一等功二級 男爵 瓜生 外吉

叙正二位 特旨を以て位一級追陞せらる
 栗野子に加授
 【二二】 異き邊りでは樞密顧問官栗野慎一郎子生前の功勞を思召され十六日左の如く旭日桐花大綬章加授の旨御沙汰があつた
 正二位勳一等 子爵 栗野慎一郎
 授旭日桐花大綬章 子爵 栗野慎一郎
 石渡博士に叙位
 【二二】 異き邊りでは樞密顧問官石渡敏一氏生前の功勞を思召され十九日左の如く特旨叙位の御沙汰があつた
 從三位勳一等 石渡 敏一
 叙正三位(特旨を以て位一級追陞せらる)

當選者發表

支那民衆に呼びかける漫畫ポスター一案

今次の支那事變を機とし支那民衆によびかける「漫畫ポスター」圖案募集は去る十一月十日締切、應募作品總數九百五十四點を十一月十八日審査の結果左記諸氏の作品を當選と決定いたしました。

當選者

- 一等 賞金參百圓・副賞ラヂオセット一臺 福岡市下對馬小路一三 古賀 實氏
- 二等 賞金百圓宛・副賞ポータブル蓄音器壹臺 大阪市 小畑 六平氏 東京市 稻垣 志行氏
- 三等 賞金五十圓宛・副賞置時計壹個宛 西宮市 石村正太郎氏 東京市 立花 文郎氏 松江市 川瀬 龍美氏 京都府 高倉司一位氏 東京市 小原 英司氏

佳作(内閣情報部賞状)

- 原田欣兒(横濱)立花文郎(東京)十津賀敏(大阪)長谷川寅二(名古屋)南峰(青森)小原英司(東京)峰三四郎(東京)佐藤藤一郎(兵庫)白木克(東京)金子晃夫(東京)小山新三郎(大阪)前田和男(東京)鳥居秀雄(京都)田室幾朗(廣島)道里一(東京)以上

尚入賞並に選外優秀作百三十餘點を十一月二十四日より四日間東京上野・松坂屋六階に陳列一般の展覧に供します。

主催 同盟通信社
 後援 内閣情報部



事變關係

資金審査委員會認可

【二・三】 十一日の臨時資金審査委員會は事業申請廿一件の許可を決定したが主なるものは左の如くである

- 日浦アルミ 増資(一千万圓)△住友電線 擴張(八百廿萬圓)△日本水素工業新設(一千万圓)△日本カーバイト工業 擴張(百萬圓)△德山曹達 新設(一千万圓)△大日本紡績 擴張(三百萬圓)△福島紡績 擴張(百萬圓)△昭和人絹 擴張(廿八萬圓)△日本毛糸擴張(九十五萬圓)△三重製絨 擴張(四十萬圓)△三浦商店 工場移轉(四十四萬圓)△阪神電鐵改良(五百萬圓)

事業擴張

- △日本鑛業千六百萬圓△日本電興七百四十萬圓△大日本特許肥料八百廿萬圓△日本油脂百十萬圓△小倉築港八百七十萬圓△中央紡織十二萬圓

【二・三】 臨時資金審査委員會は事業申請十二件を認可したが内主なるものは左の如くである

- △川崎航空機工業五千萬圓(内拂込三千五百萬圓)△日本機動工業 百萬圓△鹽釜魚市場 二百四十七萬圓(内類に類するも事業統制の爲特に認可)

増資 △武田化学藥品五十萬圓 擴張 三菱製紙百九十萬圓

なほ銀行貸出協議事項中には大口物として満鐵シ團の前貸三千萬圓が含まれてゐる

支那地中海向戦時保険料引下げ

【二・三】 支那、地中海方面の狀勢變化に伴ひ戦時危險が緩和傾向にあるので海上保險一本會では此の程支那沿岸各地並に地中海方面の稜荷戦時保険料を大引下げすることに決定廿二日より實施することになつた。尙船體保險に對しては海上保險協同會に於て上海烟台三日以内廿五錢、七日以内卅七錢に改訂した新稜荷戦時保険料率左の如し

Table with columns for shipping routes (上海, 天津, 大連, 同, 泰皇島, 同, 地中海) and insurance rates (舊率, 新率).

金融

十月末全國銀行勘定調

【二・三】 (大藏省發表) 十月末現在の全國銀行主要勘定左の如し(單位千圓△印減)

Table showing bank balances for October end, categorized by bank type (特別銀行, 普通銀行, 貯蓄銀行) and item (預金, 公金預金, 手形).

Table showing financial data for October end, including 當座預金, 特別當座預金, 通知預金, 定期預金, 其他預金, 定期積金, 前年同月との比較増減.

Table showing financial data for October end, including 手形貸付, 手形受取, 證券貸付, 證券受取, 割引手形, 前年同月との比較増減.

Table showing financial data for October end, including 前月の比較増減, 前年同月との比較増減, 前月の比較増減, 前年同月との比較増減.

Table showing financial data for October end, including 國債, 地方債, 外國證券, 社債, 株式, 前年同月との比較増減.

Table showing financial data for October end, including 現金, 預金, 手形, 證券, 前年同月との比較増減.

Table showing financial data for October end, including 前月の比較増減, 前年同月との比較増減, 前月の比較増減, 前年同月との比較増減.

Table showing financial data for October end, including 定期, 諸預, 合計, 貸出, 割手, 手貸, 貸付, 貸取, 合計, 有價證券, 現金有高, 現金有低.

Table showing financial data for October end, including 發行高, 正貨準備, 保證準備, 公債, 證券, 手形, 合計, 前年同月比, 前年同月比.

Table showing financial data for October end, including 資本金, 積立金及損益金, 前年同月比, 前年同月比.

十月末全國組合銀行勘定 【二・三】 (東京手形交換所調査) 本年十月末全國組合銀行諸勘定左の如し(單位千圓△印減)

日本銀行週報 【二・三】 (日本銀行調査) 十一月七日より十三日に至る兌換券發行高平均左の如し(單位千圓)

Table showing exchange rates and other financial data for the week of Nov 7-13.

Table showing exchange rates and other financial data for the week of Nov 7-13.

發行兌換銀行券

政府預金	一、五九、八〇〇
政府當座預金	一、〇〇、〇〇〇
其他	一、〇〇、〇〇〇
一般預金	一、〇〇、〇〇〇
小額紙幣準備金	一、〇〇、〇〇〇
其他	一、〇〇、〇〇〇
合計	一、〇〇、〇〇〇

現金及金地金	一、〇〇、〇〇〇
金貨及金地金	一、〇〇、〇〇〇
其他	一、〇〇、〇〇〇
合計	一、〇〇、〇〇〇

代理店勘定	一、〇〇、〇〇〇
政府勘定特殊現金	一、〇〇、〇〇〇
小額紙幣準備金	一、〇〇、〇〇〇
其他	一、〇〇、〇〇〇
合計	一、〇〇、〇〇〇

備考	一、〇〇、〇〇〇
其他	一、〇〇、〇〇〇
合計	一、〇〇、〇〇〇

政府當座預金は前週に比し二千九百九十九萬九千圓となつてゐるが之は主として酒造稅第三種所得稅、法人臨時

利得稅率による國庫稅納金の増加の爲であるが、月初早々の三日が休日であつたこと及び一般の稅金納期が先月下旬であつたにも拘らず日銀代理店が普通銀行から稅金移納をする際手加減を加へた爲越月後移入を見たものが多かつた爲である

一 一般預金は越月後短資市場の引緩みと共に市中銀行の第一支拂準備金たる日銀預け金の減少から四百一十一萬八千圓減の六千六百卅四萬七千圓となつてゐる

一 兌換券發行高は稅金移納並に越月後の資金漂流から八千六百八十六萬八千圓を著減して十五億八千九百八十六萬五千圓となつてゐる

一 發行額

一 劃引歩合 日歩六厘四分の三
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日
一 支拂期日 昭和十二年二月廿五日

一 發行方法 預金部引受
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 發行額 額面一億七百萬圓
一 劃引歩合 日歩六厘四分の三
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 支拂期日 昭和十二年二月廿五日

一 發行方法 預金部引受
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 發行額 額面一億七百萬圓
一 劃引歩合 日歩六厘四分の三
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 支拂期日 昭和十二年二月廿五日

一 發行方法 預金部引受
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 發行額

一 劃引歩合 日歩六厘四分の三
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日
一 支拂期日 昭和十二年二月廿五日

一 發行方法 預金部引受
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 發行額 額面一億七百萬圓
一 劃引歩合 日歩六厘四分の三
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 支拂期日 昭和十二年二月廿五日

一 發行方法 預金部引受
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 發行額 額面一億七百萬圓
一 劃引歩合 日歩六厘四分の三
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 支拂期日 昭和十二年二月廿五日

一 發行方法 預金部引受
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 發行額

一 劃引歩合 日歩六厘四分の三
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日
一 支拂期日 昭和十二年二月廿五日

一 發行方法 預金部引受
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 發行額 額面一億七百萬圓
一 劃引歩合 日歩六厘四分の三
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 支拂期日 昭和十二年二月廿五日

一 發行方法 預金部引受
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 發行額 額面一億七百萬圓
一 劃引歩合 日歩六厘四分の三
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 支拂期日 昭和十二年二月廿五日

一 發行方法 預金部引受
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

株式會社日本興業銀行理事を命ず

佛銀公定歩合引下げ
佛蘭西銀行本日公定歩合三分半より三分に引下ぐ、市場影響甚大昨日英國銀行理事會來年總會に於てノルマン、カタール正副總裁に再び推薦に決定

關西銀行大會
關西銀行會第卅六回大會は十一日午前十一時新大阪ホテルに開演質屋臨財、入間野銀行兩局長、池田大阪府知事、坂間大阪市長等來賓廿五名及び二府廿五縣の銀行會代表四百餘名出席幹事銀行總代八代則彦(住友)氏の挨拶あり次で議事に入り

一 規約改正の件(大阪幹事銀行提出)現行關西銀行會規約は大會議議初期の規定したもので時代に即せざるものあり適當に改正すると共に之を大阪幹事銀行に一任することに可決

二 次回大會開催地の件大阪に決定續いて午前十一時より別項質屋臨財、結城日銀總裁の演説あり零時半午餐會午後二時散會した

質屋臨財演説
△現下の國際情勢は極めて複雑なるものあり、今後如何なる推移を迎るや俄かに豫測を許さざるものがある、我々は假令長期に渉り變化があるとも堅忍不拔の決意と用意を必要とする

△今回の事變に對處すべき財政經濟政策に於ては政府は第七十二回帝國議會に必要なる法律案を提出し其の協賛を經て之を施行し其他に於ては諸賢の必要なる對策を講じて居る、此等對策の目標とする所は事變の爲直接間接に陸海軍の需要に充つべき物資と資金との供

一 發行方法 預金部引受
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 發行額 額面一億七百萬圓
一 劃引歩合 日歩六厘四分の三
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 發行額

一 劃引歩合 日歩六厘四分の三
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日
一 支拂期日 昭和十二年二月廿五日

一 發行方法 預金部引受
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 發行額 額面一億七百萬圓
一 劃引歩合 日歩六厘四分の三
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 支拂期日 昭和十二年二月廿五日

一 發行方法 預金部引受
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 發行額 額面一億七百萬圓
一 劃引歩合 日歩六厘四分の三
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

一 支拂期日 昭和十二年二月廿五日

一 發行方法 預金部引受
一 發行日 昭和十二年十一月廿一日

給に支障なきを期すると共に國民經濟を維持し國際收支を適合せしむるにある。而して此等の目的を達するが爲め採るべき方策は積極消極の兩方面である。△先づ積極の方面に於ては陸海軍直接の需要及國防に關係ある産業に對し積極的に軍費と資金との供給を圖り此の方面に對して資金と物資とを集中せしむることを必要とする、次に軍需關係の物資に付ては其の中の多量のもの海外より輸入する必要があるが之等の輸入を増大せしむる爲には輸出の増進を圖り他の輸入の防遏に努むる必要がある。△此等政策の實行に依り爲替相場が確實に維持せられて居る状況の下に於ては所謂悪性インフレーションを懼るもなく國內資金の供給も之を潤澤に致すことが出来る、尙ほ尙ほ其の状況を鑑みれば他面臨時資金調整法に依り不慮不要なる方面への資金の流入は抑止せられて居るし公債の消化に付ても無暗に之を焦り無理なる人爲的手段を執る必要はないのである、此の點は安心して過度なる警戒氣分に陥らぬやう願ひ度い。

△併し斯の如き積極的方策の伴ふことにより始めてその目的を達成し得る輸出の増進其他輸入力の増大を圖るべき積極的方策には自ら一定の限界がある。△此の際比較的不要不急と認めらるる物資の輸入を制限することが特に重要となる、又國內に於ける物資資金及勞力にも自ら限界があるのでこの際必要なる方面に之等を潤澤に供給する爲には比較的不急と認めらるる方面に對しその流入を一時抑止すると共に必要な物資の海外輸出を制限する必要がある、更に輸入抑制の結果生ずる物資の不足に對しては國內の消費に付適當なる措置を講じ急激なる物價の騰貴を來さざるやう對策を講ずる必要がある。

△戰時資金調整法の施行に當つては出来る限り經濟界に與へる摩擦を少からしむる爲諸君の御協力に依り所謂自治的調整方針を採つて居る、同法施行以來一箇月餘を経過したに過ぎないので未だ十分に本制度運用の結果に付述ぶることは出来ないが今日迄の所極めて圓滑に遂行せられて居ることは洵に欣快とする所である。

△此の際金融の問題に付注意すべきは國際收支の適合、爲替相場の維持、物資供給の適合等の方策と金融との關係である、政府は國際收支の適合、爲替相場維持の政策を堅持し其の爲輸出の調整、爲替の管理を行ひ又消費の節約を奨励して居る。

△爲替相場の維持安定は現下我國の財政經濟上最も重要な問題で御承知の通り現在我が爲替相場は官民一致の協力に依り對英一志二片の水準を維持して居るが今後に於ても此の水準を維持しなければならぬことは勿論である、今後一層國際貸借の改善に留意し爲替水準維持に困難ならしむるやう萬全の方策を講ずる必要がある、之が爲政府に於ては國際收支の全體に付調整計畫を樹立し軍需に關係なき物資の輸入の制限、國民の消費節約運動、輸出の振興、貿易外支拂勘定の減少、資金の奨勵等各種の方策に依り國際收支の均衡を

維持すると共に軍需資材の充足を期し得る。

△急激なる物價の騰貴は國民生活安定の上より見ても又國家の計畫遂行の上より見ても極力之を避けなければならぬ、政府は現に物價對策として物資供給の調整等の基本的方策並に消費の節約、暴利取締令の運用等諸般の方策を講じつつあるが今後更事諸般の推移に應じ適切なる措置を講じ健全なる物價の保持に萬全を期する所である。

△國民の消費の節約は輸入を減少し物價の急騰を防止する爲此の際特に必要なるものと考へる、併し乍ら此の際行ふべき消費節約は從來行はれ來つたものとは大いに其の趣を異にするべきものと考へる、即ち現在政府の勸奨して居る消費節約は其の之を行ふ目的に稽へ又其の一般産業界、經濟界に及ぼす影響も慮り此の際としては軍需資材並に輸入品及輸出品を原料とする國內製品を其の目標とし又時局の關係上所得を増加する人々に對しては從前に比し其の消費を増加せしめないことを望んで居るのである、而して右以外の消費の節約は此の際其の必要なきものと考へるのである。

△公債の問題に付ては今回の事變費は其の大部分を公債財源に依ることとした結果本年度に於ける公債發行額定額の相當多額に上ることは已むを得ぬ所である、政府は今後此の公債の消化の爲政府關係資金の運用に付特別の考慮を拂ふ心算であり尙國民が直接公債を所有する習慣を涵養することも適當と考へ近き公債の郵便局賣出しを実施する所定である、公債の消化の大部分は銀行其他金融機關の資金運用に俟たねばならぬので此の點に付特に諸君の國家的見地に立つ協力支援を切に御願ひ

する次第である。

△租稅制度の改正に付ては政府は豫てよりその必要を認め廣く朝野の意見を聴く爲に官民合同の稅制調查會を設け中央地方を通する稅制の改正に關する具體案を樹立する心組の下に種々調査研究を續けて來たのであるが洵らずも今回の事變が勃發致し事態は益々進展するに至り稅制の基礎となるべき經濟事情及國民の負擔力にも相當の影響を及ぼし恒久的制度を樹立するに適用しない事情となつたので制度の整理を中心とする稅制の改正は此の際としては之を取止むることに決定致した次第である。

▲結城日銀總裁演說
△支那事變は今や一轉機を劃する重要な展開を來したが國際關係は愈々複雑となり前途容易に樂觀を許さぬ状況となり寧ろ一層の多事多難を覺悟せねばならぬ、夫故の今後如何なる事態に遭遇するも我國金融界を一團として益々協力一致自主的統制の態旨を體得し經濟界の中樞機關としての銀行の任務に最善を盡され國難打開に努められる様此際特に御願致す次第である。

△金融市場の現状は御承知の通り政府及日本銀行の金融操作が手傳ひ既に短期資金の市場に於ては資金の需給宜しきを得其の金利の如きも殆んど安定してゐる、併し長期資金の市場は一時に比すると改善を告げて居るものゝ未だ充分に緩和の状態に立至つて居ない、之は究極するところ昨年來行はれた産業界に於ける急進なる生産設備の擴大に存するのである、試に昨下半より現在迄に之等に要せられた資金を見るに其の判明して居るものゝみでも卅億圓を超過する有様である。

△此の情勢に對處して日本銀行としては國策遂行に必要な資金の疏通を圖り國力發展の爲め國民經濟力の總動員を行ふ上に些かの支障ならしむる決意を有して居る、即ち日本銀行が現に興業銀行を通じて採りつつある特殊の金融操作の如きも畢竟右方針の一つの現はれであつて之に依つて現下の金融情勢に對處しつゝ時局に緊要なる産業發展の助長を圖り以て我國生産力の均衡を確保せむことを期しつゝあるのである、又日本銀行としては今後非常時局が如何に長期に亘つても國民經濟全體の活力を維持し財界の安全を確保する爲め必要な資金の疏通を講ずべきは申す迄もない、各位に於ても此の點を諒解せられ之が効果の實現に御協力を惜しまざることを希望する。

△國債増發による政府資金の撒布並に日本銀行の金融緩和操作の遂行等に伴つて最近に於ける兌換券發行高の増加の趨勢より通貨膨脹を懸念する向もあるが生産及消費の増加に適合して通貨流通高が自然的増加を來すべきは蓋し當然のことである、將來も生産増加と相俟つて自然所要通貨は増加することがあつても之が爲めに何等悪性の通貨膨脹等の懸念は存在せぬのである、尤も物價の急激なる騰貴を抑制し出來得る限り其の安定を圖ることは特に緊要とする所であつて通貨政策上常に此の點に深く考慮を拂つて居る必要である、而して今後軍需並に産業擴充の必要上物資を要するもの多額に上る爲めに一部の物資に就て或る程度の價格騰貴は固より覺悟せねばならぬが之等に對しては價格の統制を圖り又適當なる消費の節約等に依り一般物價の急騰を防止し國民生活を脅威するが如きことは避け得ると信ずる。

△現下の時局に於て國際收支の適合は國

業運行上重要な案件である、年初來の入超増加の傾向に加へ事變關係もあつて我が外貿易の十月迄の入超累計は六億八千萬圓に上り貿易外收支の受取超過分を考慮しても國際收支は猶相當額の支拂超過を免れぬ現状である、併し之が決濟に就ては充分資金の手當を致して居るし政府に於ては更に差當り國內消費に充てらるゝ原料其他不急不要なる物品の輸入を制限し一方爲替管理の強化と相俟つて海外拂の金額を努めて調整する等各般の方策を講ぜられつゝあるから爲替相場現在の水準を維持することは決して難いではない、而して國際收支の適合を一層確實ならしむるが爲には此際進んで輸出貿易の維持發展に努むることが最も肝要であることは勿論である

昭和十一年度國際收支

【二・三】 昭和十一年の貿易外收支は十三日大藏省より發表された支拂超過は三千六百卅九萬七千圓と前年に比し約一億五千六百萬圓の支拂超過の減少となり收支状態は著しく改善された、然し貿易外收支の外に貿易を加へた昨年に於けるわが國際收支を見るに貨物貿易入超一億三千七百七十六萬圓、銀出超二千八百四十六萬四千圓であるから結局一億三千八百一十九萬九千圓の支拂超過に終つたことになる貿易外收支の好調は海運、保險等の經常收入増加にもよるが改善の主因は對滿投資の減少によるもので昭和十年の二億五千萬圓に對し十一年は一億七千萬圓と八千萬圓を著減すると共に昭和十年に於ける滿鐵實債六千萬圓償還の如き臨時的支拂が全くなかつたためである、主要なる項目についてみるに海運收入三千百萬圓、保險收入八百萬圓の對前年比増を始め外國人の本邦内消費も來朝外人の増加

により一億七百萬圓と一億圓を突破したなほ海外預け金、事業投資回收並びに海外借入金返償關係等の計數は前年に比し著しき増加を見てゐるがこれは計算方法の變更によるもので實質的には大なる變化はないが海外預け金及び貸付金回收の一億二千二百萬圓増の内に爲替銀行、貿易商等の在外資金の回收額の増加が相當見込まれる點は注目し得る、また貿易外收支中より滿洲國を除いた對第三國のみ收支について大藏省のみるところでは經常臨時を合して約一億九千萬圓の受取期定で昭和十年と略同様の結果となつてゐる、即ち收支の支拂超過は對滿投資に基づくことになつてゐる

日滿を通ずる國際收支

【二・三】 日滿兩國を通ずる國際收支は昨年に於て結局約五千九百萬圓の支拂超過に終つた、即ち我國については一億三千八百十萬九千圓の支拂超過であるが滿洲國は同國經濟部發表によれば七千八百五十三萬五千圓の受取超過に終つてゐるので差引五千九百五十七萬四千圓の支拂超過となる、勿論この計數はその集計の根據が同一でない點は考慮を要するためこの程度の支拂超過は悲觀すべきことはいないと見られてゐる、たゞ本年に入り上半期に於ける貿易外の經常收入は頗る好調裡に推移してゐるが貿易の未會有の入超により國際收支の悪化は免れぬところで政府は之が對策につき萬全を期してゐる

米第二回收穫豫想高

【二・三】 (農林省發表) 本年十月末日現在に於ける全國米第二回豫想收穫高は六千五百七十七萬八千二百十石にして之

を九月廿日現在に於ける第一回豫想收穫高に比すれば百廿一萬三千九百六十石、(一分八厘)の減少を示せり、蓋し右は第一回豫想收穫高調査後の天候曇雨天勝にして登熟阻害せられたる地方ありしと局部的に病蟲害の發生を見たるものありしとに因るものゝ如し、而して之を前年實收高に比すれば百五十六萬四千四百八十九石(二分三厘)を減少し前五年年平均實收高に比すれば四百廿萬六千九百九十六石(六分八厘)を増加せり、尙參考の爲最近五箇年間に於ける實收高を掲ぐれば左の如し

Table with 2 columns: 産産 (Production) and 業業 (Industry). It lists various agricultural and industrial products and their corresponding values.

Large table showing regional data for various prefectures (e.g., 山形, 福島, 茨城, 栃木, 群馬, 埼玉, 千葉, 東京, 神奈川, 新潟, 富山, 石川, 福井, 山梨, 長野, 岐阜, 愛知, 三重, 滋賀, 京都, 大阪, 兵庫, 奈良, 和歌山, 中国, 鳥取, 島根, 岡山, 広島, 山口, 四国, 徳島, 香川, 愛媛, 高知, 九州, 福岡). Each entry includes numerical values and change indicators (up/down).

計 七、四四一、五三〇 △ 三、三三六

佐賀 一、四三三、〇〇〇 五、五〇六 三、九六六

長崎 一、四三三、〇〇〇 五、五〇六 三、九六六

熊本 一、四三三、〇〇〇 五、五〇六 三、九六六

大分 一、四三三、〇〇〇 五、五〇六 三、九六六

宮崎 一、四三三、〇〇〇 五、五〇六 三、九六六

鹿兒島 一、四三三、〇〇〇 五、五〇六 三、九六六

沖繩 一、四三三、〇〇〇 五、五〇六 三、九六六

備考 一、四三三、〇〇〇 五、五〇六 三、九六六

沖繩の今回の豫想收穫高には第一期作

の分をも含む

朝鮮米第二回收穫豫高

【二・三】(朝鮮總督府農林局發表) 鮮

米第二回收穫豫想左の通り

一、六、三四〇、六九六石

第一回豫想に比し

一、五八八、六五四石増加(八分四厘増)

十一月一日現在高

【二・三】(農林省發表) 昭和十二年十一月一日現在内地に於ける米穀現在高は

總數七、四四二、四四一石に比し

之を前年同期の八百萬六千四百四十石に比すれば五十八萬二千二百八十九石即ち約七分の減少を示せり

一 産地別(單位石、△印は減)

産地別 昭和十二年 前年比較増減

内地米 七、〇〇〇、〇〇〇 △ 四、〇〇〇、〇〇〇

朝鮮米 一、〇〇〇、〇〇〇 △ 〇、〇〇〇、〇〇〇

臺灣米 一、〇〇〇、〇〇〇 △ 〇、〇〇〇、〇〇〇

外國米 一、〇〇〇、〇〇〇 △ 〇、〇〇〇、〇〇〇

差引翌年度への持越見込高 一三、四五二

朝鮮産存米

【二・五】(朝鮮總督府發表) 十一月一日現在朝鮮に於ける産存米は

三、三五〇、三三三石

内地 一、三五五、〇〇〇

朝鮮 一、二〇〇、〇〇〇

臺灣 一、〇〇〇、〇〇〇

外國米 一、二六二、六三〇

臺灣十二年度米穀需給實績

【二・七】(臺灣總督府殖産局調査) 十一月一日現在の在米高を基礎とし十二年度年度の需給實績は左の如し(單位石)

△供給

現在高 六八八、六六五

十二年二期收穫 四、八一八、八七九

十二年一期收穫 四、四二一、六〇〇

輸移入高 六、六八二

合計 九、九二六、八二六

△需要

輸移出高 四、八四二、三三三

内地へ 四、七五四、一四一

朝鮮へ 一、二六、三九〇

外國へ 五七九

殘存高 五九八、八八一

島内消費高 四、四八五、五五二

合計 九、九二六、八二六

政府米買収申込額

【二・九】(農林省發表) 十一月十九日公定價格に依る政府米の買収申込左の如し(單位石)

八年 九年 十年 十一年 計

大阪 〇 〇 〇 〇 〇

門司 〇 〇 〇 〇 〇

新潟 〇 〇 〇 〇 〇

神戸 〇 〇 〇 〇 〇

計 〇 〇 〇 〇 〇

昭和十二年十一月一日以降累計

三、一七二、五五五、二五〇、八〇二、三三八石

臺灣産糖第二次豫想

【二・五】(糖業聯合會臺北支部發表)

新式製糖九社の十二、十三年度蔗園第一回調査による産糖豫想は原料作付面積十一萬一千四百四十甲、壓搾原料百卅一億四千五百九千八百廿九斤、平均歩留り一割二分八厘五毛として産糖一千六百八十八萬七千六百五十七ピクルを得る見込みでこれを第一回調査に比すれば四十五萬七千二百七十九ピクルの減少となつてゐる

棉花花最高標準價格

【二・三】(商工省發表) 來週の綿糸及棉花の最高標準價格は左の如く決定せり

甲 綿糸

△金魚標甘番手一捆 二百廿八圓

△受渡月 昭和十三年一月及二月

△基準 緋色定期三月限大引八仙〇六

△十ポイント變動毎に一捆に付一圓五十錢

乙 棉花

△ストリクト・ミドリリング八分の七時ステープル

一 擔 四十九圓五十錢

△受渡月 昭和十三年一月及二月

△基準 緋色定期三月限大引八仙〇六

△五ポイント變動毎に一擔に付廿五錢

△甘番手綿糸に於て左記銘柄は最高標準價格を適用せず

一 鐘ヶ淵紡績會社製品

1 鯉甘番手

2 別大島甘番手

3 諫波甘番手

4 曲水甘番手

一 綿糸及棉花の昭和十三年三月渡最高標準價格は十一月廿五日之を發表す可き筈なるも廿七日の土曜と接近せるを

以て便宜のため廿七日に繰下げ發表することとせり、今後同様の場合に於ても本月の如き取扱をなすことあるべし

棉花花最高標準價格

【二・三】(商工省發表) 來週の綿糸及棉花の最高標準價格は左の如く決定

甲 綿糸

△金魚標 甘番手 一捆二百廿五圓

受渡月 昭和十三年一月及二月

基準 緋色定期三月限大引七仙七九

十ポイント變動毎に一捆に付一圓五十錢

乙 棉花

△ストリクト・ミドリリング八分の七時ステープル一擔四十八圓廿五錢

受渡月 昭和十三年一月及二月

基準 緋色定期三月限大引七仙七九

五ポイント變動毎に一擔に付廿五錢

因に前週(十三日發表)との比較左の如し

廿日發表 十三日發表

綿糸 二百廿五圓 二百廿八圓

棉花 四十八圓廿五錢 四十九圓五十錢

紡績操短率擴張

【二・六】紡績聯合會は十六日委員並に統制委員の聯合委員會を開會同委員長より來年一月末までの所用棉花の輸入爲替許可促進のため當局に陳情せる經過に關し報告あり當面の原料棉花窮乏對策につき種々協議の結果原棉の節約を徹底せしめるため

一 本年十二月度の操短率を擴張し同月及び來年一年度の操短率を共に三割六分二厘とす(現行率は十二月三割二分四厘一月三割六分二厘)

二 更にそのほかに兩月を通じて休日を三日増加すること

三 更にそのほかに兩月を通じて休日を三日増加すること

四 更にそのほかに兩月を通じて休日を三日増加すること

五 更にそのほかに兩月を通じて休日を三日増加すること

六 更にそのほかに兩月を通じて休日を三日増加すること

七 更にそのほかに兩月を通じて休日を三日増加すること

八 更にそのほかに兩月を通じて休日を三日増加すること

九 更にそのほかに兩月を通じて休日を三日増加すること

十 更にそのほかに兩月を通じて休日を三日増加すること

日三分一割一分四厘を加へて一割五分二厘即ち月平均七分六厘の實質的増短増加となつた、現在既に各社とも原料棉花の緊急手段により辛じて操業を持続する状態にあり、來年二月以降月百五萬ビクル大約五千萬圓の爲替許可が圓滑に行はれない場合は由々しき事態に立ち至る恐れがあるので右の如き高度の繰短擴張を見たものである

綿工協定款變更

【二〇】 綿工協は廿日臨時總會を開催定款變更の件を附議した結果出張検査料金の引上げに就て相當論議紛争を見たが結局原案を可決し其他の諸件については可決された向は席上左の諸件を決議し商工省の綿業委員會に對し實施方を要望することとなつた

一 織機の全面的新設、増設の即時停止
一 綿業配給統制の即時實施
一 各種綿布の標準價格制定

十月中綿生産高

【二〇】 (綿仙聯合會調査) 十月中に於ける全國十二機業地の綿仙生産數量は十九萬八千九百九十八疋で之を前年同期に比較すれば二萬六千五百七十三疋(一三%)の減少となつてゐる、一方人絹交織綿仙の九機業地に於ける生産數量は廿七萬七千三百廿五疋にして前年同期に比し之は三千九百四十一疋(一%)の増加である、品種別生産内課左の如し(單位疋△印減)

Table with columns for month (十月中), previous period (前年同期比), and various cotton types (模標, 緞, 小柄, 其他, 合計). Values include percentages and absolute numbers.

人絹操短率擴大

【二七】 人絹聯合會では莫大なる原糸澱荷の積極的消化と需給の根本的調整に關する對策につき過般成案を得て商工省に諒解を求めつゝあつたが十七日其の承認を得たので非常時對策としての操短大擴張の内容を左の如く發表來る十九日新大阪ホテルに開催の總會に附議する事となつた

一 基本操短率は一萬五千一鍾以上の會社は四割(現行三割三分五厘)一萬五千鍾以下の會社は三割七分五厘(現行三割一分)とす
二 他に運轉鍾數の二割五分を休鍾す
三 右は十二月一日以降二月末日迄三ヶ月間これを實施す

右の結果操短率は表面最高六割五分最低六割二分五厘と言ふ未嘗有の高率となるが二割五分の一律の休鍾は基本操短による封印後の運轉鍾數に對して行はれるので操短の實行は五割七、八分となる譯である、而して商工省は人絹の今次操短擴張を承認すると共に人絹界の基調を改善する爲め同會の新鍾増設を中止すべきことを強硬に主張して居るので人絹協では引續き當局の要請に基き該問題の具體的對策を講ずる方針である

人絹工對策研究

【二〇】 人絹工協は廿日臨時總會を開催車變對策として理事會に於て決定せる統制休業案を附議可決次いで定款改正に關聯して

一 統制手數料並に超過手數料の半減 (大阪組合)
二 車變後對策の研究(伊勢崎組)
三 車變後更に品種別統制に復する場合はその比率算定方法を此の聲明示ること(岐阜組合)

等の動機が提出されたが一及び二について

委員をあげ研究することとし第三の動議は之を撤回することに決定

人絹、法的統制方針決定

【二七】 人絹工業會並にステール・ファイバー同業會は商工省美濃部工政課長を以て廿日正午新大阪ホテルに人絹工業一貫統制問題に關し懇談會を開催工業組合により設立する事となつた「大日本ス、フ工業組合聯合會傘下の人絹各部門即ち生産、紡績、織布、加工に於ける各工業組合結成につきその機構並に權限問題に關し種々意見の交換を行つたが各部門別工業組合に相當の獨立權及び決定權を認めこれを同聯合會で統合する方針に意見一致し夫々準備を進める事となつた

織糸及び織物輸出減少

【二〇】 ステール・ファイバー同業會調査の十月中人絹輸出高は數量五萬六千七百七斤金額三萬六千四百十六圓と前月に比し數量は廿九萬五千四百斤、金額は廿一萬四千九百七十七圓方それぞれ激減人絹糸輸出高は數量四十九萬四千五百斤金額六十一萬二千六百五圓と前月に比し數量二萬五千斤金額四萬二千六百九十七圓方夫々減少、人絹織物輸出高は數量二百一十四萬四千七百七方ヤード金額九十四萬二千五百七十七圓と前月に比し數量十五萬五千二百六十七方ヤード、金額八萬七千五百二十六圓方夫々減少を示現し、人絹輸出の激減はアメリカ向が一萬九千六百斤と前月に比し廿一萬三千三百斤の著減を見たのを主因とするものである、詳細左の如し(△印減少)

Table showing export data for silk and cotton. Columns include month (十月中), quantity (數量), and amount (金額). Rows include silk thread (人絹織物輸出), steel fiber (ステール・ファイバー), and other categories.

△人絹糸輸出

十月中 四九萬九百斤
前月比 △二五〇
一月以降累計 △四一、七〇

△人絹織物輸出
十月中 二、四〇、〇七方碼
前月比 △五三三
一月以降累計 六、〇、五〇

△人絹用バルブ輸入
十月中 五、六六百斤 二、〇八、四四圓
前月比増 五、六六六 四、二六、三〇
一月以降累計 三、九一、七三三 一、〇六、〇九〇

木材消費節約方策協議

【二二】 經濟團體聯盟は十九日木材の消費節約に關する第一回專門委員會を開催最近の木材需要狀況を基礎に木材節約の具體方策につき協議を行つたが結論を得る迄には至らず今後外材の輸入抑制を中心とし具體的に方策を考究することに申合せて散會した、尙昨年中の木材の内需要推定額は總額約八千三百餘萬石に内地材 四四、〇〇〇
北海道材 一三、〇〇〇
樺太材 一、〇〇〇〇
朝鮮材 八、五〇〇
輸入材 七、七四〇
合計 八三、二四〇

而して右のうち更に輸入材の主要なるものを挙げれば(單位千石)

米 材

南洋材 二、二八〇
チーク、唐木、桐等 一、五〇
ドロ(樺子軸用) 一、六〇
其他北洋材 六、六

となつて居りこのうちチーク、唐木、桐等の輸入抑制は極めて容易なるも南洋材は邦人の經營に懸り、また輸入の大宗たる米材殊にその過半を占むる大中角材、松丸材等は内地に於て代用材がない爲めに共に輸入抑制は殆んど不可能とみられるので實際問題としての木材消費節約は頗る困難視されてゐる

洋灰協定廢棄

【二七】 昨年八月成立した洋灰聯合會小野田協定は本月末を以て在續期間一ヶ年満了となるので洋灰聯合會では豫て其の善後策を協議しつゝあつたが昨年協定成立當時に比し現在は重要産業統制法が朝鮮にまで其の適用範圍を擴大してゐる等の新事態の發生に鑑み同協定は之を時効消滅に歸せしめ之に代つて洋灰聯合會を中心とする日鮮洋の出荷調整を行ふとの新統制方式を採用することに意見一致を見た、即ち統制法が朝鮮に適用された結果聯合會では之に基づき既に聯合會協定のアウトサイダーに對する強制適用及び許可制の適用につき朝鮮總督府に申請し認可實施されてゐるので朝鮮は往年の無統制混亂に陥る恐れがなくなつた爲である、而して新統制方式は大體左の通りで十八日大阪本部に開催の臨時總會に於て更に具體的に協議したる上之を正式決定する筈である

一 洋灰聯合會の在鮮加盟社(朝鮮字部社、朝鮮漢字部社)と内地加盟社とは内鮮間移出入數量を自主的に決定す
一 右移出入數量は小野田側の内意を綴する

一 洋灰聯合會は滿洲洋灰聯合會との間

に日清及び鮮滿間の輸出入数量を決定する

一 内鮮間の移出入数量は共に大體十一月の鮮見當と出入共に大差無く日滿間及び鮮滿間輸出入数量は滿洲國の自給自足完成の爲め極めて僅少とする

セメント限産率擴張

【二二】セメント聯合會は十八日定例理事會並に總會を開催十二月以降明年二月に至る次期限産率につき協議の結果二期不需要期に備へるため現行率より三分擴張の各月六割五分となすことに決定した右は明年二月末のセメント及びクリンカー在荷高を五十萬噸乃至五十五萬噸とする想定に基き決定されたものであるが六割五分の限産率はセメント界のみならず我國産業界においても未曾有の高率擴張である、即ち従來の最高率は前年同期の六割三分で爾後セメント業界の統制確立並に産業界全般の活潑に惠まれ漸次緩和された本年六月、八月には五割六分まで低下したが事變發生以來再び擴張に轉じ九月六割、十一月六割二分、しかして今次の六割五分と三度改訂されたものである、併しながら十月末出庫は事變下にありながら前年より却つて一割二分方増加して居り前途の見通しも稍々つき得られに至つたものと聯合會ではこれを以て一應落付くものと観測してゐる、なほ朝鮮側限産率は對策委員會に一任されたが内地よりも遙かに情勢は悪化してゐるので十一月分を五割以降は略々内地と同率近くまで一舉引上げることになる模様である

日産汽船株式汽船合併

【二一】日本産業汽船の榊太汽船合併に關する臨時總會は廿日産ビルで開議、既報の兩社合併の件を承認、社名を「日産汽船株式」と改稱することに決定し

次で合併に伴ひ役員選舉を行つた結果左記諸氏當選した

取締役 伊藤文吉、吉川小三郎、船越申三郎、椎名芳胤、川上正一郎(以上日系) 小山桐忠治、立田義一(以上樺太系) 監査役 山代義(日産系) 次で重役會互選の結果社長伊藤文吉、専務小田桐忠治、常務吉川小三郎の各氏と決定した、尙來十二月十日兩社は夫々合併手續完了の報告總會を開催する筈

▲臺灣電力副社長辭任【二二】(臺北發)臺灣電力副社長安達房治郎氏は十二日辭任した

北支開發

大阪商議の北支産業開發案

【二二】大阪商工會議所は十九日北支問題調査委員會を開催過般來審議中であつた北支工作案につき協議の結果大要左の如き成案を得たので更に來る廿九日企畫院調査官池田中佐と懇談の上最終的に決定して政府當局へ建議する事になつた

一 北支の經濟工作は我國の國防經濟關係と日滿支フロック經濟關係とを中樞とし總ての計畫を樹立すること
一 産業開發は生産力擴張のため一定計畫を立て極端な統制を避け民間資本及び能力を發揮せしむること
一 治水事業を促進し先づ石炭、鐵、鹽、金、棉花、羊毛などの重要資源の開發に緊急着手すること
一 産業開發の統制關係については公共的の事業は國策會社を設立し國有鐵道も國策會社に委託經營せしめる、その他

の事業に付ては邦人の自主的經營を以て日支合辦または海外資本の誘致をも考慮し且つ日本より投資すべき工業資本は可及的に資材供給の形式をとる事

東商の北支棉輸入促進對策

【二二】北支棉花輸入實現のための爲替管理緩和並に與地運輸改善方に關し東京商工會議所では天津棉花同業組合より靈力方依頼に基き種々協議の結果政府當局に對し近日中に大要左の如き建議をなすことに決定した

一 北支棉花に付、爲替管理法の適用上特に米棉及印棉等と區別して輸入數量の割當を年額百五十萬擔(此内七割即ち百萬擔は米棉種・紡績用原棉、三割即ち四十五萬擔は在來種・滿洲綿衣中即入綿、脫脂綿、棉花藥等)に使用の棉花なることに特に留意し見當に裁決するより要す

二 天津經濟界の急速なる恢復に對し相當重要な關係にある棉花取引(特に現在のストック品消化に關し)の起死回生を圖るため本年度内に於て可及的速かに北支棉花輸入許可につき特別の協議方を要す

三 鐵路及水路の運輸阻碍、例へば貨物列車の遲延復舊、貨車の差繰り、民船の徵發解除、沿道の敗殘兵及び土匪肅清に付速に恢復改善方を要す

四 邦商華商を問はず棉花仕入資金として支那國幣の融通梗塞のため非常に困難を感じつゝあり、又與地買付及與地棉花出廻りのためには天津と與地との間の匯兌(與地爲替)を一日も速かに恢復するを要す、從つて此等の通貨金融並に與地爲替の問題に關しても便法配慮方を要す

▲冀東銀行擴充計畫進む【二二】(天津發大阪市産業部入報)冀東銀行の擴充工作は各地同行辦事處の開設とともにその後活潑に續けられ冀東區金融状態は著しく緩和されるに至つた

土要回收も着々進められ天津に於ても五分程度の打合せもつて華商間に流通してゐる、同行辦事處の開設決定地並に既設地は左の如くである

△總行 唐山 昌黎 秦皇島
△辦事處 天津、北京、密雲、通州(十一月十六日開設) 玉田(十一月十二日開設)
開設決定辦事處 山海關、遵化、遷安、胥各莊

結城總裁北支開發談

【二二】結城日銀總裁は廿日北支開發に關して左の如く語つた

大阪へ旅行したので同地財界を中心とした最近の經濟界一般の情勢を話したが日銀としては現地を觀察中の司城理事の歸任報告を待たねば具體的には何んとも云へぬ、同地の政治形態がどうなるか判らぬので經濟開發の具體案も樹てられぬのではないが總論的には滿洲に於て曾て見られたやうな統制一點ばりの方針は北支の特殊性に鑑み考へものだ一般事業家に開放して自由に豊富な資源を開發せねばならないと考へる、滿鐵の全面的進出も傳へられてゐるが鐵道部門以外の他の部門についてはまだ決つてゐない様だ

通商貿易

十月中外地貿易
【二二】(拓務省發表) 十月中の外地(關東州を除く)總輸出額千三百廿四萬九千八百八十五圓、總輸入額千四百二十七萬八千八百八十五圓、輸出超過額二百九十八萬八千八百八十五圓であつて差引二百八十二萬一千五百五十七圓の輸出を示してゐる、之を前年同月に比すれば輸出に於ては百六十九萬四千六十二圓の増加

輸入に於ては九十一萬五千八百六十九圓の減少となつて居る

又本年に於ける累計額は總輸出額一億二千六百四十四萬七千九百九十七圓、總輸入額一億四千五百五十五萬五千五百七十八圓、輸出入額合計二億六千六百七十三萬三千五百七十五圓、差引超過額二千三百四十萬七千五百八十一圓であつて前年同期の累計入超過額五千二百六十二萬八千六百六十五圓に比し二千九百廿三萬三千八十四圓の入超過を示し輸出入額合計に於ては四千七百七十七萬五千二百六十二圓の増加を示してゐる

十月中對滿支貿易
【二二】(大藏省發表) 十月中の滿洲國、關東州、中華民國及香港貿易概算左の如し(單位千圓)

輸出	六、六六六	前年同期	五、五五五
輸入	三、三三三	前年同期	三、三三三
合計	一〇、〇〇〇	前年同期	八、八八八
輸出超過	三、三三三	前年同期	二、二二二
地方別概算左の如し(單位千圓)			
輸出		前年同期	
滿洲國	二、〇〇〇	前年同期	一、八八八
關東州	一、五五五	前年同期	一、四四四
中華民國	四、〇〇〇	前年同期	三、八八八
中部	一、〇〇〇	前年同期	九、九九九
南部	一、〇〇〇	前年同期	一、〇〇〇
合計	一、〇〇〇	前年同期	一、〇〇〇
香港	一、〇〇〇	前年同期	一、〇〇〇
合計	六、六六六	前年同期	五、五五五

出超 2,600
 △輸入 3,885
 滿洲國 2,035
 關東州 2,160
 中華民國 2,525
 北部 2,000
 中部 2,000
 南部 2,000

計 2,260
 香港 2,260
 合計 3,350
 前年 3,160

中甸對外貿易

【二三】(大藏省發表) 十二月中旬對外貿易概算左の如し(單位千圓)

十一月中旬 前旬
 輸出 4,930
 輸入 4,000
 合計 2,670
 出超 930
 前年 2,970

▲十一月中旬に於ける重要品輸出入額左の如し(單位千圓) (△印減)
 △輸出 十一月中旬 前旬對比増減
 綿織物 2,000 1,600
 生糸 3,350 3,600
 人絹織物 4,200 4,200
 機械類 2,200 2,200
 糧食類 1,200 1,200
 織物 1,200 1,200
 メリヤス製品 1,200 1,200
 毛織物 1,200 1,200
 陶磁器 1,200 1,200
 繻織糸 1,200 1,200
 玩具 1,200 1,200

人絹糸 1,200
 木材 1,200
 其他 2,600
 計 4,930
 △輸入 3,885
 棉花 2,000
 羊毛 2,000
 豆類 2,000
 生糸 2,000
 ハルブ 2,000
 木材 2,000
 石炭 2,000
 硫安 2,000
 探油用原料 2,000
 小麥 2,000
 砂糖 2,000
 其他 2,000
 計 4,000
 前年 3,160

旬計 4,930
 一月以降累計 2,670
 其他 2,525
 朝鮮 2,525
 臺灣 2,525
 計 2,260
 一月以降累計 3,350
 其他 3,160

本旬 4,930
 前旬 4,000
 前年本旬 4,000
 一月以降累計 2,670
 前年同期 2,970

▲十一月中旬の本邦對外貿易地方別概況左の如し(單位千圓) (△印入超)
 内地 輸出 輸入 入出超
 横濱 6,300 3,300 3,000
 神戸 3,500 2,500 1,000
 大阪 3,300 2,300 1,000
 長崎 3,300 2,300 1,000
 門司 3,300 2,300 1,000
 函館 3,300 2,300 1,000
 名古屋 3,300 2,300 1,000
 其他(樺太含) 3,300 2,300 1,000

▲十一月中旬重要品輸出入額を前年同期に比すれば左の如し(單位千圓) (△印減)
 △輸出 本旬 前年同期比較
 糧食類 1,200 1,200
 綿織物 1,200 1,200
 生糸 3,350 3,600
 綿織物 2,000 1,600
 絹織物 1,200 1,200
 人絹織物 4,200 4,200
 メリヤス製品 1,200 1,200
 其他 1,200 1,200
 計(旬額) 4,930 4,000

巴爾布 2,000
 木材 1,200
 其他 2,600
 計(旬額) 4,930
 輸入棉花數量(百斤) 4,930
 △輸入 3,885

▲貿易推移は順調 中旬貿易は前旬に比し輸出入とも増加したが輸出好調持續に九百廿七萬一千圓の出超を示し前年同期が既に一千五百萬圓の入超に轉じてあるのに比し順調に進展してある、本旬輸出を前旬に比すれば四百廿一萬二千圓(五パーセント)を又前年同期に比しても六百六十七萬八千圓(八・一パーセント)を各増加し、一方輸入は前旬に比しては八百九十三萬八千圓(二二・六パーセント)の増加を見たもの、前年同期に比すれば珍らしく一千八百七萬五千圓(一八四パーセント)の減少を示した、更に前年同期比較累計増加率も輸出は今旬(二・九パーセント)と前旬に比し〇・六パーセント、前々旬に比して一四・パーセント方の微落に止まつたが輸入に於ては四一・二パーセントと前旬に比し二・四パーセント、更に前々旬に比すれば四・七パーセント方の激減を示し貿易全體の情勢は良好で從つて入超額も六百六十四萬圓と漸落を見せてある、この貿易の好轉は輸入に於ける爲替許可運用の強化と一方輸出の順調に歸せられる

▲十一月東京小賣物價指數
 【二三】(日銀調査) 東京小賣物價指數左の如し
 (大正三年七月基準△印下落)

類別 十二月 前月比
 食料品(四二品) 一六・〇 比較増落
 燃料燈火(六品) 一三・〇 比較増落
 服飾用品(四品) 一三・〇 比較増落
 其他(三三品) 一・一 比較増落
 總平均(四〇品) 九・九 比較増落

▲十一月東京小賣物價指數
 【二三】(日銀調査) 東京小賣物價指數左の如し
 (大正三年七月基準△印下落)

株式 二五・〇三〇
 債券 二〇・三三六
 國債 九・八三八
 地方債 二・三三五
 社債 五・〇九二
 外債 三・〇六一
 合計 四五・三四六

▲十一月東京小賣物價指數
 【二三】(日銀調査) 東京小賣物價指數左の如し
 (大正三年七月基準△印下落)

▲十一月東京小賣物價指數
 【二三】(日銀調査) 東京小賣物價指數左の如し
 (大正三年七月基準△印下落)

▲十一月東京小賣物價指數
 【二三】(日銀調査) 東京小賣物價指數左の如し
 (大正三年七月基準△印下落)

▲十一月東京小賣物價指數
 【二三】(日銀調査) 東京小賣物價指數左の如し
 (大正三年七月基準△印下落)

▲十一月東京小賣物價指數
 【二三】(日銀調査) 東京小賣物價指數左の如し
 (大正三年七月基準△印下落)

▲十一月東京小賣物價指數
 【二三】(日銀調査) 東京小賣物價指數左の如し
 (大正三年七月基準△印下落)

▲十一月東京小賣物價指數
 【二三】(日銀調査) 東京小賣物價指數左の如し
 (大正三年七月基準△印下落)

▲十一月東京小賣物價指數
 【二三】(日銀調査) 東京小賣物價指數左の如し
 (大正三年七月基準△印下落)

▲十一月東京小賣物價指數
 【二三】(日銀調査) 東京小賣物價指數左の如し
 (大正三年七月基準△印下落)

▲十一月東京小賣物價指數
 【二三】(日銀調査) 東京小賣物價指數左の如し
 (大正三年七月基準△印下落)

市場

全國有價證券時價總額
 【二三】(東株取引所調査) 十一月初現在の全國有價證券時價總額左の如し(單位百萬圓)

株式 二五・〇三〇
 債券 二〇・三三六
 國債 九・八三八
 地方債 二・三三五
 社債 五・〇九二
 外債 三・〇六一
 合計 四五・三四六

▲十一月東京小賣物價指數
 【二三】(日銀調査) 東京小賣物價指數左の如し
 (大正三年七月基準△印下落)

同 九年四月 一、九零九
同 十一年三月 六、九零九
前月に比し 九、九零九

戦捷相場諸株暴騰

【二・二六】兎角低迷不振を免れなかつた株式市場は十六日後場に至り果敢支那側の停戦協定申出既傳へられ敵派の狼狽的踏み退きと強氣一派の買進みに依つて形勢俄に一變し諸株一掃猛反撥短期新東は百五十六圓臺に吹出して日支事變勃發當初の値頃に回復し新鋼筋も二百四十圓關門に肉薄新帯人百十四圓臺レオンは九十四圓臺に暴騰他の諸株も之に連れて二三圓高を告げたもの多く長期諸株も織維株中心に全體的に活氣付き近頃になり大商内となり陰鬱な空氣も全く除去されたかの振合である。之は要するに大本營の設置問題や増税懸念、米國財界の不況等を反映して市場人氣が極度に萎縮し賣安心に傾いて居た反動が急激に現はれたもので再び戦捷相場時代を想はしむるものがある。

勸業債券活氣づく

【二・二七】十九日の關東債券現物園交換會は昨日の大阪高に迫進して四分利債券を中心として復興、割引各債券とも五圓乃至十五圓の一齊高を演じ前回に引續き好調を呈した、右は十六日發行小額公債の好賣行を好感し西筋より賣進まれたもので本日の出來高七萬九千五百圓中五割方は四分利債券に依つて占められ先行尚ほ、段高が見越されて居り久しく安値に低迷せる勸業債券界も幾分活氣を呈して來た形である。

米收穫豫想高市場に影響

【二・二八】内地米第一回收穫豫想高は六千五百七十七萬八千二百石と第一回に比して百廿一萬三千九百六十石(一分六厘)の減少を示した、朝鮮米は之に反

して二千六百卅四萬六千九百九十六石と百五十八萬八千六百五十四石(六分四厘)方の増加であつた、之は兩者共大體豫想された處で市場に對する材料としては強弱相殺されるものと見られて居る、従つて市場としては在米高の如何が強弱の岐路となる譯であるが之は總計七百四十二萬四千五百一十一石と前年同期に比して五十八萬二千二百八十九石(七分)の減少を示して居る、從來八百萬石以上の殘存を豫想され且つ早稲米が豐作なるに拘らず斯く減少した事は多少共好材料と見るべきであらう。

期米三期新高價

【二・二九】最近の米界は季節關係による賣物に對して一般物價高による刺戟或は政府の對策期待による賣物の對立で保合つて居たが前日發表された政府の新米賣上成績が九十九萬七千二百五十五石と意外の大量に上つた爲め之れを好感して十八日の東京清算市場は強弱對立の均衡が破れて強氣の買進みに敵派の狼狽的踏物が加はつて當限廿六圓高の卅三圓五十四錢、中限廿三圓七錢と三期共新高價に躍進して寄付いた。

錫相場暴騰

【二・三〇】輸入手當離から品拂底の市中錫相場は連日騰る一方であるが十一日は百兩につきペナン、B H 二百兩圓、香港一兩六百廿圓と一兩卅圓方牽騰し稀有の高値を示現した、尚ほ鉛も百兩につきアサルコ、B H 八十圓丁度と五圓方暴騰した。

小串鑛山慘事

小串鑛山地入り樺亭

【二・三一】十一日午後四時頃上信國境なる長野縣上高井郡高井村と群馬縣吾妻郡嬭懸村村境にある白根山火山脈系の毛無山が地這りのため崩壊し嬭懸村地籍にある小串硫黃鑛山は其の下に埋没され従業員四百餘名の同鑛山の硫黃精煉所飯場等に多大の犠牲者を出した、小串鑛山は三井系北海道硫黃株式會社の經營に屬し附近にある吾妻鑛山(吾妻鑛山經管)及び信州側にある米子鑛山(中外鑛業經管)と共に硫黃の産地として古くから經營されてゐるもので小串には鑛夫五百五十名(家族を合すると一千二百名)が従業してゐる。

當局公報

群馬縣知事公報
【二・三二前一時】
一 鑛山火藥庫裏貯水池より土砂崩壊左記物件埋没詳細目下取調中
1 事務所一棟
2 鐵房長屋第五號より第九號(一棟六戶計五四戶)
3 精煉釜五基一棟及四基一棟
4 索道の一部
5 營業及精煉探検各見張所
6 火藥庫
7 物品販賣所及守衛所
8 請願巡査派出所
【二・三二前十一時半】
一 事務所員外四百五百名埋没生死不明
【二・三三前十一時半】
一 小串鑛山事務補助員中村末吉外三百名死亡の見込及び外五十名負傷の見込
二 主なる死亡者
東京鑛山監督局長島後、嬭懸鑛山高等小學校訓導(分教場主任)清水喜三太

同妻代用教員清水あき、小串請願巡査妻齋藤ひさ、同人次女たど其他丈夫營繕係など
三 主なる埋没建物
計廿二棟(事務所その他水浸場、物品配給場、索道倉庫、巡査派出所各一棟、社宅見張所各六棟、合宿所四棟)
四 社宅その他焼失
五 救護の状況
所轄長野原警察署長以下十名は本日午前零時卅分現地に到着、嬭懸消防組員三百五十名長野縣消防組員四百名、看護婦十八名等を奮勵救護につとめつゝあり、尚嬭懸村に於ては炊出しをなし馬八頭をもつて食糧運搬中
【二・三三後三時】群馬縣知事から内務省に到達したその後の小串鑛山崩壊害狀況は請願巡査その他をして戸口調査の方法により行方不明者の探索に努めた結果行方不明と見られてゐた三百名のうち百卅七名を發見し結局百六十三名行方不明者(死亡と推定)、重傷傷者廿一名の見込み
【二・三三後六時】
一 死體發掘一〇個
二 火災は鑛火より危險擴大の恐れなし
本日午の發掘作業は日没と共に打ち切り明日十三日早朝より小串鑛山鑛夫二五〇名、嬭懸村消防夫五〇名、須坂町消防夫一〇〇名、合計四〇〇名を以て發掘作業を開始することとせり
【二・三三後五時十分】
一 災害の種類、程度
土砂崩潰に依る家屋埋没倒潰並焼失
(一) 倒潰埋没家屋
鑛山事務所、請願巡査派出所、嬭懸西小學校小串分教場、鐵索原動機、製材工場、竈吹場、物品配給場、荷造所、鍛冶場、貯藏所、製煉所、各一棟
見張所 三棟
倉庫 五棟
社宅 三棟
浴室 一棟
理髮所 一棟
守衛所 一棟
木工所 一棟
二 鑛山世帯數及人口
二百二十戸 一千三百名
三 被害世帯數及人口
埋没倒潰 四十三戸
燒失戸數 三十四戸
罹災家族數 約五百名
四 死者及負傷者
1 死亡確實と思料せらるゝもの 一六四名
2 行方不明にして死亡と推定せらるゝもの 一三六名
合計 三〇〇名
3 負傷者 重傷八名 輕傷二十名
五 屍體發掘の状況
本日午前十時迄に發掘せるもの 卅二名
六 會社從業員數
事務所員廿四名、其他五三九名
合計 五六三名
七 會社の災害に對する方針
三井鑛山株式會社より牧出勞務係來山の會社首腦と協議の上決定の方針
【二・三三後五時十分】
一 本日現場の情況は災害對策活況を呈し鎮火平靜後諸所に細細を認むるも發掘作業に支障はない
二 會社當局の原因調査
會社當局は災害發生原因未だ判明せぬので三井鑛山會社員工學士牧野六郎氏が技術的調査を爲す
三 死體發掘狀況
災害發生と共に救援に來山した各消防

倉庫 五棟
社宅 三棟
浴室 一棟
理髮所 一棟
守衛所 一棟
木工所 一棟
二 鑛山世帯數及人口
二百二十戸 一千三百名
三 被害世帯數及人口
埋没倒潰 四十三戸
燒失戸數 三十四戸
罹災家族數 約五百名
四 死者及負傷者
1 死亡確實と思料せらるゝもの 一六四名
2 行方不明にして死亡と推定せらるゝもの 一三六名
合計 三〇〇名
3 負傷者 重傷八名 輕傷二十名
五 屍體發掘の状況
本日午前十時迄に發掘せるもの 卅二名
六 會社從業員數
事務所員廿四名、其他五三九名
合計 五六三名
七 會社の災害に對する方針
三井鑛山株式會社より牧出勞務係來山の會社首腦と協議の上決定の方針
【二・三三後五時十分】
一 本日現場の情況は災害對策活況を呈し鎮火平靜後諸所に細細を認むるも發掘作業に支障はない
二 會社當局の原因調査
會社當局は災害發生原因未だ判明せぬので三井鑛山會社員工學士牧野六郎氏が技術的調査を爲す
三 死體發掘狀況
災害發生と共に救援に來山した各消防

鑛は現場に露出する死體並に埋没死體を捜索すると共に發掘に従事し十五名を發見其の他鑛山發掘入夫に於て本日午前十二時迄十七名計三十二名を發見したがなほ續々發掘中尙鑛山當局では發掘隊を組織し昨日午後六時より發掘開始し發掘器具の到着する十四日中には發掘隊を三百八十名に増加最大能力を以て死體捜索に當る豫定である

目下須坂町に向け下山中
四 電話連絡
今朝九時現場と須坂町驛前鑛山事務所と漸く連絡通話し得るに至つた
鑛山監督局入電
【二二年午後三時】
一 災害發生年月日は十一月午後三時卅分頃
一 死傷者は鑛山事務員中村末吉外約百六十名位死亡(行方不明)の見込みなり
一 重傷傷者約四十名位、外れ出張中の鑛山監督局長島俊氏は遭難の見込みなり

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

【二二年前十時廿分】
一 救援材料送荷状況
本朝二時頃迄に高井村鑛澤より小串鑛山へ人馬の手により運び上げたものは
一 白米十八石二斗
二 味噌四斗八個
三 梅漬一斗二個
四 福神漬五十罐
一 現狀概観
今曉二時半頃長野縣消防手約五百名到着、群馬縣消防手約七百名今朝六時到着、現場は一面に燃えつゝ協力して手の下しやうもなし、これより協力して消防、屍體の發掘、負傷者その他の救護に着手せんとす
三 負傷者發見
負傷者十五名收容内五名は重傷にして

國境小串鑛山(群馬縣吾妻郡嬭郷村地籍)の鐵峯絶頂である長野縣上高井郡高井村字鑛澤の東條が突如切斷したのて同出張所員が電話に呼びつたが此の時既に電話は連絡不能となり小串鑛山の危険を感じしつゝも交通不便の地點とて不安と焦燥に報告連し待つ折同四時半頃泥まみれの給仕青木武夫(三)が同出張所に辿り着き並に始めて恐るべき慘事が起つたことが判明した

【二二年】十一月午後二時半頃群馬縣吾妻郡嬭郷村字俣通兩郎四郎山の三鑛北海道黃硫磺株式會社小串鑛山坑道入口の三百尺の斷崖が崩壊、真下にある嬭郷小串分發場は泥砂の下敷となり鑛山事務所を押し更に工夫長屋を埋め盡した、此の地方は三日以來雪が降り積り十一日は晴れたが此の突如の土地崩れに丁度腰を取つてゐた坑夫長屋は火災を起し硫黄に引火毒瓦斯となり救護班も危険で近付けない
遭難者數
【二二年】午後八時半に至り同鑛山より福島縣生れ伴戸兼吉(三)同渡邊正雄(三)長野縣生れ金子寛治(三)小林長司(三)岡山縣生れ高橋磯右衛門(三)北海道生れ宮澤藤太郎(三)秋田縣生れ佐藤周一(三)外一名は泥まみれの姿で眞黒い顔を恐怖にふるはせながら鑛澤事務所に辿り着き當時の機嫌を事務所に報告した、遭難者の一人伴戸君の談
午後三時五十分頃長屋が流れたから穴から出るといふ指令の際で第三坑にゐたわれわれは坑口へ来て見ると出口は泥土で埋つてしまつて出られない、仕方がないので第四坑へ廻つてそここの坑口へやつと這ひ出して見ると丸で地獄のやうな慘境たる有様だ、泥の中のおちこちから助けて呉れといふらめき聲が聞えてゐる、やつと手や足を掲げて引張り出して助け出したが何を措いても第一まで辿り着いた譯だ、自分の妻子三名は行方不明だしその他の位家族を失つたが今のところ判らぬ、また鑛山監督局の役人もやられたらしい原因は火災が爆發したためではないかと思つてゐる

ついで同鑛山須坂事務所では長野縣上高井郡高井村鑛澤原動所間の一本の電話線を頼りに調査中である、十二日正午現在判明した所ではボタに呑まれた埋没家屋は卅八棟卅廿世帯、火災の爆發による焼失家屋は廿五棟五十世帯を難をまぬがれたものは僅かに二棟十二世帯、死者判明せるもの三百名、負傷者卅名で慘事の原因は毛無山の崩壊による山津浪説が決定的と見られてゐるが一部に山津浪説に誘導された慘事とする説もあるのて須坂署では群馬縣長野原動と協力調査中
【二二年】大慘事の原因については依然疑問とされて居り何分地上の地盤は勾配案外急ならず且つその押し出しによつて埋没された東西三百米、南北一千餘米の鑛山建物地帯は極めて緩慢な傾斜地として一般人の想像を以てしては到底信ぜられず全く人智の知り得ざる不可抗力的地變と見るのではない、従つてこの點鑛山側に鑛山監督局側にも防備施設の不完全として問責非難される理由は薄弱とされてゐる、尙損害程度は少くとも五十萬圓以上と云はれ慘死者弔慰金を推算すれば實に莫大なものとなる模様である、尙從業者の死傷別を見れば平常危険といはれてゐる坑内の採掘坑夫約百八十名は全く無事で意外にも一人の死傷者もなく外部並に精煉所その他無難屋内で作業してゐた者並に長屋飯場内に作業してゐた者その他家族で約三百名と見られてゐる

【二二年】大慘事に見舞はれた三井系の北海道硫黄炭坑小串鑛山鑛山長並に技師長の中村遵(三)氏は所用のため去る十月廿日頃東京に出張して居り不在のため遭難を免れたが鑛山幹部主任代理中村米吉(三)氏以下給仕に至るまで全滅の有様であり同日東京鑛山監督官補局長島俊(三)氏が同鑛山視察のため群馬縣側より同日

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

【二二年前十時廿分】
一 救援材料送荷状況
本朝二時頃迄に高井村鑛澤より小串鑛山へ人馬の手により運び上げたものは
一 白米十八石二斗
二 味噌四斗八個
三 梅漬一斗二個
四 福神漬五十罐
一 現狀概観
今曉二時半頃長野縣消防手約五百名到着、群馬縣消防手約七百名今朝六時到着、現場は一面に燃えつゝ協力して手の下しやうもなし、これより協力して消防、屍體の發掘、負傷者その他の救護に着手せんとす
三 負傷者發見
負傷者十五名收容内五名は重傷にして

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

慘害狀況

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

樁事第一報

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

【二二年前二時】
一 小串鑛山事務所
一 推定死亡者三百名、負傷者五十名位
二 健康者四百三名
三 健康者四百三名
四 土鑛戸數一三三戸、健康者六六五名
五 土鑛部差収容力三四〇名位
六 現場積雪五寸乃至一尺位
午後十一時頃赤十字社より醫師二名、看護婦八名急派、須坂町迄米三〇俵、味噌若干送る

午後一時頃登山したので鑛山幹部は同氏を迎へて慰養の最中であつたため同氏の安否も氣遣はれてゐる、尙婦無村小學校同鑛山分教場教員清水喜三(大)孝男(小)秋子(墨)も即死し娘もよ子(三)は辛ふじて宿願的に助かつた又同鑛山請願巡査齋藤英之助(三)氏は同日前橋の縣廳に出張してゐたため遭難を免れたが妻ひさ子(二)愛兒(二)子(二)女中齋藤たけ子(二)は無残の即死を遂げた、午後四時頃同巡査は長野警察署よりの急報によつて家族の許に歸つた時は社宅は山津波のため下敷となつてその所在すらも判明せず鑛山一面は火の海と化し全く此世ながらの熾熱地獄を現出し居り同氏は茫然自失の姿であつた

救援作業

長野原署長等急行

【二二】 慘事第一報は嬭懸村出身鑛山雜役夫高木高四郎(三)で右は仲間四名とトロを押し十一日午後二時半坑道入口に出た瞬間崩壊に憑はれ一足遅れたので助かり仲間四名は泥の中に押し流されてしまつた、目の下の部落は聲もなき残りの長屋は猛火に包まれうめき聲と悲鳴に一時は呆然となつた残雪を蹴つてシャツと裸足で山を駆け降り村に救助を求めた嬭懸長野原警察署長、星川村長等が衛生班、救護班を各部落から組織し決死救護隊五百名が闇夜の險しい山路を踏みつゝ松火の火も點々として登つて行つた、更に群馬縣警察部岡田保安課長や赤十字前橋支所も續々やつて來つゝある

須坂警員急行

【二二】 長野縣須坂警察署では十一日午後四時頃精煉所及び信州側の米子硫黄鑛山に供給してゐる電力が停電し同時に鑛山に通ずる電話も不通となつたので不審に思つてゐるところ急報に接したので

取敢へず田中部長外数名が急行したが更に同町消防組員、青年團等約百名これに上高井郡高井村より約五十名の決死救援隊を組織し午後八時須坂警察署を出發向同所警備員数名もこれに参加した、又長野日赤支那病院より醫師三名、看護婦八名が同夜現場に急行した

須坂警察署では現場附近に尙ほ機警多数が流出埋没して居り炸裂する危険性があるので入山者の現場立ち入りを禁止し一方現場の残存者に對しては下山を勧告してゐるが須坂町でも一般避難者のため公倉室を開放し醫療を要すべきものは傳染病舎に收容する應急対策を講じてゐる

鑛山本社の對策

【二三】 小串鑛山慘事の報を受けて東京市日本橋區室町四ノ五北海道硫黄株式會社(資本金三百萬圓)では十一日夜直ちに折よつて鑛山中の鑛山長兼技師長中村遵氏外福地、河井、白山三社員を現地に急行せしめたが同鑛山は昭和四年同會社が東洋硫黄株式會社から買収したもので東京鑛山監督局管内最大の硫黄山で九九・八の純粹硫黄を産出し年産一萬九千噸の優秀鑛山である、當時現場には事務主任代理中村村吉、鑛務主任補佐大島鶴治外廿餘名の事務員と百八十名の坑夫三百廿名の鑛夫及び千二、三百人の家族がゐたものでこれ等の安否に關し會社側では深く憂慮救援對策に腐心してゐる

東京の北海道硫黄工業株式會社

【二三】 東京の北海道硫黄工業株式會社本社に出張中であつたが中村精煉所主任は十二日午後四時半頃急遽歸山して生き残りの従業員二百四十名を集め「どうも何とおおむしよ、やう判りませぬ、留守中の出來事種々な處置が遅れましたが會社としては全力を擧げて慰籍の方法を講じたいと思ひますからどうぞ諸君も家族、友人の遺骸發掘に努めて頂き度

い」と聲涙共に下る誠意を吐露し従業員も漸く納得して夜を徹して作業に従事する事になつた、なほ群馬縣岡田保安課長長野縣事務課長、大井保安課主任の一行は午後五時來着約一時間に亘つて現狀を視察し九時には群馬縣警察部長の一行も來山した、なほ中村技師長は現場にて左の如く語つた

自分は十三年度の鑛山の經營打合せのため上京中であつたが昨日(十一日午後五時)頃この慘事を聞いて急遽かけつけて來たわけだ取敢へず疲つてゐる工夫四百名を動員して死體を掘り出し死傷者の收容に努める尙その他の具體案については自分一個にとりきめられないから本社の重役會議に計り對策を決定して貰ふ心算だ、尙この慘事を惹起した原因については連日の雨の爲め地盤がゆるんだ爲め山崩れが起つたのでその衝撃を受けて火薬の一部分が爆発したものと思ふが火薬の爆発そのものが慘事の直接原因になつたものなどは考へられない

内務省の對策

【二三】 内務省では小串鑛山の慘事に鑑み社會局警備局事務官、下河邊技師、警備局高村事務官を十二日午後零時半上野驛發列車にて現場に急遽派遣し實情を調査せしめたが差し當り緊急處置として一 死傷者の應急救護を講ずること
一 罹災者に對し炊出し、被服の給與を行ふこと
一 必要に應じ政府米の拂下げ及び木材の供給を斡旋して急遽バラックを建造すること
一 應召遺族には軍事扶助法中の臨時生活扶助法を適用して緊急救済方法を適用して一般家族については罹災救助基金を適用して救護に當らしむること
一 大慘事後の傳染病豫防等の衛生施設

を行ふこと
等の應急對策を講じ場合によりては第二豫備金を支出して之が救護に萬全を期することとなつた

鐵道省の對策

【二三】 今次の小串鑛山の慘禍に對し鐵道省ではその罹災者救恤品に對して左の通り無賃輸送の取扱ひをなすことになつた
一 自昭和十二年十一月十二日同十年十二月卅一日
一 東京、名古屋、仙臺、新潟各鐵道局管内省線及接續線各驛より長野、尾代、長野電報須坂驛著のもの
一 小荷物及小口、砲、貸切被貨物(但し小荷物は配送をなさず)
一 省線及連帶線内無賃
一 群馬縣知事、嬭懸村長、長野縣知事須坂村長、高井村長死

死體發掘開始

【二三】 數百に上る小串鑛山慘事遭難者の死體發掘作業は怨みの第二夜十二日午後七時頃から辛ふじて踊を免れた鑛夫たちの手で始められた、流出したダイナマイトが何時爆発するかも知れぬ危険さであるが約二百四十名の人々は八十人づゝ三班に別れ八時間交替で悲しみのシャベルを振ふのである、性別も明らかでないバラツの手足、抱き合つた夫婦者、そして玩具を抱いた儘木炭のように黒焦げになつてしまつた幼児もある、何も彼も餘りに無慘な地獄園地だ、この鬼氣迫る作業は毛無山の上に半放の月が傾き朝靄が立て置める十三日の曉まで續いた會社側では全部發掘したものを合同して慰靈祭を行ふこととして準備を整へることになつた

小串鑛山事故の傷しき犠牲のうち十二日發掘された遺骸十體は同日夕

刻下山午後十時過ぎ須坂に到着した
救護陣營成る
【二三】 吾妻郡嬭懸村小串の鑛山火災事件については同縣保安課から岡田課長中澤警部外課員二名が十二日未明現場に急行嬭懸長野原署長、同署員及び長野縣側の當局者等と協力鑛山幹部の全滅で無統制に活動してゐる同鑛山労働者二百五十名、應援の消防組員中から嬭懸村五十名、長野縣須坂百名を組織し十三日早朝から本格的な死體發掘を開始した、一方同町内嬭懸村三百名、長野原町百名、草津町十名、六合村百名、長野縣奥嬭懸村名、中川田四十名の各消防組員の應援もあり食糧は嬭懸村から十一頭馬の馬で引續き炊出しを運搬、傷病者の手當は長野縣上高井村から一名、須坂町から七名の醫師と日赤群馬縣支部から十一名、同長野縣支部から八名の醫員看護婦等が派遣されて應急手當の上日赤長野縣病院に收容され警察電話は長野原署から現場まで、公衆電話は現狀を去る三里の干俣に臨時に架設され既に猛火も納まつた現場には救護陣が完成されつゝある

死體發掘續

【二三】 小串鑛山慘事の死體發掘作業は十四日朝來の秋晴れに恵まれ着々として進捗し午前八時現在までに合計四十四個を發掘した

目下四百人の鑛夫並に須坂町

並に群馬縣嬭懸村消防組等によつて晝夜兼行で死體發掘中であるが十四日午後五時までに合計五十五に過ぎず目下尙引續き發掘中
【二三】 小串鑛山の死體發掘作業は連日續續されてゐるが寒氣の加はると共に作業は極めて困難に陥り長野縣上高井郡下村消防組等が交代に登山し作業を手傳つてゐるが登山と下山とに疲れて意の

如く進捗せず十七日までは發掘總数は七十九で本年中に發掘を終了することは困難視されてゐる

軍隊出動

【二・三】 小串嶺山の死體發掘作業は積雪と泥濘のため困難を極めつゝあり消防組だけでは尙何日かかるか見當もつかないで第十四師團司令部は群馬縣よりの熱請によつては軍隊を出動せしめてもよいとの意向を有してゐたが第十五師團副官河野少佐は十三日午後現場に登山し實情を視察の結果會社側より軍隊の出動を請ひたいとの要望があつたのでいよいよ軍隊も出動せしむることに決定し地理的關係上高崎師團よりも松本師團を出動せしむる方が容易であるため松本師團より約二箇中隊を現地に発掘作業を行ふこととなつた

【二・三】 大慘事の小串嶺山救援のため松本歩兵第五十師團より軍醫員督士官一名、看護兵下士四名、看護兵十一名及び入時十三日午後五時四十五分松本師團同入時五分須坂師團で來町し毛布五十枚、白米二俵並に副食物若干を用意し人夫六名を雇つて同夜登山した

復舊作業

【二・七】 小串嶺山復舊作業に關しては何よりも先づ嶺山現場より上高井郡高井村字橋澤に至る十三キロの鐵索の復舊を必要とするので目下これに要する材料を牛馬で上げて工事を進めてゐるが今月中はかゝる見込である、なほ慘事發生の原因について鐵山監督局等において慎重調査中であるが最初不可抗力と見られたに對し漸次種々の前兆的事象があつたことや嶺山側の措置に對しても不注意の數々のあつたことが傳へられ今後會社側の犠牲者に對する用意方法の適否如何に絡んで重大な社會問題化する氣勢がある

當局調査

商工省調査

【二・三】 商工省嶺山局では小串嶺山事件の原因を調査するため地質調査所佐藤渡瀨の兩技師を十二日現場に急行せしめた

▲吉野商相談 【二・三】 小串嶺山の慘事につき吉野商相は十二日午後商工省に於て左の如く語つた

今回の慘事については商工省では目下係官を現地に急派して原因その他に關して調査中であるから追つて之に基いて適當な對策樹立に最善を盡したい、今度の慘事は出崩れによるものらしく直接嶺山監督行政に關係はないが稼行状態、採掘施設、坑夫宿舍の位置等について間接的に鐵索運搬の運用に重大な關係をもつて居る、由來嶺山の監督事務は商工、農林等の各省に分かれて居てしばしば聯絡を缺く恐れがあり今直ちに之を一省に統一するといふわけにも行くまいが出来る限り關係各機關の聯絡を緊密にし且つ防雪機能の擴充をはかつて從來手の届かなかつた所にも充分注意する様にして最近の急激な嶺山景氣に伴つて著しく増加の傾向にある鐵索問題に備へ度いと思ふ

▲木暮政次官慰問 【二・三】 木暮商工政務次官は商相代理として十三日午前九時十分上野驛發列車にて群馬縣小串嶺山災害地實地調査並に罹災者慰問の爲出發した

嶺山監督局調査

▲杉山局長急行 【二・三】 小串嶺山事件を重大視した商工省では事件發生以來事故原因の調査対策等に勵心してゐたが十二日午後五時四十分上野驛發列車で杉山東京嶺山監督局長は關岡林軍信氏を伴ひ現場に急行した

▲【二・三】 東京嶺山監督局長杉山局長は十三日午後二時現場に到着先着の小西貫一技師、保科書記官以下四名の案内で具さに視察したが慘事の原因その他につき左の如く語つた

未だ一通りの視察を終へたゞけで肝腎の山崩れの原因については坑内の状況を見てゐないのではつきりした事は言ひかねる原因にはやはり雪のため地盤がゆるんだことであると推測される、何しろ事務所や監督局から出張した係員がごく少なかつたので正確な資料もなく事情を知るのには非常に困難で弱つてゐます、併し嶺山の生命ともいふべき坑道には少しの破損もなくまた補強所は半分の被害ですみましたから嶺山としての復舊は案外早く出来ると思ふ、監督局としてはこの際一日も早く埋没箇所を發掘することが主眼だと思ふので會社側に對して可及的速かに最善の策を講ずるやう督促しておいた

▲技師、監督官急行 【二・三】 小串嶺山事件に關して商工省東京嶺山監督局では十二日朝監督官小西貫一技師及び豊田興吉監督官補を現場に急派調査及び慘害非常處置の督勵に赴かした

各當局の調査

【二・三】 小串嶺山慘事につき杉山嶺山局長、同小西事務官、内務省中村警保局下島社會局各事務官が狀況視察に派遣され同衛生局木村防疫官も來山し石原群馬西廣長野兩警察部長も十三日夜から十三日朝にかけて嶺々と來山し前掲地方次官河上及び笹内兩機事が調査のため出張會社幹部につき原因その他につき調査を進めてゐるが崩壊は地盤の地みで火藥爆發による慘事ではないとの見解が有力となりつゝある、十三日午後會社側重役會長西村小次郎氏をはじめ親會社たる三井礦業會社より地質課技師永淵理學士以下

幹部出張し復舊調査に當ることとなつた

司法當局調査

【二・七】 小串嶺山事件原因調査にのり出した前橋地方檢察局の安倍檢察正は川上、笹内兩機事の現地調査結果を齎らし十七日午前上京、司法省刑事局、大醫院檢察局、東京控訴院檢察局を歴訪して中間報告を行つた、報告要旨左の通り

今回の事件の原因は巨大なる山津浪であることは間違ひない、その山津浪を誘發した直接原因に就いては火藥庫の爆發が坑道内の爆破の響きかそれとも貯水池の不完全からか或ひは連日の豪雨に依る自然崩壊か種々取沙汰されて來たが調査の結果は數下流に押流されて木葉微塵となつてゐるが現存せる壁やダイナマイトの箱が不發のままどころがつてゐる等の點から見て火藥庫の爆發ではないと推定されるに至り次の坑道の點は何等支障を認めず殊に崩壊の箇所には廢坑があるだけで異狀を認めない、また貯水池も例の尾去澤の貯水池と異りわずかの清水を貯水して工場附近に樋で導き社宅等の飲料用洗濯用に供する程度の小規模のもので山津浪には無關係であるらしく殘るは豪雨に依る自然崩壊の一點で該附近の土砂は雨量を含み得る性質のものとして明したが數百年來何等異變のなかつた個所に何故今回の慘事を惹起したかに付いて今後検討を要する譯でこれに付いては各關係官廳と協力して徹底的調査を行ふ方針である、尙埋没土砂は平均九尺以上これをとり除くだけではも延人員三萬人を要するといはれたまあの慘事を惹起した津浪の速力は下流に押流された巨大な岩石から見て一分乃至三分位の瞬間的の出來事であつたと見られてゐる

【版年二十和昭】

クツナマルア・トオフ・ンパヤジ

全國新聞社の寫真班によつて蒐集された

昭和十二年度の

ニユース

寫真記錄

英文

寫真年鑑!!

菊倍判

總アート

二五〇頁

定價金五圓

來る

十二月上旬

發賣!!

同人盟通信社

出版部發行



文 化

萬國博記念館設計當選者

【二三】三年後に開かれる紀元二千六百年記念日本萬國博覽會の「建國記念館」の設計はかねてから一般に懸賞募集であつたが十一月十二兩日に互る審査會の結果左の如くその當選者を決定した

△一等(賞金三千圓)一名 牛込區市谷臺町一九

△二等(賞金各一千五百圓)二名 高梨 勝重君 一席 牛込區市谷臺町一九

二席 中野區昭通三ノ一五

△三等(賞金各八百圓)四名 一席 大森區馬込町東一ノ一四二

二席 中野區塔山一七

三席 杉並區西荻窪一ノ一四二

四席 板橋區練馬向山一三〇

豊田太蔵氏に藍綬褒章

【二三】長き遊りでは鳥取縣東伯郡由良町大字由良宿豊田太蔵氏に對し育英事業をはじめ各種公共事業に盡瘁したる功を嘉みせられ十三日藍綬褒章を御下賜の御沙汰があつた、氏は本年八十四歳の高齡で育英中學校の設立經營者であり又宏大なる運動競技場等を設立する等育英體育事業に一生を捧げた篤志家で目下老衰のため静養中である

小峰博士姨捨山踏査

【二三】「例や姨ひとり泣く月の友」俳聖菅茶が歎む月と傳説の地として全國に著明な長野縣東郡姨捨山がアイヌ民族の所屬の地であるとする學説が擡頭し民族學徒に新しい宿題を提供しやうとしてゐる、今春中央公論誌上に「奥州安達ヶ原の鬼女と信州戸隠山の山姥はアイヌ族なり」と發表し學界にセンセーションを捲き起したアイヌ民族研究の權威小峰茂之博士東京女子醫學院は十一月十日朝來縣踏査で山上疑墓をいだいてゐた東郡那姨捨山について器具に踏査の結果原始アイヌ族が使用してゐたむしろ型のアイヌ模様の土器及び石等多數發見したので戸隠山とともにアイヌ民族が棲息してゐたところであると断定近く研究を整理して學界に提供する事となつた、右につき小峰博士は十一日長野市信濃教育會館で左の如く語つた

説話による開帳が何故捨てられ大山祇と結婚するに至つたかについて研究の餘地がある何故ならば日本民族は如何なる場合でも決して肉身を捨てることがないからだ、併しこれを姫がアイヌ族の大山祇と結婚したため懸置されて捨てられたものと想像するならば背けるわけです、従來姨捨山についてはパピロン語の轉化であるとして解釋されてゐるが私がアイヌ土器も發見してゐるし言語學的にも究明して姨捨山をアイヌ民族の棲息の地である事を證據立てたいと思つてゐる

第一回文展閉幕

【二〇】去月十六日より上野の東京府美術館に催された第一回文展は廿日を以て會期を終了午後四時五十分絢爛の幕を閉じた、美術運動の後を受けて更新第一回展だけあつて美術界に活潑な批評を巻き起したが就中無鑑賞級の氾濫は果然非

難の對象となつて今後の文展の行方になきな問題を抱けてゐる、入場者總數は十二萬六千三百九十二人、昨年の十二萬五千八百八十二人に比べると稍少いが有料入場者は六萬六千六百九十九人で昨年より増加、賣約合計四十五點でこれも昨年度の倍數に近いといふから悪い成績ではないやうだ、尙來る廿八日より十二月十二日まで東京都岡崎公園市美術館に於て關西展を開催する等で廿日夜警衛管制の準備い電燈の下で先づ日本畫の荷造りを開始した

新城博士北支視察談

【二四】北支文化工作の使命を帯びて二週間餘り北支に滞在在中であつた上海自餘科學研究所所長新城博士は十四日朝九時門司寄港の商船長城丸で歸來同十一時半出帆神戸に向つたが船室で同博士は左の語く語つた

北支の文化機關の新設は現在の軍事行動の完了するのを待つてゐるは時機を失し遅くなるから早く手をつける必要がある新設機關として綜合大學と別に單科師範大學を建設しなければならぬのがこの綜合大學は從來の北京二十大學を統一、校舍を修繕改築し來春四月にはその一部を開講する考へだ、これがためには勿論膨大な經費が必要が三ヶ年位の繼續事業として着手すればよい要は今回の事變と共に對支文化事業につき我が國民によく理解して貰ひたいことである

大塚淳氏講演

【二五】前東京音楽學校講師大塚淳氏二十日は寧ろ滿洲國の招聘を受けたが十六日午後二時東京驛の特急「富士」で朝鮮經由一路渡滿した、同氏は渡滿後滿洲國音樂界全般に亘る指導、音樂教科書の選定、國立管絃樂團の設立、指導者の養成等に盡力する筈である、同氏は過去

卅年間東京音楽學校に教鞭を執り昭和三年渡獨朝後作曲に新設された指揮法教授を擔當我國近代音樂の指導者養成に全力を傾倒してゐたものであるが最近音樂學校の機構が極度に政治化し純粹音樂家の意見は容れられず同氏は八日辭表を提出してセンセーションを起したナチス樂隊の第一人者で最近上野に招聘されたハンス・シユキキガー教授等と共に學校當局の方針を憤慨してゐたものであり去る一日すでに辭表を提出してゐたものである、

日伊兩國祝賀國際放送

【二六】日獨伊防共協定の祝賀國際放送は十一日午後十時羅馬駐在彌田大使の母國への挨拶から開始されたが同大使は先づ「伊太利全國國民が今回の防共協定成立が日伊親善に寄與する處大で非常に感激してゐる」とその友好を讃へ「特に今日は伊太利皇帝イマニエル三世御誕辰に當るので意義深く感ぜられる云々」と約五分間に亘り挨拶を爲し續いて伊太利獨立交響樂團の君が代、伊太利國歌の演奏あり殊に管絃樂隊大變は非常な正確さで演奏されたがこの間全く障害の無い空中狀態に置かれ明瞭に聞く事が出来た、續いて十時卅一分日本よりの放送が開始されたが先づ駐日アウリツチ伊太利大使の挨拶に次いで近衛秀磨氏の指揮する放送交響樂團の兩國國歌並に伊太利音樂の放送があり終つて伊國に於ける受信状態を放送局より聞き合せた處九十五パーセントの素晴しい聴取成績との報告が齎されたこの度の交誼放送は大成功裡に終了した譯である

日獨伊親善の夕へ

【二七】日獨伊防共協定を機に結成された日獨伊親善協會では明らかなる平民外交を標榜して中島實明海軍中將を創立委員長に擧げ日獨伊協會と名を改め組織を

強化、内容を充實して三國々民の提携親和の平民的機關として乗出すことになりその準備會を十九日夜西銀座交誼社に開催したが来る卅日午後六時より日比谷公會堂に於て協會成立披露式を兼ねて盛大なる日獨伊親善の夕を催し在留獨伊人全部を招待三浦環さん等伊太利歸りの歌手達の蝶々夫人、平井美奈子嬢の獨逸民謡等で日獨伊親善を謳歌する筈であるのは日本舞踏の花柳徳兵衛氏を藝術使節として獨伊兩國に派遣する計畫もある

伊大使に京人形寄贈

【二八】日獨伊防共協定を祝して廿日午後二時下關阿部高等技藝學校々長阿部やす女史が小池貞雄同校主任と共に芝區三田の伊太利大使館を訪問アウリツチ大使に可愛らしい稚兒人形を贈つた、これは阿部技藝學校の生徒六百名教員廿七名が日獨伊協定成立を喜んで先生と生徒が力を合せて鑲金し稚兒人形が日伊の小旗を持つてゐる京人形を作らせたものである、アウリツチ大使は思はぬ可愛らしい贈物に大喜びだつた、尙阿部女史は廿二日午前九時彌田大使館を訪れて日獨旗を持たせた同様の人形を彌田大使に贈呈する

波國で「日本紹介號」刊行

【二九】東歐の親日國ポーランドの最大週刊誌「グイチドモシー・リテラツキ」が日波兩國の友好親善を祝福して去る十一月二日特別號として「日本紹介號」を刊行した、この紹介號は近衛首相の日波親善メッセジをはじめ徳川家達公、岡本かの子、佐々木信綱、尾上菊五郎、河竹繁俊、室伏高信、團伊能男、鶴見祐輔、谷川徹三、嘉納治五郎の現代日本を背負ふ各方面の諸氏が日本の民族、社會、宗教、文化、藝術の諸問題を卅二頁にわたつて述べ美はしい日本風景を寫した寫真百五十枚が挿入されてゐる、そして日本とポーランドの歴史が對照的に論述されポー

ランドでは非常な反響をあげ歓迎をうけてある「正しいニッポン紹介」に資するこのグイモシ・リテラツキ誌が廿日資料蒐集に努力したワルツ・ガゼタ・ポルスカ紙駐日特派員アレクサンデル・ヤニス氏の許に届けられたがヤニス氏は芝罘三田ポランド大使館で喜びにつままれて語つた

私自身のプランだけで資料を蒐集して故國に送つたのでどうかと心配してゐたところが素晴らしい、それに加へて日本人々からも「正しいニッポン」の紹介になると喜ばれて真にうれしいのです、一年間の努力がやつと實を結びました

裁判・警察

蒲田區役所稅務課長召喚

【二・三】警視廳捜査二課星野警部補は去月下旬以來蒲田區役所の稅務課の調査主任石原文外二名の吏員を滯納稅金の積領帳簿で留置取調中であつたが十五日の午後二時同區役所の稅務課長猪狩忠孝(四〇)氏を牛込區余丁町五五の自宅から警視廳に召致し取調中である、同氏も前記の石原主任と共に多年に亘る滯納稅金を徵集し、帳簿を隠匿し横領致したてゐた嫌疑によるものである

東村山屠殺場疑獄事件

【二・三】東京府下北多摩郡東村山村の村警屠殺場設置問題にからまる演劇事件に關し警視廳では十六日朝更に東村山村の久米川二三三六同村長榎本義道(五〇)同村南秋津九三七同村助役元村會議員比留間一郎(四〇)同村野口二一九六現村議農業遠藤源三(三六)同村南秋津二三四元村議員小俣權太郎(四六)同村畑田三二九元村議員齋藤忠助(四六)の五名を召喚主任内田警部補係で取調中であるが同人等は先に召喚

留置されてゐる村山葎子工業合資會社關係の村藤清水忠助(五七)屠殺場市川正澄(五三)同會社元代表社員藤澤正男(四〇)等の手により既に警視廳に留置されてゐる同村助役久野重徳(五〇)同屠殺場許可と建築費からんで懐柔され金銭を受取したと言ふ演劇の嫌疑によるものである

抗日不逞支那人追放

【二・三】警視廳巡査係では數日前から中華民國廣東省東莞縣生れ本郷廣東町六〇下宿馬場止宿張廣福(三三)を留置中島警部が取調つてゐたが十五日午後三時郵船茂茂丸で香港向け本國へ送還した、同人は上海立達學園を中退後本年四月留學のため上京、學校には行かず日本のエスプレント會員と連絡をつけ、日本の資源、外交その他を南京の國際評論、航空月刊、江蘇省の江蘇月刊等に寄稿し留學中の滿洲國人等に抗日左翼思想を吹きこんでゐたもの、同人は昭和九年上海中國共產黨の外灘團團長上海世界語者協會に加入活動して居り來朝して中華留學生世界語者協會に加盟して悪辣な魔手を揮つてゐたものである

愛知日赤病院會計課長逮捕

【二・三】名古屋千種區千種町字元古井町愛知縣赤十字社病院會計課長黒田俊雄(四一)は在職十年間に亘り公金約十三萬圓を横領消費したる六月發覺を恐れて逃走中であつたが去月廿五日から中島一と偽名し京都府立病院皮膚科に入院してゐるのを探知十三日午後一時京都府刑事課員が逮捕愛知縣刑務課員が午後一時卅六分京都警署列車で護送した

京大疑獄事件

▲岡村博士夫人召喚【二・三】京大疑獄事件はさきに醫學部特診科問題に絡まる産婦人科教授岡村秀一、内科教授松尾巖雨博士の喚問を見たが京都府地方検事局で

は十五日午前十時岡村博士夫人益子(五三)を參考人として出頭を求め永田檢事が七時間にわたり取調を行ひ午後四時半一旦帰宅を許された

北海道水産疑獄

▲新井氏等四名正式起訴【二・三】太平洋合同漁業會社の重役間の横領事件に端を發した同社及び北海道水産課の横領事件で去る二日強制處分に附された同課水産課長技師新井藤一郎氏(五〇)太平洋合同漁業會社社長長谷川直次氏(五〇)同社事務取締役八木登三氏(四六)同社元館出張所主任由居一夫氏(四六)の四名は引續き東京の検事局深川、警廳兩檢事の取調を受けてゐたが昭和十一年春頃から同年末迄に禁呂氏等三名は同社の漁期延期その他に關して有利に扱つて賣ふため新井課長に現金及び商品券數千圓を贈賄した事實明白となり新井氏が現高警署(勸告)である關係から鹽野法相の厚議決裁を仰いでゐるが強制期間満了の十一日午後六時其の決裁があつたので四名共演劇罪で正式に起訴手續きを執つた

小池兼古兩氏強制收容

【二・三】警視廳捜査二課發中の北海道水産課演劇事件はすでに水産課長新井藤一郎氏(五〇)太平洋合同漁業會社取締役長谷川直次氏(五〇)同事務八木登三氏(四六)同館出張所主任由居一夫氏(四六)の四名は引續き東京の検事局深川、警廳兩檢事の取調を受けてゐたが昭和十一年春頃から同年末迄に禁呂氏等三名は同社の漁期延期その他に關して有利に扱つて賣ふため新井課長に現金及び商品券數千圓を贈賄した事實明白となり新井氏が現高警署(勸告)である關係から鹽野法相の厚議決裁を仰いでゐるが強制期間満了の十一日午後六時其の決裁があつたので四名共演劇罪で正式に起訴手續きを執つた

野田俊作氏に禁錮求刑

【二・三】代議士野田俊作(五〇)廿五五名にかゝる選挙違反第四回公判は十五日午前十時から久留米支部越川裁判長沼川檢事立會の下に開延一部補充質問の後立會沼川檢事は厳然なる論告を試みた後左の如く求刑午後は元法相林頼三郎氏はか東京より應接の各論議が行はれた

禁錮一年

東京市麻布區材木町無職

三日午後一時東京拘置所に收容された

當局更に活動

【二・三】太平洋合同漁業會社の重役間の横領事件に端を發した同社及び北海道水産課演劇事件は既に同課水産課長新井藤一郎氏(五〇)をはじめ官僚、民間側等から八名の檢舉者を出してゐるが漁期に終ひ不正事件は愈々底無しに進展を見る情勢となり警視廳捜査二課では主任石毛警部補に更に土田警部を應援させることになり去る十一日石毛警部補は加藤巡査部長を、土田警部は井上巡査部長を夫々引連れ北海道に乘込んだ、一行は今後なほ一週間滞在關係者の自宅その他の家宅搜索その他捜査線上に上るゐるがその結果同事件は更に進展して本格的な水産課の形を整へるものと見られる

御木本隆三氏釋放

【二・三】眞珠玉御木本率吉翁の長男で例の「ラスキン文庫」の御木本隆三氏(男)は百六十餘萬圓の債務から詐欺の告訴をうけたが、東京府地方検事局の廣重檢事の取調への結果詐欺の嫌疑濃厚となり木下豫審判事の令狀で東京拘置所に收容され引續き同檢事の取調をうけてゐたが十日深更徳永檢事正黒川次席と協議ののち同氏の悔悟と債務に對する善處を認め處分留保のまま釋放した

中村嘉壽代議士無罪

【二・三】政友會代議士中村嘉壽氏は選挙違反に問はれさきに鹿兒島區裁判で罰金刑を言渡され控訴中であつたが十九日午前鹿兒島地方裁判所石橋裁判長より無罪の判決があつた

國鐵疑獄裁判長決定

【二・三】元蔵相代議士内田信也(五〇)元工務局長工藤井喜久松(五三)元貴族院議員飛鳥文吉(三三)氏等十九名にかゝる所謂國鐵疑獄事件は去る二日豫審終結し何れも有罪(演劇罪)の認定が與へられ公判に附されたが同事件は鬼頭東京府地方法裁判所長の手許に於いて擔當裁判長について人選中であつたが廿日同府第七部長小泉英一氏が擔當する事に決定した、同事件の關係記録は六十冊、一萬六千五百餘枚に上る膨大なものでこれが謄寫その他に相當長時日を要するので公判は來春の豫定

野田 俊作(五〇)

機關手に過失なしの新判例

【二・三】稚内機關區機關手宮内健三郎(三〇)が昨年五月十四日同機關内で客車入換作業中操車機代務の受信機を信じて推進せしめた際同機が誤りから反對側の隣線に突入同機で作業中の連絡手村越義治を壓死した大審院(三宅裁判長係)で是れた上告審は大審院(三宅裁判長係)で事實審理中十六日原審(罰金卅圓)を破毀し改めて無罪の判決言渡しがあつた、右判例趣旨は鐵道其他交通事業に携はるものに對して理解同情ある服務規程の解釋として新判例となつた、判例趣旨は「鐵道省運輸心得五十三條以下及び同省從業員服務規程廿一條は機關手固有の職務遂行の上に出餘ある場合のみ恐より上半身或は首を出して信號の誤なきや否やを確めるの責任を課すべきを示したもので

中村嘉壽代議士無罪

【二・三】政友會代議士中村嘉壽氏は選挙違反に問はれさきに鹿兒島區裁判で罰金刑を言渡され控訴中であつたが十九日午前鹿兒島地方裁判所石橋裁判長より無罪の判決があつた

國鐵疑獄裁判長決定

【二・三】元蔵相代議士内田信也(五〇)元工務局長工藤井喜久松(五三)元貴族院議員飛鳥文吉(三三)氏等十九名にかゝる所謂國鐵疑獄事件は去る二日豫審終結し何れも有罪(演劇罪)の認定が與へられ公判に附されたが同事件は鬼頭東京府地方法裁判所長の手許に於いて擔當裁判長について人選中であつたが廿日同府第七部長小泉英一氏が擔當する事に決定した、同事件の關係記録は六十冊、一萬六千五百餘枚に上る膨大なものでこれが謄寫その他に相當長時日を要するので公判は來春の豫定

機關手に過失なしの新判例

【二・三】稚内機關區機關手宮内健三郎(三〇)が昨年五月十四日同機關内で客車入換作業中操車機代務の受信機を信じて推進せしめた際同機が誤りから反對側の隣線に突入同機で作業中の連絡手村越義治を壓死した大審院(三宅裁判長係)で是れた上告審は大審院(三宅裁判長係)で事實審理中十六日原審(罰金卅圓)を破毀し改めて無罪の判決言渡しがあつた、右判例趣旨は鐵道其他交通事業に携はるものに對して理解同情ある服務規程の解釋として新判例となつた、判例趣旨は「鐵道省運輸心得五十三條以下及び同省從業員服務規程廿一條は機關手固有の職務遂行の上に出餘ある場合のみ恐より上半身或は首を出して信號の誤なきや否やを確めるの責任を課すべきを示したもので

ある、かゝる行爲は機關手本來の職務遂行を妨ぐる恐れあるにより信狀を信じ行動するをもつて右規定心得を完全に行ひたるものと謂ふべきである」といふので將來の鐵道従業員心得の一指針としたものである

神兵隊事件公判

第二回公判

神兵隊事件被告辯護士天野辰夫(團)豫備陸軍歩兵中佐安田鏡之助(少)氏等五十四名にかゝる内亂豫備罪による特別裁判第二回公判は十六日午前十時十分大審院刑事一廳大法廷に於て宇野裁判長(陸軍)駒田、日下、吉田各判事補充(禮判事)岩村次長、池田兩檢事係り(令村、平松、角岡、林、逸等廿六名の辯護人列席の下に開廷先づ被告天野の訊問に入つたが天野は「訊問にお答へする前に三お願ひしたいことがある」と前提し「檢事の公訴事實は私等にとつて重大である、我々の内亂罪に對する檢事の取調へ態度は我々の信ずるところでは自由主義であつた、岩松檢事は自由主義陣營の最後があがきを守る人であつて私どもの擧撃しようとするのはこの自由思想であつた」と檢事の取調へに根底からの不満を述べ更に前回の公判に於けると同様豫審不充分の事實を繰り返して「豫審調書の事實は檢事これを創作し豫審調書これを脚色したものである」として豫審調書の内容は單に量的のみならず質的に全く不充分であつた」と一々例證をあげれば他の被告も豫審事實の荒唐無稽を實證せんとして「裁判長!」と呼んで立上り法廷は俄然陰鬱な空氣を示すに至つたが裁判長の巧みな取り裁きにより法廷は再び靜寂にかへる天野の豫審事實の不充分且つ不合理に對する論議は更に一轉して岡田豫審判事に集中され

豫審判事は神に背き神にいつはれる人の手らがつくりなせる法律をひたすら遵守せんとして我々の神に取ららひなき行動を信ぜず逃亡の處れありとして拘留を續けその間にあつて辯護士團その他の間に策動して吾々の主張の徹底を妨げ豫審の終結を急いだとその他刑務所拘留中の不滿法律論、反自由主義議論としての上海戦線の意義、帝人事件に於ける豫審判事の召喚問題等頗るヴァラエテイに富む神兵隊イデオロギーの披露は午後零時五分になつて漸く終り裁判長は「訊問する前に被告一同からいへる(不平や希望を聞いてその後で訊問に入ることにする」と述べて休後、午後一時半再開裁判長は「公訴事實に基く訊問を始める前に被告一同の意見陳述を許したい」と被告安田中佐に陳述を促した處安田中佐は「重大な事柄であるから纏めて次の機会に申述べたい」と答へ裁判長もこれを容認して「共通の點はなるべく繰り返さず被告相互間に於て十分連絡をとり公判の圓滑を期したい」と希望を述べ同一時四十分閉廷

第三回公判

神兵隊事件特別裁判第三回公判は十八日午前十時被告安田中佐の陳述に入つたが安田は「豫審事實の不合理については一般的な點については先日既に被告の天野君が述べたところだから私はこの公判に於ける私の態度について述べることにしたい」と前提し「神兵は我が國體の眞髓であると思ふに至つたから今までは私は神兵隊員ではなかつたがこの際はつきり神兵隊の一員に加へさせて貰ふことにした」と公判に於ける自己の決然たる態度を披瀝更に豫審の問題に言及し「私の豫審に當つた兩角豫審判事は陛下の司法官でないと思ふからその際述べたことは一切取消して貰ひたい」と豫審の不滿を烈しくブチまけた後昨年九月當時の泉二裁判長に提出した兩角判事忌避の上申書を取り出して讀み上げこれに對し同裁判長より却下の決定はこれを返下すると述べ、次で安田中佐の陳述は豫審判事忌避の理論から更に一般法律論に移り「アダムの享樂の双生たるローマ法律論」と對比して神兵の神秘極まる皇道法律論を長々と述べ十二時一先づこれを打切つて休後に入り午後一時半再開安田中佐は午前引き續き續々豫審事實の虚偽なる所以を痛論特に資金關係について當時の事情並に例の松尾事件の黒幕と目される被告中島勝治郎と自分との關係について述べ陳述を終り二時四十分閉廷

第四回公判

神兵隊事件第四回公判は廿日午前十時開廷頭被告安田中佐は「前回の陳述を若干補充したい」として檢事、豫審判事等の誘導訊問の事實を述べた後愈々被告前田虎雄(團)の陳述に入る、被告前田は「陳述に入る前に君國憲忠の先賢諸氏の功績に對し深甚の敬意を表したい」と肩頭して肺腑をえぐるやうな語調で「我々は血盟團や五・一五事件の同志諸君と違つて慘憺たる敗北を喫し現在まで惜しからぬ命を永らへてゐる現存の一黨である、我々はせめてもこの裁判を通じて些かも變らぬ御憲法の念を盡したい」と考へよき豫審とよき裁判とよき被告たらんことを期待し希望したのであつたが檢事と豫審判事は吾々の法律思想の無智を奇貨とし吾々の誠實を遊用して吾々日本人にとつて萬死に償する内亂豫備罪の罪名の下に裁かれるにいたつたと述べ更にかゝる事情にいたつた原因として

一 判檢事と被告一同の思想、感情の根本的相異二 取調べに際し個別的分權審理をこゝし被告間の意志疏通を妨げたこと三 神兵隊事件に對し判檢事は謗詐奸謀を試み例へば世間に對し恰も命賭けのインチキ事件たりし如き惡質のデマを放つた事等の三點を列挙してこれを詳論十時卅五分沈痛を極めた陳述を終れば事の重大性を早く見てとつた宇野裁判長は被告の申立についてはいづれ豫審判事や檢事から何分の意志表示があると思ふからと答へついで被告鈴木鶴(團)の陳述に入つた、鈴木は「君國のために仆れた幾多の同志諸君の英靈に哀悼の念を表したい、又今朝戦さの庭に出で發つた同志自衛隊員や既に戦線にあつて奮闘の松下、橋本、黒澤三君の武運を祈つて心からの默禱を捧げたい」と被告一同の起立を求めて暫時默禱すれば前田の沈痛を極めた雄辯にまだ陶然としてゐた法廷は一瞬再びこの劇的シーンに魅つた、鈴木は前被告等と同様先づ豫審の不合理な事實を列挙し「佐野檢事は獄中にあり私に昭和維新國家總動員大綱の一冊を提示して天野の著作だといつてこの著作の内容を宛かも我々神兵隊の綱領精神の如く押しつけ、かくして豫審がデッチあげられた」と檢事の不信な態度を確証し更に内亂豫備罪と決定されてからの獄中闘争、判檢事のこれに對する「卑劣な策謀」を暴露し午後零時廿分閉廷

社 會

上加茂神社遷座祭

【二二八】 官幣大社賀茂別雷神社(上賀茂神社)の御本殿、禮殿等は二十萬圓の巨費を投じ昭和九年風水害による損壞箇所を復舊を急いで来たが漸くこのほど完成を待たずして十六日曇りより御差遣の勅使八束堂典典典典の御祭文奏上玉串捧奠あつて式を終り十七日は奉幣の儀、禮殿より本殿に遷座勅使の御祭文奏上玉串捧奠の儀、十八日には奉祝祭、國威宣揚祈願祭が行はれた

日本赤十字社記念式

【二二五】 日本赤十字社では十五日午前十時半から第五回赤十字デー記念式を舉行社長徳川家達公副社長徳川國順侯以下役員參列、徳川社長の式辭朗讀、全員の默禱が行はれた後法政博士松田道一氏の國際情勢に關する講演があり最後に去月當選を見た日本赤十字社の作曲發表があつて正午式を閉じた

愛國公債發行良好

【二二六】 賣れる、賣れる、十六日から全國各郵便局で賣り出した愛國公債は支那の救國公債とは異つて素晴しい人氣で賣れて行く、この朝市都の中心東京中央郵便局はどうかと見れば前夜十一時から郵便前に延を敷いて一升煙二本を平らげ徹夜で頑張つた五人組があれば午前九時には國華ダンスホールのダンサー四十二名が愛國華分區の白襟をかけて遊樂バスで乗りつける、先陣争ひの五人組も氣押されて順位を譲り中郵最初の購入者は分區長の植木ケイ(〇)さんで五百圓券一

枚、他のダンサーは各自廿五圓券を手にして専々とする華やかな風景を點出した同四十分には永井源相が添取に現はれて一千圓を投じ五百圓券二枚を買った、この日中央郵便局が用意した額は三萬九千五百圓だが北支戦線に活躍の寺内大將が朝鮮銀行を通じて二萬圓の大口申込がありその他市社會局員や銀行會社からの大口申込は午前中に買切れ午後からは又二萬圓を追加する好調子で、また賀屋藏相はこの朝半蔵門郵便局に車をまとめて百圓券三枚、五十圓券三枚、二十五圓券二枚を求め、有馬慶相も喜望の途中杉並郵便局に現はれ五百圓券一枚を買入れて歸つたが杉山陸相は参議との定例會同を終へた後中央郵便局に姿を見せ百圓券五枚を買ひ殺到するお客に汗だくの局員たちがいやあ、どうも御苦勞さまの愛嬌を振舞つて歸つた、東京、神奈川の一、二、三等九官局に割當られた第一回分六百三十萬圓は殆んど午前中に賣りつくしなほ續々請求があるので一兩日中に配給する豫定であつた第二回分二百二十萬圓のうちから請求に従つて追加してゐる狀況である

▲大阪でも賣行良好【二二〇】愛國公債總額五千萬圓中五分の一の一千萬圓は經濟の中心地大阪逓信局管下二府六縣千八百郵便局から發賣、我が國最初の小額公債として全階級の進出を圖つたため軍需工業その他工場従業員サラリマン商店の細君女中さんまで財布の底をはいたにこれに應じ京阪神の二二等郵便局には寒夜を徹して愛國公債のトップを切らうと立並ぶ借券マニアもあり續々押掛け、大阪中央郵便局では午前九時三十分名立並び賣出の總元緒藤原大阪逓信局長中村中央郵便局長その他各課長、坂間大阪市長も現れ公衆に混つてそれぞれポケットマネーをはたいて購入一般に絶を示した、賣行高午前中同郵便局では十七萬三千圓、割當額の約二割を既に賣盡し京阪神各局でも同様好成绩であるが三等郵便局からは早くも品切れの追送電報が大阪中央局に飛込むなど素晴らしい景氣を見せてゐる

【二二一】全國各地に支部を持つ日本獵友會大阪府聯合會では緊迫せる時局下に備へ國土防衛の第一線に起つべく十五日大阪大手前軍人會館に役員協議の結集大日本獵友防衛義勇團なる實行機關組織するに決した、同防衛義勇團は中部防衛司令部の直屬とし第一着手として来る二十日から實施の防空演習期間中の二日間全國員を夫々の要地に配備、團服獵銃に身を固めた團員は命令一下火薬庫その他重要地點の警備に當ることとなつた

獵友防衛義勇團組織

【二二二】角力界の隨一の人氣男双葉山定次君に對する第三十五回横綱授與式は十三日午前八時から熊本市吉田司家で行藤岡知事以下參列相撲三種神社の神前古式により吉田追風翁から正式に横綱が授與され次いで行司は引續き境内に故實免許許授與式が行はれ引續き境内土俵で露拂ひを羽黒山、太刀持を名寄岩がつかと横綱の土俵入が行はれた

双葉山横綱授與式

【二二三】去る十日日ぶらた丸で出帆する豫定であつたブラジル移民百名はブラジルの國內の事情その他によつて神戸駐在の國領事館では渡航許可の査證を拒絶したため百名は神戸移民教養所で立往生を喫つてゐたが十三日同國政府より神戸領事館宛「責任保證書が到着次第査證してよし」の電報ありしかも該保證書は去廿三日政府より既に發送される計

ブラジル移民渡航

【二二四】十九日午後二時半頃長野縣北佐久郡西長倉村追分福島ちずさん方裏手豚小屋から發火折柄の淺間風に煽られ同家を全燒東隣の鵬本陣小川誠一郎方本宅及び土蔵と更に隣接する小川儀平方住宅三棟を全燒して同五時頃火は了つた、類焼に遭つた鵬本陣小川誠一郎方は慶長の昔から天下に名高い鵬本陣油屋で追分宿全盛の頃は繁榮を極めてゐた、現在なほ當時の櫛の建物で進國實の建築物として保護を加へやうとの説があり同宿でも今度復興會を設立して具體的にその第一歩を踏出すうとしてゐた矢先の焼失だけに各方面から惜まれてゐる

林長二郎斬らる

【二二五】松竹から東實に轉じた林長二郎こと長谷川一夫君(三〇)は十二日夕刻五

日までには同領事館に送達されることか明かとなつたので愈々來月二日出發のブエノスアイレス丸で渡航することに決定し移民拒絶問題は落着した

山田耕作氏歸る

【二二六】指揮と音楽映畫の監督のため獨逸へ赴いた山田耕作氏は十三日午後三時廿五分東京驛濱の富士で半儀振りて歸京した、夏川靜江、霧立のほるや内藤海軍樂長、ペルトラメリ能子女史等樂壇入映畫人二百名の迎へ裡に下り立つた山田氏は陽に集けた面を輝やかしく語り指揮は伯林フィルハーモニーをはじめ十回の演奏會でやりました「新しき土」は繪葉書の連續といふ様な意味で羨しいといふ評判でした、日支事變の評判は相當方々で論議されてゐます、獨伊は無論好意を寄せてゐますが英、佛とそれからチエッコ人の間に反感を持たれてゐる事は事實です、私は當分作曲に専念したいと思つてゐます、明年の十二月の初め再び渡歐して次の映畫の爲め仕事をやる豫定です

武林無想庵歸る

【二二七】愛媛の自殺未遂を聞いて本年五月取るものも取敢へずパリに赴いた、「老いたる文學青年」武林無想庵は十二日午前九時半神戸入港の郵船歐洲航路啓取丸で歸朝した、愛媛イヴォンヌさん(〇)には特に一等船室を興へて老ひの親心を見せ自らはうらぶれた姿で三等船室のサロンに現はれ親子揃つて記者團と會見した

飯田結婚式

【二二八】お互が理解し合ふまでと「無期限婚約」を發表した例の東實スター夏川靜江さん(二七)と作曲家飯田信夫君(三〇)は案外早く意氣投合して先置水谷八重子さんの後を追つて十八日午前十一時半飯田橋大神宮で東實映畫社長植村泰二氏夫妻の媒酌により華燭の典を挙げた、時節

鴻池重役未亡人の遺言獻金

【二二九】元鴻池銀行重役片田順三郎氏未亡人大阪市住吉崎晴通一ノ九一荒木はましさんは夫の亡きあとで買家に歸り病を養つてゐたが去る七月十二日逝去したので遺族は同女の遺言により遺産廿二萬餘圓を命日たる十二日阪大病院に金十萬七千圓を、赤十字大阪支部に一萬圓を、陸海軍に各五萬九百二十圓宛を獻金した

非常時にルンペン減少

【二三〇】非常時でルンペンも大減少し東京市社會局では去る六日から東京帝大明治、日本、中央等各大學生の應援を得てルンペンの調査を開始し先づ浮浪者の本場淺草方面の調査を行ひその結果を十一日發表したが非常時精神がルンペンを奮起させたのと勞働力の需要が増加したのでルンペン数がグツツ減少昨年頃は全市に二、三千人の浮浪者がウヨウヨしてゐたものがせいぜい六、七百名に減少したと推定されてゐる、調査の結果を見るとルンペン本場の淺草公園とその附近には十三名田原公園九名、駒形八名隅田八名待乳山六名金龍四名松葉四名富士一名玉姫廿三名今戸五名東盛六名といふ勘定で此の中女は八名あつたルンペンの殆んど全部が不具障疾者で健康體のものは僅少であつたことは驚き得るものは全部正業についたものと見られる

追分鵬本陣油屋全燒

【二三一】十九日午後二時半頃長野縣北佐久郡西長倉村追分福島ちずさん方裏手豚小屋から發火折柄の淺間風に煽られ同家を全燒東隣の鵬本陣小川誠一郎方本宅及び土蔵と更に隣接する小川儀平方住宅三棟を全燒して同五時頃火は了つた、類焼に遭つた鵬本陣小川誠一郎方は慶長の昔から天下に名高い鵬本陣油屋で追分宿全盛の頃は繁榮を極めてゐた、現在なほ當時の櫛の建物で進國實の建築物として保護を加へやうとの説があり同宿でも今度復興會を設立して具體的にその第一歩を踏出すうとしてゐた矢先の焼失だけに各方面から惜まれてゐる

水久保澄子離婚

【二三二】國際愛の夢醒めて遂に離婚問題を惹起した銀幕の白百合元映畫スター水久保澄子こと萩野辰子さん(三三)と比島人パレンチン・タンフツコ君(三〇)の正式離別は十五日午前八時半神戸水上署で行はれた、水久保は父親の貞之助氏と姉の政子さんに伴はれ愛兒の衣類、玩具、ミルク等の入つたトランク三個を提げて無心に眠るエディ・ケン君(〇)をタンフツコ君に引渡し同午前十一時出發のガンヂス丸まで見送つたが流石に水久保は眼を泣きはらし頼りして愛兒ケン君との別れを惜み劇的場面を見せた

柄式も簡単に済し別に披露の宴といふ大袈裟なこともせず大松園で親戚同志のうちとけたお祝をしたがさすが新郎新婦の顔には希望に満ちた喜びが溢れてゐた、尙新婚夫婦は日本橋本町アパートの一室に新居を構へ簡易生活から人生のスタートを切る

【二三三】松竹から東實に轉じた林長二郎こと長谷川一夫君(三〇)は十二日夕刻五

時五十分頃「源九郎義經」の撮影を終へ宿舎である京都市石京區大塚下刑部町東京京都撮影所前大澤善夫氏別荘に入門ととして、くまの戸を開けた途端夕闇に紛れて背後から突當つたジャンパー、ニッカ1姿の怪漢が隠し持った剃刀やらの刃物で顔面に斬りつけ長二郎が昏倒するのを見届けそのまゝ逃走した、長二郎は直ちに市内四條大宮病院に擔ぎ込まれ吉岡醫師の手當を受けたが傷は鼻下に五センチ左頬から耳下にかけて約十二センチ、深さ二センチに達する重傷で癒着までには約十日全治二ヶ月を要する見込

【二二二】十二日夜奇禍に遭ひ京都府立醫科大學附屬病院十三號舎特別九號室に入院加療中の林長二郎はその後左頬部の傷口の癒着状態も良く十九日午後零時半から附屬病院第二外科部長横田浩吉博士の手で主治醫大宮病院吉岡醫師立會の下に手術を行つたが経過良好である、なほ同病院では慎重を期し絶対に面會を謝絶してゐるが兩三日中に退院の運びとなる

長二郎傷害犯人捕はる

【二二二】十二日夜京都J・Oスタヂオ前において林長二郎の顔面に斬りつけ逃走した怪漢について所轄太秦署及び府刑事課において鋭意捜査中であつたが十六日午後八時過ぎ京都市東山の山科羽村牛尾山の山中水車小屋に潜伏中の犯人を府刑事課員が逮捕した、右犯人は朝鮮慶尚北道盈徳郡盈徳面生れ當時住所不定中島幸金成徳(○)と言ひ元自動車運転手で最近はその拳闘俱樂部等に入出入りしてゐるが長二郎が松竹を捨て突如東京に入社したことに憤慨して長二郎の撮影所の歸途を確保して剃刀を以て兇行を演じた旨自白してゐるが尙ほ當局は其背後關係につき追及してゐる

青森地方の初雪

【二二二】防空演習下の青森地方は十八日夜より氣温急降下水氷點十五度となり十九日午前四時初雪を見た、昨年より廿九日遅い

樺太雪ツツセル車出動

【二二二】樺太全島は十八日夜來大吹雪となり十九日正午には積雪三尺に達し鐵道各線列車の運行を阻みダイヤは大混亂に陥つてゐるのを目下本年最初のラッセル車が出動し大活動中

千島丸遭難

【二二二】落石無電局候無電によれば廣南汽船株式會社(本社東京市丸の内一ノ六ノ一)の千島丸(三三三噸)は十九日午後三時十三分網走東四十七哩の地點にて時化のため碇切斷され操舵不能となり危険に瀕し救助を求むるも附近には船なく陸上警察より救助方を手配中である、千島丸(船長小瀧孝敏氏以下卅名乗組)はカムイワツカから硫黄の積込作業中碇が切斷し航行不能に陥つたもので急報により日本サルヴェーヂ小樽出張所から救助船那須丸(六九五噸)が急航又廣南本社でも釜石に碇泊中の同社汽船住吉丸を現地に急派した

網走沖で危険に瀕した千島丸

【二二二】網走沖で危険に瀕した千島丸はその後運命を氣遣はれてゐるが十九日午後十一時卅分碇町丸の内海上で内廣南汽船株式會社に午後十一時五十六分發同船より「碇は一本切斷したのみで又エンデンの故障は復舊し時化も風ぎ天候恢復に向ひつゝあり」の無電があつた

ハリソン號で抗日展覽會

【二二二】アメリカ船の船内で抗日戦の展覽會、去る十二日ホノルルから神戸に入港したアメリカ、ダラノ汽船P・ハリソン號に神戸水上署外事係員が旅客検査に赴くと驚いたことには船内の廊下は勿

論サロン、スモークング・ルーム、食堂の壁一面に日軍敗戦寫眞と稱する捏造の戰闘寫眞數十枚をベタベタと貼り廻し船客に展覽させてゐるのを發見取調へたところ乗組の支那人司厨長福義(○)等十七名の仕業と判明しかもこれらを受けた全部ホノルルの支那領事館からの秘密を受け持ち込み貼付したことを自供したので同係員等は船長と交渉テマ寫眞全部を押収したが兵庫縣外事課では出入外國船の監視を一層厳重にすることとなつた

ワレニウス將軍來朝

【二二二】北歐の親日國フィンランド共和國から陸軍退役少將の肩書を有つクルトマルチ・ワレニウス將軍(○)が同國有力新聞ウーシー・ソウミ、クワアレチ、ハカブリタ三紙の支那事變戰地特派員として皇軍の壓倒的勝利に進展しつゝある上海及北支兩戰線へ乗込み千軍萬馬の經驗と物言はせた特異な通信を送るべく十二日午前六時横濱に入港した郵船平安丸は米國經由來朝したワソ將は歐洲大戰には一九一五年より四年間ドイツ軍に参加して赫々たる武功を樹て鐵十字章を授けられ一九二五年から五年間同國參謀總長の要職にあつたものである、恰幅の良いワソ將は船中で語る

フィンランドは海峽の通り千年來ロシアを敵として戦つて居り今度の支那事變に我が國民は日本の勝利を祈つて居るのでこの際日本軍に参加して戦時記事を送りたいと思つてやつて來ました、二週間帝國ホテルに滞在公使館の斡旋で日本の正しい主張を聴き出

来るだけ早く現地に赴きたい、日獨伊防共協定の成立したことは世界平和のため非常に慶しい將來は他の列國もこれに参加するやうになるだらう



訃

▲瓜生海軍大將【二二二】瓜生外吉大將は小田原町海濱病院に入院中であつたが十一日午前八時五十分遂に逝去した、享年八十一、瓜生大將は安政四年正月嘉州大聖寺藩士瓜生吟彌の二男に生れ明治五年海軍兵學校に入り同八年米國に留學十四年海軍中尉に累進大正元年海軍大將に陞るその間浪速副長赤城艦長横須賀鎮守府海兵團長佛國公使館附武官秋津洲、扶桑各艦長、佐世保鎮守府軍港部長、松島、八島各艦長、常備艦隊第二艦隊竹敷要港各司司令、佐鎮艦隊司令長官を歴補後豫備役被仰付られた、日露戰役には仁川沖の戦に偉功を樹て勳一等功二級を賜はつた、明治四十年男爵を授けられ後貴族院議員に擧げられたが最近病を得て神奈川縣足柄下郡小田原町天神山の別邸に療養中であつた

なほ長きあたりでは海軍大將瓜生外吉男爵の趣き聽召され葡萄酒一打下賜の御沙汰あり佐野廬は十一日午後一時荒川區日暮里三ノ一九六の大將邸に傳達したが頸儀に先立ち十二日午後勅使として久松侍従を日暮里の瓜生邸に差遣はされ幣帛並に祭資金一封を下賜せられた

▲沼田嘉一郎氏【二二二】元代議士大阪市議沼田嘉一郎氏は十三日午前零時七分狭心症のため大阪市浪速區西濱南通り三丁目自宅で死去した、享年六十

▲栗野慎一郎氏【二二二】樞密顧問元フランス大使栗野慎一郎氏は去月廿一日相州葉山一色別邸で腦溢血を起し馬場博士、遠藤醫師の手當をうけてゐるが數日來氣管支炎と耳下腺炎を併發し十五日午後二時四十分遂に逝去した、享年八十七栗野氏は南朝の忠臣菊池氏の末裔で先代

小右衛門の長男として嘉永四年十月出生明治十四年外務省に出仕して外務省書記官同取調局長長遞信書記官外務省取調局長同政務局長等を経て同廿七年特命全權公使に任じイ佛蘭語諸國に駐劄し同卅九年特命全權大使に親任せられ佛國に駐劄す同四十年勳功により男爵を授けられ後子爵に陞された現に樞密院顧問官にして宗秩審議官であつた

なほ長きあたりでは子爵の危篤の趣聞召され十五日御見舞として葡萄酒一ダース下賜の御沙汰あり新宮内閣はこれを奉じて午後四時半赤坂の同邸に赴き傳達した

▲石渡敏一博士【二二二】樞密院顧問官石渡敏一氏は小石川區林町九七の自邸で宿痾醫職のため療養中であつたが十八日午前二時遂に逝去した、享年七十九氏は明治十七年東大法學部を卒業して司法省に入り累進して民事局長、司法次官更に西園寺第一次内閣に書記官長を歴任、同卅八年には法學博士を授與され勳選議員となつたがその樞密院顧問官として今日に至つた司法省出身の長老であつた

なほ長きあたりでは樞密院顧問官石渡敏一氏危篤の趣き聞召され十八日午前九時半御見舞として葡萄酒一打を下賜せられ御儀にさざち廿日午前十時同氏邸に勅使として徳川侍従を御差遣幣帛並に祭資金一封を御下賜あらせられた

鶴島貞明男【二二二】

退役陸軍少將貴族院議員鶴島貞明氏はかねて肺炎のため大森區久ヶ原町八四二の自邸で加療中であつたが病勢重なり十九日午後五時卅分逝去した、享年六十九、廿六年陸軍騎兵少尉に任官、日露、日露の役に從加し大正三年騎兵第六聯隊長、翌四年皇族付武官大正八年に少將に陞り豫備役仰付けられた、貴族院議員に當選する事三回



十一年度國際收支受取勘定

新京【二・二】(滿洲國政府經濟部發表) 康德三年の滿洲國(關東州を含む)國際收支は貿易收支に於ては輸出六億二千七百七十五萬九千圓、輸入額六億九千八百八十八萬九千圓で差引八千九百十三萬圓の輸入超過であり貿易外收支に於ては受取七億六千二百八十四萬五千圓、支拂五億九千五百十八萬圓、差引一億七千七百六十六萬五千圓の受取超過であつて貿易及び貿易外を合計すれば七千八百五十三萬五千圓の受取超過である、右貿易收支及び貿易外收支に於て之を前年に比較し其の特色を見れば貿易收支に就ては輸出入總額十二億九千四百萬圓に達し前年に比し二億六千九百萬圓、即ち廿六パーセントの増加であり特に輸出に於ける増額は一億八千四百萬圓も増加率四十三パーセントで輸入に於ける増加八千七百萬圓、増加率十四パーセントなるに對比して好調である、右輸出増加の原因は特産輸出の振興及特産物價格の昂騰に依るものであるが鐵礦、硫安等の工業製品も輸出増加もあるのは注目すべきである、輸入に就いて國內購買力の増進に依り綿布其の他の輸入増加を見るが向は輸入増加品目の内には棉花原料等工業原料品あり之等は國內工業の發達を物語るものである、然して一方前年に比し輸入の減少をなしてあるもの、内著しきものに小麦粉、鐵礦、木材等あり、小麦粉の輸入減については特に緊急貿易統制法運用の結果に依る關係もある一般に之等物資の國內増産の結果に依るものと云へ、次に貿易外收支に就ては受取支拂共前年に較べて増加を示して居り受取に於ては對滿投資の約九千萬圓の増加が著しく支拂に於ては

對滿投資の返還約二億圓の増加が著しいが右は滿鐵の社借借入金の償還の關係によるものである、其他の項目に就ては受取支拂共に大體に於て増加して居り貿易外收支の總額に於て差引一億六千七百六十六萬五千圓の受取超過である、之れにより貿易外收支に於ける輸入超過をカバーし尙前記の如き餘裕を残してゐる

奉天に鐵道警備隊設置

奉天【二・三】鐵道總局警務局は滿洲國移管後これを治安部の直屬機關とし名稱も鐵道警備隊と改め奉天に設置又各鐵路警務處は鐵道警備隊本部又各警務團はこれを鐵道警備隊と改稱し一方移管の隊員は全部鐵道總局囑託となし警備隊總監には現警務局長三浦惠一、警備隊本部隊長には各警務處處長、警備隊長には各警務團長が就任し滿洲國警務機構はこゝに始めて完全に統一整備され又右の結果總局がこの方面に拂ひ來つた年一千二百萬圓に及ぶ負擔が軽減されることになり今次警務局の移管は極めて有意義なものである

資源調査法公布

新京【二・三】滿洲國政府は國內の人的資源の統制運用計畫の確立並びに之が遂行に必要な調査資料の蒐集整備の爲資源調査法及び同施行法令を公布せよと来る十二月一日より之を實施する事となつた、民政部では同法第一條の規定に基き人的資源調査の爲勞働調査規則を制定十六日附を以て公布し資源調査法の施行期日たる十二月一日より之を實施する事となつた、右は森林伐採業、礦山、市場運輸取扱及び自衛隊等に従事する勞働者及之の職業狀況、賃銀その他の調査をなさんとするものでなく設立を見るべき滿洲勞工協會と共に政府がいよいよ勞働力の補給調

冀東駐劄代表赴任

新京【二・六】通州事變の災禍で職員の大半を失ひ事實上職務中止となつてゐた冀東駐劄滿洲國外務局特派員公署は冀東政府の唐山移轉に伴ひ今回陣容一新建直すべく左の通り任命一行は十八日午後二時半新京發赴任した

獨逸駐劄特派員外務局事務官

何香魁 岡義直 同隨員

滿獨物業クレジツト設定

新京【二・三】獨逸オットー・ウォルフ財團海外部長レトリツヒ氏はクノール通商代表並に滿洲國政府當局船艇の下に滿獨獨物業クレジツト設定方につき折衝の結果九月四日ウォルフ財團と滿洲中央銀行との間に次の如き協定を見た、獨逸政府の正式承認を経て十五日新京に於てクノール代表、大橋外務局長官との間に公文の交換を了し即日効力を發した、協定骨子次の通り

資源調査法公布

新京【二・三】滿洲國政府は國內の人的資源の統制運用計畫の確立並びに之が遂行に必要な調査資料の蒐集整備の爲資源調査法及び同施行法令を公布せよと来る十二月一日より之を實施する事となつた、民政部では同法第一條の規定に基き人的資源調査の爲勞働調査規則を制定十六日附を以て公布し資源調査法の施行期日たる十二月一日より之を實施する事となつた、右は森林伐採業、礦山、市場運輸取扱及び自衛隊等に従事する勞働者及之の職業狀況、賃銀その他の調査をなさんとするものでなく設立を見るべき滿洲勞工協會と共に政府がいよいよ勞働力の補給調

冀東駐劄代表赴任

新京【二・六】通州事變の災禍で職員の大半を失ひ事實上職務中止となつてゐた冀東駐劄滿洲國外務局特派員公署は冀東政府の唐山移轉に伴ひ今回陣容一新建直すべく左の通り任命一行は十八日午後二時半新京發赴任した

節に乗出す前提として注目される

冀東駐劄代表赴任

新京【二・六】通州事變の災禍で職員の大半を失ひ事實上職務中止となつてゐた冀東駐劄滿洲國外務局特派員公署は冀東政府の唐山移轉に伴ひ今回陣容一新建直すべく左の通り任命一行は十八日午後二時半新京發赴任した

獨逸駐劄特派員外務局事務官

何香魁 岡義直 同隨員

滿獨物業クレジツト設定

新京【二・三】獨逸オットー・ウォルフ財團海外部長レトリツヒ氏はクノール通商代表並に滿洲國政府當局船艇の下に滿獨獨物業クレジツト設定方につき折衝の結果九月四日ウォルフ財團と滿洲中央銀行との間に次の如き協定を見た、獨逸政府の正式承認を経て十五日新京に於てクノール代表、大橋外務局長官との間に公文の交換を了し即日効力を發した、協定骨子次の通り

資源調査法公布

新京【二・三】滿洲國政府は國內の人的資源の統制運用計畫の確立並びに之が遂行に必要な調査資料の蒐集整備の爲資源調査法及び同施行法令を公布せよと来る十二月一日より之を實施する事となつた、民政部では同法第一條の規定に基き人的資源調査の爲勞働調査規則を制定十六日附を以て公布し資源調査法の施行期日たる十二月一日より之を實施する事となつた、右は森林伐採業、礦山、市場運輸取扱及び自衛隊等に従事する勞働者及之の職業狀況、賃銀その他の調査をなさんとするものでなく設立を見るべき滿洲勞工協會と共に政府がいよいよ勞働力の補給調

冀東駐劄代表赴任

新京【二・六】通州事變の災禍で職員の大半を失ひ事實上職務中止となつてゐた冀東駐劄滿洲國外務局特派員公署は冀東政府の唐山移轉に伴ひ今回陣容一新建直すべく左の通り任命一行は十八日午後二時半新京發赴任した

獨逸駐劄特派員外務局事務官

何香魁 岡義直 同隨員

滿獨物業クレジツト設定

新京【二・三】獨逸オットー・ウォルフ財團海外部長レトリツヒ氏はクノール通商代表並に滿洲國政府當局船艇の下に滿獨獨物業クレジツト設定方につき折衝の結果九月四日ウォルフ財團と滿洲中央銀行との間に次の如き協定を見た、獨逸政府の正式承認を経て十五日新京に於てクノール代表、大橋外務局長官との間に公文の交換を了し即日効力を發した、協定骨子次の通り

資源調査法公布

新京【二・三】滿洲國政府は國內の人的資源の統制運用計畫の確立並びに之が遂行に必要な調査資料の蒐集整備の爲資源調査法及び同施行法令を公布せよと来る十二月一日より之を實施する事となつた、民政部では同法第一條の規定に基き人的資源調査の爲勞働調査規則を制定十六日附を以て公布し資源調査法の施行期日たる十二月一日より之を實施する事となつた、右は森林伐採業、礦山、市場運輸取扱及び自衛隊等に従事する勞働者及之の職業狀況、賃銀その他の調査をなさんとするものでなく設立を見るべき滿洲勞工協會と共に政府がいよいよ勞働力の補給調

通商協定に基く兩國間の従来の貿易關係に異變を及ぼすのではないかの懸念もあるが今回の協定に基く獨逸輸入商品は主として重要工業機械で寫眞機染料その他科學工業製品は協定の適用外に置かれるのでこの點兩國の貿易業者には何等の影響も與へぬものと見られる

▲外務當局談

滿洲國及び獨逸政府當局は滿洲中央銀行及び獨逸のオットー・ウォルフ財團間に九月四日新京に於て締結せられた第一次信用設定協定に同意を與へ同協定の關係當事者に於ける援助を與へてその圓滑なる運用を図る事となり本十一月十五日大橋外務局長監督とエル獨逸通商代表との間にその旨公文交換を了し協定は之により即日効力發生する事となつた、尙今回の協定は通常第一回分として約三千五百萬圓程度の信用設定に過ぎぬけれども今後本協定を履行する見込みが増加する場合には第二次、第三次と同協定を擴張する方針であつて政府としても本協定の利用運用に凡ゆる援助を吝まぬ次第である、滿獨兩國間には昨年四月貿易協定締結せられ兩國間の通商關係緊密となり且つ兩國間に通商代表も交換せられて兩國親善關係を著しく増進せしめたのであるが今回の信用設定協定により滿獨關係は更に愈々緊密親善を加へるものと期待せられる、即ち滿洲國は無盡蔵の天然資源を擁して今後その開發に全力を盡すべき時期に際し産業五ヶ年計畫も既に成つて大規模なる機械等の輸入を要すべく此際信用設定の成立に依つてその長期信用を利用し得るべく且つその支拂の九割が滿洲特産品の對獨輸出品を以て決裁せられる關係上外國爲替の節約ともなり利便を得ることは尠からぬことと思ふ、又獨逸としては滿洲國産業開發に協力することに依つて今後大いに發展擴大すべ

▲中銀當局談

康德四年四月卅日滿獨貿易協定が成立し爾來兩國間の通商は日に緊密を加へてゐるが右協定運用の圓滑を期するために差當り獨逸オットー・ウォルフ財團と滿洲中銀との間に限度二百萬ポンドに至つた期間クレジツトの成立を見るに至つたことは誠に喜ばしいことである、右は滿洲に輸入する獨逸製品の代金決済に充てられる次第である、該財團は種々滿洲の資源開發に對して各種の有力なる重工業製品を提供したいといふ考へであり、又一方滿洲國に於ては産業五ヶ年計畫に伴ふ幾多設備の充實を必要とするものであるから財團の好意ある接觸のものと断は願調に進んだのである、蓋し本契約の成立は無限の資源を包蔵して躍進開發途上にある滿洲國の現状に照し最も時宜を得たものと確信する

滿洲重工業會社設立準備

▲松岡總裁、植田司令官協同 新京【二・三】松岡總裁は十三日午前八時卅分入京直ちに植田關東軍司令官を訪問種々懇談を遂げ同二時發列車で歸連した、語る

新會社の設立に依つて滿鐵から滿洲國政府へ移讓するもの、範圍を決めたが未だ重役會を開いて正式決定するまでは發表出来ない、此の交渉は滿洲國政府とせるものと鐵川氏とは會ふ必要はない、大體昭和製鋼所其他が未だ讓渡の價額等は決めてゐない

▲滿鐵關係協議 新京【二・四】滿洲重工業會社設立に伴ふ滿鐵關係の事項につき松岡總裁は十三日關東軍を訪問野總務長官を交へて協議の結果

一 滿鐵の昭和製鋼所持株(公額所有)はその半數を滿洲國政府に讓渡し滿洲國政

一 支拂法は毎半年拂とし期限は康德十一年六月末日とす

一 滿洲國並に獨逸政府は右協定を承認し必要な援助を與ふ

一 協定成立によつて昨年締結された滿獨

府は之を滿洲重工業會社に出資す
 一 委讓株の評價は公正なる方法を以て
 一 昭和製鋼所重役社員は全部重工業會社に引繼ぐ
 ことに決定した

▲重工業の中心事業 新京【二二】 駐川日産社長は去る二日東京以來關東軍及滿洲國各特種會社代表と連日會見し滿洲重工業會社設立に伴ふ具體的細目につき折衝してあるが仄聞するところによれば新會社の中心目標は特局の重大性に鑑み自動車並に飛行機工業の速急的擴充を實現するにあり、近く同和自動車を大々的に改組擴充同社に自動車並に飛行機製作の一大連鎖工業を設立することに意見の一致を見た模様である、即ち右計畫は自動車五萬臺飛行機一萬臺〇年産能力を七ヶ年乃至十ヶ年後に達成せんとするもので之がため石炭、鐵、並に輕金屬等關係工業も併行的に開發々展せしめることが必須の要件となつてを現在各特種會社に於て送行されつゝある所謂滿洲産業の開發計畫も當然根本的變改を免れないものと見られる、而して右計畫の所用資金は

- 一 鐵、鑛業十億圓
- 一 航空、自動車工業十億圓
- 一 石炭五億圓
- 一 輕金屬その他五億圓

合計卅億圓の巨額に上るが、そのうち約卅億圓はフォードその他米國資本家の融資にまち残り十億圓を日滿兩國で徵達する方針のようである、尙鮎川社長は十四日午前七時飛行機で東京へ直行した

▲滿洲産業股份有限公司と内定 新京【二二】 在滿重工業全部をその支配下に置き日産を母體として生れんとする滿洲重工業統制會社の名稱は今回「滿洲産業股份有限公司」と内定した、同會社は滿洲國政府より委任された重工業一元化

の方針により鐵、石炭、鑛業をはじめ輕金屬工業並に一切の鑛物資源の開發、自動車工業等從つて昭和製鋼所、滿洲炭鑛等の既設重工業會社も全部統合する事となつてゐる

▲米會社對滿鐵查定否認 ニューヨーク【二五】 米國のスタンダード石油會社ゼネラルモーターズ、フォード各會社は今回新京に設立される滿洲重工業會社に融資を行ふ計畫だと東京電報は傳へてゐるがスタンダード、ゼネラルモーターズ兩會社當局はそんな計畫は何も知らぬと言明した

滿鐵の北支經濟開發案 大連【二五】 北支經濟開發に關する滿鐵案は過般來數次の重役會議を経て決定を見たので松岡總裁は近く北支擔當社員帶同上京の上中央政府に對し之が説明をなすこととなつたが右滿鐵案の骨子は北支の鐵道發達を基幹として之に附隨する事業を滿鐵の手で經營せんとするものである

▲滿鐵首腦部打合に上京 大連【二二】 滿鐵は北支經濟開發の根本方策を決定したので愈々中央政府に進言説明する事になり松岡總裁以下北支關係重役並に幹部社員は全部上京し十七日飛行機で興村產業部次長上京し引續き十八日中西理事、宮本東亞課長高田監理課長十九日宇佐美理事等それ〴〵飛行機で急遽上京したが松岡總裁は近日中に再度新京に向ひ關東軍と最後の打合を行つた上東京へ直行する

▲東洋航空工業會社設置案 東京【二七】 日滿獨の三國經濟關係は昨年六月の滿鐵通商協定締結に續く同年十一月の日獨防共協定成立更に過般の獨逸の對滿クレヂット設定等で愈々緊密性を加へつゝあるが今回更に航空事業の重要性

に鑑み日滿獨三國合辦による資本金一億圓(出資額日本四千萬圓、滿洲國政府及び獨逸各三千萬圓)の飛行機及び内燃機關の製作會社「東洋航空工業株式會社」を新京に新設すべく目下關係者間に諸般の準備が進められてゐる、而して新會社の發起人は山本悌二郎、山岡萬之助、建川中將(以上關東側)、津田信吾、安宅彌吉(以上關西側)の諸氏で總裁には建川中將の就任が最も有力視されて居り、創立總會は獨逸側との打合せの都合上明春四、五月頃となる模様である、尙同會社は滿洲國の特種立法として成案されつゝある「東洋航空工業會社法」に基き設立されるものであり、過般發表の滿洲重工業統制會社とは一應別個に設立される豫定である、會社設立要綱左の如し

- 一 當會社は東洋航空工業株式會社と稱し東洋航空工業會社法(滿洲國法律)に基き滿洲國の特許に依り之を設立す
- 一 當會社は各種飛行機並に部分品の製作販賣、各種内燃機關並に部分品の製作販賣、又は之に附隨する一切の業務を営むことを目的とす
- 一 當會社は本社を新京に支社を東京市に工場は大連附近に之を置く
- 一 資本金は一億圓とし之を二百萬株に分ち一株の金額を五十圓とす
- 一 第一回拂込は一株に付十二圓五十錢とし第二回以後の拂込は必要に應じ之を定む
- 一 當會社の株主は日滿獨三國政府及び日滿獨三國人に限るものとす
- 一 當會社の總額は拂込株金額の二倍乃至三倍を爲す
- 一 株主配當が年六分の割合を超過せざるときは滿洲國政府の特許に對し配當を爲さず
- 一 會社の配當金が年百分の五の割合に達せざるときは政府は不足金額を補給す、但しその補給額は如何なる場合と雖も拂込資本金の百分の五を超過することを不得
- 一 株主配當が年六分の割合を超過するときはその超過額は總株式の拂込高に對し配當割合均一に至る迄之を滿洲國政府の特許に配當するものとす
- 一 當會社に總裁一名、副總裁二名、理事四名、以上監事三名乃至五名を置く
- 一 總裁及び副總裁の任期は五年とし總裁は日側、副總裁は滿洲側及び獨逸側より滿洲國政府之を任命す

▲黑河上流に金鑛發見 新京【二三】 滿洲探金會社ではこの程北滿の砂金地帯黑河上流十三里の張地營子より更に遼寧山河を遡る三里の地點に含有量一キロ噸當り廿五萬分の二脈幅一乃至四米に及ぶ素晴らしい金鑛を發見目下鑛脈の長さ埋藏量其他につき調査を進めてゐる、同地方は有名な砂金地帯で滿洲探金會社の探金計畫五ヶ年二億九千五百萬圓の大部分はこの地方のみで採れる程であるが今回金の發見は地質學の上から地餘が古い北滿の砂金地帯から山金はとれないといふ従来の考へ方に大變革を興へられるものだけに各方面から驚異の眼を以て見られてゐる

▲科學院教授獨逸學士院會員に 新京【二二】 滿洲國の學界が世界的な地質學者として誇る大陸科學院哈爾濱分院研究所主任エドワード・フォン・アーネルド博士が今日まで世界の地質學界に寄與した幾多の功績により今回科學國ナチス獨逸のミンヘン科學學士院の名誉會員に推薦された旨十六日大陸科學院に通知があり滿洲科學の國際的進歩を物語る一例として各方面から祝福されてゐる、アーネルド博士は一八六四年獨逸サクソ

ニヤに生れた日系露人で本年七十二歳、青年時代ペトログラードの工科大学に地質學を學び當時ツァーの抱懐したる極大創議實現のため滿蒙の地に動員された科學使徒の一人である、一九一七年の赤い革命でツァーの夢は敢無く破れたが博士は一九〇一年札幌諸爾の炭層發見を最初にして爾來四十年間沿海州滿蒙の地に石油、石炭、鐵、銀、マグネット等幾多の資源層を發見して事實上極東の開拓使としての使命を果して來た文字通りの篤學の士で山から山への人煙稀な地を據地として地質學の研究を續け遂に妻を迎へず獨身を通過して來た博士の人類に與へた幾多の貢獻に酬つため今回獨逸から齎された榮譽を機として博士の晩年を慰める會を持たふと大陸科學院の鈴木院長其他が内々計畫してゐる

▲西蔵活佛滿洲國訪問 新京【二三】 西蔵の後藏に禱を唱へてゐる活佛安欽呼圖克圖は豫て王道滿洲國の姿を見度いと訪滿の機會を待ち受けてゐたが今回滿洲國政府の友好的招聘を受け國賓待遇として初めて滿洲國を訪問することゝなつた、同氏は部下一行十餘名と共に過般西蔵を出發印度、香港、北京等の各地を経由廿日午後十一時日滿官民の盛大な出迎へを受け奉天に到着した、同氏は四日間奉天滞在の上廿四日入りをなす四十七日亞細亞で晴れの國都入りを行なす等で廿六日午前十時宮内府に參内皇帝陛下に謁見を賜り次いで日滿各機關を訪問し廿七日午後五時半から蒙古官館に開かれる喇嘛座談會に出席後廿八日午前十時新京製北京に向ふ筈であるが活佛は廿一日入滿の所懐を左の如く語つた

東洋平和と民族協力の爲不斷の努力を拂はれてゐる滿洲帝國及び友邦日本帝國の厚誼には感激に堪へません、支那は自ら職權を招き然かも日毎にその敗

色を深めつゝある時私が満洲に在る七百廿萬の信徒と親しく歡を交へ共同の宗教を通じて將來の同き契を誓ふ事は誠に喜びに堪へません

廿九軍の間諜一網打盡

奉天【二二】抗日戦線に關する廿九軍のスパイが滿洲國內に潛入居留にカモフラージュして暗躍中なるを探知した奉天警署では事件を重大視し記事掲載を禁止して一味の検察に着手中の所十一日午後三時解禁した、最初第廿九軍スパイの潛入を探知した奉天署では去る一日早曉奉天城門外のアデトを襲撃一味の首魁廿九軍の便衣隊員袁平以下卅名を一網打盡に逮捕取調の結果一味は廿九軍より指令を受けたもので居留に變装し列車襲撃、日滿軍狀の報告並に國內擾亂工作中を逮捕されたものである

ノ船舶扣留問題解決

新京【二二】滿ソ間の諸懸案中乾乾子島事件に際し難航されたソ聯砲艇の引揚及びソ聯が昨年九月以來扣留中の北滿金礦官社の汽艇與安號其の他の船舶に關する諸問題を黑龍江結氷前に解決すべく先般より哈爾濱で滿ソ兩當局間に折衝中だったが今右の通り圓滿解決を見た

一 ソ聯より興安號を滿洲側に返還する件は結氷期も迫り居る事とて明春解氷の後直ちに引渡す旨を確約
二 乾乾子事件の際擧げた砲艇引揚作業は十月二十二日から開始され二十九日作業を終り現場を引揚ぐ
三 ソ聯が五月卅日及び七月十七日黒河下流附近に於て扣留せる滿洲國側帆船二隻は已に濱荷と共に十月廿七日滿洲國側に返還された
四 滿洲國側は五月廿四日黒河に於て扣留のソ聯汽艇を十月廿五日ソ聯側に返

選した
五 ソ聯側が昨年六月興安湖に於て扣留した滿洲國帆船及びその濱荷を近日中にツリーローグ(興湖湖西岸)に於て滿洲國側に引渡す

日滿獨伊親善大會舉行

新京【二二】日滿獨伊四國親善慶祝大會は十七日午後二時より新京協和會館に於て舉行された、此の日會場には各大臣大橋外務局長官、ムツツ駐滿獨逸商代表等約三千各參集慶祝のメッセージを且獨伊三國政府に發送した

白耳義人の滿洲國觀

ブリュッセル【二二】カトリック黨系ナシオン・ベルジュ紙は廿日の紙上にシヨラツクス氏の滿洲國紀行記事を掲げてゐるが同氏は滿洲國の發展振りを激賞し左の如く述べてゐる
滿洲國が以前は混亂のうちに匪賊と惡政に悩まされてゐたに反し今日には秩序衛生、規律等は嚴として守られ健全なる財政公正なる行政、合理的なる課税により一踏發展の路を辿り通貨も舊時代は各省、各都市が各々異つた紙幣を發行してゐたに對し今日には全國只一種の通貨に統制されてゐる、支那人の如きも始めは單に高粱、大豆の收穫の爲にのみ來滿したものが遂にこの樂土に安住するに至つた者が多い、尤も未だ不完全な樂土ではあるが必ずや日本の強力なる援助と共に漸次完成し支那に對し好調の模範を垂れることとならう、今日滿洲國は日本の力によつてのみ存在してゐることは事實だが然し若し日本がなかつたとすれば必ず滿洲國はソヴェト聯邦の領土となつたであらう今や極東に於て共產主義に對抗し得るものは日本をおいて他にない、既に外蒙、トルキスタンを掠奪したソヴェトがこの滿洲の地に目をつけてゐたのは疑

ない所である、日本が滿洲國併合の意圖なきは一九三四年三月一日の詔勅に明らかである目下滿洲國に於ても支那事變の結果資本の運用に制限を加へてゐるが事變が終了すれば必ず大資本を必要とすべく列國がこれに均霑し得るは勿論である

松本外務次官視察

哈爾濱【二三】松本外務政務次官は十二日午後二時十分乘哈十三日午前九時半飛行機で佳木斯に向つた
新京【二二】移民地並びに東部國境方面の視察を終へた松本外務政務次官は十八日午後二時飛行機で牡丹江より新京に到着した
奉天【二三】松本外務政務次官は二十日午前九時十分奉天發の飛行機で承德經由北支戰線視察に向つた、同地から張家口、大同、綏遠、包頭を視察した後歸途北京天津を訪問十二月上旬歸京の管

伊勢谷簡保局長來奉

奉天【二三】伊勢谷通信省簡保局長は遞相代理として滿洲國郵政總局との業務協定式に出席のため新京に赴く途中二十日午前七時四十分着列車で來奉奉天郵政管理局をはじめ各方面を視察の上奉天に一泊し二十一日午後二時四十分奉天發新京に向ふ豫定



皇帝休戰記念祭に臨御

ロンドン【二三】英國皇帝ジョージ六世陛下は十一日大戦休戰記念日に際しメリー皇后陛下、グロスター公、ケント公兩殿下及び各閣僚を御隨伴午前十一時ロンドン市の中央ホワイトホール通りの大戦無名戦士記念碑に御參拝花環を捧げら

れた上一同と共に二分間の黙禱を遊ばされた、なほ自治領を含む全英帝國でも午前十一時を期し二分間の黙禱が行はれた
▲暴漢、不逞 ロンドン【二三】英國皇帝ジョージ六世陛下が無名戦士碑の前に黙禱を捧げられた折突然群衆の中から一人の男が飛び出し陛下の立たせ給ふ所から七米、チェンバレン首相の位置から三米、式の實況を全國に中繼放送するマイクロフォンの前では敢て言葉を叫んだので警政中の警官は直ちにこの男を引捕へたがこれを發見した群衆は極度に憤慨一時險惡な場面を現出した、然しこの間皇帝陛下は激動にせられず黙禱を續けられその毅然たる御態度に群衆一同恐懼感激した

首相平和演説

エディンバラ【二三】チェンバレン首相は十二日エディンバラにおける保守黨地方大會に臨み英國政府の平和政策を強調左の如く演説した
英國外交政策の一般原則は英國權益の伸長・英國在外居留民の保護、平和の維持並に他國政府との友好親善關係の促進にある、英國政府は各國政府が我が國と諸原則に遵據して安全保障を確保する標希望してやまない、現在各國間には疑心猜疑が根強く醸成してゐるが今こそかかる不安を一掃するためその根源の探究に向つて一層努力を傾倒すべき時ではないから、英國政府が率先かゝる努力に乗出すことはその脆弱性を證明するものではなく寧ろその強化を物語るものに他ならない、各國政府がよくその人間的本性に自覺を猜疑心一掃の呼び掛けに欣然答へることを確信する

再軍備費二億九千萬鎊

ロンドン【二三】陸相サー・トーマス・

インスキップ氏は本日昨年四月以來英國政府の行つた再軍備關係の商品註文額は二億八千八百萬鎊に達した旨發表した
セシル卿夫妻訪米
ワシントン【二三】英國國際聯盟協會長ロバート・セシル卿夫妻はルーズベルト大統領の招待に應じ大統領と週末を過す爲十三日ワシントンに到着した、官邊では右は全く私的なもので別に意味はないと稱してゐる

セシル卿談

ワシントン【二三】英國國際聯盟協會長ロバート・セシル卿はルーズベルト大統領の招待に應じホワイト・ハウスで週末を過してゐるが十四日新聞記者團を引見して國際政局につき左の如く語つた
ブリュッセル會議では支那の戰爭を中止させることは難しい、日本は第三者の介入を排撃してゐるし支那は日本軍の撤收を和平の前提條件としてゐるから、國際聯盟は戰爭防止の機關としての機能を發揮するためには出来るだけ多くの國を組合しなければならぬこの意味に於て日獨兩國の聯盟復歸、イタリヤの積極的協力こそは最も望ましい、尙余のルーズベルト大統領訪問は全く非公式のものである

セシル卿にノーベル平和賞

オスロ【二二】ノーベル賞委員會は一九三七年平和賞授賞者として英國國際聯盟協會長ロバート・セシル卿を選定した旨十八日發表した

ステイーンズ氏追悼式

ロンドン【二二】霞に上海で報道戰線に活躍中流弾に當つて死亡したデイリー・テレグラフ紙特派員ステイーンズ氏の追悼式は十八日午後ロンドン新聞街のセント・プリデス教會で行はれ英國新聞

界の有力者多数列席帝國大使館からは富井參事官辰巳、矢野陸海軍兩武官が市章を表した

ダブリンの爆彈騒ぎ

ダブリン【二二】 休戦記念日に當り十一日ダブリンのアイランド中央電信局土木局のある建物屋上に爆彈を仕掛けたものあり、爆彈は轟然たる音響と共に爆發英國王室御紋章の飾物を粉砕し附近一帶の建物の窓硝子を破つた、幸ひ負傷者はなかつた

經濟

首相の經濟觀

ロンドン【二二】 チェンバレン首相はエデンバラに於て最近の景氣後退に言及し左の如き演説を行つた

最近英國産業の前途につき一部に懸念があるが目の下は何等暗鬱は認められずたとへ現在の再軍備計畫の完了後に若干の反動が豫想せられるにしても現在英國の工業競争力は他の何れの國にも對抗し得る程度に達して居り是を徐々に世界市場に振出けるとすれば反動の來るも決して憂慮するに足らない尙首相は通商問題に關し今後通商を促進すべき手段として

- 一 英國の權益及び英國人の生命財産の保護
- 二 平和的手段に依る紛争の解決
- 三 國際道義を重んずる列國との友好促進

が必要なる事を主張する處あつた、この演説は今次のハリファクス樞相のベルリン派遣と相俟ちシチーのみならず各方面に好影響を興へた

貿易惡化

ロンドン【二二】 英國商務省は昨日十

月中の貿易額を發表したが輸入は九千六百萬ポンド、輸出五千三百萬ポンド、入超四千三百萬ポンドと何れも前月及び前年同月より著しく増加しこの結果一月以降累計は三億四千二百萬ポンドに及ぶに至り昨年同期より六千三百萬ポンドを増加收支の惡化は貿易外の受取勘定を以てしてもカヴァする事は困難と見られるに至つた、右に關しタイムズ紙は資本を喰つて生活するもの、弊と評し一般に警告を發してゐる

英蘭銀行保證準備増額

ロンドン【二二】 英國銀行は十六日保證準備發券高を二千萬ポンド方増額し總額二億二千萬ポンドとする旨發表した、ロンドンのシチー方面は極めて冷靜で左の如く觀測してゐる

一 英國銀行の發券高は毎年クリスマスのシーズンには急増の傾向を示すものである、本年は各種の事情からかゝる發券高の増額に應ずるためにはどうしても英國銀行の銀行部の準備中から銀行券を引出さねばならぬ状態になつてゐる、しかし銀行部の準備中から銀行券を引出すのは預金に對する準備割合を急低下させる事になりかゝる準備率の低下は歐洲大陸から種々不利に解釋される恐れがあり當業者としてはかゝる事態の發生を回避しなければならぬ一 故にこの際保證準備の増額を行ひ以て銀行部の準備額に何等影響を興へることなくして發券高の増額を圖ることにしたものである

英蘭銀行總裁再選

ロンドン【二二】 十一日開かれたイングラント銀行理事會は明年の同行總會に於て現總裁モンタギュー・ノルマン及び同副總裁カターンの兩氏を再び推薦する事に決定した

銑鐵生產新記錄

ロンドン【二二】 英國鐵鋼協會調査に依れば十月中の英國銑鐵生產高は七十七萬トンに達し毎月の生産高としては歐洲大戰後の最高記録を示した

炭礦合同案

ロンドン【二二】 英國政府は今回左記要旨を含む炭礦合同案を發表した

- 一 炭礦採掘權の國家集中を目的とし炭礦會社を強制的に合同せしめ
- 二 現在の炭礦委員會の權限を擴張してその衝に當らしめ
- 三 右委員會は政府保證の下に採掘權の買入を行ひその合同のための所要資金七千六百四十五萬鎊の借入をなす
- 四 右合同は一九四二年六月迄に完了せしむるものとす

英米新通商交渉

米國務長官の言明

ワシントン【二二】 ハル國務長官は十八日午前新聞記者團との會見に於て英米通商條約の正式交渉開始につき次の如く明した

米國政府は今回英國政府との間に互恵通商條約締結に關する正式交渉を開始することとなつた、同條約に包含されるべき製品種目については關係者から國務省に通告された、

右通商交渉は英米兩國側で準備完了次第今後數週間に開始する段取と云はれるが米國政府では近く關係實業家代表の公聽會を開く筈である

英、首相の聲明

ロンドン【二二】 チェンバレン首相は十八日午後英國下院で英米兩國政府が正式通商交渉を開始するに意見一致

した旨次の如く發表した

英米兩國政府は新通商協定締結の目的の下に通商交渉の共通の基礎發見の爲過般來豫備的非公式討論を續けて來たが今や同討論が進歩し兩國政府が新通商協定締結交渉開始を發表し得る段階に到達したことは寔に欣快に堪へない、今回正式交渉開始を發表したのは何等特別の意味がある譯でなく交渉が一定の段階に達すれば發表するといふ米國政府の永年の慣行に從つたに過ぎない

英米通商協定骨子

- 【二二】 英米新通商協定骨子は英國政府公表に依れば左の通り
- 一 英國製品中高級綿織物、毛織物、機械類に對する米國側の關稅引下
- 二 米國農産物、食料品、木材に對する英國側の關稅引下
- 三 英國側關稅引下を可能ならしめるため英國自治領政府がオッタワ協定の一部修正に主義上同意を與ふること

新協定は英米の提携強化

ロンドン【二二】 英米通商條約交渉の開始については主として米國側ニュースが之を以て民主主義の共同戰線たる政治的意義重大であると大々的に報道した爲め注目されて居るが英國政府としては各國をイデオロギー陣營に分けることに反對して來た關係上新條約を以て専ら通商上の協力とする態度を示してゐる、然し乍ら新條約による英米提携の強化は否めず殊に英國は關稅引上げに賛成するた傳へられるので米國の協力を確保するためには英國は相當の犠牲を拂ふ覺悟であるといはれて居る

米國業者の觀測

ニューヨーク【二二】 英米新通商交渉に對し米國貿易業者は一般にこれを歡迎してゐるが來年三月以前に協定成立を見事はないと見てゐる、一方織物及び双物製造業者は十二月に開催さるべき公聽會に於てこれら關稅引下反對をなすべく早くもその準備を開始した

これら營業者の云ふ所は左の通り織物及び双物の關稅を引下げれば英國製品の激甚な競争に當面するだらう、特にステイプル・プアイバーの男子下着織物は然りである、一方綿布の關稅引下は英國には餘り好影響を興へる事なく却つて日本からの輸入を増加せしめる結果となり又毛織物の關稅引下の結果はイギリス製品の進出を促し國內毛織業者に打撃を興へるであらう

▲米議員、交渉延期要請

ワシントン【二二】 マサチューセツツ選出共和黨下院議員イーデイス・ロジャース女史は十九日外國生産費に關する關稅委員會の調査が完了する迄對英對チエツコスロヴアキア互恵通商條約交渉の開始を延期する標決議案を提出した

新協定と英自治領の關係

ロンドン【二二】 消息筋では新通商條約交渉と英國自治領との關係につき左の如き觀測を下してゐる

英國政府は英本國・自治領間の新しい取極め若しくは各自自治領と米國との相互協定によつて新通商條約を整へんとしてゐるやうだが近く締結される英米通商條約によつてオッタワ協定が弱體化することは否定出來ない、濠洲は從來米國に對し貿易上差別優待をなしてゐたため英米協定の重大障礙となつてゐたがチェンバレン首相は濠洲を説いて差別待遇の放棄に同意せしめた

と傳へられる、尙英國財界の一部では英米協定成立の賜には戰債問題解決の途が拓けるだらうと期待してゐる

△米英通商條約改訂 ワシントン【二・八】ハル國務長官は十八日午前近く英米互惠通商條約の交渉を開始する旨聲明したが十八日夜記者團との會見に於て更にカナダ政府に對しても現行互惠通商條約改訂の提議を爲した旨を發表するの如く述べた

英伊豫備交渉開始

英伊豫備交渉開始
ローマ【二・二】チエンバン英首相が九日ロンドン市長主催の晩餐會の席上で行つた演説中對伊關係に言及しイタリアとの友邦關係維持を希望する旨表明した結果一時沙汰止みとなつてゐた英伊間の國交調整交渉實現の氣運が速かに擡頭し

て來たがチアノ伊外相は十一日夜英國大使パリス卿の來訪を求め長時間に亘つて會談を遂げ豫備交渉の口火が切られた、チアノ外相はパリス卿に對しイタリアはチエンバン首相の述べた希望を具體化する用意がある旨言明但しイニシアチブは英國側がとるべきだと述べたといはれる

△アヴァス報道 ロンドン【二・二】十一日アヴァス通信社ロンドン支局の報道によれば英國外務省は目下チエンバン首相のムツソリーニ伊首相宛第二次信書を起草中だと傳へられる、更に英國政府は正式交渉を開始されることとなればイデン外相は親しくチアノ外相と會見交渉を行ふ意向だとも言はれる

英國側の要求

- 一 ロンドン【二・二】アヴァス通信社ロンドン支局は十四日英伊會談に於ける英國側要求として左の諸點を指摘してゐる
- 一 スペインに於けるイタリア義勇軍の撤收
- 一 地中海に於ける現状維持
- 一 地中海航行の自由
- 一 イタリアによるアラビヤ人反英闘争の煽動の中止
- 一 リビア植民地のイタリア駐屯軍一部引揚げ

伊太利側の要求

- 一 ローマ【二・二】十一日のインフォルマチオーネ・デ・プレムロマティイカ紙は「英國はチエンバン首相の言明を實行に移す爲め明確な態度を示すべきだ」と主張してゐるが右はムツソリーニ首相の意向を代表したものと信ぜられてゐる、從來英伊國交調整に對するイタリア政府の主要眼目は
- 一 英國がイタリアのエチオピア併合を承認すること

二 ソヴェトの政策に對する英國の間接的支持を緩和すること
等でありイタリアはあく迄之を固持すると思はれるがローマ政界では會談は何等か妥協に到達するだらうと確信してゐる

伊太利警戒

ローマ【二・二】英伊兩國間の對立關係調整交渉に關しローマ政界では同交渉の前途は樂觀出來ぬとの見解を持し次の如き意向が有力である
一 英伊兩國政府が外交機關を通じて國交調整の交渉を開始したことは事實である

一 但し右交渉は飽く迄豫備的な性質のものに過ぎず單に英伊兩國間の眞の諒解達成に必要な條件が現に存するか否かを發見せんとするに過ぎない

新聞評

▲スタンダード紙 ロンドン【二・二】イヴニング・スタンダード紙外交記者は十二日の紙上に信賴すべき情報としてムツソリーニ首相が英伊會談開始に本腰である旨次の如く報じてゐる
チアノ外相は十一日夜英國大使パリス卿との會談に於て

- 一 ムツソリーニ首相は九日ロンドン市長主催晩餐會に於けるチエンバン英首相の演説を非常に重視し去る七月英伊兩國首相の親善交換以來英國議會に於ける屢次のチエンバン首相の演説によつて醸成され來つた英伊關係の相互信賴性と和協性を再確認したものと認めてゐる
- 一 以上の情勢に鑑み最近の機會にローマにイデー英外相を迎へてチエンバン首相の示唆した英伊會談を開始したい

旨の意向を傳達した、ムツソリーニ首相は明らかにチアノ、イデン兩外相との間に豫備的非公式會商を行ふ時機熟したと思惟してゐる模様である

英獨會談

英樞相訪獨

ロンドン【二・二】英國樞相エドワード・ハリファックス卿は來週半はベルリンを訪問することとなつた、ハリファックス樞相のベルリン訪問は公式のものではないがヒットラー總統の招待で會見を遂げ英獨兩國間の諸懸案に關し種々意見の交換を行ふ豫定

英政府の言明

ロンドン【二・二】十二日午前の英國下院質問時間で労働黨議員アサー・グリントウッド氏はハリファックス樞相がドイツを訪問するといふのは眞實であるかと質問したが右質問に對しサイモン蔵相はハリファックス樞相の訪獨を確認次の如く言明した

ハリファックス樞相はベルリンの狩獵會に對する招待を受諾し來週半は、ハリファックス樞相はベルリンを訪問する旨回答した、次いでヒットラー總統から訪獨中會見し度き意向を傳へ來つたが右に對してもハリファックス樞相は受諾した

ロンドン【二・二】英樞相ハリファックス卿の訪獨使命に付き英國政府筋では十五日次の如く言明した
ハリファックス樞相はベルリンに數日間滞在ヒットラー總統と會談することとなつたが總統に對し何等か具體的な提案を試みるといふ様なことはない、會談は専ら瀾踏みの範圍を出でないであらう、右會談についてはフランス政府も諒解して居り會談の範圍はフランス政府へ通告してある

英樞相出發
ロンドン【二・二】英樞相ハリファックス卿は十六日午後二時ロンドン出發ベルリンに向つた、出發に先立ちハリファックス樞相は外務省にイデン外相を訪問種々打合せを遂げた

ベルリン【二・二】英樞相ハリファックス卿は十七日午前八時三十分ベルリン駐劄英國大使サー・ネヴィル・ヘンダーソン氏ドイツ外務省儀典局長フォン・ビュロー・シユワントテ氏等の出迎へを受けてベルリンに到着した

英樞相獨外相會見
ベルリン【二・二】英樞相ハリファックス卿は十八日朝ドイツ外相フォン・ノイラート男を私邸に訪問ヘンダーソン駐劄大使も交へ朝餐を共にしながら種々要談を遂げた

英樞相ヒ總統會談
ベルヒテスカーデン【二・二】英樞相ハリファックス卿は十九日午前九時卅分ノイラート獨外相と共にベルリンからベルヒテスカーデンに到着した、ハリファックス樞相は直ちにワツフエンフェルトの山莊にヒットラー總統を訪問前後七時間に亘り總統の賓客として種々懇談した

對してもハリファックス樞相は受諾した

ベルリン【二〇】 ヒットラー總統とハリファアックス卿との會談についてはドイツ外務省、宣傳省、ナチス黨のいづれからも何等發表なく従つて外紙の報道は單なる憶測に過ぎないが廿日正午 D.N.B 通信社は情報形式で情報すべき方面からの報道として會談の内容を次の如く傳へてゐる

- 一 ヒットラー總統以下ドイツ政府官廳部はハリファアックス卿との會談に於て
- 一 ドイツの平和への協力を力説した
- 一 國際政府の不安及び紛争の原因につき意見を交換し
- 一 更にドイツ外交の基調たる「可能なる範圍内に於ける二國間の諒解運動」に就き説明を行ひ
- 一 次でベルリン・ローマ樞軸、日獨伊三國防共協定の擴張こそドイツ外交の不動の方針なりと説明
- 一 然しドイツ及びその友邦と英國及びその友邦との間には何等の對立も又紛争發生の原因もなき現實を明らかにした
- 一 最後に兩者は從來兩國間で種々の形態で試み成功した建設的平和政策を續行する必要ありとの點につき意見の一致を見た

英樞相、獨空相會談

ベルリン【二〇】 英樞相ハリファアックス卿はベルヒステガールデンに於けるヒットラー總統との會見を終え廿日午前ドイツ外相ノイラーと男と同席にゲリング選直相ノイラーと男と同道にゲリング選直相を訪問し午餐を共にしながら數時間會談した、夜は英國大使館に於てハリファアックス樞相を主賓とする晩餐會が開かれアロンベルグ國防相、シャハト經濟相、フランク無任所相以下多數のドイツ顯官が出席した

獨逸政府の見解

ベルリン【二二】 英樞相ハリファアックス卿のベルリン來訪はドイツ政界に多大の關心を喚起し十二日のベルリン各紙は大見出しで書き立てゝあるがドイツ政府の見解は大體次の如きものと解される

- 一 ハリファアックス樞相がベルリンの狩獵展覽會訪問を機會にヒットラー總統と會見することは大いに歡迎する
- 一 ドイツの諒解を希望する歐洲諸國とは機會ある毎に努めて意見の交換を遂げ平和の維持強化に資し度いといふのがドイツ外交政策の一原則だ
- 一 ドイツ政府の此の根本的態度は最近の防共協定によつて明瞭である

會談終了

ベルリン【二三】 英樞相ハリファアックス卿はドイツ政府當局との會談を終え廿一日ベルリンを出發歸國することとなつたが同樞相の豫備的折衝は當初の豫想に反し相當の効果を收めたものゝ如く英國政府も其の抱懐する歐洲の一般の平和確立案に大分期待をかけるに至つたと解される、ノイラー獨外相が訪英を受諾したことは今次會談の一收穫と見られるが英國政府は之を機會に英獨會談を公式化する意向ではないかと見られる

獨外相訪英受諾

ベルリン【二〇】 ヘルリン財界から聞知したところに依ればノイラー外相はハリファアックス樞相の招請を受諾し近く英國を訪問することとなつた、然し期日は未定

▲訪英の使命 ロンドン【二一】 ドイツ外相フォン・ノイラーと男が英國を訪問するに決定したことは英獨兩國の接近を物語るものとして各方面から注目されてゐるが消息通はノイラーと男の訪英は政治的よりも寧ろ經濟的方面で成果を擧げるだらうと期待してゐる、勿論政治的にも英獨關係の緊密化に大いに役立つであらうが英、獨兩國政府の政治目標が餘りにも懸隔を示してゐる現状に鑑みノイラーと男の訪英が兩國の政府に大變化を齎らす如き結果を生むであらうとは到底想像されない、これに反し經濟的には巨額な英國資本が依然ドイツに投資されて多々従つて財界人中には未だ親獨的な向が多いのでこの關係を考慮してノイラー外相は具體的な通商提案を用意して來るのではないかと見えてゐる、消息筋はノイラー外相の訪英に謝辭しドイツ政府の抱く政治的意圖は大體左の如く觀測してゐる

- 一 中歐に於けるドイツの自由行動を確保するため英國を中立化せしめる
- 一 英佛紐帶を弱体化させる

觀測・論評

ナチス黨通信
ベルリン【二二】 英樞相ハリファアックス卿のドイツ訪問を目前に控へ各國新聞は早くも種々の臆測を逞しうしドイツ外交政策の轉換を云々する觀測さへ現はれてゐるが「ナチス黨通信」は十四日「ヒットラー總統側近者の筆による」「不適當な時機」と題する論説を掲げ斯る反獨的空氣が醸成されてゐる以上寧ろハリファアックス卿のドイツ訪問を延期すべきではないかとの強硬意向を表明した、論説

要旨の通り

- 一 ハリファアックス卿はドイツ訪問の上ヒットラー總統以下黨國の首腦と腹藏なき意見の交換を遂げるであらうが英國初め諸外國各紙が事前に各種の臆測を廻らすことは不穩當と言はねばならぬ斯る臆測は一として事實と合致するもの無く全く滑稽と評するの他はない
- 一 第一にヒットラー、ハリファアックス會談に於てドイツ政府が日伊兩國政府と結んだ政治的親善關係が論議の中心にならうと言ふ如き臆測は全くドイツ政府の外交方針に背目なるものでベルリン・ローマ樞軸並に防共協定こそドイツ外交の基調であることを知らねばならぬ
- 一 次に諸列強の關心事であつてもドイツの關知しない事件につきドイツ政府が進んで盟邦に働きかけ仲介の勞を執るとの想像も全く事實に反する
- 一 ドイツ政府が英佛獨伊四國會議の開催を希望してゐるが如き觀測も誤つてゐる、ドイツ政府は現在開會中の國際會議の失敗を新規の會議で糊塗せんとする斯かる奸策に與しない
- 一 植民地問題は從來ヒットラー總統が繰返して世界に闡明した通りで今更附加すべき點を持たない、植民地問題の「十年間休戦案」など痴人の夢言に過ぎぬ
- 一 中歐問題についてはドイツ政府は關停により解決する自信を有する、従つて何等第三國の援助を必要としない
- 一 斯く觀じれば英國各紙が非常識な臆測を播布してゐる現在ハリファアックス卿のドイツ訪問が果して時宜に適應するや否や疑問とせざるを得ない、寧ろ妙くとも疑問界が冷靜に歸するまで一時訪獨を延期するのが妥當ではなからうか、敢て英國の朝野に借問する所以である

同盟報道
ロンドン【二二】 ハリファアックス樞相のドイツ訪問は英國外務省の知らぬ間に親獨分子により交差が進められたもので外務省内でも一部主腦に多大の憤懣が見受けられ中にはイデン外相の留守を狙つた陰謀だと憤懣する者もある位である、チェンバレン首相の獨伊兩國政府に対する諒解政策は今に始つたものでなく殊に最近植民地問題に關聯して先づドイツ政府が眞に何を望むかを知る必要があるとの意見が政府内部にも有力となつた、今次のハリファアックス樞相の訪獨目的は主としてこの種瀆瀆みに在りドイツ政府も對英諒解政策を常に肚の底では目標としてゐることも憚れない事實で之等双方の要望がハリファアックス樞相の訪獨となつて現はれたものだ、更にドイツ政府としては過般チェンバレン首相がノイラー外相を招請したので對しすげなく斷つてゐる解釋があるとの關係から今更ハリファアックス樞相の來訪を求めたわけである、尙ヒットラー總統、ハリファアックス樞相の會見に關聯し植民地問題以外に極東問題について兩者間に

ベルリン【二七】 ナチス黨機關紙フェルキツシャー・ベオバター紙は英樞相ハリファアックス卿がベルリン入りをした十七日の紙上で同樞相の訪獨を歡迎左の社説を掲げた

英國國民はドイツがハリファアックス卿の訪問を歡迎することを承知してゐるだらうがドイツ國民も英國國民の大多數が我々と同様に英獨兩國間の新しい折衝を歡迎してゐることを知つてゐる、ハリファアックス卿のドイツ滞在中途大目緊急な政治問題は討議されないであらうが然しこれは決して具體的問題の協議に何等制限が加はれてゐることを意味するものではない

隔意なき意見の交換が行はれるものとし
この方に期待する向も相當なるが何と云
つても英獨兩國政府の諒解に對する瀛路
工作が主要目的と解される、一方英國政
府はイタリアに對しても同様獨立關係調
整の意向を有しこれ亦何等かの形で近く
實現するものと解されチェンバレン首相
の市長主催晚餐會に於ける對伊親善演説
及び傳へられる英伊豫備交渉もその現は
れと見られる。

ベルリン【二二】 英樞相ハリファツク
ス卿とドイツ政府首腦との會談内容は極
秘に附され英國大使館と緊密な關係にあ
る列國大使館にも情報は一切洩れないと
いふ有様である、但し消息通は種々の臆
測に對するドイツ政府の態度から推して
英獨會談のキイ・ポイントには次の二點に
ありと觀測してゐる

一 ドイツ諸新聞が十七日英下院に於け
るハルトウツド卿の植民地問題に關す
る演説を一齊に取上げドイツの植民地
返還要求に對する英國側の協調的態度
を期待してゐるに鑑み英獨會談で植民
地問題が討議されることは間違ひある
まい

一 一方新ロカルの體制、チエツコスロ
ヴァキア在住ドイツ人の自治問題、獨
逸合邦問題等に關してはドイツ政府で
否定してゐるに拘らずヒットラー總統
の日支紛争調停乗出しについては一切
否定してゐない點からしてヒットラー
總統はハリファツクス樞相に對しドイ
ツの日支居中調停案を提示その諒解を
求めるのではないか

AP 報道

ロンドン【二三】 ハリファツクス樞相の
訪日はローマに於けるチアノ外相とパー
ス英國駐伊大使、ロンドンに於けるヴァ
ンシタート外務次官とグランヂ駐英イ

タリア大使間の兩會談と相俟つて英國政
府の獨伊兩國政府との諒解延びては大陸
政策の轉換の前提ではないかと見られる
英國政府が斯く獨伊兩國との對立關係調
整に乗り出した理由としてロンドンの外
交消息通は次の諸點を擧げてゐる

一 スペイン不干渉問題が一時落着きを
見せてゐること
一 スペイン革命政權との間に通商關係
成立の見込が出来たこと
一 日支紛争の結果極東に於ける權益喪
失の不安が生じたこと

一 日獨伊防共協定に對する懸念
一方英佛兩國關係は地中海問題を契機と
して極めて鞏固となつてゐる、以上のこ
とからフランス政府も右對獨伊諒解交渉
に參加し結局英獨佛伊を根柢とする西歐
ロカルの協定問題の再燃に逆發展するの
ではないかとの觀測も行はれてゐるがフ
ランス政府が果して獨伊兩國との接近に
乗り出すか否かはまだ疑問の餘地がある

ロンドン【二二】 十七日 A.P. ロンド
ン支局の確報する所によれば今次の會談
は全く英國側から積極的に乗り出し萬事
御膳立てを整へたものといはれる、消息
源の觀測によれば會談に臨む英國政府の
腹は「ドイツに接近イタリアを孤立化す
る」にあると云はれ大體次の如き方針に
沿つてゐると解される

一 英國はイタリアを孤立させる爲めベ
ルリンローマ樞相を弱める必要がある
一 これがためドイツの植民地要求に安
全を裝備する目的を以て植民地要求
に代るべき何等かの代償を考慮する
一 但しドイツと同盟關係に入ることは
飽逆避ける
一 而してドイツの植民地要求の代償として
は中歐への進出が問題となるものとみら

れるが一方ドイツ政府としては尠くとも
チエツコ・スロヴァキア、ポーランド、オ
ーストリア三國の領土の一部を獲得する
のでなければ満足せぬとみられ會談の前
途は容易に樂觀を許さない模様である

アヴァス觀測報道

ロンドン【二三】 ハリファツクス卿が
ベルリンを訪問することは重大波紋を投
じてゐるが一部消息通は兩巨頭の會談は
中歐問題にも觸れるものと豫想次の如き
觀測を下してゐる

一 獨逸合邦問題
ヒットラー總統は中歐問題就中獨逸合
邦問題を持ち出し英國政府の好意的支
持を要請すると見られる

一 チエツコスロヴァキア問題
ハリファツクス樞相はチエツコスロヴ
アキアの領土保全を主張しドイツ、チ
エツコスロヴァキア不可侵協定の締結
を要請するものと解される

一 英國政府の提案が受諾される場合更
に新西歐ロカルの交渉が可能とならう
が英國政府はドイツのロカルの體制復
歸の條件として植民地返還交渉に應ず
る用意ある旨言明しよう

スタンダード紙報道

ロンドン【二四】 英國政界の消息通と
して知られるイヴニング・スタンダード
紙外記記者は十四日の同紙上で來るべき
ハリファツクス樞相のベルリン訪問に際
しドイツ側は「植民地十ヶ年休戦案」に
應ずる意向ある旨次の如く報じてゐる
一 イーデン外相は十五日ロンドンに歸還
ベルリンに赴くハリファツクス樞相と
會見して種々訓令を授ける筈だが英國
政府がベルリンから得た情報によれば
ヒットラー總統は英國の持出す代償如
何によつては「植民地十ヶ年休戦案」

に應ずる意向が多分にあるといふこと
だ、即ちヒットラー總統としては英國
が中歐問題に關するドイツのフリーマ
ンドを認めれば植民地返還要求を今後
十年間は持出さないことを誓ひしよう
といふ譯である、ドイツとしては
第一にオーストリアに人民投票を行は
せてナチ制度を確立させ
第二にチエツコスロヴァキアにドイツ
人少数民族の自治制並に文化的結束を
即時承認させてソヴェットの赤化防止を
圖ることを企圖してゐる

ロンドン【二五】

一 イーヴニング・スタ
ンダード紙の報道は歐洲政界に重大衝動
を與へたがニューヨーク・ヘラルドトリ
ビュン紙ロンドン特派員は右風説はド
イツの中東歐進出を慎めるイタリア側の
宣傳であるとし次の如く報道してゐる
樞相ある筋から確信するにヒットラー
總統が中東歐進出の代償として「植民
地十ヶ年休戦案」に應ずるだらうとの噂
の出所は専らイタリアである

一 斯くの如くにして巨額の金が收得さ
れこれがフランス銀行に引渡され同行
の金保有高が急増を來す事となつた

一 最近諸外國殊に米國からフランス資
金運流が盛んである
一 その結果弗貨が軟化した一方フラン
貨の昂騰を來した
一 フランス政府は爲替統制資金を出動
してフランス貨の昂騰を抑制せんとして
フランス貨を賣向ふと共に金の買入を行
つた

一 佛蘭西銀行週報
ロンドン【二六】 本日發表されたフラ
ンス銀行週報によれば十一日に終る一週
間の同行金貨及び金地金の保有高は一擧
三十一億二千七百萬フランを急増して五
百八十九億三千二百萬フランを示して居
る、即ち英貨換算二千百萬ポンド以上の

急増に當る、右は最近在外フランス資金
の還流が極めて旺盛に行はれて居る事を
物語るものである、即ちその事情は左の
如くである

一 植民地防備強化
パリ【二七】 フランス植民相マリウス・
ムテ氏は廿日フランス各種植民地の軍備強
化計畫につき左の如く語つた
國際情勢の現状に鑑み佛領各種植民地の
防備強化はこの際特に必要である、フ
ランス政府は右の見地から各種植民地の
防備力強化に努めてゐるが植民地海、
空兩軍の裝備近代化に要する費用として
最近政府は巨額の豫算を獲得した、
植民地中印度支那はフランスの太平洋
に於ける權益を代表するものとして特
に重視して居り印度支那總督と極東の
外交機關及び領事館との間に恒久的な
連絡機關が設置された

議會再開
パリ【二八】 フランス議會は茲々十六
日再開された、内治外交並に重要問題
が山積してゐることゝ頗る關心を惹き
質問通告も既に五十一件に達してゐる
政府の一般政策特に通貨對策、外交問題



に關しては右翼、極左側から猛烈な反對攻撃が豫想されこれに對するショータン第二次人民戦線内閣の應酬が注目されてゐる、尙明年度豫算に關する討論は今月末開始となる模様である

下院共産黨排撃で混亂

パリ【二二八】十八日フランス下院に於てバイヨンヌ事件當時の警視總監として有名な極右のジャン・キヤツペ氏が共産黨排撃の演説を行った爲議場は大混亂に陥つた、即ちキヤツペ氏が國內に於ける共産黨の活動振りを述べた後

余は國家の敵を排撃する、其のナンバリーワンは共産黨員だ

と叫ぶや共産黨員は一齊にキヤツペ氏に對し罵詈雑言を浴せて騒ぎ出し右翼之に應酬して互に紙礫や本を投げ合ひ議場は喧々囂々たる状態に陥つた、キヤツペ氏には構はずドモア内相に向ひ内相は國家の安寧秩序の破壊者として議員身分保護法の蔭に隠れてゐる七十二名の共産黨員を逮捕する考はない

と詰め寄れば共産黨員は一層騒ぎ出しエリオ議長がベルを鳴らして納りがつかないでエリオ議長は議場を退出議會は休憩の已むなきに至つた、議長は約五分間の後議長席へ戻りキヤツペ氏は再び演説を續けたが共産黨員は講席の上へ立ち上り足を踏み鳴らして防衛し騒ぎは全く目茶苦茶となつた

下院戦争不擴大決議

パリ【二二九】十九日の下院はデルボス外相の歐洲諸國行脚により國外に於ける戦争の不擴大に當りたい旨決議した

秘密武裝團取締法通過

▲首相演説 パリ【二二九】ショータン首相は十九日午後フランス下院で秘密武裝團體取締法案の審議に際しフラン

ス國內に於ける驚くべき右翼の陰謀計畫を暴露しこれが取締強化の必要を力説して次の如く述べた

政府は最近國內に秘密武裝團體の存在を探知し一齊手入れを行つた結果多量の武器類を押収した、彼等は獨伊兩國製の近代的武器彈藥を貯へ時機至れば全國に亘つて事を起さんとしてゐたものでその規模の大なることは全く驚嘆する所である、フランスをスパイ犯罪分子の跳梁に任せ恰も敵に取圍まれた國の如き不安な状態にあることは我々の到底堪へ得ないところである、かゝる犯罪者はその何處から來るを問はず政府は斷乎これを摘發する方針である、これがため政府は秘密武裝團體取締の爲特別の法規制定を要求するものである

▲内閣信任さる パリ【二二九】次いでショータン首相演説後秘密武裝團體取締法案を中心として左右兩派の大論戰を展開した結果内閣の信任投票に當り三九九票對一六〇票の多数で同取締法案を可決ショータン内閣を信任した

武裝團陰謀

秘密テロ團發覺

パリ【二二九】フランスの警察當局は十七日パリ及びディエップ兩市で多量の武器彈藥が隠匿されてある數個の秘密倉庫のあるのを探知在庫品全部を押収した、フランス極右派に屬する秘密結社の陰謀と見られるが嫌疑者六名が逮捕された

陰謀深刻

パリ【二二九】テロ團の脅威は意外に深刻でフランス各官省では目下萬一を慮り警官隊を増員して戒重警戒に當つてゐる今回のテロ團發見の端緒は去る九月秘密組織の一團を逮捕したのによるもので爾

來幸臺式に國內主要都市で同種のテロ團體を逮捕し家宅搜索の結果秘密倉庫から爆彈・機銃銃其の他精銳武器が多量に發見押収された、テロ團體の背後にあつて之を操る政治家、資金出資者は未だ見當がつかないが共産黨機關ユニテ紙はテロ團の總指揮官は元航空本部長のデューセイニユール將軍であると云つてゐる

背後關係摘發

パリ【二二九】フランス警察當局は全國に亘り武裝秘密結社持りを續行隠匿武器彈藥の搜索に努めてゐるが摘發の目標は某々國の手先を劬く二個のスパイ團に集中されてゐる模様である、ドルモア内相は語る

檢舉は漸次廣範圍となりつつあり特に秘密結社の背後に躍る人物の搜索並びに武器購入資金の出所調査にその主力を注いでゐる

首魁逮捕

パリ【二二九】武裝秘密結社の摘發に大活動を續けてゐるフランス官憲は廿日秘密團體首魁者の一人と目されるジャン・モロー・ド・ラ・ムニエ(五七)といふ電気技師を逮捕した、取調の結果陰謀の首謀者なることが判明した

ソ聯秘密機關活躍

パリ【二二九】パリの白衛軍人會總裁として歐洲の自系露人間に陰然たる勢力を有するミラー將軍が去る九月廿四日行方不明となつて以來ソヴェトの對外秘密工作に疑惑の目が向けられてゐるが十四日のジュニル紙はフランス國內におけるソヴェト秘密機關の活動につき左の如く報道してゐる

テチカ並にケベウ在外機關の後身として「ゴゴボス」なる秘密機關が目下世界各地で盛に諜報赤化指導等に活躍してゐるがフランス國內にはこの支部が

十二あり、パリには三つあつて夫々ソヴェト大使館と連絡を取つて活動してゐる、フランス共産黨内の信頼出来る分子を手下として使用することも稀ではない

トイッ

比總統幕僚訪米

ベルリン【二二八】ヒットラー總統の幕僚の一人フリッツ・ウイデマン大尉は近く或る重要使命を帯びて米國訪問の途につくこととなつたと傳へられる、同大尉はワシントンに於てルーズヴェルト大統領と會見する豫定といはれ時節注目されてゐる

失業者數統計

ベルリン【二二三】政府の發表によると十月末のドイツ失業者は五十萬二千人で九月末よりは三萬三千人増ながら昨年同期の百七萬六千人に比べると半分以下である、十月の失業者が九月より稍々増加したのは季節關係によるものであるが天候が割合に温暖であるため建築其他屋外労働者の失業が特に増加した模様はない只ホテル及び食堂方面の失業者が季節的に増加してゐる

佛通信社員國外退去

ベルリン【二二三】アウアス通信社ベルリン支局長ラウー氏は十六日ドイツ政府より國外退去を命ぜられた、退去理由は目下西ドイツ一帯に猖獗しつゝある家畜類の傳染病驚口瘡の爲經濟四ヶ年計畫が大打撃を蒙つたとの反ナチ的報道を行つた爲と云はれる、ラウー氏は一九一九年以來ベルリンに在住し外人記者團中切つてのドイツ通だが新聞記者の追放は去る八月英國政府のロンドン駐在ドイツ新聞

記者三名の國外退去要求に對する報復手段としてドイツ政府がタイムズ紙ベルリン特派員エバット氏を追放して以來これで二回目である

イタリア

國王御誕辰記念日

ローマ【二二三】十一日はイタリア國王ヴィクトール・エマヌエル三世陛下の御誕辰六十八歳記念日に當りヴェネチア宮前廣場では軍隊一萬の示威行進あり、ムッソリーニ首相は部隊閱兵後無名戦死の墓に詣で花環を捧げた

堀田大使伊外相訪問

ローマ【二二三】イタリア外相チアノ伯は十二日キジ宮に堀田大使の來訪を求め長時間に亘り懇談した、會談の内容は發表されない

伊ソ條約破棄否定

ローマ【二二三】イタリア政府は去る七日三國防共協定の締結に付きソヴェト政府から抗議を受けたのに憤慨三三年伊ソ友好不可侵條約を破棄するのではないかと傳へられたが十二日イタリア政府某高官はアウアス通信員に對し右報道を否定左の如くイタリア政府の態度を表明した

伊洪爲替決済協定調印

ローマ【二二三】イタリア、ハンガリア兩國間の爲替決済に關する協定はかねて兩國代表の組織する委員會に於て審議中であつたが廿日イタリア外相チアノ伯並びにローマ駐劄ハンガリア公使フレデリ

ツク・ウイラニ男との間に正式調印が行はれた

兵士除隊延期
ローマ【二二】 イタリア政府は國際情勢の緊迫に鑑み目下在營中の兵士の除隊延期を爲すのではないかと傳へられるが政府官邊では十一日次の如く同報道を否定した

植民省人事異動
ローマ【二三】 エチオピア總督ロドルフ・グラチアーニ元帥は今春アデス・アベバに於てエチオピア人の爲に爆弾を投ぜられ重傷を負つたが以來健康勝れず今回正式に辭職後任には國王エマヌエル三世の従弟に當るアオスタ公が任命された

イタリア國王エマヌエル三世陛下はグラチアーニ元帥の功績を嘉せられ廿日辭職發令と共に特に御親書を同元帥宛發送された、アオスタ公は十二月十日迄にアデス・アベバに赴任の筈で之と同時にラツナ植民相も辭職してローマ大學植民學教授に任命され前フアシスト軍團參謀長テルツチー將軍が植民省次官に起用されムツソリーニ首相は自ら植民相を兼擔することとなつた、テルツチー植民次官は實質的には植民大臣の事務を代行するものであるが今回の植民地人事の大異動はムツソリーニ首相がアフリカ新植民地の開發に本格的に乘出すことを示すものと見られる

對伊制裁記念大會

ローマ【二二】 國際聯盟の對伊制裁施行一周年記念日に際し十八日午前各産業代表五千がローマに集り「經濟的獨立達成全國大會」を開催した、席上羅健者代

表コルビ伯、労働者代表チアネツテイ氏等交々立つてイタリアの經濟的獨立、世界原料資源再分配の必要を高唱した、次いで午後織維原料展覽會の開會式がありムツソリーニ首相も之に列席した

ブルーノ君奇蹟

ローマ【二三】 ムツソリーニ首相の次男ブルーノ・ムツソリーニ君はスペイン反政府軍の空軍に参加大いに活躍してゐるが十三日ローマに到着した確實な報道によればブルーノ君は十二日マニョルカ島の政府軍飛行場を爆撃中政府軍の反撃に遭ひ危険に瀕したが辛うじて九死に一生を得た



最高會議候補者登録開始

モスクワ【二二】 ソヴェト最高會議選舉戦は十月十二日以來行はれてゐるが選舉地區委員會は十日全國一齊に候補者名登録を開始した

ブ元帥露語

モスクワ【二二】 ソヴェト極東軍司令官ブリニツヘル將軍が去る七日ハバロフスクに於て屬下の全赤軍に對して發した指令第三百三十號は十九日に至つてモスクワに到着したが同指令はフアツシヨ・ブロッツクの侵入に斷乎抵抗を宣言したものである、内容次の通り

極東赤軍並に太平洋艦隊はフアツシスト・ブロッツクがソヴェト國境に一寸たりも侵入するを許さぬ旨宣言する、開戦已む無き場合に立ち到れば我々は社會主義祖國の國境の彼方に出で、戰爭を遂行しやう

リ外務人民委員歸着

モスクワ【二三】 九國條約會議ソヴェト代表リトヴィノフ外務人民委員は九日ブリニツセルを出發歸國の途に就いたが十三日モスクワに到着した

大學教授に定給給與

モスクワ【二三】 ソヴェト政府は大學教授並に職員的生活改善の見地から十二日從來の時間制給與を廢止新に定給を給與する旨左の通り決定を發表した

モスクワ・アムステルダム代表派選

アムステルダム代表派選
モスクワ【二七】 共產黨機關フラウダ紙が十七日紙上で報する所によればアムステルダムの第二インターナショナル本部の指令でフランス労働組合書記長兼第二インターナショナル副議長レオン・ジュオー氏、同書記リ・シユトルツ氏等代表團一行は来る廿日パリを出發モスクワへ來る豫定である、目的は職業組合戦線統一に關し第三インターと協議する爲と傳へられるが一昨年の第七回コミンテルン大會に於て從來の行掛りを捨て第二インターと妥協し協力してフアツシヨ・ブロッツクに對抗する旨の決議を可決した事實上に鑑み日獨伊三國防共協定成立の漸事態につき重要對策を協議するのではないかと見られる

合同會議議題

モスクワ【二二】 共產黨國際赤色労働組合プロフィンテルンは社會民主系國際労働聯盟(アムステルダム・インターナショナル)との間に愈々近くモスクワに於て労働戰線統一に關する合同會議を開

くこととなつたが同會議はコミンテルン書記長デイトロフ氏自ら司會しプロフィンテルン側からは書記シユヴェルニク氏、ロツフスキー氏、ベルグマン氏以下アムステルダム側からは副議長ジュオー氏、書記シユトルツ氏以下代表出席の下に特に次の諸點につき討論するものと解される

外 交

一 經濟戰爭並にジエネストに關する共同行動
一 赤色スペイン並に支那援助策
一 全世界の労働者特に船員、海灣労働者、軍需工業労働者に對する支那、スペイン援助の宣傳煽動工作

領事館五ヶ所閉鎖

モスクワ【二七】 タス通信社は今回ドイツ政府がソヴェト聯邦内のドイツ領事館五ヶ所を閉鎖するに決した旨十七日左の如く發表した

伊・波兩國にも閉鎖交渉

モスクワ【二七】 十七日A.P.モスクワ支局の報道によればソヴェト政府は領事館同數保有の原則に基き更にイタリア及びポーランドとの間に同様の交渉を進めてると言はれる、而してイタリアはオデッサの領事館閉鎖を要求された結果オデッサの領事館を置くことを受諾したと傳へられる

伊領事館五ヶ所閉鎖

モスクワ【二三】 ドイツ政府はソヴェト内の五領事館を閉鎖するに決したがタス通信によればイタリア政府も五領事館を閉鎖することとなつた旨左の如く發表した

ベルリンにも閉鎖交渉

△ベルリン【二三】 レーニングラード駐劄ドイツ總領事ルドルフ・ゾンマー氏の召還說につき十三日ドイツ外務省當局は次の如く言明した

ベルリンにも閉鎖交渉

ゾンマー總領事は目下ベルリンに向け歸還の途にあるが再び任地に歸任するかどうかは未定だ

獨外交筋談

▲獨外交筋談
ベルリン【二七】 ドイツ外交消息は在ソ領事館閉鎖を以て獨ソ兩國關係惡化の證左であるとして十七日左の如く語つた

ドイツ政府は今回ソヴェト政府の要求により領事館五ヶ所を閉鎖することとなつたが右は獨ソ兩國間の政治哲學の相違に淵源する憎惡心の現れで兩國關係は愈々惡化の一途を辿つてゐると言へよう、現にロシア在住ドイツ人は生命の安全が保障されずドイツ領事すら之を保障出来ない有様だ、露に獨ソ合辦航空會社がソヴェト側の駆迫で解散し次いで獨ソ合辦石油會社が同じく解散されたのもすべて兩國關係の疎隔を物語る證左である

するに決した
リ、白通商條約延長

モスクワ【二・三】 ソヴェト政府は一九三五年九月五日ベルギーとリニクサンブル公國とより成る經濟同盟との間に最惠國待遇を基礎とする通商條約を締結したが今回右條約の効力を一九三九年八月二十一日迄延長するに決定十七日この旨公表した

肅清工作

駐獨波土三大使召還説

ニューヨーク【二・三】 ソヴェト聯邦内の清掃工作は依然熾まず連日新なる犠牲者を出してゐるがA.P通信社モスクワ支局は十一日外交團方面より入手した情報としてソヴェト政府は最近自國のドイツ、トルコ、ポランド駐在三大使に歸國を命じたと傳へてゐる、以上の中駐獨大使コンスタンチン・ユレーネフ氏及び駐土大使ハイル・マルスキー氏既に歸國の上GPUの手により逮捕されたとも傳へられるが未だ確報はない

駐獨大使逮捕否定

ベルリン【二・三】 ベルリン駐劄ソヴェト大使コンスタンチン・ユレーネフ氏が本國に召還逮捕されたとの報道につきドイツ外務省もベルリン駐在ソヴェト大使館當局も否定も肯定もしてゐないがソヴェト新聞記者筋はユレーネフ大使は十二月早々ベルリンに歸任する予定だと言明逮捕説を否定してゐる

駐波大使召還肯定

ワルシャワ駐劄ソヴェト大使ヤッコブ・ダフチアン氏は駐獨コンスタンチン・ユレーネフ大使並に駐土大使ハイル・マ

ルスキー氏と共に本國政府から召還命令を受けモスクワに歸還したと傳へられるが十二日ワルシャワ駐在ソヴェト大使館當局は

ダフチアン大使は目下モスクワに在るが恐らく歸任しないだらうと言明同大使の召還説を肯定した、更に同大使館附プレス・アタッシュ、アレクサンドロウ二等書記官も同様召還されたと言はれる

芬蘭駐劄公使逮捕説

ヘルシンキ【二・三】 ヘルシンキ駐劄ソヴェト公使エリツク・アルムス氏並びに公使館陸軍武官イワノフ大佐は去る十一月五日本國政府から突如召還命令を受け歸國したまゝ未だに歸任せず其後何等の音沙汰もないのでヘルシンキ外交界では同氏も本國に於て逮捕されたのではないかと見てゐる、一方公使館付P.イヴァノフ陸軍武官の召還説も傳はつてゐるが右に關しソヴェト公使館當局は一切の言明を避けてゐる

旅行協會長免職

モスクワ【二・三】 十一日A.P.モスクワ支局の聞知するところではソヴェト旅行協會(インツリスト)會長V.A.クルツ氏は肅清工作の犠牲となつて十一月初め免職された

婦人指導者逮捕

モスクワ【二・三】 十二日A.P.モスクワ支局に依れば白ロシア共和國中央執行委員會議長代理イワン・ユラフロフ氏は

現職を「解任」されニキフォル、ナタレヅイチ氏が後任に任命された、ユラフロフ氏は副議長チエルビヤコフ氏が謎の自殺を遂げた後を受け五ヶ月前就任してロシタイ女史と並稱された中央労働監察委員兼交通人民委員次長ロザリア・ゼムリアチカ女史も一ヶ月前より行方不明だが一説によれば逮捕されたといはれる

十四名死刑

モスクワ【二・三】 ソヴェト聯邦内に於ける反革命工作は依然執拗に遂行されてゐるが十二日A.P.モスクワ支局の報道によれば更にカザクスタン共和國に於て反革命分子十名がブルジョア民族主義の罪で處刑され同じくウラヂオストツクに於て四名が穀物供給妨害の罪で處刑されたと言はれる

イスヴェスチア紙主筆更迭

モスクワ【二・三】 ソヴェト政府は十三日突如政府機關イズヴェスチア紙主筆ニコライ・タール氏を罷免後任として黨機關アラウダ紙主筆シ・Z.メクリス氏を任命した旨發表した、タール氏は共産黨新聞局長としてイズヴェスチア紙主筆を兼任してゐたもので同氏罷免の理由は不明

八名死刑

モスクワ【二・三】 スターリングラードの新聞報道に依ればオルジョニキーゼ市方面に於て八名の民族主義者がサポタージュの罪で死刑に處せられた



白國王教倫御訪問

ブリュッセル【二・三】 ベルギー國王レオポルド三世は去る十六日オステンドを御出發プリンス・アルバート號で英國訪

問の途に就かせられた、スパーク外相以下ベルギー政府首腦も國王に隨從伴上けた

白國內閣組織難

ブリュッセル【二・三】 ベルギー内閣はヴァンゼーランド首相桂冠後アンリ・ド・マン・隣相、ピエロー農相等何れも組織に失敗スベーク外相も組織一步手前で挫折したと傳へられ離航を續けてゐるが國王レオポルド三世はこの事態を痛く憂慮され十一日無任所相ポール・ジャンソン氏を招致種々協議された、宮中を退下後ジャンソン氏は語る

レオポルド三世陛下は近くロンドンを御訪問になるが十九日に歸國される迄は組閣工作は一旦打切ることゝなつた

ブリュッセル【二・三】

ベルギー國王レオポルド三世は十九日ロンドンからブリュッセルへ御歸還直ちに王宮に無任所相ポール・エミール・ジャンソン氏を招致して後國內閣組織を委囑された、ベルギー内閣は去る十月廿五日ヴァン・ゼーランド首相桂冠後組織に喘ぎスパーク外相の失敗後は國王のロンドン訪問が終る迄一旦組閣工作は打切られてゐたものである

ブリュッセル【二・三】

ベルギー無任所相ポール・エミール・ジャンソン氏は又は離閣にぶつかり廿日組閣を斷念した、十月廿五日ヴァンゼーランド内閣辭職以來既に一ヶ月近くを經過するに後國內閣決定せずベルギーは極度の政情不安に蔽はれてゐる

英蘭防衛協成成立説

ロンドン【二・三】 支那事變勃發以來英國政府とオランダ政府は各自極東の屬領の安全を懸念共同防衛を協議しつゝありと傳へられたが十四日サンディ・タイム

ス紙外交記者の報道によれば英蘭兩國間には極東の屬領防衛につき一定の取極めが現地における兩國海軍當局の間に成立したといはれる、因みに同記者は蘭國東印度が強力な敵國の手に委することは英國の利害にとつて致命的であるとの見解を述べてゐる

蘭國政府否定

アムステルダム【二・三】 英、オランダ兩國政府は支那事變に刺戟され極東に於ける各自屬領の安全を確保するため最近共同防衛の取極めを締結したと傳へられるが英國のロイタル通信社はオランダ政府筋では右は純然たる想像に過ぎない旨言明したと報道してゐる

子工コ外相外交演説

ブラハ【二・三】 チェコスロヴァキア外相カミニー・クロフタ氏は十一日上下兩院外交委員會に於て演説を試みチェコスロヴァキア的外交政策を左の如く闡明した

一 極東問題に關してはルーズヴェルト米國大統領の闡明した原則を支持すると共に聯盟の原則に忠實を誓ふ、但し右原則實現には普遍主義よりも局地主義を採る

一 小協約は瓦解の途にあると言はれるがこれは事實相違である、チェコルマニア・ユーゴスラヴィア三國の關係は依然緊密である

一 フランスとの關係は極めて友好的でありソヴェトの關係も正常的である

一 ドイツとの關係に於てはドイツ新聞がチェコ内のドイツ少數民族優待を宣傳するのは兩國の國交上遺憾である

洪首相訪獨

ブタペスト【二・三】 ハンガリア首相コルマン・ダランイ博士夫妻は外相コロマ

スペイン問題

ンド・カンヤ氏外務省政務局長バカツハ
ベセンエ男、同新聞局長チエンチツシヤ
ン氏其他多數高官を随へ廿日午後一時ハ
タベスト出發ウイン經由訪獨の途に上
つた、最近ダライン首相がフランスの衛
星たる小協商國と接近し又國內に於て國
家社會主義を支持する極右派を壓迫して
ドイツの誤解を招いてゐる折柄ダライ
ン首相は是等の誤解一掃に努力するものと
豫想されるが歐洲政界では獨汎會議の結
果を注目してゐる

◇◇◇

羅馬尼内閣更迭

ブカレスト【二二】 ルーマニア政情は
過般來不穩狀態を呈してゐたがジョルジ
ユ・タタレスコ氏を首班とする内閣は十
三日總辭職を執行した、國王カール二世
は直ちに農民黨々首イオン・ミハラツチ
氏を王宮に招致一定の方針を授け之を履
行することを條件に後繼内閣組織を依頼
した、因みにタタレスコ内閣は一九三四
年成立一九三六年八月外相更迭を中心と
する改造を行ひ今日に至つたものである
が今回の總辭職はカール二世の獨裁強化
を示唆するものである

◇◇◇

ブカレスト【二二】

後繼内閣首相農民
黨々首イオン・ミハラツチ氏はカール二
世が反民主主義ルーマニア戰線指導者ア
レキサンダー・ウアイダ・ウオエウオド氏
の入閣を要求したため遂に組閣を拒絶し
た、よつてカール二世は再びタタレスコ
前首相に組閣を依頼した

◇◇◇

ブカレスト【二二】

再組閣の命を受け
たルーマニア前首相ジョルジュ・タタレ
スコ氏は十七日組閣を終了した、閣員の
顔觸れは前内閣と殆んど同様である、尚
タタレスコ首相は十二日の總選舉に於て
勝利を確保する爲右翼の國家民主黨及び
ルーマニア戰線と選挙同盟を締結した

英佛リ、義勇軍撤收諒解成立

ロンドン【二二】 九國條約會議に出席中
の英佛ソ三國代表團は條約問題と別に
スペイン問題に關して非公式會談を重ね
てゐたが十二日アグアス通信社ロンドン
支局の報道に依れば英佛ソ三國代表は義
勇軍の「實質的」撤收問題につき左の如
く意見一致したと云はれる

◇◇◇

一 スペイン政府、革命兩交戰當事者が

それぞれ所屬義勇兵の七十パーセント
を撤收した場合をもつて「實質的」
撤收を見做す

◇◇◇

一 右「實質的」撤收が確保された後兩

交戰當事者に對し交戰團體權を賦與す
る事を見做す

◇◇◇

ソ聯干渉切上げか

ロンドン【二二】 スペイン赤色政權に
對するソヴェト政府の援助は從來義勇兵
及び武器供給の形式で大規模に行はれて
來たが最近赤色政權の勢力が頓挫に赴く
につれソヴェト政府の極東の形勢重大化
を口實にスペインから漸次干渉の手を引
く方針に變化したと傳へられる、即ち十
九日UP通信社ロンドン支局の報道によ
ればソヴェト政府は最近スペイン赤色
政權に對し近く武力援助を中止する旨左
の如く通達したと云はれる

◇◇◇

ソヴェト政府は極東に對する關心が增

大した爲め飛行士軍用機其の他の武器
を萬一の場合に備へて確保して置く必
要がある、従つてスペイン政府に對す
る從來の援助は出来るだけ速かに中止
したい

◇◇◇

右ソヴェト政府の態度變化は最近干渉

委員會に對する態度に徴するも明かです
スペイン反政府軍の交戰團體權承認問題に
ついては今後反對態度を改めるものと期
待される、但しソヴェト政府は既に契約

濟みの武器は全部撤出す意向と云はれる

◇◇◇

英商船襲撃説

バルセロナ【二二】 UPバルセロナ
特派員の報道によれば英國船カデーウ
ム號(八二二三噸)は十六日スペイン東
海岸のイビサ島アリカント間を航行中
籍不明の怪潛水艇に襲撃され SOS 信
號を發したと云はれる

◇◇◇

米飛行機スペインへ

ニューヨーク【二二】 露にサンペドロ
に於て汽船ワイチタ號から陸揚げされた
問題の支那向ペランカ戰機機二十機はそ
の後フライデルフィアへ輸送された上英
國貨物船マランチャ號に積まれたこと
が判明した、マランチャ號は十一月五日
同地出帆十一月廿三日ワグアブルへ到
着する筈で其處から更にスエズ運河經由
で支那へ送られるだらうといはれる、然
し飛行機の所有者たるハノーヴァー販賣
會社は支那でなくスペインへ送るかも知
れぬといつてゐる

◇◇◇

西領モロッコ暴動動議

ジブラルタル【二二】 ラツアンから
の信賴すべき報道によればスペイン領モ
ロッコの各地方にアラビヤ人の暴動が勃
發したと言はれる、暴動の原因はスペイ
ン反政府軍増援の爲アラビヤ人青少年が
頻りに徴發されるのを憤慨した爲と傳へ
られる

◇◇◇

フランコ

政權承認

英西代表交換聲明
サラマンカ【二三】 英國政府はスペイ
ン革命政權との間に既に通商代表交換に
關する文書の交換を了したと傳へられる
が十二日サラマンカ革命政權は兩國間の

代表交換取極に關し左の如き非公式聲明
を發表した

◇◇◇

一 フランコ政權は英國政府との間に文

書を交換しロンドン及びサラマンカに
夫々代表を、更に右兩地以外の重要都
市並に海港に若干の副代表を駐在せし
むることに同意した

◇◇◇

一 以上の代表及び副代表は駐在國より

保護を受け且つ相互間の通信につき檢
閱免除の特權を享受する

◇◇◇

一 ロンドン駐在革命政權代表は直接英

國外務省と交渉する權能を有しサラマ
ンカ駐在英國代表も同様革命政權外務
當局と直接交渉を行ふ權能を有する

◇◇◇

一 副代表は領事同僚自國居留民並に通

商權益保護の任に當る

◇◇◇

一 革命政權は以上の代表交換をもつて

英國、スペイン兩國政府の正當關係確
立に至る迄の過度便法と思惟する

日葡洪三國承認說

◇◇◇

ロンドン【二二】

ロンドン外交消息通
の報道によれば日本政府及びポルトガル
ハンガリー兩國政府は近くスペイン革命
政權を承認するだらうと云はれる

◇◇◇

澳地利承認說

ニューヨーク【二二】 AP通信社の
情報によればオーストリア政府も帝國政
府に引續き近くスペイン、フランコ政權
を正式承認する意向と云はれる、但し確
報はない

◇◇◇

波ユーゴも兩國承認

サンセバスチアン【二三】 スペインの
反政府軍は廿日ポランドとユーゴス
ラヴィアは近くフランコ政權を承認する
に決した旨非公式に發表した

◇◇◇

米運通商友好條約締結

ワシントン【二三】 米國國務省は今十
三日シヤムとの間に今回通商航海友好條
約を締結し十三日調印を了した旨發表し
た、右條約は五ヶ年間効力を有するもの
である

◇◇◇

駐佛大使訪歐

パリ【二二】 パリ駐劄米國大使ブリッ
ト氏は近くポランドを訪問する豫定だ
がUP通信社パリ支局の情報によれば

米國

休戰記念日

ワシントン【二二】 十一日の休戰記念
日に際しワシントンでは無名戰士の墓に
於て慰靈祭が行はれるルーズヴェルト大統
領は戰士の墓に花環を捧げたが席上米國
老兵會々長ダニエル・ドハーティ氏は次
の如き平和確證の演説を試みた

◇◇◇

我々は毎年記念日に戰爭の無駄であ

ることを益々痛感する、我々は米國の
平和と安全を護らねばならぬがこれが
ためには第一に戰爭から離れるといふ
心理を除き第二に國防を充分に整備し
第三に適當な中立政策を採用せねばな
らぬ

同大使はポーランド外相ベツク氏と會見
 ルーズヴェルト大統領の意向を體しポー
 ランドの日獨伊防共協定参加を思ひ止ま
 る機體告する使命を帯びてゐるといはれ
 る

日本船アラスカ出漁保等

サンフランシスコ【二二四】アラスカ漁
 業組合はアラスカのプリズトル灣附近に
 於ける日本漁船の進出に抗議するため十
 一月十五日以後アメリカへ入港するため
 船に對しビケットをつける旨發表したが
 十四日ビケット實施を一週間乃至十日間
 延期する旨發表した、右は國務省當局が
 アラスカ漁場實況調査に基き此程日本政
 府に申入れを行つたとの報道を入手した
 結果といはれる

ゲレース・ムーア日本訪問

ハリウッド【二二四】ハリウッド銀幕界
 の寵妃ゲレース・ムーア嬢は明年八月一
 日より東京を振出しとして日本の十一都
 市で出演する契約に署名した、ムーア嬢
 は一九〇一年テネシ州に生れオペラ
 歌手として人氣を博したが一九三〇年映
 畫界に入り多くの音樂映畫に主演し日本
 のファンにも御馴染が深い

議 會

ワシントン【二二四】目下米
 國の當面する内外重要問題を
 討論するため召集された米國
 臨時議會は愈々明十五日開會
 するが民主共和兩黨の議員連は早くも勢
 揃ひしてワシントン政界は暫く振りに活
 氣を呈してゐる、臨時議會の主要問題は
 去る十月十二日夜ルーズヴェルト大統領
 の「爐邊談話」中に列擧された通り

- 一 農民收入の安定を目的とする農業法
- 一 勞働階級のこれに對する態度如何

- 一 低賃銀工業勞働者の收入増加を計る
- 一 勞働法案
- 一 土地利用開發法案
- 一 行政機構改革案
- 一 事業獨占禁止對案

等であるが其後米國財界は漸次悪化し今
 や不況対策が當面の最重要問題と目され
 るに至つたので臨時議會の討論も自ら不
 況対策が中心となるものと見られる、殊
 に最近ルーズヴェルト大統領の「ニュー
 デイル」政策に一大轉回あるべしと傳
 へられこの方面に對する新展開は全國人
 の視聽を集めてゐる、一方日支紛争を繞
 る米國政府の外交政策も臨時議會の主要
 議題を爲すことは疑ひなく中立法の改正
 が當然論議の焦點となるであらう

ワシントン【二二二】十五日開會の臨時
 議會を目前に控へて米國政府は頻りに對
 議會策を練つてゐるがルーズヴェルト大
 統領は今や就任以來最も重大な國內問題
 に直面しルーズヴェルト大統領はその所
 謂「ニュー・デイル」政策の一大轉換を
 試みんとして居るのではないかと見られ
 る、例へば十日夜ワシントンの政治科學
 研究所で行はれたモーゲンソー財務長官
 の演説は政府今後の方針を示唆するもの
 として注目され一部では右の演説は單に
 經濟界との休戦乃至「ニュー・デイル」
 政策の變更を意味する許りでなくルーズ
 ヴェルト大統領が「ニュー・デイル」政
 策を放棄して「ニュー・デイル」以前の
 經濟政策へ復歸することを考慮してゐる
 のではないかとの観測を下してゐる、ル
 ーズヴェルト大統領の政策の變更は結局
 最近漸次悪化の傾向にある米國財界の不
 況防止のためと見られるがその結果

- 一 從來の「ニュー・デイル」政策と新
- 一 政策との間に生ずる間隙を如何にして
- 一 調整するか
- 一 勞働階級のこれに對する態度如何

が問題であり果して政府が所期する効果
 を挙げ得るかどうかと今後に残された重
 要案件である、一方國內情勢の變更は直
 接又間接に外交政策にも影響すべく最近
 ルーズヴェルト大統領の外交政策はシカ
 ゴ演説の例外を除き大體慎重でこの傾向
 は今後益々顯著となるべく同時に一層リ
 アステイツクな色彩をも加へて行くこと
 にならう

議會開か

ワシントン【二二五】米國臨時議會は十
 五日正午開會された

大統領敕書

ワシントン【二二五】ルーズ
 ヴェルト大統領は臨時議會に
 敕書を送り施政方針の大綱を

教 書

- 一 國民生活標準の向上
- 一 文明惠澤の公平なる分配
- 一 國民所得の増加及びより廣範なる分

配

一 利潤の妥當化及び賃銀の引上げ
 一 あり、デフレーション、インフレイシ
 ユン共に等しく國家の收入を増加する健
 全經濟の敵である、一九三八年度の財政
 は飽く迄均衡を得させるつもりであるが
 これが爲には農業政策を含む各種の支出
 増加に對して新たな財源を發見するよ
 り要請する、同時に今後大審院は政府の
 企圖する農業諸政策が「ニュー・デイル」の
 精神と相一致するとの解釋を認めて呉れ
 るものと信する、中小商業者並に投機的
 ならざる投資家の儲みつゝある不公正は
 これを除去しなければならぬが特に新し
 い不均衡を招來せぬ限り不當な課税は廢
 止すべきである、かくて我々は經濟支配
 の集中化にこれにより招來されるトラ
 スト防止法に低額する獨占化を防止する

爲の有効なる手段を發見し得るであらう
 余は議會が農業統制、行政機構改革及び
 天然資源の利用等のため適當なる措置を
 執る様運んで要請するものであるが更に
 勞働賃銀並に勞働時間に關しては適當り
 經濟活動の萎縮を防ぐため購買力を適當
 する見地から賃銀收入維持の爲議會が適
 當な措置をとらんことを要請する民間資
 本の活用こそ最も必要なことであるが政
 府はこれが爲め近く大規模の住宅建築計
 畫を提案することにならう、最近各方面
 から不況來の聲を聞くが現在の基礎的經
 濟情勢は一九二九年當時の状態とは全く
 相違し金融界は不當なる膨脹を示さず金
 利も低位にあり生産品の在荷も危険と云
 ふ迄には甚大な數字を示して居らず經濟
 界の前途は樂觀し得よう

外交界氣掛け

ワシントン【二二五】
 十五日米國臨時議會に送つたルーズヴェ
 ルト大統領の敕書はその内容全く國內問
 題に限られ極東問題には一言も觸れなかつた
 ので外交界では朝氣振掛けの態であ
 り、殊に目下ブリュッセルで開會中の九
 國條約會議の各國代表は會議行詰りの折
 柄ルーズヴェルト大統領から何等か激勵
 の言葉を期待したことゝて各國公使館
 方面でも少なからず失望の様子である、
 のみならず今後米國議會開會中は口喧し
 い議員連中が絶えず政府の行動を監視し
 て居り何かあれば直ちに議場で問題にす
 る虞れがあるので會議に對する米國政府
 の態度もこの意味で制限され既定方針と
 非常に異つた措置を遂行することは愈々困
 難となつた譯である

特別議會に對する敕書中に於てルーズ

特別議會に對する敕書中に於てルーズ
 ヴェルト大統領は農産物統制、最低賃銀最
 長勞働時間制の外二件に關する立法を勸
 告したに留つて現在の財界不振回復に對
 しては民間資本の活動に依る就業増加の
 必要を力説し稅制改革に就ては小規模營
 業者、下層階級の保護を主眼とする課稅
 修正を建議するのみで具體的に前掲の課
 稅に觸れなかつた事はワオール街に失望
 を與へた

▲ワオール街失望 ニューヨーク【二二六】
 財界最近の「後退」傾向阻止のため政府の
 救濟的支出増加、資本收益、會社留保に
 對する課稅修正等政府の對策を要望する
 聲各方面に熾烈な折衝昨日開會せられた

▲ワオール街失望 ニューヨーク【二二六】
 財界最近の「後退」傾向阻止のため政府の
 救濟的支出増加、資本收益、會社留保に
 對する課稅修正等政府の對策を要望する
 聲各方面に熾烈な折衝昨日開會せられた

特別議會に對する敕書中に於てルーズ
 ヴェルト大統領は農産物統制、最低賃銀最
 長勞働時間制の外二件に關する立法を勸
 告したに留つて現在の財界不振回復に對
 しては民間資本の活動に依る就業増加の
 必要を力説し稅制改革に就ては小規模營
 業者、下層階級の保護を主眼とする課稅
 修正を建議するのみで具體的に前掲の課
 稅に觸れなかつた事はワオール街に失望
 を與へた

外 交

中立法廢止法案起草
 ワシントン【二二七】米國下
 院海軍委員エルヴィン・マー
 ス氏(共和黨系)は十七日目下
 中立法の即時廢止並に外國の紛争に對す
 る完全な孤立政策採用を要求せる法案を
 起草中なる旨發表し左の如く語つた

極東の事態に對し中立法を發動すれば
 支那に損害を與へ發動しなければ日本
 は之を以て日本に對する非友誼的態度
 と見做し歐洲大戦前の如き状態を惹起
 する虞れがある、我々は外國の紛争は
 米國の海軍を使用することは反對だ
 り米國は極東から軍艦及び陸戰隊を直ち
 に撤收すべきだと信する

下院中立法發動阻止

ワシントン【二二七】ウイニコンシン州
 選出民主黨下院議員ハリ・サウスオフ
 氏提出の中立法即時廢止に關する決議案
 は十七日下院に上程されたが外交委員長
 サム・マクレルノル氏は右決議案の即
 時審議に反對を表明する如く述べた
 中立法の目的は米國が出来るだけ戰爭
 に捲き込まれない様にし且つ戰爭を防止
 するにある、世界の六十五ヶ國中未
 だ支那に於て戰爭の存在を正式に認め
 た國は一つもない、米國は支那に特殊
 な治外法權を有しこれに基いて陸戰隊
 が支那に駐屯してゐる事實を充分に考

特別議會に對する敕書中に於てルーズ
 ヴェルト大統領は農産物統制、最低賃銀最
 長勞働時間制の外二件に關する立法を勸
 告したに留つて現在の財界不振回復に對
 しては民間資本の活動に依る就業増加の
 必要を力説し稅制改革に就ては小規模營
 業者、下層階級の保護を主眼とする課稅
 修正を建議するのみで具體的に前掲の課
 稅に觸れなかつた事はワオール街に失望
 を與へた

慮しなければならぬ
かくてマクレノルズ委員長はサウスオ
フ決議案を單に外交委員會に廻付するに
止めたのでフイシユ、ホワイト兩議員の
猛烈な反對にも拘らず右決議案の委員會
に於ける審議は少くも當分實現の見込み
がなくなつた

ワシントン【二二〇】ハリー・サウスオ
フ氏提出の中立法即時發動に關する決議
案は十七日の下院に於て審議延期の運命
となつたがサウスオフ氏は飽くまで初志
の貫徹を期し國民投票によりルーズウェ
ルト大統領に中立法發動を要求する決議
案を近く議會に提出する旨十八日發表し
た、サウスオフ氏は語る

ルーズヴェルト大統領も國務省も中立
法を無視する場合國民がこの問題をど
う考へるかを明かにするのは時宜に適
した方法であらう

ワシントン【二二〇】米國臨時議會に於
ける中立法論議は依然盛んに行はれて
ゐるが十九日の下院でも民主黨のサウスオ
フ議員が中立法發動決議案の即時審議を
再び要求して物にならず次に民主黨の
ルイス議員が

米國の對日輸出品中食料品を除き對支
抗爭に使用されるものは今後一切輸出
を禁止する

といふ突飛な案を提出したがこれ亦誰も
眞面目に相手にしそりにない、今後共
この種の法案は數外へ提出されるものと懸
想されるが何れも實現の可能性は少い

上院中立法發動決議案

ワシントン【二二〇】米國臨時議會にお
ける中立法發動問題は物になりさうにな
いが稍々注目すべきは中立法の立案者で
あるナイ上院議員が十九日支分争に中
立法を發動するやう決議案も起草する意
圖である旨發表したことである、ナイ上

院議員曰く

上院議員中立法即時發動論に賛成の
議員は來週早々會合を開きルーズウェ
ルト大統領に對し日支紛争に中立法を
適用する様要請する旨の決議案を起草
する筈である

ブリュッセル代表召還論

ワシントン【二二〇】イリノイ州選出民
主黨上院議員ハミルトン・ルイス氏は十
九日上院の討論に際し九國條約會議に言
及各國が會議の採つた行動の責任をすべ
て米國に轉嫁せんとする傾向あるを指摘
し寧ろ一日も早く代表を引揚ぐるを得策
とする旨左の如く強調した

九國條約會議は今や危機に直面して
ゐる、ルーズヴェルト大統領は此際宜し
く國務省に命じ他國政府が會議の採つ
た行動に付き米國政府にすべて責任を
負はせやうとして居る様なことはない
かどうかを研究する必要がある、事實
他國政府が米國に責任を轉嫁せんとし
てゐる場合日本は愈々會議反對の態度
を強化しやうから大統領は宜しく米國
代表を本國へ引揚ぐべきだ

歐洲問題介入反對論

ワシントン【二二〇】米國政府がデー
ヴィス代表を九國條約會議に派遣し對日共
同動作に参加せしめてゐることは米國の
傳統的孤立政策に反するものとして一部
議員間に猛烈な反對論が起つてゐるがミ
シガン州選出共和黨上院議員アーサー・
ヴァンデンバーグ氏は十九日上海に於て
ブリュッセル會議は於けるデーヴィス代
表の行動を擲論した後更にブリュッセル
佛大使のポーランド訪問に言及左の如く
述べた

我等の暹羅大使(ノーマン・デーヴィス
氏)は外國政府代表と何だかゴッ
ソと内緒の相談を續けてゐる様だがこ

れは一體どうしたことか、又新聞紙の
報する所によれば駐佛大使ウィリアム
ブリュッセル氏はルーズヴェルト大統領の
命を受けワルシャワを訪問したポーラ
ンド政府が防共協定に参加せぬ機動告
したと言はれるが上院は宜しく真相を
調査すべきである

續いてイリノイ州選出民主黨上院議員ハ
ミルトン・ルイス氏は同じくブリュッセル
のポーランド訪問を非難して左の如く
述べた
ブリュッセル大使のワルシャワ訪問に關し
ては速かにルーズヴェルト大統領又は
國務省につき真相を確かめる必要があ
る、いやしくもフランス大使の任にあ
る者が輕々しく斯かる行動に出るなど
全く考へられないことだ
右ヴァンデンバーグ、ルイス兩議員の攻
撃に對し國務省防衛は十九日
ブリュッセル大使が大統領の訓令を受けて
ワルシャワを訪問したとの報道が頻り
に流布されてゐるが右は全く事實に相
違するもので大使の訪問は全然私用の
爲である
旨言明した

タイムズ紙評

ニューヨーク【二二〇】ニューヨーク
タイムズ紙は十八日の紙上に日支紛争
に對する米國議會の動向に關し同紙ワ
シントン支局長アーサー・クロック氏
の左の如き興味ある觀測記事を掲げて
ゐる
余が最近ワシントンに於て確め得た所に
よればラフォレット、カッパ一兩上院議
員はルーズヴェルト大統領との數次に
亘る會見に於て又議會に於ける活動によ
つて日支紛争に對する議會方面の意向を
大統領へ傳達したやうである、其の内容
は米國民は支那に對し絶大の同情を有す
るとは謂へ日本との重大紛争に捲込まれ

るやうな外交政策は支持しないといふ意
味のものらしい、又議會方面には英國が
米國を出來得べくんば權として利用する
のではないかといふ疑惑と米國政府はそ
の手に乗つてはならぬといふ心構へが存
在して居ると見られる、大統領に對する
議會の意思表示は中立法の背後に活潑に
展開しつゝある力を注目して居た者にシ
つては何等驚くに當らない、大統領がシ
カゴ演説の中で日本は條約を侵犯したと
非難し國務省もその翌日大統領に就つて
公式に日本を非難した時には國內各地に
歸響してゐた議員等の間には懸念と憤慨
が見受けられた、議員達は此の懸念と憤
慨を抱いて先日ワシントンに歸つて來た
が九國條約會議が日本糾彈の宣言を採擇
するに至つて政府の外交政策にもつと
制限を加へねばならぬといふ議員達の信
念は一層強くなつた、ラフォレット上院
議員は

外國が直接米國を侵略せんとする場合
を除き大統領は人民投票によらずして
何等好戰的な舉に出づべからず、又議
會も之を發表すべからず
との規定を憲法に加へんと努力して居る
がこの努力の背後には以上の感情が潜ん
でゐる、カッパ一上院議員も同様の提案
の背後に存するものもこの感情である、議
會の數多の聲明の由來する所もこの感情
であり、アジアに戰争の存在を宣言する
ことにより中立法を發動せしめんとする
各方面の動きも組織化されては居ないが
その基くところは亦右の感情である、かうし
たすべの理由も政府の外交政策に對
する態度は再び動搖を來して居る、九國
條約會議の無能振りに多くの議員は失望
するよりも寧ろ満足してゐる有様でデー
ヴィス代表とをその同僚が歸國すること、
なれば議員等は大いに喜ぶであらう

農 業 法 案

政府下院に送附
ワシントン【二二〇】臨時議
會の開會を十一月十五日に控
えルーズヴェルト大統領は先
月廿三日政府の新農業案を下院農業委員
會に送附したが右に關し復興金融會社々
長ジョーンズ氏は今日十二日左の如く發表
した

下院立案

ワシントン【二二〇】新農業法案は目下
議會の關係委員會で立案中であるが愈々
廿一日には確然たる法案の提出を見る運
びになるものと期待される、農業法案に
就ては農作物の強制的統制を主張するも
のと自發的統制を固持するものとあつて
目下の所混沌たる状態にあるが漸次この
状態より脱出しつゝある、例へば下院小
麥分科委員會が少麥に對する一ブツシェ
ル二十セントの加工税課税を勧告し同時
に四對二票で小麥販賣割當案の原則を採
擇した如きである、又棉花分科委員會で
も廿一日までに立案を終る豫定

上院議員も提出か
ニューヨーク【二二〇】アイダホ選出民
主黨上院議員ジェームス・ポープ、カン
サス選出民主黨上院議員チョーデ・マク
デル兩氏は下院に提出された案とは別個
に農業統制法案を作成してゐるが愈々來
る廿二日上院に提出するものと見られて
ゐる、兩氏の提案は目下下院で審議中

ものより一層嚴重な統制を棉花に加へんとするものである

農務省の農業政策

フシントン【二・四】米國農業政策の歸趨如何は各方面より注目されてゐるがウオオレス農務長官は今回ルーズベルト大統領に對して米國農業の近狀調査報告を提出その内に於て農務省當局の相續する新農業政策を詳細に亙り披瀝した、右調査報告書の概要は左の通りである

一九三七年のアメリカ農家所得は九十億ドルと見られるがこれは一九三二年の四十二億三千八百萬ドルの二倍以上に當る、今や農家は農業を平衡状態に保ち置くべき長期計畫の樹立に手を染め得る環境にある、而してかゝる長期的な新農業計畫においては強制的な生産統制は最後の手段であるが新計畫は大略左の如き諸項を含むべきものである

一 常平倉制度
 二 生産の調整、これは國內及び世界市場の情勢に應じて年々生産を伸縮調節する方法である
 三 土壤保全計畫に基く補償金交付の體
 四 商品價格の安定を目的とする融資計畫
 五 價格調整を目的とする補償金或は補助金の交付、その財源は棉花に對する適度の加工税に仰ぐ
 六 標準以下の悪質土地の廢棄及び小麥に對する作物保險
 七 過剩農作物の政府買上げを必要とする向への配給
 八 農作物販賣計畫を樹て供給數量を調整し又下等品を市場供給より除外するが如き方策を講ずる事
 土壤保全計畫に基く補償金交付を通じて行ふ反別調整計畫は緊急必要な場合の

商品融資や強制的販賣對當制度と共に小麥に對しても棉花に對しても適用されやう、しかし棉花に對しては常平倉制度の適用は一般に不當であり従つて常平倉制度に代へたとへ多少損失はあつても市價より稍々下値の融資を採用すべきであらう、即ちこの方策の方が常平倉制度により供給を拘束し又手持費用を累増せしむる事よりは勝れてゐるからである、棉花に對しては相場調整を目的とする補償金の交付と國內割當を絶えず利用することにより世界市價の低下による影響を最少限度に止めることが必要であらう

新立法の前途多難

ニューヨーク【二・五】今次特別議會に提出される農業統制案につき最近に至り政府は最初の方針を變更し農産物の輸出補償制度をとるであらうとの噂があるがこの流説は議會の農業議員と農務省との間に生産統制及び財源抽出方法に就て意見の扞格を來してゐると見られる事に起因してゐる、更に労働時間及び賃金を規定する労働標準法案に對しては一部産業團體の間に阻止運動が開始されてゐる

下院農業委員會棉花統制案採擇

フシントン【二・七】米國下院農業委員會は今日十七日分科委員會提出の一報告書を採擇した、右報告書は棉花生産を植付反別を基礎として統制すべしといふにある、尤も上院農林委員會は植付反別統制よりも強制的市場割當案に賛成するものと見られてゐる

未配當收益稅緩和

フシントン【二・五】米國財界では豫てより景氣打開の一方策として未配當收益稅及び資本利得稅の緩和が熱望されてゐるが今日十五日下院稅制分科委員會に於ては未配當收益稅緩和に關する意見の一致

經濟

進銀公開市場政策

ニューヨーク【二・六】ニューヨーク準備銀行は年末の金融對策及び起債市場の活況を計るため近時積極的に公開市場に出勤してゐる、この結果前週末以來の財務券證券買入額は一千萬ドルに上つたが今後引續き相當巨額の買入を仰ふものと豫想されてゐる、尙還中の仲買人に對する證券擔保貸付は七億九百萬ドルに續減したが産業貸付は一千九百萬ドル増加した

對佛第二回金積出し

ニューヨーク【二・六】米國財務省は去る十日二ヶ年振りに金積出を再開フランスへ向け一千二十五萬ドル、イギリスに五百萬ドルの積出しを行つたが右に續き廿日フランス汽船シヤムプラン號で對佛第二回金積出しを行ふ事となつた、積出額は一千萬ドル

株式は依然テリ安

ニューヨーク【二・六】大統領敎書に失望以來ただ僅かに未配當利益及び資本利得稅の修正を頼みにしてゐる株式界の注意は全くワシントンの動きに集中されてゐるが開會中の臨時議會で問題の現行課稅法が修正される望みはあつても新稅制案の提出される可能性がある事は依然營業者に不安の種を残してゐる、自動車生

産高減少、製鋼作業率續落及び商工界が更に不勢を示すべき候候のある事も勞働不安の壓迫と共に株價のジリ安を余儀なくしてゐる

製鋼作業率續落

ニューヨーク【二・五】(米國鐵鋼協會調查)今週の製鋼作業率は全能力の三十六パーセント四と見られる前週に比し更に四・六ポイント率續減し一九三六年七月中旬以來の最低率を示してゐる

百貨店賣行不振

ニューヨーク【二・六】米國景氣の不振と共に小賣業界の賣行如何も注目されてゐるが十八日發表の十三天百貨店の本週中の賣行は昨年同期に比し一〇・四パーセントの低下を示し小賣業界も不振を呈してゐる

女學生緞靴下使用禁止決議

ニューヨーク【二・六】(ニューヨーク州)十八日ニューヨーク州大學の學生代表者の發表によれば同大學の女學生七百卅四名はニュー・ロッシェル平和俱樂部の提唱に應じて今後緞靴下を使用しない旨決議した、尤も絹製衣服やスカートの類は使用を禁止しない事になつた

國防

海軍演習開始

サンペドロ【二・三】米國海軍艦隊は今四日間の遠征で北太平洋水域に於て演習を行ふため十五日サンペドロ根拠地を拔出した、今回の演習は從來の哨戒艦隊の驅馳たる驅逐艦の代りに巨人飛行艇を編入した最初の演習で其の結果は注目されてゐる、一方戰鬥艦隊はセクトン少將を司令官とする水雷戰隊を隨へ同日サンフランシスコを出発南太平洋に出動した

がこの演習では水雷戰隊の潜水艦に對する防禦の新しい役割がテストされる筈である、尙演習の參加艦艇は百隻、飛行機は三百機である

前陸軍工務局長布陸防備調査

ホルル【二・五】前米國陸軍工務局長マックハム大佐は去る十月以來ハワイに在つて同島の陸海軍防備工事に付き調査を進めてゐるが更に來年一月早々ミッドウェー島並びにウエーク島に赴き兩島に於ける港灣の設備につき詳細調査を遂げる筈である、同大佐今回の調査に基くフシントン軍部當局への建言は極東に於ける不安とフリーツピン獨立の前途に鑑みハワイに於ける今後の軍備に重大なる關係を有するものである

巡洋艦ウイチタ號進水

フィラデルフィア【二・三】米國海軍の精銳A級巡洋艦ウイチタ號は十六日フィラデルフィア海軍造船所で進水式了した、新巡洋艦は排水量九千九百五十噸速力三十二節、八吋砲九門、五吋砲八門を搭載カタバルト二基を裝備し飛行機四臺を搭載し得る新鋭艦である

比島獨立問題

ニューヨーク【二・六】ニューヨーク・タイムズ紙は二十日の紙上比島問題を論じ左の如く述べて居る

二、三日前ケン大統領は比島の安全なる獨立の代りに自治領案に色氣あることを仄かしたようだ、米國が比島を合併したのは大間違ひだつたといふことを今日程痛感した時はない、米國は比島を持つて居る御座る極東の紛争に捲き込まれ迷惑千萬だし比島としてもその産業が米國市場に依存して來た關係上經濟的發展が變質して居る有様だ、それ故に比島の指導者が獨立よりも自治だけを得て米國の陸海軍の保障の下に米國市場と自由買

易を續けることを望むのは不思議はない、然し米國としてはこんな迷惑な案を受けつける筈はない、軍事的に見ても比島は米國海軍にとり大した價値はない、陸軍にとつては重荷になるだけだ、今や米比兩者の爲すべきことは獨立に至るまでの過渡期に於ける經濟調整及び獨立後の比島の經濟を米國市場依存の變態的狀態から健全な獨立なものに建直す案を練ることであるが之は米比共同委員會が順調に行つて居る様だ

労働

労働組合和平會議再開
ワシントン【二二】米國労働總同盟(AFL)對産業組織委員會(CIO)の和平會議は双方提出の和平案につき意見一致せず暗礁に乗り上げたまま去る廿七日以來休止されて居たが今四日再開左の問題をめぐり終日に亘つて討論が行はれた

- 一 和平會議出席の代表者数を増大せしむ可きか否かの件
- 一 兩者の主眼の相違点を調和するため副委員會を設置する件
- 一 如何なる産業部門に産業的組織せしむ可きかの件

護謨會社罷業

アクロン【二二】グット・イヤータイヤ會社アクロン(オハイオ州)工場では過般従業員一千六百名に對し待命を申渡したがこれに抗議して労働者の罷業勃發坐込み戰術を中止する所同社従業員一萬二千名が作業を中止するに至つた、尤もパウ・ジョーンズ社の報する所によれば目下の所罷業團側の結束は固いが同社工場中には尙ほ罷業團の占據せざるもの若干あり、これらの工場では既に作業を再開したと

ブラジル

クーデター

内閣總辭職

リオデジャネイロ【二二】ブラジル内閣は十一日總辭職し一切の立法、行政權は此處にヴァルガス大統領の掌握する所となつた、大統領は近く新内閣を任命して十日公布した新憲法の趣旨に基き憲法立法、行政、司法、經濟各機關の庶政一新に着手するが米洲大陸最初の「組合國家」出現は各方面から極めて注目されてゐる

新憲法國民投票期日不明

リオデジャネイロ【二二】ヴァルガス大統領が十日發布した新憲法は近く國民投票により決定を見る事になつてゐるが右國民投票施行の期日は大統領が自個の裁量により適宜に指定する事になつてゐるので果して何年後になるか全く判明しない、然も新憲法が可決された暁にはヴァルガス現大統領は更に六ヶ年留任する事となつてゐるのでその長期留任は不可避と見られてゐる

ヴァルガス大統領談話

リオデジャネイロ【二二】ヴァルガス大統領は十一日午後外人記者團を引見し今回のクーデターの目的につき次の如く語つた

今回議會を解散し新憲法を公布したについては外國方面でファシスト獨裁の樹立とか種々噂が傳へられてゐる様だが余の意圖する所はファシスト政權にあらず、ブラジルの必要に應じた民主制度を確立せんとするに他ならない、目下行ふべき政策としては

- 一 對外政府債務の一時支拂停止
- 一 コーヒー輸出税の引下
- 一 等が考慮されてゐる

ブランドン外相聲明

リオデジャネイロ【二二】ブランドン外相は十一日午後外務省にリオデジャネイロ駐在の外交團を招致し今次クーデターに關し次の如き聲明を發した

今次政變の経緯については更めて説明する必要はないと思はれるがブラジルには卅餘年憲法依然たる憲法があり、世界の國々が政府の權能を強化しつゝある際にブラジル憲法は大統領の權能を著しく制限した、それが爲め大統領は共產主義彈壓に多大の困難を感じた次第で一昨年十一月の共產騒動はその適例である、幸ひ該事件は大統領の政治的精神と手腕により單時日間に平靜に歸せしめることを得たがこの雰囲気間に現れた大統領選舉運動は煽動家の乘ずる所となり單一候補問題解決を困難ならしめた、然も右選舉運動最中政府は重大な政治的除害あることを發見したので凡ゆる方法をもつてその緩和に努力したがその効なく政府は已むを得ず翕然たる全國輿論を斟酌し新憲法を發布し國民の總意に應へる事にしたものである、政變後全國民心の平穩であるのは大統領の措置が民心に合致した爲だと信ずる、政府は民主主義をも代表制度をも破壊しない新憲法を發布し新政策を確立し得たもので敢て我が友交諸國の協力を希望する次第である

對日説明内容

【二二】駐日ブラジル大使ヴェネロズ氏は十二日廣田外相を訪問獨裁政權樹立に關する口上書を提出し説明解解を求めたが右口上書左の通り

ブラジル國に於ける新憲法の採用は共產主義宣傳を阻止するの必要に基いたものである、從來大統領の權力は世界の大勢に反して兎角制限され政府は屢々その根本政策の遂行を停止し戒嚴令を布いて公安を維持せねばならぬ様な状態であつたが之は一九三四年の憲法が極左派の擡頭と共に實行性を缺くに至つたことを立證したものである、殊に一九三八年一月三日に舉行される次期大統領選舉の候補者が發表せられて以來事態は益々急迫して來た、モスクワの黨員は此機會に乗じて彼等一流の策謀を弄して各候補者の政策に干渉し國內に多大の不安を惹起せしめた、右の事態を洞察した保守階級の人々一般大衆及び軍人はブラジルを「ボルシェヴィキ」の危險脅迫より救出し得る唯一の權威者たる大統領擁護の爲め結束して起つた、茲に於て政府は時局に對し慎重なる検討を加へると共に國民精神を最も良く表現し居る政治的決意に合致して、兩院を解散するに決意を爲すに至つた、同時に政府は一九三四年の憲法を廢して新憲法を設定し一八二三年のブラジル帝國時代と同様大統領に大なる權力を賦與することとした、新憲法は依然立憲民主制及び聯邦自治を維持するものでブラジル現下の状態に最も適合したものである、十一月十日發布せられた新憲法は近く國民投票に附せられる事となつたが此の間政府は直に大規模の建設的プログラムに實施に着手し伯國及び治安維持に必要な地位を確保し國防及び治安維持に必要な軍備を整備する積りである、外交は亞米利加大陸に於ける活なる活動を其指針とする筈である、在伯外國人に關しては勿論其身體財產及合法的活動に對し嚴に之を尊重するものである、目下伯西爾は全國に亘り完全に治安維持され今回の事件は専ら好感を以て迎へられて居る

外債支拂停止通告

リオデジャネイロ【二二】ブラジル政府は新憲法發布と同時に政府對外債務の一部支拂停止を發表したが十三日英米佛蘭等の債權國に對し左の通告を發した

ブラジル政府は現状に即した支拂能力調査の上債權國側と新協定を締結する方針であるが右調査完了迄外債の支拂を一時停止することに決定した

コーヒー統制放棄新法令成立

リオデジャネイロ【二二】ブラジル政府は去る三月七年來の珈琲市價統制案を放棄しこれに代ふるに珈琲栽培業者に對する金融上の補助、租税の輕減その他の方策を講ずる旨發表したがヴァルガス大統領は今十四日右新政策に基く輸出珈琲市價統制の決定的廢棄法令に署名を下

市のカジノ、レストラン、劇場も閉鎖せず國內一般は靜謐である

▲ニューヨークタイムス紙報道 ニューヨーク【二二】ニューヨーク・タイムズ紙はリオデジャネイロ特派員が十一日早朝電話を以てニューヨークの本社に傳へた所によれば今回の大統領クーデターは何等の事故なく行はれ國民一般は寧ろ政變を歓迎して居ると言はれる、報道要旨左の通り

國民一般は非常に喜びの色を示しクーデターを歓迎して居る模様である、發布された新憲法は若干ファシスト的だが純然たるファシズムではない、ファシズムよりデモクラシーに近く實際は國家主義的憲法である

し統制廢棄は茲に最後の決定を見た、なほヴァルガス大統領は法令署名後新聞記者團に對し左の如く言明する所あつた政府は珈琲市價統制廢棄と同時に政府が豫てから凡ゆる産物に適用してゐる取締り規則即ち

- 一 一切の輸出手形は爲替業務を認可されたる銀行に對し自由相場をもつて賣却すること
- 二 右賣却を確證したる輸出業者に對してのみ輸出許可證を交付する事
- 三 右銀行は買上手形の三割五分をブラジル銀行公定爲替相場(自由相場に比し約三分一安いレート)をもつてブラジル銀行に提供すべきこと

共産黨強壓強行
リオデジャネイロ【二・二四】ヴァルガス大統領の下に面目を一刷新したブラジル政府は再び國內共産主義者の強壓を強行することとなり十四日の閣議でカンポス法相は共産主義者の立錫る農場強壓に關する法案を起草中なる旨報告した

防共協定参加辭退説
リオデジャネイロ【二・二二】ヴァルガス大統領の獨裁確立を機にブラジルは防共協定に参加するのではないかとの説が行はれ注目されてゐるがA.P.通信社リオデジャネイロ支局が權威ある筋の電報として傳へる所によればクーデター成立後ドイツ大使シニツト・エルスコツプ氏、イタリヤ大使カントラーボ氏は相次いでブラジル外務省を訪問防共戦線への参加方を懇諭した所ヴァルガス大統領の代辭者は一應勸誘を辭退したと云はれる何れにせよヴァルガス大統領は此處當分新「組合國家」の整備に専らなく共産黨の強壓は引續き行ふとして今直ちに防共協定に参加することはあるまい

爲替公定相場廢止
ニューヨーク【二・二七】ブラジル政府は去る十日の獨裁制確立以來外債々務及び利拂の停止、輸出手形振出に對する制限撤廢等種々の金融的措置を講じて來たが十七日從來ブラジル銀行より發表して居た公定爲替相場は之を今後發表しない事に決定した、この結果從來對外爲替としてはブラジル銀行の公定相場と市中自由相場との二種の相場が建てられてゐたものが今後の自由相場のみとなり従つてニューヨーク外國爲替市場に於ける米伯爲替も從來の二本建から自由相場の一本建となるに至つた、因みにブラジル政府が爲替管理を實施したのは一九三二年でこの結果當初はブラジル銀行公定相場を以て一切の對外爲替取引を統制してゐたがその後一部緩和しこれと共に公定相場とは別個に自由相場が立つに至つたものである、尙ほ公定相場と自由相場との間には從來大巾の傾斜があり公定相場は自由相場より遙かに高つたものである

各國反響
▲米、深甚の關心
ワシントン【二・二二】米國政府はブラジル今回の獨裁クーデターに關し現在迄の所檢閲制度のため乃至情報入手の困難から報道が断片的で不充分であるので詳細な公報の到着するのを待つて居る形だが流行に懸念の色は掩ひ難いものがある、政府筋の懸念の理由とする所は
一 現在民主主義の政治形態を探つては居るが實際には獨裁政治を行つて居るラテン・アメリカ諸國に右の風潮が波及しないか
一 歐洲の獨裁諸國がラテン・アメリカ諸國に誘導の手を伸ばして來ないか
にある

▲米國務次官談
ワシントン【二・二二】ブラジルのファツシヨ化に對し米國政府が如何なる態度に出るか注目されてゐるが米國務次官サムナー・ウェルズ氏は十一日記者團との會見に於て米國政府はブラジルに對し何等の措置をも考慮してゐない旨を闡明する如く語つた
昨年十一月アムステルダムで開かれた汎米平和會議の最重要事項は米洲各國が相互に他國の内政干渉を慎む旨申合せたことである、余の判斷によればブラジルの事態は全く國內問題で従つて之につき公式に批判することは汎米會議の申合せに反する、ブラジルに於ける新事態と日獨伊防共協定との間に關係ありと考へるかの質問に對してはウェルズ次官は「ブラジル政府の聲明を見ればわかるだらうと質問を軽くはつた」

▲米國の意圖
ワシントン【二・二二】ブラジル革命に對し米國政府は對中南米政策の見地から深甚の警戒を拂つてゐるが消息通の見解を綜合するに米國政府の態度は内政不干渉政策の貫徹にあるものと解される米國政府の意向と解されるところ次の通り
一 ブラジル革命に對する米國政府の態度は從來の善隣主義の貫徹にあり不干渉政策に終始しよう
一 米國政府は此の點他國の内政不干渉を規定した一九三六年十二月のアムステルダム條約を尊重しよう
一 向ブラジル政府が新組合國家を樹立した結果汎米ブロックを脱退防共陣營に投ずるのではないかとこの觀測も行はれてゐるがワシントン外交筋では米伯兩國間の緊密な貿易關係に鑑みヴァルガス大統領は輕々しく米國政府との紐帶を切斷すまいと樂観してゐる
▲ニューヨークで公債崩落
ニューヨーク【二・二三】ブラジル政府の對外債券支拂停止の報を入れたニューヨーク株式取引所上場のブラジル非貨公債は休日明け十二日三非乃至十非方崩落した

▲米、棉花業者懸念
ニューヨーク【二・二三】最近世界市場に占めるブラジル棉の重要性が著しく増加して來た際であり當地に深甚の關心を拂つてゐるが特に次の點を懸念してゐる
一 近來コーヒの値下り甚だしい爲めコーヒの植付反別が減らされ比較的有利な棉花の生産に振り換へられるであらうと見られる事、尤も運搬及び労働方面に障害は少くない
一 ブラジルはドイツ及びポルトガルの影響を受ける所が多いから南米に於ける最初の防共協定加盟國となる可能性がある、かゝる事態が生じた場合には日伯間の關係はいよいよ強化され米棉の極東市場は著しく壓迫されることになるであらう
▲メキシコ労働組合反對
メキシコ市【二・二三】メキシコ労働組合同盟書記長ウイエンテ・トレナード氏は十二日全中南米諸國労働組合に電報を發しブラジルに於けるヴァルガス新政權反對運動を要請左の如き敬文を寄せた
ブラジルにファシスト政府が樹立された結果中南米諸國民衆は重大影響を蒙る事となり、中南米労働大衆は須らく大會を召集自己の權利擁護のため起たねばならぬ
▲在伯同胞歡迎
リオデジャネイロ【二・二三】ヴァルガス大統領の獨裁制確立により在伯邦人に対する影響如何が注視されてゐるがヴァルガス大統領は親日家として知られてを在伯同胞はヴァルガス大統領の長期留任を歡迎してゐる

新聞論調
▲ニューヨーク・タイムス紙
ニューヨーク【二・二三】ニューヨーク・タイムス紙は十二日の紙上に「獨裁主義の隣國」と題する社説を掲げブラジルに於ける獨裁制確立問題に付き次の如く論じてゐる
今日迄のところ米國は幸運にも地理的に獨裁國家と遠く離れてゐたが獨裁國家の資源に對する野心はその輩子を政治的に不安定な南米諸國に延ばさうとの豫言は適中し今回のブラジル政變によつて遂に米國の門口まで迫つて來た、ブラジル政變が眞に獨裁化を意味するか否か未だよく分らないが組合國家組織を採用して民主的代議制度を撤廢して大統領に廣範な權限を與へる所を見ると事實獨裁化したのだらう、尤もブラジル外務省は直ちに日獨伊防共協定に参加する意向は無い旨聲明した本社特派員の通信で見ると歐洲流の獨裁主義を附け焼だした舊式な南米流の獨裁に過ぎないと云ふからまだその本質を早急に判斷することは出来ない然し何れにせよブラジル政變の原因は其の經濟的困窮に起因してゐることは明らかである

ちだらう、問題は中途半端な民主主義の廢止にあるのではなく日獨伊三國の内部からの平和侵略の効果が如何に強いことかといふことだ、檢閲を免れたりオデジヤネーロからの報道に依れば日獨伊三國が可成りブラジルの内政に干渉してゐる證據が幾らもある、然しヴアルガス大統領と日獨伊三國との關係は未だ判つてゐないし又ブラジルに對する三國間の内情も考へられるからブラジル獨裁主義が他國の云ふことにそつ簡單に服従すると思はれぬ、従つて獨裁主義の米大陸侵入も思つた程ではないかも知れぬが民主主義國は獨裁國の宣傳による内部からの侵略に對抗するため最善を盡すべきだ

▲ヘラド・トリビニオン紙 ニューヨーク【二三】 ニューヨーク・ヘラド・トリビニオン紙は十三日の紙上ブラジルの組閣國家」と題し今回の改變につぎ左の如く論じてゐる

落ちて着いて考へて見るとブラジル今回の改變は歐洲流の獨裁政と言ふよりも舊式な南米流の獨裁政に過ぎぬと思はれる、勿論これは南米に於ける獨裁主義又は獨裁主義國體を精神的に力づけたであらうがヴアルガス大統領が防共三國同盟と聯合して西半球に於けるムツソリーニ首相の前衛とならうとして居るのだと云ふのは速断に過ぎる、獨伊の南米侵略を大袈裟に惧れるのはどうかと思はれる去年邊りからの米國政府の態度も幾分獨裁恐怖症に變はつてゐる様で將來は如何なるものかは勿論であるがその將來は遙かに遠く米國海軍が現在の處想像も出來ぬ程に縮少すれば宛に角然らざる限り歐洲獨裁國と中南米諸國が結ぶ等と言ふことは餘り考へられぬ、ルーズヴェルト大統領の様な冒險家は得てして遠い將來にしか可能性の無いことを誇張して考へ外交政策を誤るものだから注意すべきだ

中南米諸國

▲イズヴェスチヤ紙 モスクワ【二三】ブラジルの獨裁制樹立クーデターに關しソヴェト政府機關イズヴェスチヤ紙は十二日の紙上次の如く批評してゐる

▲英國財團は卅乃至四十の油田を監押す、此の監押に要する費用見積り一千二百萬ドル以上

▲獨裁主義國體を精神的に力づけたであらうがヴアルガス大統領が防共三國同盟と聯合して西半球に於けるムツソリーニ首相の前衛とならうとして居るのだと云ふのは速断に過ぎる、獨伊の南米侵略を大袈裟に惧れるのはどうかと思はれる去年邊りからの米國政府の態度も幾分獨裁恐怖症に變はつてゐる様で將來は如何なるものかは勿論であるがその將來は遙かに遠く米國海軍が現在の處想像も出來ぬ程に縮少すれば宛に角然らざる限り歐洲獨裁國と中南米諸國が結ぶ等と言ふことは餘り考へられぬ、ルーズヴェルト大統領の様な冒險家は得てして遠い將來にしか可能性の無いことを誇張して考へ外交政策を誤るものだから注意すべきだ

▲爲替管理令公布 ポゴダ【二二】コロンビア政府は十一月十一日外國爲替許

亞國小麥輸出解禁

可の發給を一時停止したが十七日に至り同日付大統領を以て爲替相場維持のため輸出爲替及び産米稅收入の額に應じて外國爲替許可を許與する事とし

▲英國財團は卅乃至四十の油田を監押す、此の監押に要する費用見積り一千二百萬ドル以上

▲獨裁主義國體を精神的に力づけたであらうがヴアルガス大統領が防共三國同盟と聯合して西半球に於けるムツソリーニ首相の前衛とならうとして居るのだと云ふのは速断に過ぎる、獨伊の南米侵略を大袈裟に惧れるのはどうかと思はれる去年邊りからの米國政府の態度も幾分獨裁恐怖症に變はつてゐる様で將來は如何なるものかは勿論であるがその將來は遙かに遠く米國海軍が現在の處想像も出來ぬ程に縮少すれば宛に角然らざる限り歐洲獨裁國と中南米諸國が結ぶ等と言ふことは餘り考へられぬ、ルーズヴェルト大統領の様な冒險家は得てして遠い將來にしか可能性の無いことを誇張して考へ外交政策を誤るものだから注意すべきだ

▲爲替管理令公布 ポゴダ【二二】コロンビア政府は十一月十一日外國爲替許

陸上機速度世界記録

▲英國財團は卅乃至四十の油田を監押す、此の監押に要する費用見積り一千二百萬ドル以上

▲獨裁主義國體を精神的に力づけたであらうがヴアルガス大統領が防共三國同盟と聯合して西半球に於けるムツソリーニ首相の前衛とならうとして居るのだと云ふのは速断に過ぎる、獨伊の南米侵略を大袈裟に惧れるのはどうかと思はれる去年邊りからの米國政府の態度も幾分獨裁恐怖症に變はつてゐる様で將來は如何なるものかは勿論であるがその將來は遙かに遠く米國海軍が現在の處想像も出來ぬ程に縮少すれば宛に角然らざる限り歐洲獨裁國と中南米諸國が結ぶ等と言ふことは餘り考へられぬ、ルーズヴェルト大統領の様な冒險家は得てして遠い將來にしか可能性の無いことを誇張して考へ外交政策を誤るものだから注意すべきだ

▲爲替管理令公布 ポゴダ【二二】コロンビア政府は十一月十一日外國爲替許

▲爲替管理令公布 ポゴダ【二二】コロンビア政府は十一月十一日外國爲替許

米海軍航空中衝突

▲英國財團は卅乃至四十の油田を監押す、此の監押に要する費用見積り一千二百萬ドル以上

▲獨裁主義國體を精神的に力づけたであらうがヴアルガス大統領が防共三國同盟と聯合して西半球に於けるムツソリーニ首相の前衛とならうとして居るのだと云ふのは速断に過ぎる、獨伊の南米侵略を大袈裟に惧れるのはどうかと思はれる去年邊りからの米國政府の態度も幾分獨裁恐怖症に變はつてゐる様で將來は如何なるものかは勿論であるがその將來は遙かに遠く米國海軍が現在の處想像も出來ぬ程に縮少すれば宛に角然らざる限り歐洲獨裁國と中南米諸國が結ぶ等と言ふことは餘り考へられぬ、ルーズヴェルト大統領の様な冒險家は得てして遠い將來にしか可能性の無いことを誇張して考へ外交政策を誤るものだから注意すべきだ

▲爲替管理令公布 ポゴダ【二二】コロンビア政府は十一月十一日外國爲替許

▲爲替管理令公布 ポゴダ【二二】コロンビア政府は十一月十一日外國爲替許

自動車速度世界新記録

▲英國財團は卅乃至四十の油田を監押す、此の監押に要する費用見積り一千二百萬ドル以上

▲獨裁主義國體を精神的に力づけたであらうがヴアルガス大統領が防共三國同盟と聯合して西半球に於けるムツソリーニ首相の前衛とならうとして居るのだと云ふのは速断に過ぎる、獨伊の南米侵略を大袈裟に惧れるのはどうかと思はれる去年邊りからの米國政府の態度も幾分獨裁恐怖症に變はつてゐる様で將來は如何なるものかは勿論であるがその將來は遙かに遠く米國海軍が現在の處想像も出來ぬ程に縮少すれば宛に角然らざる限り歐洲獨裁國と中南米諸國が結ぶ等と言ふことは餘り考へられぬ、ルーズヴェルト大統領の様な冒險家は得てして遠い將來にしか可能性の無いことを誇張して考へ外交政策を誤るものだから注意すべきだ

▲爲替管理令公布 ポゴダ【二二】コロンビア政府は十一月十一日外國爲替許

▲爲替管理令公布 ポゴダ【二二】コロンビア政府は十一月十一日外國爲替許

巴里西貢記録飛行計畫

▲英國財團は卅乃至四十の油田を監押す、此の監押に要する費用見積り一千二百萬ドル以上

太平洋横断は飛行船

▲英國財團は卅乃至四十の油田を監押す、此の監押に要する費用見積り一千二百萬ドル以上

海外日本人

▲英國財團は卅乃至四十の油田を監押す、此の監押に要する費用見積り一千二百萬ドル以上

とドイツ映画院(ライヒス・ライム・カ
ンマー)總裁オスヴァルト・レーニツヒ
教授との間に調印された、同協定の趣旨
は日獨兩國の友好關係増進の爲兩國
が推薦する文化映画を交換するにあり更
に文化映画の共同製作も計畫する等

日本映画映寫會

ベルリン【二二】ドイツ映画院及び日
獨協會共同主催の第一回日本映画映寫會
は十一日午前ベルリンのグロリア・パ
スで行はれ武者小格大使、イタリヤ大使
アツトリコ氏、映画院總裁レーニツヒ教
授始め日獨官民外數參集「日本の閃光」
「日本の教育現狀及び」荒城の月等の作
品を觀賞し一同日獨文化映寫交換の前途
を祝福した

伯林で日本舞踊紹介

ベルリン【二二】目下ベルリンに滞在し
て泰西舞踊研究中の日本舞踊家邦正美氏
は五日夜ベルリンに於て日本の舞踊藝術
に關する講演を行ったが六日にはシヤル
ロットンブルク・オペラ座で得意の日本
舞踊を出演多大の好評を博した

邦氏ベルリン・オペラに出演

ベルリン【二二】舞踊研究のため歐洲各
地を巡歴中の新人舞踊家邦正美氏は六日
夜ベルリンのドイツオペラ劇場でバレ
エ出演「世界ダンス廻り」の日本の部で自
作の舞踊を踊つた、オペラ劇場としては
はじめての日本人出演であり六日は日獨
伊三國防共協定成立の日であつたので非
常な人氣を呼び大喝采を博した

三林氏舞臺装置見學

ベルリン【二二】松竹少女歌劇の舞臺
装置家三林亮太郎氏は十一日ベルリンの
ドイツテニス・テアトルを見學その優秀
な劇場設備に感嘆した、同氏はブラーハ、
ウーインプタベスト、ローマ等を視察後

歸國する筈である

藤原義江伯國で好評

リオ・デ・ジャネーロ【二二】南米各地
音楽行脚中の藤原義江氏一行はサンババ
ロで好評を博したが十九日リオデジャネ
ロに到着した、澤田大使は廿四日一行
をレセプションに招待するが廿九日には
一千名招待して當地音楽學校で大音楽會
を開催する豫定

國際博日本人出品に特賞

パリ【二二】パリに於て開催中の國際博
業美術展覽會委員會は八日出品美術品に
付き審査を行った結果日本人濱長勝氏及
び東京美術學校松田教授の製作品に特賞
を授與した、因みに濱長勝氏は札幌市の
出身で一九二四年以來パリに滞在して居
る篤學の士である

マニラ日本人土地買収案

マニラ【二二】比島聯邦國會議員アング
スチン・キンタナル氏は八日の議會に
ミンダナオ島ダバオに於ける日本人所
有購作地買収案を提出した、同案要旨次
の通り

- 一 四十萬ペソ(二萬ドル)を以てダバ
オに於ける日本人農耕地を買収する、
買収後は細分してフィリピン人に賣
却す
- 一 右費用は椰子油税を以て之に充當す

右の法案は明らかに反日分子の使徒に基
くもので到底通過する可能性はないと見
られてゐる

日伯商業會議所創立

リオデジャネーロ【二二】日伯兩國の經
濟提携緊密化を目的とする日伯商業會議
所創立委員會は五日午後ブラジル外務省
通商局に於て開催創立委員長の選舉及び
會則草案の審議が行はれたが前日經濟

使節團長サルガード氏が全會一致委員長
に當選した、右委員會には我が方からは
大使館の天城參事官、峰間書記官、大野
日伯經濟協會事務理事等が出席ブラジル
側は通商局長で通商審議會副會長バルボ
サ・カルネイロ氏、リオデジャネーロ商
業會議所理事マノエル・フェルナンデス
氏、佛主組合聯合會々長フランサ・フイ
ーリヨ氏等出席したが席上カルネイロ局
長はブラジル政府としては出来るだけの
援助を與へる旨約した、サルガード氏は
委員長就任の挨拶の中で

日秘文化協會生る

リマ(ペルー)【二二】鳥居龍藏博士の來
會等によつて最近頗りに日秘親善の風運が
昂まりその一つの顯はれとして先般來着
々準備進行中であつた日秘文化協會の發
會式は四日午後六時より在リマ帝國公使
館において舉行された、會長にはボンネ
ズン氏、副會長にはリヴァーグエラ氏
が推薦され其他の役員も全部決定した

◎X線を毒瓦斯防止に使用

【シカゴ發同盟郵便】英米日を始め
卅ヶ國のX光線學者が、參集して開
催されたシカゴ世界ラヂオフォーラム大
會に出席した米國クライフトン大學
のジームス・ケリー博士及びカー・
ラウスム博士は毒瓦斯の病毒患部の
切断をX光線放射で完全に驅逐
し得るとの共同聲明を發表して注目を
惹いた。近代戰爭の慘禍が酷烈を
極め、殊に毒瓦斯の使用に依る戰闘
員並に非戰闘員の被害は言語に絶す
るものが鋭り、その病毒防止法も各
國に於て鋭意研究されてゐたのだが
科學の國來國で先づその先鞭がつけ
られた譯である。兩博士は毒瓦斯患
者百卅二人に就き、強力なX光線放
射で治療した所、その内十人が死
亡しただけで遺憾なく毒瓦斯病を退
治したが死亡者も手當の間運や手運
れが原因だつたと云ふ。これで患者
は患部を切断する憂目を見ずに済む
譯だが、兎に角米國では實際に研究
を進め來るべき戰爭に備へるのだと
意氣込である。

◎英國の國民音樂祭

【ロンドン發同盟郵便】近々ロンドン
のアレキサンドラ・パレスで英國
音樂界の年中行事「國民音樂祭」が催
されるが、今年には卅四地方を代表す
るアマチュア音樂隊の團員總數五千
名が汽車や自動車で賑々しくロンドン
へ繰込む筈で、まさに記録的盛況を
呈するだらうと言はれてゐる。團
員五千名中には職人あり大工あり店
員あり鐵道従業員ありといつた工合
であらゆる職業人を網羅した多彩さ
はこの催しの大さな特徴となつてゐ
る。彼等は音樂祭の最高榮譽「一等
賞金千ギニ」を目指して業務の傍ら演
奏の練習を積み優勝の暁は各所の演
奏會に招聘される事になつてゐる。
その性質が大众的であるだけに「國
民音樂祭」の人氣は素晴らしいもの

で、固定的フアンの數が五百萬の多
きに達して居り、寄附金等の後援も
大したものだといはれる。

【ソチ市民】の養成の要

【ソチ市民】の養成の要
G・ウエルス氏は英國科學協會及協會
の教育學部長としてソチ市民ガム
の教育者大會に於て一場の演説を試
み現代生活を支配する諸要素を理解
し、國民の頭腦再改造の要を説きそ
の爲めに現代生活に適する教育を再
建する様願した。

【佛、大西洋横斷飛行を斷念

【パリ發同盟郵便】佛航空省は佛國
航空會社と共力發動機六基世界最大
の水上機「リュネナン・ヴェイノ」
「パリ」號の大西洋横斷を企圖してゐ
たがポルトガル政府が特許許可に基
き同號のアズレスの群鳥潜水を拒否せ
る爲め飛行斷念の止むなきに至つた
旨發表した。今更世界商業航空の發
達の爲め國際外交關係の圓滑化が是
非とも必要條件なる事が痛感されて
が斯かる事實はドイツの大西洋横斷
飛行にもあつた事である。即ち北大
西洋横斷の爲めドイツはアイルラン
D政府に着陸許可を申し込んだところ
拒否され、ために計畫を一部變更
海上に浮游潜水場を作り射撃裝置を
裝備して悠々横斷飛行に成功した。

【ロンドン發同盟郵便】

【ロンドン發同盟郵便】
吾々は時間を消費せず、我々とし
て努力しなげなければならない、若し
學校教師が非々無智な不均衡なそ
して無批判な精神を處理すべく努
めなかつたならば、世界は懷疑的
輕信的、剛利雷同し易く迷ひ易い
人々で一杯となり重大な事態とな
らう、彼等は大地の餌食となるか
殺戮と混亂の道具となるだらう
次でウエルス氏は最近の教師を攻
撃しウエルス氏の計畫を實施するには
今の教師では役に立たないとし「三
分の二は再教育し或は退職せしめる
要あり」と結んだ。

【ロンドン發同盟郵便】

【ロンドン發同盟郵便】
近々ロンドン
のアレキサンドラ・パレスで英國
音樂界の年中行事「國民音樂祭」が催
されるが、今年には卅四地方を代表す
るアマチュア音樂隊の團員總數五千
名が汽車や自動車で賑々しくロンドン
へ繰込む筈で、まさに記録的盛況を
呈するだらうと言はれてゐる。團
員五千名中には職人あり大工あり店
員あり鐵道従業員ありといつた工合
であらゆる職業人を網羅した多彩さ
はこの催しの大さな特徴となつてゐ
る。彼等は音樂祭の最高榮譽「一等
賞金千ギニ」を目指して業務の傍ら演
奏の練習を積み優勝の暁は各所の演
奏會に招聘される事になつてゐる。
その性質が大众的であるだけに「國
民音樂祭」の人氣は素晴らしいもの

同盟通信社の

機構と使命

社団法人同盟通信社は、東京、大阪をはじめ、日本全国各地に亘る約二百社の有力新聞社、並に、日本及び朝鮮の兩放送協會の協力によつて、組織されてゐる國家公共の機關である。

その目的とするところは、國內外に正確公平なる報道を普及徹底し、以て、内に公正なる輿論を作用すると共に、外に、國際的的理解を増進せんとするにある。

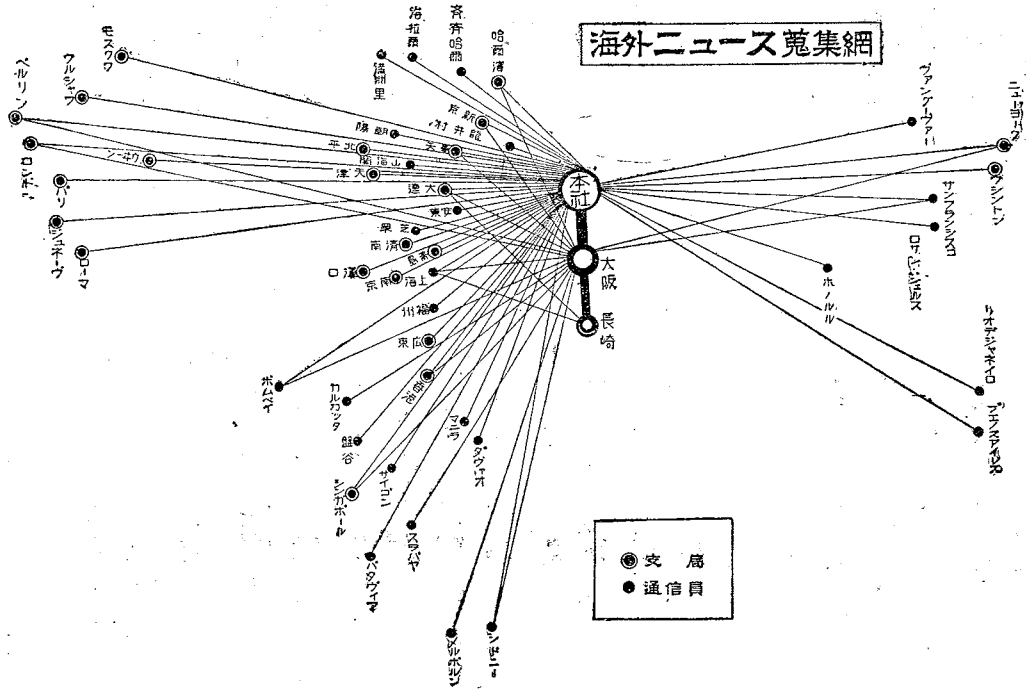
日々の全國の新聞や、朝夕のラヂオの放送によつて、「ロンドン一日發同盟」とか、「上海一日發同盟」として發表される海外のニュースは、いづれも、同盟通信社の手によつて蒐集されたものである。

この略稱「同盟」の名を以て、全世界に知られてゐる同盟通信社は、九千萬同胞のために、東西兩半球に跨る五十餘箇國の出來事を最も正確且つ迅速に報道すべく、全世界の隅々に迄完全なニュース網を張り纏らしてゐる。

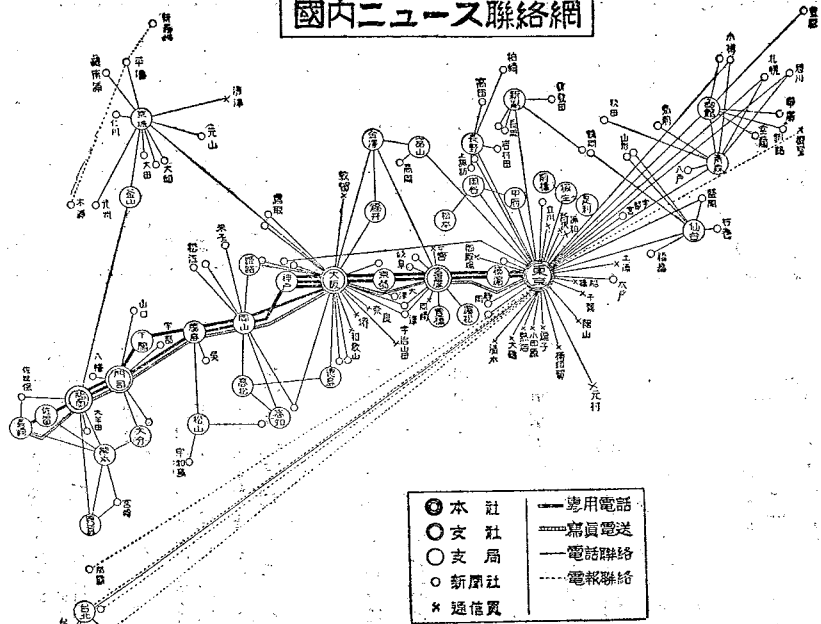
「同盟」は、單に海外のニュースのみならず、日本全國津々浦々にも、綿密な通信網を張り纏らして、中央から地方へ、地方から中央へと、間斷なく流れる國內のニュースを蒐集頒布してゐる。

かくて、世界の動きは、「同盟」を通じて、同時に日本全國に報せられると同時に、日本の聲は、「同盟」の手を経て、刻々に、全世界に傳へられつゝあるのである。

海外ニュース蒐集網



國內ニュース聯絡網



◎合本お知らせ

社団法人「同盟通信社」の名によつて蒐集されたニュースの整理綜合編纂以上の目的をもつて「同盟旬報」を發刊してから滿四ヶ月、この事業たるや極めて特殊なものであるにも拘らず、各方面から意想外の御好評を賜つてゐることを感謝します。

「同盟旬報」は三ヶ月毎に索引を附して、その使命を完うする方針でありまして、本年末に「自第一卷第一號至第一卷第十號」の索引を附しました。

然して「同盟旬報」には昭和十二年六月一日以降、即ち近衛内閣成立以降の記事を蒐録したのであります。が、はからずも日支事變が勃發して精細なる事變記録となり、讀者諸氏の中には創刊以降の送本を希望せられる方が多いので、今回索引作製を機會に二百部限り自第一卷第一號の合本を調製しました。

至第一卷第十號の合本を調製しました。

御希望の方は直接本社「出版部宛」御申込下さい。

同盟旬報

自第一卷第一號
至第一卷第十號

クロース表紙金字入

索引附合本

定價一部金三圓五十錢

送料

市内 六錢
地方 二十二錢
植民地 六十二錢

社団法人 同盟通信社 國內支局一覽

東京本社

東京區銀座西七丁目
電話 銀座 二二三二(日)
六六一(夜)

大阪支社

西區江戶堀上通二丁目
電話 土佐堀五五五二番

名古屋支社

中區南大津町二ノ一
電話 中局 七六〇番

關門支社

門司市港町海浜通
電話 門司 六五二番

福岡支社

天神町 六二五番
電話 福岡 二〇二八番

函館支局

仲濱町 二〇二八番
電話 函館 二〇二八番

青森支局

大町 四二〇番
電話 青森 三四二〇番

仙臺支局

三番丁 一五九番
電話 仙臺 一七四四番

桐生支局

永樂町 三三二番
電話 桐生 二〇五二番

足利支局

雲輪町 二四七二番
電話 足利 八八二番

前橋支局

相生町 三三一番
電話 前橋 一八四四番

新潟支局

西大 二二二番
電話 新潟 三〇六六番

富山支局

總曲輪 二二二番
電話 富山 二二四九番

長野支局

南 六五四番
電話 長野 二二一九番

甲府支局

二十人町 七六番
電話 甲府 二二〇七番

岡谷支局

岡谷市本町通二四四番
電話 岡谷 三〇五九番

松本支局

仲 一九八二番
電話 松本 一九八二番

横濱支局

中區南仲通り三ノ二六
電話 本局 二四二九番

濱松支局

元城 二二二五番
電話 濱松 二二四六番

豊橋支局

花田町 石塚
電話 豊橋 五四六〇番

福井支局

佐久良上二町 九八番
電話 福井 二七七〇番

金澤支局

高岡町 一〇二二番
電話 金澤 一〇五四番

京都支局

上京區橋本町通身丸
電話 上局 五八四九番

和歌山支局

南 訂町 四七六番
電話 和歌山 四七六番

神戸支局

神戶區海岸通五
電話 三宮 一〇二番

姫路支局

東 三宮 一〇二番
電話 姫路 三三三番

岡山支局

東中山下 二二五番
電話 岡山 五一〇九番

尾道支局

十日町 八八二番
電話 尾道 八八二番

高松支局

外 高松町 二二五番
電話 高松 三三〇九番

高知支局

本町 四丁目 三三七番
電話 高知 七六〇番

廣島支局

上 廣島町 二二二番
電話 廣島 五五八四番

松山支局

西 松山 一六三九番
電話 松山 一六三九番

下關支局

東南部 町 三三三番
電話 下關 三三六〇番

大分支局

荷 大分 一六二二番
電話 大分 一六二二番

佐賀支局

松原町 三三五番
電話 佐賀 九一〇番

長崎支局

千馬町 二二二番
電話 長崎 二二二番

熊本支局

行 幸町 二二二番
電話 熊本 一六二二番

鹿兒島支局

泉 鹿兒島 二二二番
電話 鹿兒島 二二二番

臺北支局

大和町 二二二番
電話 臺北 三九九六番

釜山支局

大釜山 四〇四六番
電話 釜山 四〇四六番

京城支局

明治町 四八八番
電話 本局 四八八番

同盟旬報

(毎月三回發行)

定 一 部 卅 五 錢 送料一部
半 年 分 同 五 圓 五 十 錢 壹錢五厘
壹 年 分 同 拾 圓 國內長期
契約は別
社員は別

編輯發行 大川幸之助
兼印刷人 東京市神田區保町一ノ五六番地
印刷所 濱中製版所
東京市京橋區銀座西七丁目一番地
發行所 社団法人 同盟通信社

同盟通信社發行刊物に關する御用はすべて左記宛に御願ひします。

東京市銀座西八ノ九
【同盟通信社別館】
社団法人 同盟通信社出版部
振替 貯金口座
東京八五〇〇〇番

專 用 電 話

營業專用 銀座(57) 一三三二
經理(通稱) 銀座(57) 三三三二
時事(通稱) 銀座(57) 四八七〇
寫真(通稱) 銀座(57) 四九九六
同盟會報專用

國際寫眞新聞

本社の世界「ニュース」網から集る内外寫眞を中心とした寫眞畫報。毎月二回發行。全アト菊倍判五十二頁。一部金五拾錢。一ケ年金九圓。

經濟小冊子

毎年四、五回發行する世界經濟問題の解説。四六版八十頁内外。定價金五拾錢。最新刊「大英帝國の經濟」「世界は何處へ」「金の悲喜劇」

同盟パンフレット

時事問題解説書。四六版七、八十頁内外。隨時發行定價金貳拾錢。最新刊「増税税整は國民にどう響くか」「世相から見た新時代のソ聯邦」

ジャパン・ガイド イド・ガイド

日本商品を全世界で紹介する目的で發行する英文貿易年鑑我生産品數百を網羅して解説す。四六倍判八百頁定價金貳拾五圓。

國際經濟週報

本社に入電した外電、國內經濟「ニュース」を編輯し、之に時事關係記事を盛つた週刊經濟雜誌。毎週木曜日發行。一部金貳拾五錢。一ケ年金拾貳圓五拾錢。

新聞寫眞年鑑

(ジャパン・フォト・アルマナック)全國各新聞社寫眞班の手になるニュース寫眞中心の寫眞年鑑。毎年一回十一月發行。菊倍判總アト二百頁。定價金五圓。

人絹年鑑

レイヨン、ステープルファイバー、バルンに關する綜合辭典で企業家は素より全商業家の好伴侶を以て任ずる。毎年一回四月發行。菊判千五百餘頁總布表紙。定價金五圓。

◎御申込は振替口座東京八五〇〇〇番又は本社各地支社局御利用を!

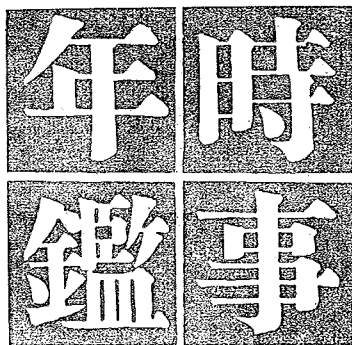
昭和十二年七月廿三日第二種郵便物認可

發行所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地

社同人盟通信社

電話銀座代表番號(二)二二番(六) 振替貯金口座東京八五〇〇〇番

同盟に繼承承目新一し年鑑



昭和十三年版

目下發賣中

本年は特に限定版とし、増刷しません。御用命はお早く最寄の書店へ!

座右の寶庫時事年鑑

何でも判る時事年鑑

四六倍判八四〇頁

定價金二圓五十錢

送料金廿二錢

東京市京橋區銀座西八丁目九番地

同人盟通信社出版部

振替口座東京八五〇〇〇番

電話銀座代表番號(二)二二番(六) 振替貯金口座東京八五〇〇〇番